

iX6800 series
オンラインマニュアル - 取扱説明書 -

はじめにお読みください
本製品で利用できる便利な機能
本製品の基本情報
プリント
困ったときには

目次

はじめにお読みください.	11
オンラインマニュアルの使いかた.	12
商標・ライセンスについて.	13
検索のヒント.	14
操作説明で使用している画面について.	16
本製品で利用できる便利な機能.	17
アプリケーションソフトや本体から利用できる便利な機能.	18
ネットワークを介して利用できる便利な機能.	21
Google Cloud Print を利用して印刷してみよう.	23
Google Cloud Print を利用するための準備.	24
パソコンやスマートフォンから Google Cloud Print を利用して印刷する.	27
リモート UI の使いかた.	29
AirPrint を利用して印刷してみよう.	32
機種別機能一覧.	37
本製品の基本情報.	39
安全ガイド.	40
安全にお使いいただくために.	41
法規制情報.	42
各部の名称と使いかた.	43
各部の名称と役割.	44
前面.	45
背面.	47
内部.	48
本製品の電源について.	49
電源が入っているか確認する.	50
電源を入れる／切る.	51
電源プラグ／電源コードについて.	53
電源プラグを抜く.	54
用紙をセットする.	55
用紙をセットする.	56
はがきに印刷するときの注意.	57
普通紙／写真用紙／はがきをセットする.	58

封筒をセットする.	61
使用できる用紙について.	65
用紙の最大積載枚数.	68
使用できない用紙について.	70
印刷できる範囲.	71
印刷できる範囲について.	72
レター、リーガル、封筒以外のサイズ of 用紙.	73
レター、リーガル.	75
封筒.	76
インクタンクを交換する.	78
インクタンクを交換する.	79
インクの状態を確認する.	85
インクの状態をインクランプで確認する.	86
お手入れ.	88
印刷にかすれやむらがあるときには.	89
お手入れの手順について.	90
ノズルチェックパターンを印刷する.	92
ノズルチェックパターンを確認する.	93
プリントヘッドをクリーニングする.	94
プリントヘッド位置を調整する.	95
パソコンからメンテナンス機能を実行する.	96
パソコンからプリントヘッドをクリーニングする.	97
パソコンから給紙ローラーをクリーニングする.	99
プリントヘッド位置を調整する.	100
パソコンからプリントヘッドの位置を調整する.	101
パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する.	102
パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する.	106
本製品内部をクリーニングする.	107
本製品を清掃する.	108
本製品の外側を清掃する.	109
インクふき取りクリーニングを行う.	110
本製品の設定を変更する.	112
パソコンで設定を変更する.	113
印刷オプションの設定を変更する.	114
よく使う印刷設定を登録する.	115
本製品の電源を操作する.	117

本製品の動作音を抑える.	119
本製品の設定を変更する.	120
本製品の設定を初期化する.	122
ネットワーク接続に関する情報.	123
ネットワーク接続で役立つ情報.	124
工場出荷時初期値（ネットワーク）.	125
パソコンと本製品を USB で接続するときは.	126
セットアップ時に同じ名前のプリンターを検出したときは.	127
他のパソコンに LAN 接続する / USB 接続を LAN 接続に切り換える.	128
本製品のネットワーク設定情報を印刷する.	129
ネットワーク通信について.	132
ネットワーク設定を変更 / 確認する.	133
IJ Network Tool について.	134
[無線 LAN] シートの設定を変更する.	135
WEP の詳細設定を変更する.	137
WPA / WPA2 の詳細設定を変更する.	139
[有線 LAN] シートの設定を変更する.	142
[管理パスワード] シートの設定を変更する.	143
無線 LAN の通信状況を確認する.	144
本製品のネットワーク設定情報を初期化する.	147
設定内容を確認する.	148
IJ Network Tool の画面の説明（ネットワーク接続）.	149
[Canon IJ Network Tool] 画面.	150
[詳細設定] 画面.	154
[無線 LAN] シート.	155
[検出] 画面.	157
[WEP 詳細] 画面.	159
[WPA 詳細] 画面.	160
[WPA2 詳細] 画面.	161
[認証タイプの確認] 画面.	162
[PSK : パスフレーズと動的暗号化の設定] 画面.	163
[設定内容の確認] 画面.	164
[有線 LAN] シート.	165
[管理パスワード] シート.	166
[ネットワーク情報] 画面.	167
[アクセス制限] シート.	168
[アクセス可能な MAC アドレスの編集] 画面 / [アクセス可能な MAC アドレスの追加] 画面	172
[アクセス可能な IP アドレスの編集] 画面 / [アクセス可能な IP アドレスの追加] 画面. . .	173

IJ Network Tool の画面の説明（その他）	175
[Canon IJ Network Tool] 画面	176
[通信状況] 画面	180
[通信状態の測定] 画面	181
[メンテナンス] 画面	183
[カードスロットのセットアップ] 画面	184
[ポートの関連付け] 画面	186
[ネットワーク情報] 画面	187
役立つ情報（ネットワーク）	188
ネットワーク経由でカードスロットを使う	189
ポートが関連付けられていないとき	191
用語について	192
無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意	198
制限事項	199
ファイアウォールについて	200
きれいに印刷するためのヒント集	201
インクについて知っておきたいこと	202
印刷を失敗しないためのポイント	204
用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに	205
印刷を中止するときは	206
使用時の注意	207
いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント	208
本製品を移送するときの注意	209
原稿を印刷するときの注意事項	210
仕様	211
プリント	215
パソコンから印刷してみよう	216
お使いのアプリケーションソフトで印刷する（プリンタードライバー）	217
かんたんな設定で印刷を行う	218
プリンタードライバーでの用紙の設定	220
いろいろな印刷	222
用紙サイズと印刷の向きを設定する	223
部数と印刷順序を設定する	224
とじしろを設定する	226
フチなし全面印刷を行う	228
フィットページ印刷を行う	231
拡大/縮小印刷を行う	233

割り付け印刷を行う.	236
分割/ポスター印刷を行う.	238
冊子印刷を行う.	241
両面印刷を行う.	243
スタンプ付き、背景付き印刷を行う.	245
スタンプを登録する.	248
背景として使用する画像データを登録する.	251
封筒に印刷する.	254
はがきに印刷する.	257
印刷前に印刷結果を表示する.	259
用紙の縦横サイズを設定する（ユーザー定義用紙）.	260
印刷ドキュメントの編集や印刷履歴の再印刷を行う.	262
印刷品質の変更や画像データの補正.	266
印刷品質を設定する（ユーザー設定）.	267
カラーの原稿をモノクロで印刷する.	269
色補正の方法を指定する.	271
画像データに適した写真印刷を行うには.	273
プリンタードライバーで色の補正を行う.	274
ICC プロファイルを使用して印刷する.	276
ICC プロファイルの見かた.	279
カラーバランスを調整する.	280
パターンを見て、カラーバランスを調整する（プリンタードライバー）.	282
明るさを調整する.	286
濃度を調整する.	288
コントラストを調整する.	290
パターンを見て、濃度/コントラストを調整する（プリンタードライバー）.	292
プリンタードライバーの概要.	296
Canon IJ プリンタードライバー.	297
プリンタードライバーの設定画面の開きかた.	298
Canon IJ ステータスマニタ.	300
パソコンでインクの状態を確認する.	301
Canon IJ プレビュー.	302
不要になった印刷ジョブを削除する.	303
使用上の注意（プリンタードライバー）.	304
プリンタードライバーの画面説明.	306
[クイック設定] シートの画面説明.	307
[基本設定] シートの画面説明.	313
[ページ設定] シートの画面説明.	319
[ユーティリティ] シートの画面説明.	330

Canon IJ プレビューの画面説明.	337
Canon IJ XPS プレビューの画面説明.	340
Canon IJ ステータスマニタの画面説明.	348
プリンタードライバーの更新.	351
最新のプリンタードライバーを入手する.	352
不要になったプリンタードライバーを削除する.	353
プリンタードライバーをインストールする前に.	354
プリンタードライバーをインストールする.	355
困ったときには.	356
ネットワークに関するトラブル.	357
本製品をネットワーク接続で使用中のトラブル.	358
本製品が突然使えなくなった.	359
Canon IJ ステータスマニタでインク残量が表示されない.	362
印刷に時間がかかる.	363
アクセスポイントを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった.	364
ネットワーク上にプリンターが見つからない.	365
セットアップのときにネットワーク上にプリンターが見つからない.	366
無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 1)	367
無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 2)	368
無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 3)	369
有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 1)	370
有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 2)	371
有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 3)	372
無線 LAN 接続でプリンターが検出されない.	373
有線 LAN 接続でプリンターが検出されない.	375
ネットワークに関するその他のトラブル.	376
アクセスポイント名、SSID、ネットワークキーを忘れてしまった／わからない.	377
ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された.	379
本製品に設定した管理パスワードを忘れてしまった.	380
ネットワークに関する設定を調べたい.	381
本製品の LAN 設定を購入時に戻して初期設定状態に戻す方法.	383
印刷に関するトラブル.	384
印刷が始まらない.	385
用紙がつまった.	388
用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する.	389
印刷が途中で止まる.	392

印刷品質に関するトラブル	393
印刷結果に満足できない	394
最後まで印刷できない	395
白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る	396
罫線がずれる	399
罫線が欠けるまたは印刷されない	400
画像が欠けるまたは印刷されない	401
インクがにじむ／用紙が反る	402
印刷面が汚れる／こすれる	403
用紙の裏面が汚れる	406
画像の横に縦線パターンが印刷される	407
色むらや色すじがある	408
インクが出ない	410
本体に関するトラブル	411
電源が入らない	412
電源が自動的に切れてしまう	413
USB 接続がうまくいかない	414
USB 接続で通信ができない	415
プリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない	416
プリンター状態の確認画面が表示されない	417
インストール／ダウンロードに関するトラブル	418
プリンタードライバーがインストールできない	419
Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）を起動できない（メニューが表示されない）	422
ネットワーク環境でプリンタードライバーをバージョンアップする方法がわからない	423
IJ Network Tool をアンインストールしたい	424
エラー表示／メッセージについて	425
トラブルが発生したときは	426
メッセージが表示されている	429
トラブルが解決しないときは	434
サポート番号一覧	435
サポート番号一覧（用紙がつまった場合）	436
1300	437
本製品の内部で用紙がつまった	439
名刺サイズの内紙がつまった	443
それ以外のとき	444

1000.	446
1200.	447
1250.	448
1401.	449
1403.	450
1405.	451
1410.	452
1411.	453
1412.	454
1413.	455
1414.	456
1600.	457
1660.	458
1680.	459
1681.	460
1683.	461
1684.	462
1688.	463
1700.	464
1701.	465
2100.	466
2101.	467
2102.	468
2103.	469
2500.	470
4100.	471
4103.	472
5100.	473
5101.	474
5200.	475
5400.	476
5700.	477
5B00.	478
5B01.	479

5C00.	480
5C20.	481
6000.	482
6001.	483
6500.	484
6502.	485
6800.	486
6801.	487
6900.	488
6901.	489
6902.	490
6910.	491
6911.	492
6920.	493
6921.	494
6930.	495
6931.	496
6932.	497
6933.	498
6940.	499
6941.	500
6942.	501
6943.	502
6944.	503
6945.	504
6946.	505
6A80.	506
6A81.	507
6A90.	508
B200.	509
C000.	510

はじめにお読みください

- ➔ [オンラインマニュアルのご利用について](#)
- ➔ [印刷方法](#)

オンラインマニュアルのご利用について

- オンラインマニュアル（以下、本マニュアルと呼ぶ）に掲載されている文章や写真、画像の全部または一部について、複製・転用・転載などを行うことはできません。
- キヤノンは、本マニュアルの掲載情報の変更や削除などを、原則としてお客様への予告なしに行います。また、止むを得ない事由により、本マニュアルの公開を中断あるいは中止させていただくことがあります。キヤノンは本マニュアルの情報変更、削除、公開の中断、中止により、お客様に生じたいかなる損害についても責任を負いません。
- 本マニュアルの内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
- 本マニュアルは、原則として製品発売当初の内容を記載しています。
- 本マニュアルでは、キヤノンが発売したすべての製品のマニュアルを公開していません。本マニュアルに記載がない製品をご使用の場合は、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

印刷方法


本マニュアルを印刷する場合は、お使いのウェブブラウザの印刷機能をご使用ください。

背景色や画像を印刷したい場合は、以下の手順で設定してください。

▶▶▶ 参考

- Windows 8 をご使用の場合、デスクトップ版で印刷してください。

• Internet Explorer 9/10 をご使用の場合

1.  (ツール) → [印刷] → [ページ設定...] の順に選択
2. [背景の色とイメージを印刷する] にチェックマークを付ける

• Internet Explorer 8 をご使用の場合

1. Alt キーを押してメニューを表示
または [ツール] から [ツールバー] → [メニューバー] の順に選択してメニューを表示
2. [ファイル] メニューから [ページ設定...] を選択
3. [背景の色とイメージを印刷する] にチェックマークを付ける

• Mozilla Firefox をご使用の場合

1. Alt キーを押してメニューを表示
または [Firefox] をクリックし、[オプション] の右矢印から [メニューバー] を選択してメニューを表示
2. [ファイル] メニューから [ページ設定...] を選択
3. [書式とオプション] の [背景色と背景画像も印刷] にチェックマークを付ける

オンラインマニュアルの使いかた

本文中の記号

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

重要

守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、かならずお読みください。

参考

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

基本

お使いの製品の基本的な操作について説明しています。

参考

- お使いの製品によって、アイコンは異なる場合があります。

タッチ機能対応のデバイスをお使いのかた

タッチ操作の場合、本文中の「右クリック」を OS の設定に合わせて読み替える必要があります。たとえば、お使いの OS で「長押し」に設定している場合は、「右クリック」を「長押し」に読み替えてください。

商標・ライセンスについて

- Microsoft は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS、AirMac、Bonjour、iPad、iPhone、iPod touch および Safari は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。AirPrint、AirPrint ロゴは、Apple Inc.の商標です。
- IOS は、米国および他の国々で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Google Cloud Print、Google Chrome、Android、Google Play および Picasa は、Google Inc.の登録商標または商標です。
- Adobe、Photoshop、Photoshop Elements、Lightroom および Adobe RGB、Adobe RGB (1998) は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Photo Rag は、Hahnemühle FineArt GmbH の商標です。
- DCF は、(社) 電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- らくらく無線スタートは、NEC アクセステクニカ株式会社の登録商標です。

▶▶▶ 参考

- Windows Vista の正式名称は、Microsoft Windows Vista operating system です。

検索ウィンドウにキーワードを入力し、（検索）をクリックしてください。

本マニュアル内の目的のページを検索することができます。

入力例："（お使いの製品の機種名） 用紙のセット"、"（お使いの製品の機種名） 1008"

検索のヒント

検索ウィンドウにキーワードを入力して、目的のページを検索することができます。



参考

- 表示される画面は異なる場合があります。

- 機能を検索したい

お使いの製品の機種名 + 知りたい機能のキーワードを入力

<例>用紙のセット方法を知りたい場合

検索ウィンドウに"（お使いの製品の機種名） 用紙のセット"を入力し検索

- エラーを解決したい

お使いの製品の機種名 + サポート番号を入力

<例>以下のエラー画面が表示された場合

検索ウィンドウに"（お使いの製品の機種名） 1008"を入力し検索



▶▶▶ 参考

- お使いの製品によって、表示される画面が異なります。

• アプリケーションソフトの機能を検索したい

お使いのアプリケーションソフト名 + 知りたい機能のキーワードを入力

<例>My Image Garden のコラージュ印刷について操作手順を知りたい場合
検索ウィンドウに"My Image Garden コラージュ"を入力し検索

• 参照先のページを検索したい

お使いの機種名 + 参照先のページタイトルを入力*

* 機能も入力すると、より参照先のページを見つけやすくなります。

<例>スキャンの操作手順ページに以下のように記載されている参照先のページを閲覧したい場合
「詳しくは、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種の「[色の設定] シート」を参照してください。」

検索ウィンドウに" (お使いの製品の機種名) スキャン [色の設定] シート"を入力し検索

操作説明で使用している画面について

本マニュアルでは、おもに Windows 8 operating system（以降、Windows 8）をお使いの場合に表示される画面で説明しています。

本製品で利用できる便利な機能

本製品では、以下のような便利な機能をご利用いただけます。
いろいろな機能を活用して、快適なフォトライフをお楽しみください。

- ▶ [ネットワークを介して利用できる便利な機能](#)



スマートフォンなどのデバイスやウェブ上のサービスと連携することでさらに便利に印刷できます。

- ▶ [アプリケーションソフトや本体から利用できる便利な機能](#)



コラージュなどの作品をかんたんに作成したり、素敵な印刷用素材をダウンロードしたりして印刷できます。

アプリケーションソフトや本体から利用できる便利な機能

本製品では、アプリケーションソフトや本体から以下のような便利な機能をご利用いただけます。

- [かんたん写真印刷](#)
- [コンテンツ素材をダウンロード](#)

アプリケーションソフトを使ってかんたん写真印刷

かんたん画像整理

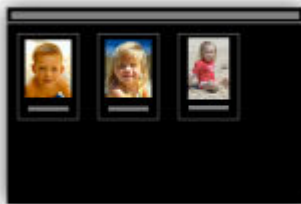
My Image Garden（マイ・イメージ・ガーデン）では、写真に登場人物の名前やイベントを登録することができます。

フォルダーごとの表示はもちろん、カレンダーやイベント、人物ごとの表示もできるので、写真の整理がかんたんにできます。あとで写真を探すときにも、目的の写真が見つかりやすくなります。

<カレンダービュー>



<人物ビュー>



おすすめの作品をスライドショーで表示

写真に登録された情報をもとに、Quick Menu（クイック・メニュー）がパソコン内の写真を自動で選んで、コラージュやカードなどおすすめの作品を作成してくれます。作成された作品はスライドショーで表示されます。



気に入った作品があれば、わずか 2 ステップでかんたんに印刷できます。

1. Quick Menu の Image Display (イメージ・ディスプレイ) で印刷したい作品を選択
2. My Image Garden で作品を印刷



写真を自動配置

テーマに合わせて選択した写真を自動配置してくれるので、かんたんに素敵な作品に仕上がります。



そのほかの多彩な機能

My Image Garden には、そのほかにもたくさんの便利な機能があります。

詳しくは、「My Image Garden でできること」を参照してください。

バリエーション豊かなコンテンツ素材をダウンロード

クリエイティブパーク

すべての印刷素材が無料でダウンロードできる「印刷素材集サイト」です。

季節に合わせたカードや紙のパーツを組み立てて作るペーパークラフトなど、さまざまなコンテンツが用意されています。

Quick Menu からかんたんにアクセスできます。

クリエイティブパーク プレミアム

プレミアムコンテンツ対応の機種を使用しているお客様が、専用の印刷用素材をダウンロードできるサービスです。

My Image Garden から、かんたんにプレミアムコンテンツをダウンロードできます。ダウンロードしたプレミアムコンテンツは、そのまま My Image Garden で印刷できます。

プレミアムコンテンツをダウンロードするには、対応プリンターの全色にキヤノン純正インクタンク/インクカートリッジが取り付けられている必要があります。



参考

- 本ページに掲載しているプレミアムコンテンツのデザインは、予告なく変更される可能性があります。

ネットワークを介して利用できる便利な機能

本製品では、以下のような便利な機能をご利用いただけます。

いろいろな機能を活用して、さらに快適なフォトライフをお楽しみください。

重要

- 国や地域によっては、ご利用になれない機能があります。

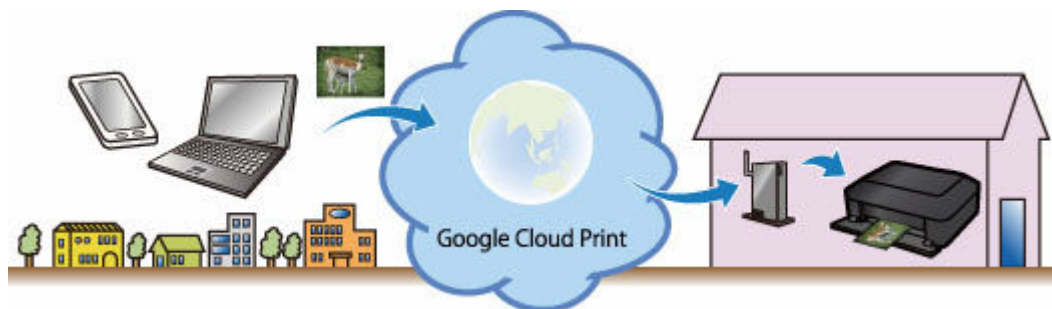
- ➔ [Google Cloud Print で印刷](#)
- ➔ [iPad/iPhone/iPod touch から直接印刷](#)
- ➔ [リモート UI で離れたところからプリンターを管理](#)
- ➔ [PIXUS Print \(PIXUS Printing Solutions\) でスマートフォンからかんたん印刷](#)
- ➔ [Windows RT での印刷](#)

Google Cloud Print でいろいろな環境から印刷

本製品は Google Inc.が提供するサービス Google Cloud Print に対応しています。

Google Cloud Print を利用すると、Google Cloud Print に対応したアプリやサービスで、どこからでも印刷できます。

詳しくは、「[Google Cloud Print を利用して印刷してみよう](#)」を参照してください。



Apple AirPrint で iPad/iPhone/iPod touch から直接印刷

本製品は、Apple iOS デバイスの AirPrint 機能に対応しています。

iPad/iPhone/iPod touch から E メール、写真、ウェブページなどを、無線 LAN を使用して本製品で直接印刷できます。

詳しくは、「[AirPrint を利用して印刷してみよう](#)」を参照してください。



リモート UI で離れたところからプリンターを管理

リモート UI では、パソコンやスマートフォンから本製品の設定、状態確認、メンテナンスを行うことができます。

ネットワークを介して、離れたところから本サービスを利用することができるので、外出先でプリンターの情報を確認することも可能です。

詳しくは、「[リモート UI の使いかた](#)」を参照してください。

PIXUS Print (PIXUS Printing Solutions) でスマートフォンからかんたん印刷

PIXUS Print を使えば、スマートフォンに保存した写真を、ワイヤレスでかんたんに印刷できます。

また、スキャンしたデータ (PDF または JPEG) を、パソコンを使わずにスマートフォンで直接受け取ることもできます。

PIXUS Print は App Store や Google Play からダウンロードできます。



Windows RT での印刷

Windows RT をご使用の場合は、本製品をネットワークに接続するだけでかんたんに印刷することができます。

ネットワークへの接続方法については、こちらを参照してください。

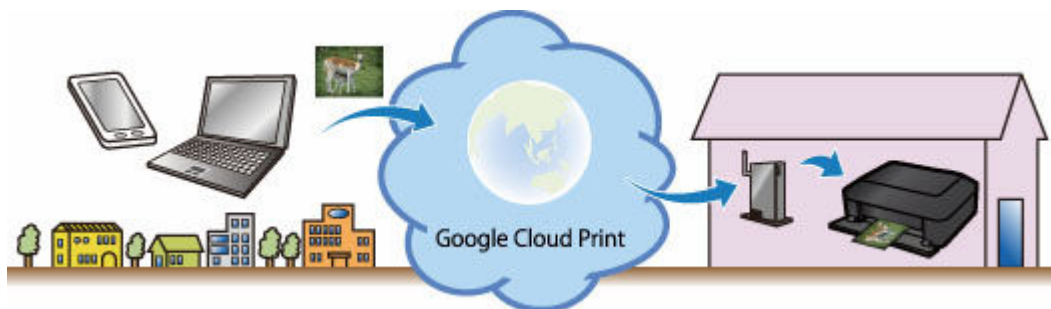
接続が完了すると、印刷時の詳細設定ができるソフトウェア「Canon Inkjet Print Utility」が自動でダウンロードされます。

Canon Inkjet Print Utility を使えば、プリンターの状態を確認したり、詳細な印刷設定を行ったりすることができます。(お使いの環境やプリンターとの接続方法によって使用できる機能は異なります。)

Google Cloud Print を利用して印刷してみよう

本製品は Google Inc.が提供するサービス Google Cloud Print™に対応しています。

Google Cloud Print を利用すると、Google Cloud Print に対応したアプリやサービスで、どこからでも印刷できます。



1. [Google Cloud Print を利用するための準備](#)
2. [パソコンやスマートフォンから Google Cloud Print を利用して印刷する](#)

重要

- 本製品を登録するときや Google Cloud Print を利用して印刷するときは、本製品が LAN 接続されていて、LAN 環境がインターネットに接続されている必要があります。また、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。
- お客様がお住まいの国と地域によっては、この機能をご利用になれない場合があります。

Google Cloud Print を利用するための準備

Google Cloud Print を利用して印刷するには、事前に Google アカウントを取得し、Google Cloud Print に本製品を登録する必要があります。

➡ [Google アカウントを取得する](#)

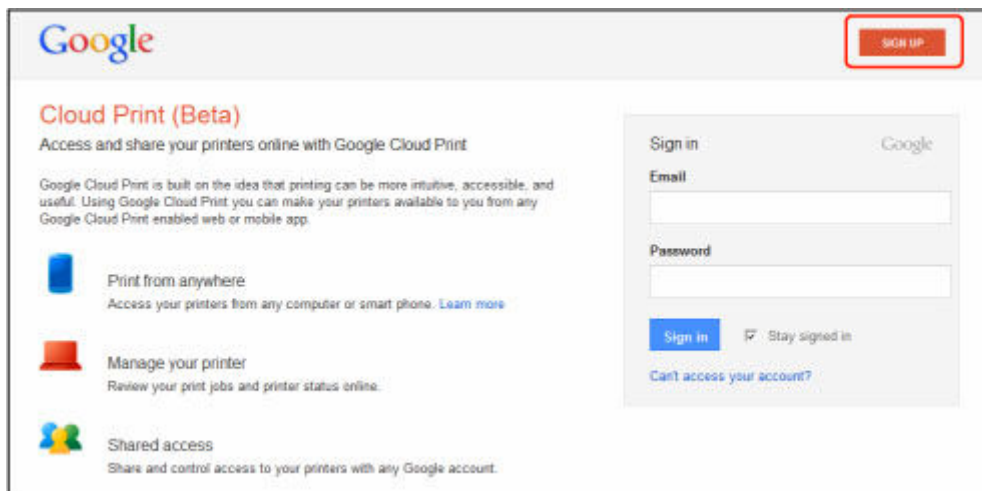
すでに Google アカウントをお持ちの場合は、本製品の登録を行ってください。

➡ [Google Cloud Print に本製品を登録する](#)

Google アカウントを取得する

Google Cloud Print に本製品を登録するために、最初に Google アカウントを取得します。

パソコンなどのウェブブラウザで Google Cloud Print のウェブサイトアクセスして、必要な情報の登録を行ってください。



*上の表示画面は変更される可能性があります。

Google Cloud Print に本製品を登録する

本製品を Google Cloud Print に登録します。

本製品を登録する途中、パソコンなどのウェブブラウザを使用して認証処理を行います。また、認証処理を行うときは認証先の URL を本製品から印刷しますので、A4 サイズの普通紙をご用意ください。

重要

- 本製品を登録するときや Google Cloud Print を利用して印刷するときは、本製品が LAN 接続されていて、LAN 環境がインターネットに接続されている必要があります。また、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。
- 本製品の所有者が変わる場合は、[Google Cloud Print から本製品の登録を削除](#)してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する

お使いの機種に液晶モニターがある場合

2. ホーム画面から [セットアップ] (または操作パネルからセットアップボタン) を選ぶ

3. [Web サービス設定] → [Web サービス接続設定] → [Google Cloud Print 設定] ([GoogleCloudPrint]) → [Google Cloud Print への登録] ([本サービスへの登録]) を選ぶ

▶▶▶ 参考

- すでに Google Cloud Print に本製品を登録している場合は、再登録の確認メッセージが表示されます。

4. 本製品を登録するか確認するメッセージが表示されたら [はい] を選ぶ

5. Google Cloud Print の印刷設定で表示する言語を選ぶ

認証先 URL の印刷確認メッセージが表示されます。

6. A4 サイズの普通紙をセットし、OK を選ぶ

認証先の URL が印刷されます。

7. 認証先の URL が印刷されたことを確認したら [はい] を選ぶ

8. パソコンなどのウェブブラウザを使用して認証処理を行う

パソコンなどのウェブブラウザで認証先の URL にアクセスし、表示される内容に従って認証処理を行ってください。

▶▶▶ 参考

- 事前に取得した Google アカウントを利用して、認証処理を行います。

9. 本製品の液晶モニターに登録完了のメッセージが表示されたら、OK を選ぶ

正しく登録されたら、登録内容が表示されます。登録が完了したら、[Google Cloud Print を利用して印刷を行う](#)ことができます。

正しく登録されずエラーメッセージが表示された場合は、OK を押してください。認証先 URL の印刷確認メッセージが表示されますので、認証先 URL を印刷してから、もう一度認証処理を行ってください。

お使いの機種に液晶モニターがない場合

2. [リモート UI の起動](#)

3. [Google Cloud Print 設定] → [Google Cloud Print への登録] を選ぶ

▶▶▶ 参考

- すでに Google Cloud Print に本製品を登録している場合は、再登録の確認メッセージが表示されます。

4. 本製品を登録するか確認するメッセージが表示されたら [はい] を選ぶ

5. Google Cloud Print の印刷設定で表示する言語を選び [認証処理] を選ぶ

6. 登録完了のメッセージが表示されたら、OK を選ぶ

Google Cloud Print から本製品を削除する

本製品の所有者が変わる場合や、本製品を登録し直す場合は、以下の手順で Google Cloud Print から本製品を削除してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する

お使いの機種に液晶モニターがある場合

2. ホーム画面から [セットアップ] (または操作パネルからセットアップボタン) を選ぶ
3. [Web サービス設定] → [Web サービス接続設定] → [Google Cloud Print 設定] ([GoogleCloudPrint]) → [Google Cloud Print から削除] ([本サービスから削除]) を選ぶ
4. 本製品を削除するか確認するメッセージが表示されたら [はい] を選ぶ

お使いの機種に液晶モニターがない場合

2. [リモート UI の起動](#)
3. [Google Cloud Print 設定] → [Google Cloud Print から削除] を選ぶ
4. 本製品を削除するか確認するメッセージが表示されたら [はい] を選ぶ

パソコンやスマートフォンから Google Cloud Print を利用して印刷する

Google Cloud Print を利用して印刷データを送信すると、本製品の電源が入っていれば、本製品は自動的に印刷データを受信して印刷します。

パソコンやスマートフォンなどの外部機器から Google Cloud Print を利用して印刷するときは、あらかじめ用紙を本製品にセットしてください。

Google Cloud Print を利用して印刷データを送信する

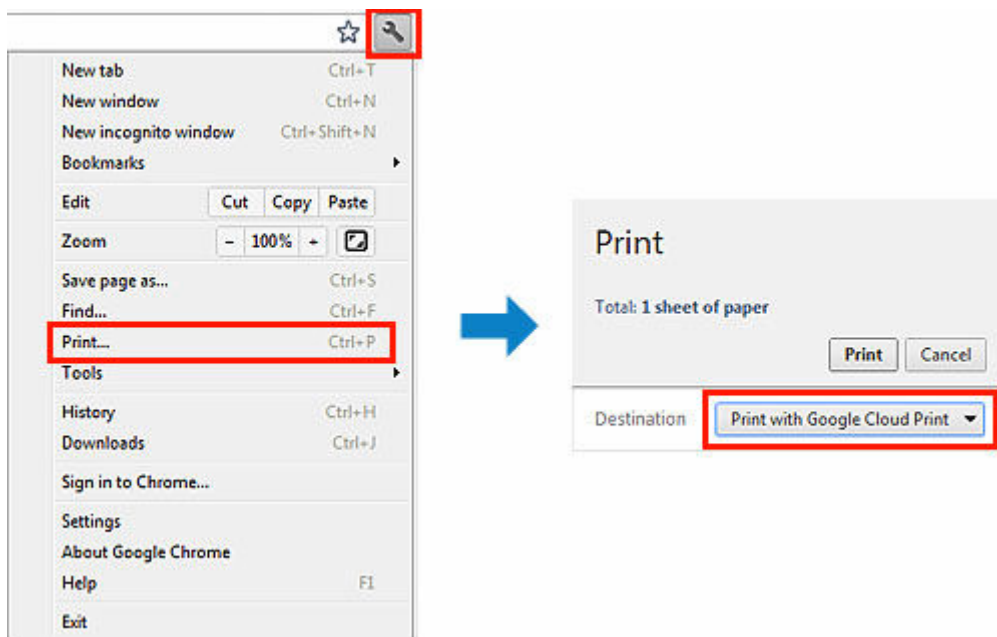
1. 本製品の電源が入っていることを確認する

▶▶▶ 参考

- 外出先から印刷データを送信する場合は、あらかじめ本製品の電源を入れておいてください。

2. パソコンやスマートフォンから印刷データを送信する

下の図は、Google Cloud Print が利用できるウェブブラウザから印刷するときの画面の例です。Google Cloud Print に対応したアプリやサービスによって印刷するときの画面は異なります。



Google Cloud Print を利用するための準備が整っていて、本製品の電源が入っていると、本製品は自動的に印刷データを受信して印刷します。

▶▶▶ 参考

- 通信状況によっては、印刷開始まで時間がかかる、または印刷データを受信できない場合があります。
- 本製品を操作しているときやエラーが発生しているなど、本製品の状態によっては Google Cloud Print を利用して印刷している途中で印刷が中止される場合があります。印刷を再開するときは本製品の状態を確認してから、再度 Google Cloud Print を利用して印刷してください。
- 印刷設定について：
 - 用紙の種類として普通紙以外を選んだ場合、または用紙のサイズとして A4 サイズ/レターサイズ/B5 サイズ*/A5 サイズ*以外を選んだ場合は、両面印刷設定を選んでいても、片面で印刷されます。(*用紙のサイズは、お使いの機種によって異なります。対応する用紙のサイズについて

は、オンラインマニュアルのホームからお使いの機種種の「自動両面印刷でうまく印刷できない」を参照してください。）

- 用紙の種類として普通紙を選んだ場合、または用紙のサイズとして B5 サイズ/A5 サイズを選んだ場合は、フチなし印刷設定を選んでいても、フチありで印刷されます。
- 印刷データによっては、印刷イメージと印刷結果が異なる場合があります。
- 印刷指示をする端末によっては、Google Cloud Print を利用して印刷データを送信するときに印刷設定ができない場合があります。

Google Cloud Print からすぐに印刷したいときには

データの自動受信ができなかったときや、データ送信後すぐに印刷を開始したいときは、手動で問い合わせを行い、印刷を開始することもできます。

以下の手順で、問い合わせを行います。

▶▶▶ 重要

- この機能は機種によっては対応していません。ご使用の機種がこの機能に対応しているかどうかは、[機種別機能一覧](#) (Google Cloud Print) を参照してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する
2. ホーム画面から [セットアップ] (または操作パネルからセットアップボタン) を選ぶ
3. [Web サービス問い合わせ] を選ぶ

▶▶▶ 参考

- Google Cloud Print に本製品を登録していないときは、[Web サービス問い合わせ] が表示されません。
[Google Cloud Print に本製品を登録](#)してください。

お使いの機種種の液晶モニターがカラーの場合

4. [Google Cloud Print から印刷] を選ぶ
問い合わせを行うか確認する画面が表示されます。
5. [はい] を選ぶ
印刷データがある場合は、受信して印刷を開始します。

お使いの機種種の液晶モニターがモノクロの場合

4. [GoogleCloudPrint] を選ぶ
5. OK ボタンを押す
サーバーに接続し、印刷データがある場合は印刷します。

リモート UI の使いかた

パソコンやスマートフォンなどから、プリンター情報を確認したり、ユーティリティ機能を実行したりすることができるサービスです。

また、キヤノンが提供する便利なウェブサービスもご利用いただけます。



プリンターの IP アドレスを確認する



本サービスをご利用になるには、はじめに本製品の操作パネルから、本製品の IP アドレスを確認してください。

重要

- 本製品の IP アドレスを確認するときやリモート UI を利用するときは、本製品が LAN 接続されていて、LAN 環境がインターネットに接続されている必要があります。また、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

1. 本製品の電源が入っていることを確認する

お使いの機種に液晶モニターがある場合

2. ホーム画面から、 [セットアップ] →  [本体設定] → [LAN 設定] → [LAN 設定情報の確認] → [無線 LAN 設定表示] または [有線 LAN 設定表示] を選んで、表示された画面から IP アドレスを確認する

▶▶▶ 参考

- IP アドレスを印刷する場合は、A4 サイズの普通紙を 1 枚セットした後、ホーム画面から、



[セットアップ]



[本体設定]

→ [LAN 設定] → [LAN 設定情報の確認]
→ [LAN 設定情報印刷] と順に選んでください。

お使いの機種に液晶モニターがない場合

2. A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする
3. エラーランプが 6 回点滅するまで、ストップボタンを長押しする
4. ボタンを離す
ネットワーク設定情報の印刷が開始されます。

リモート UI の起動

本製品の液晶モニターから確認した IPv4 アドレスをウェブブラウザで直接入力し、リモート UI を起動します。

1. お使いのパソコン、またはスマートフォン・タブレット端末のウェブブラウザを開き、下記 URL を入力する
`http:// <Printer IP address>`
「<Printer IP address>」の箇所には、「プリンターの IP アドレスを確認する」で確認した IP アドレスを入力してください。
2. ユーザー名、管理者パスワードを入力
認証画面が表示されたら、[ユーザー名]、[パスワード] を入力してください。
[ユーザー名] : ADMIN
[パスワード] : 「管理用のパスワードについて」を参照してください。

▶▶▶ 参考

- [ユーザー名] はお使いのブラウザによって、表示が異なる場合があります。

3. リモート UI の起動
リモート UI が起動し、トップ画面が表示されます。



[プリンター情報]

プリンターのインク残量、ステータス、エラーの詳細情報などを表示します。

また、インク購入サイトやサポートページに接続し、ウェブサービスを利用することができます。

[ユーティリティ]

クリーニングなど、本製品のユーティリティ機能を設定し実行することができます。

[AirPrint 設定]

位置情報など Apple AirPrint の設定を行うことができます。

[Google Cloud Print 設定]

Google Cloud Print へ本製品の登録と削除を行うことができます。

[ファームウェアのアップデート]

ファームウェアのアップデートやバージョン情報の確認などを行うことができます。

[取扱説明書]

オンラインマニュアルを表示します。

[Network Configuration]

ネットワークの設定を表示します。

AirPrint を利用して印刷してみよう

AirPrint を使用して、お使いの iPad、iPhone、iPod touch からキヤノン製プリンターに無線で印刷する方法について説明します。

AirPrint では、写真、Eメール、ウェブページ、文書などを、プリンタードライバーをインストールせず Apple 機器から直接印刷することができます。



お使いの環境を確認する

はじめに、お使いの環境を確認してください。

• AirPrint の動作環境

AirPrint を使用する場合は、最新バージョンの iOS がインストールされた次のいずれかの Apple デバイスが必要です。

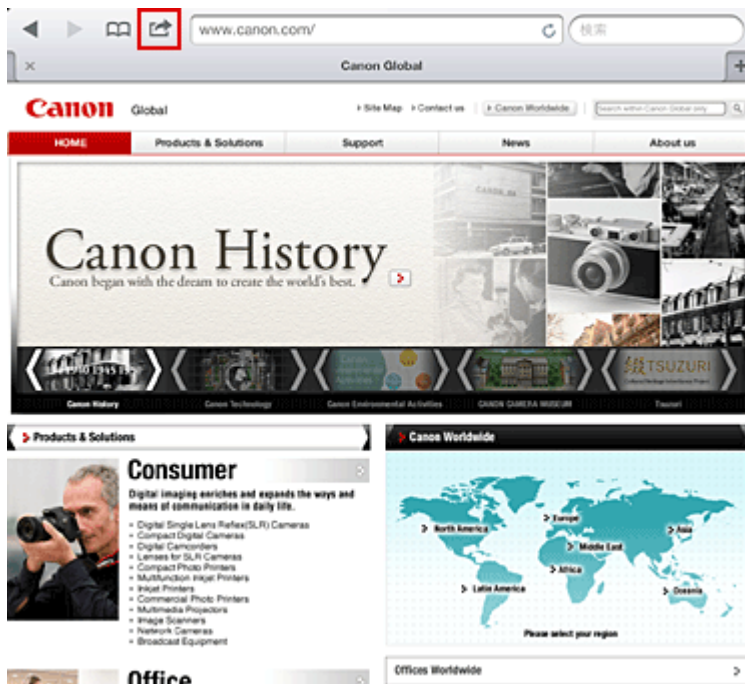
- iPad（すべてのモデル）
- iPhone（3GS 以降）
- iPod touch（第 3 世代以降）

• ネットワーク環境

Apple 製機器（iPad/iPhone/iPod touch）と本製品は、同一の Wi-Fi ネットワーク上に接続されている必要があります。

AirPrint で印刷する

1. 本製品の電源が入っていて、LAN 接続されていることを確認
2. お使いの Apple 製機器のアプリで、操作アイコンをタップしてメニューオプションを表示



3. メニューオプションから [プリント] をタップ



4. [プリンタオプション] から、お使いの機種名を選ぶ

重要

- 一部のアプリでは、AirPrint に対応していないため、[プリンタオプション] が表示されない場合があります。プリンターオプションが利用できない場合は、そのアプリから印刷することはできません。

参考

- プリンターオプションは、使用するアプリや、お使いの機種によって異なります。通常、[プリント] をタップし、機種名を選んで表示されるプリンターオプションは、最大で、次の4つが存在します。

- プリンター：お使いの無線 LAN 接続で利用可能な機種を選びます。
- 部数：印刷部数を選びます。
- 両面印刷：両面印刷に対応している機種の場合、[オン] または [オフ] を選ぶことができます。
- 範囲：ページ範囲は、PDF などの特定のアプリやファイルの種類でのみ利用可能です。

5. [1 部] の隣の、[+] または [-] を必要な印刷部数に応じてクリック
6. [両面印刷] の隣の [オン] をクリックして両面印刷を有効にするか、[オフ] をクリックして両面印刷を無効にする
7. PDF など複数のページがあるファイルを印刷する場合、[範囲] をクリックして [すべてのページ] をクリックするか、印刷したいページの範囲を選ぶ
8. [プリント] をタップ

印刷を実行すると、設定どおりに印刷を行います。

用紙のサイズ

AirPrint では Apple 製機器で使用しているアプリ、AirPrint を使用する地域に応じて用紙サイズは自動的に選ばれます。

Apple の写真アプリでは、日本では L 判がデフォルト用紙サイズとなり、それ以外の国や地域では 4"x6" または KG がデフォルト用紙サイズとなります。

Apple の Safari から印刷する場合、米国地域などではレターサイズがデフォルト用紙サイズとなり、日本や欧州などでは A4 がデフォルト用紙サイズとなります。

重要

- お使いのアプリによって、使用できる用紙サイズが異なります。

印刷状況を確認する

印刷中、最近使用したアプリの一覧に [プリント] のアイコンが表示され、印刷の進行状況を確認することができます。

最近使用したアプリの一覧を表示するには、Apple 製機器の [ホーム] ボタンを 2 回押します。[プリント] アイコンが [ホーム] 画面の下に表示されます。



印刷ジョブを削除する

AirPrint で印刷ジョブを削除するには、次の 2 つの方法があります。

- 本製品からの場合：お使いの機種に液晶モニターがある場合、本製品の操作パネルを使用して、印刷ジョブをキャンセルします。
お使いの機種に液晶モニターがない場合、本製品のストップボタンを押して、印刷ジョブをキャンセルします。
- Apple 製機器からの場合：Apple 製機器の [ホーム] ボタンを 2 回押します。[プリント] アイコンをタップし、印刷ジョブの一覧を表示させます。キャンセルする印刷ジョブをタップし、[プリントをキャンセル] をタップします。

AirPrint のトラブルシューティング

印刷ができない場合は、以下を確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。本製品の電源が入っている場合は、電源を入れ直して問題が解決するか確認してください。
2. 本製品が、iOS 搭載機器と同一ネットワークのサブネットに LAN 接続されていることを確認します。
3. 本製品にセットされている用紙やインクが十分であることを確認します。
4. お使いの機種に液晶モニターがある場合、液晶モニターに何もエラーメッセージが表示されていないことを確認します。

トラブルが解決しない場合は、パソコンからプリンタードライバーを使用して印刷を行い、本製品で正常に印刷できるか確認してください。

印刷できない場合は、お使いの機種のオンラインマニュアルを参照してください。

▶▶ 参考

- 本製品の電源が入ってから無線 LAN 接続で通信できるようになるまで、数分かかる可能性があります。本製品が無線ネットワークに接続されていることを確認してから、印刷を試してください。
- 本製品の Bonjour が無効の場合は、AirPrint を使用することができません。本製品の LAN 設定を確認し、Bonjour を有効にしてください。

▶▶ 参考

- 説明文で使用している画面は、お使いの Apple 製機器、アプリによって異なる場合があります。

機種別機能一覧

- ➔ [MG series](#)
- ➔ [MX series](#)
- ➔ [E series](#)
- ➔ [P series](#)
- ➔ [iP series](#)
- ➔ [iX series](#)

MG series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
MG7100	○	○	○
MG6500	○	○	○
MG6400	○	○	○
MG5500	○	○	○
MG3500	×	○	×
MG2500	×	×	×
MG2400	×	×	×

MX series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
MX920	○	○	×
MX720	○	○	×
MX530	×	○	○
MX520	×	○	×
MX470	×	○	×
MX450	×	×	×
MX390	×	×	×

E series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
E610	×	×	×
E560	×	○	×
E400	×	×	×

P series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
P200	×	×	×

iP series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
iP8700	×	○	×
iP2800	×	×	×

iX series

機種名	メールからプリント	Google Cloud Print	Canon Inkjet Cloud Printing Center
iX6800	×	○	×
iX6700	×	×	×

本製品の基本情報

- ▶ **安全ガイド**
 - 安全にお使いいただくために
 - 法規制情報
- ▶ **各部の名称と使いかた**
 - 各部の名称と役割
 - 本製品の電源について
- ▶ **用紙をセットする**
 - 用紙をセットする
- ▶ **インクタンクを交換する**
 - インクタンクを交換する
 - インクの状態を確認する
- ▶ **お手入れ**
 - 印刷にかすれやむらがあるときには
 - パソコンからメンテナンス機能を実行する
 - 本製品を清掃する
- ▶ **本製品の設定を変更する**
 - パソコンで設定を変更する
 - 本製品の設定を初期化する
- ▶ **ネットワーク接続に関する情報**
 - ネットワーク接続で役立つ情報
- ▶ **ネットワーク通信について**
 - ネットワーク設定を変更／確認する
 - IJ Network Tool の画面の説明（ネットワーク接続）
 - IJ Network Tool の画面の説明（その他）
 - 役立つ情報（ネットワーク）
- ▶ **きれいに印刷するためのヒント集**
 - インクについて知っておきたいこと
 - 印刷を失敗しないためのポイント
 - 用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに
 - 印刷を中止するときは
 - 使用時の注意
 - いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント
 - 本製品を移送するときの注意
- ▶ **原稿を印刷するときの注意事項**
- ▶ **仕様**

安全ガイド

- ▶ [安全にお使いいただくために](#)
- ▶ [法規制情報](#)

安全にお使いいただくために

設置場所について

- 不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。
使用環境について、電子マニュアル（取扱説明書）の「仕様」を参照してください。
- 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上には置かないでください。
毛やほこりなどが製品の内部に入り込むことがあります。
- 本製品背面を壁につけて置かないでください。
- 本製品は、エコマークに基づく揮発性物質の放散基準を満たしていますが、より快適な環境を保つため、部屋の換気を行うようにしてください。

電源について

- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
コードを引っ張ると、電源コードが傷つくことがあります。
- 延長電源コードは使用しないでください。
- 万一の感電を防止するために、コンピューターのアース接続をお勧めします。

取扱いについて

- 印刷中は本製品の中に手を入れないでください。
- 本製品を運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持つてください。
ただし、本製品の重さが 14kg を超える場合は、できるだけ 2 人で持ち運んでください。
なお、本製品の重さについては、電子マニュアル（取扱説明書）の「仕様」を参照してください。
- 本製品の上にものを置かないでください。
特にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
- 本製品を使用／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

プリントヘッド／インクタンクまたは FINE カートリッジについて

- お子様の手が届かないところに保管してください。
誤ってインク*をなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ 1、2 杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
*クリアインクには硝酸塩が含まれています（クリアインクを使用する機種のみ）。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 印刷後、プリントヘッドや FINE カートリッジの金属部分には触れないでください。
熱くなっている場合があります。
- インクタンクや FINE カートリッジを火中に投じないでください。
- プrintヘッドやインクタンク、FINE カートリッジを分解したり、改造したりしないでください。

法規制情報

電波障害自主規制について

この装置は、一般財団法人 VCCI 協会の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電池の処分について（電池を内蔵した機種のみ）

使い古したバッテリーは地域の条例にしたがって処分してください。

電波について

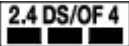
使用上の注意

- 本製品は日本国内仕様です。日本国外では使用できません。
- 本製品は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けた無線設備であり、筐体内部を開けること、および内部の回路等を改造することは法律で禁じられています。
- 医療用の装置や電子機器の近くで本製品を使用しないでください。
電波によりそれらの装置や電子機器の動作に影響を与える恐れがあります。

電波干渉に関するご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、「サポートガイド」を参照し、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「サポートガイド」を参照し、お問い合わせください。

4. 

この表示のある無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式として DS-SS または OFDM 変調方式を採用し、移動体識別装置の構内無線局に対して想定される与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。



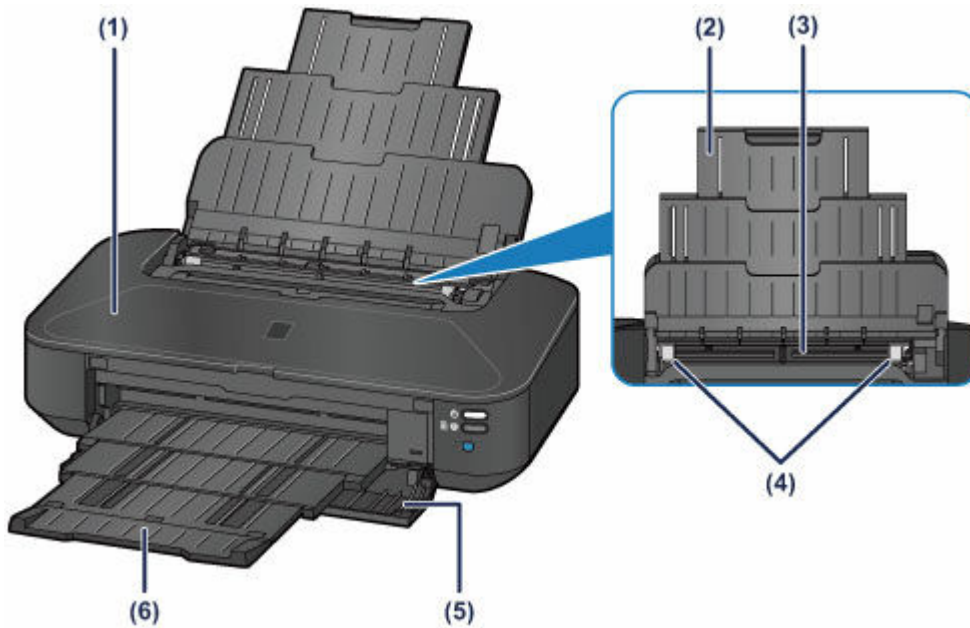
各部の名称と使いかた

- ▶ 各部の名称と役割
- ▶ 本製品の電源について

各部の名称と役割

- ▶ 前面
- ▶ 背面
- ▶ 内部

前面



(1) トップカバー

インクタンクを交換するときや紙づまりのときに開きます。

(2) 用紙サポート

後トレイに用紙をセットするときを開き、引き出して使用します。

(3) 後トレイ

用紙をセットします。一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。

- ➡ [普通紙／写真用紙／はがきをセットする](#)
- ➡ [封筒をセットする](#)

(4) 用紙ガイド

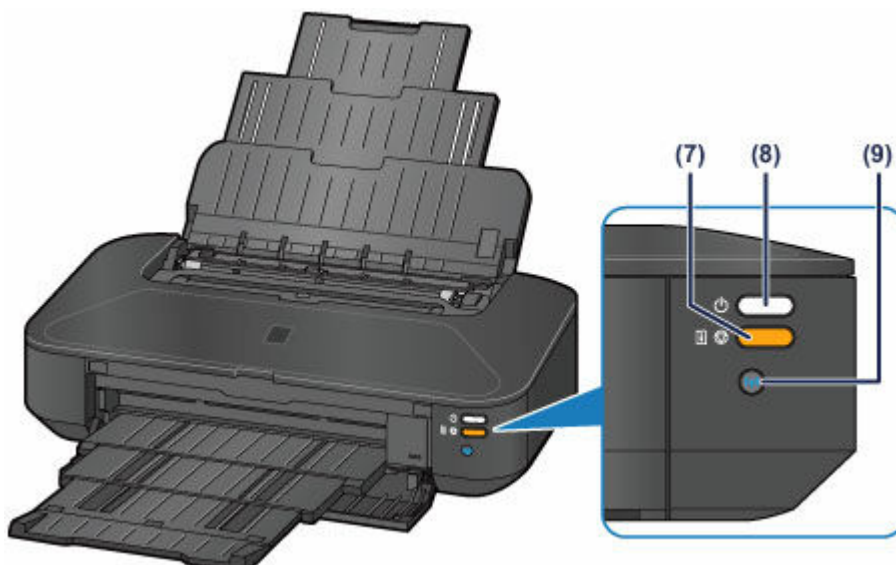
用紙の両端に合わせます。

(5) フロントカバー

印刷する前に開き、排紙トレイを引き出します。

(6) 排紙トレイ

印刷された用紙が排紙されます。印刷する前に引き出してください。



※上の図は、すべてのランプが点灯している状態です。

(7) リセットボタン/エラーランプ

印刷を中止するときなどに押します。エラーが発生するとオレンジ色に点灯または点滅します。本製品のトラブルを解除してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。

▶▶▶ 参考

- 電源ランプ/エラーランプの表示により、本製品の状態を確認できます。
 - 電源ランプが消灯：電源がオフ状態です。
 - 電源ランプが白色に点灯：印刷が可能です。
 - 電源ランプが白色に点滅：準備動作中、または印刷中です。
 - エラーランプがオレンジ色に点滅：エラーが発生し、印刷できません。
 - 電源ランプ（白色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に1回ずつ点滅：サービスを必要とするエラーが起きている可能性があります。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

(8) 電源ボタン/電源ランプ

電源を入れる/切るときに押します。電源を入れると、白色に点滅後、点灯します。

(9) Wi-Fi ボタン/Wi-Fi ランプ

無線 LAN 設定を自動で行うときに長押しします。

青色に点灯または点滅して、無線 LAN のネットワークの状態を表示します。

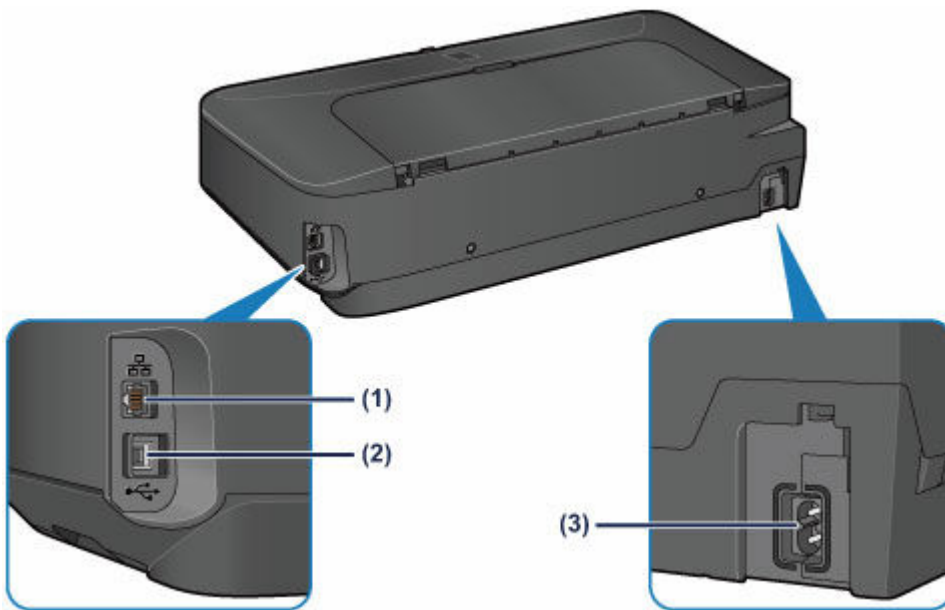
点灯：

無線 LAN が有効のときに青色に点灯します。

点滅：

無線 LAN のネットワーク経由で印刷しているときに青色に点滅します。また、無線 LAN の設定中は、点滅回数によって設定の状態を確認できます。

背面



(1) LAN ケーブル接続部

LAN ケーブルでネットワーク接続するためのコネクタです。

(2) USB ケーブル接続部

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

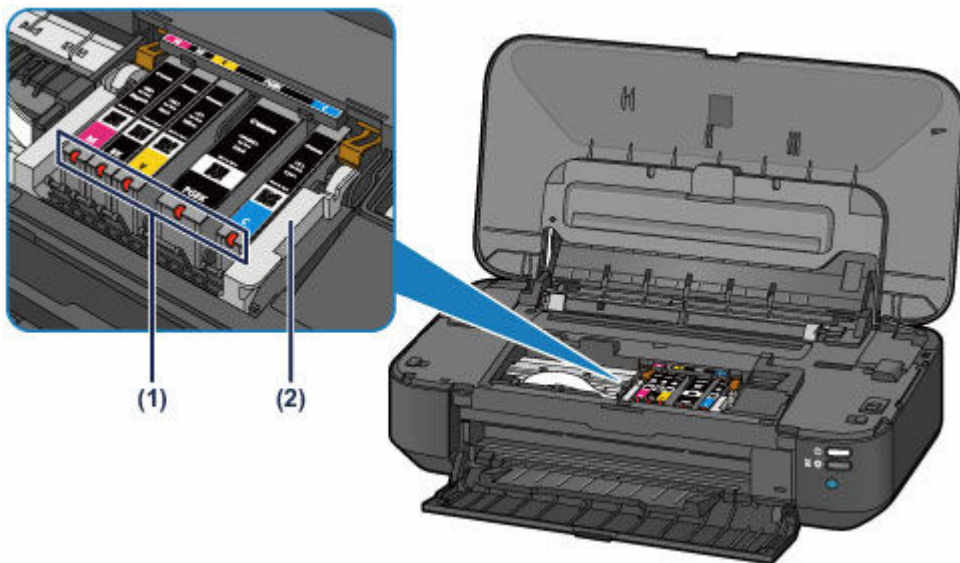
(3) 電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

重要

- 金属部分に触れないでください。
- パソコンに本製品を接続して印刷しているときに、USB ケーブルや LAN ケーブルを抜き差ししないでください。

内部



(1) インクランプ

赤色に点灯／点滅し、インクタンクの状態を知らせます。

➡ [インクの状態をインクランプで確認する](#)

(2) プリントヘッドホルダー

プリントヘッドが取り付けられています。

▶▶▶ 参考

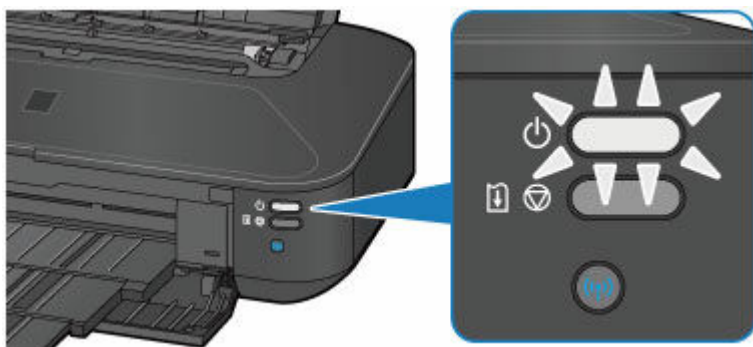
- インクタンクの交換方法は、「[インクタンクを交換する](#)」を参照してください。

本製品の電源について

- ▶ 電源が入っているか確認する
- ▶ 電源を入れる／切る
- ▶ 電源プラグ／電源コードについて
- ▶ 電源プラグを抜く

電源が入っているか確認する

電源が入っているときは、電源ランプが白色に点灯します。



参考

- 電源を入れた直後は、印刷が開始されるまで少し時間がかかります。

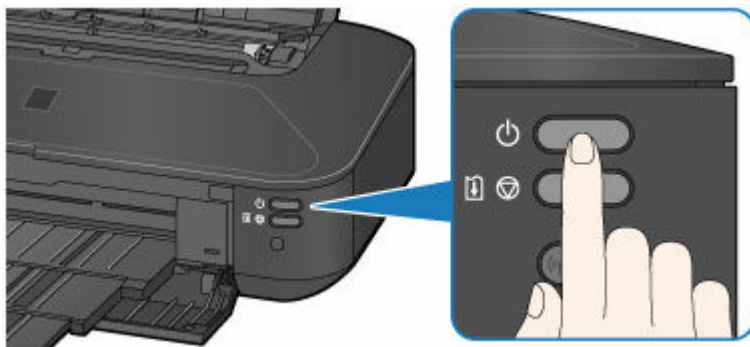
電源を入れる／切る

電源を入れる

1. 本製品の電源ボタンを押して、電源を入れる

電源ランプが白色に点滅後、点灯します。

➡ [電源が入っているか確認する](#)



参考

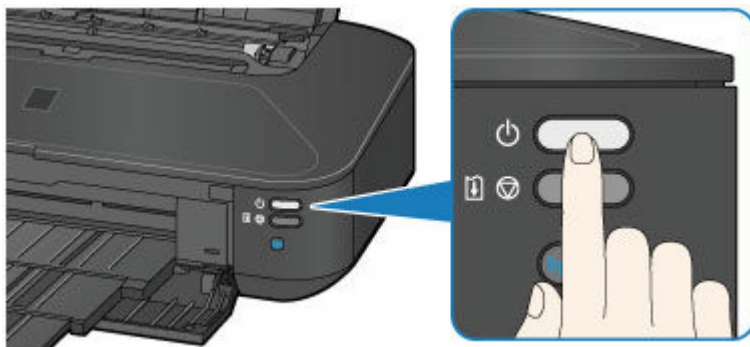
- 電源を入れた直後は、印刷が開始されるまで少し時間がかかります。
- エラーランプがオレンジ色に点滅している場合は、「[トラブルが発生したときは](#)」を参照してください。
- USB 接続またはネットワーク経由で印刷を開始したとき、自動的に本製品の電源が入るように設定することができます。お買い上げ時は、自動で電源が入る設定にはなっていません。

➡ [本製品の電源を操作する](#)

電源を切る

1. 本製品の電源ボタンを押して、電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。



重要

- 電源を切ったあと[電源プラグを抜く](#)ときは、電源ランプが消えたことを確認してください。

参考

- 一定時間、パソコンなどから印刷が開始されなかった場合は、自動的に電源を切るように設定することができます。お買い上げ時は、自動で電源を切る設定になっています。

電源プラグ／電源コードについて

電源プラグや電源コードは1ヶ月に一度コンセントを抜いて、下記のような異常な状態になっていないか確認してください。

- 発熱していないか
- さびていないか
- 曲がっていないか
- 擦れていないか
- 裂けていないか

注意

- 電源プラグや電源コードが上記のように異常な状態になっている場合は、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。[電源プラグをコンセントから抜き](#)、お客様相談センターまたは修理受付窓口にご依頼ください。

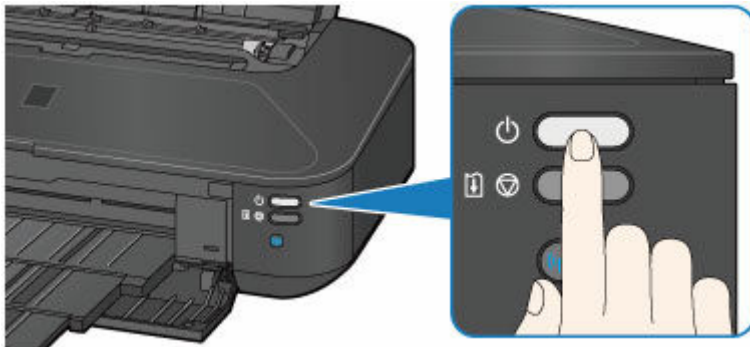
電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜くときは、かならず以下の手順に従ってください。

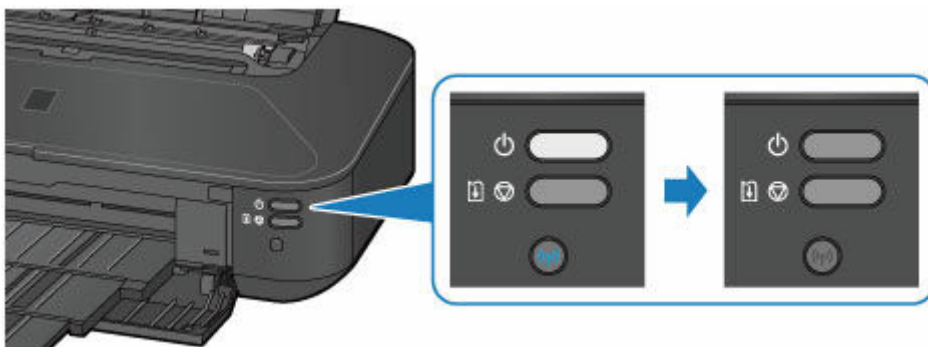
重要

- 電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが白色に点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

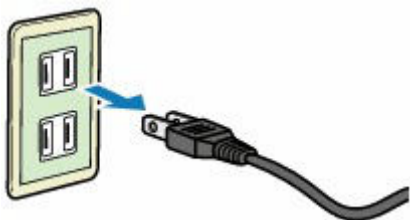
1. 本製品の電源ボタンを押して、電源を切る



2. 電源ランプが消えたことを確認する



3. 電源プラグをコンセントから抜く



用紙をセットする

- ▶ [用紙をセットする](#)

用紙をセットする

- ▶ はがきに印刷するときの注意
- ▶ 普通紙／写真用紙／はがきをセットする
- ▶ 封筒をセットする
- ▶ 使用できる用紙について
- ▶ 使用できない用紙について
- ▶ 印刷できる範囲

はがきに印刷するときの注意

はがきに印刷するときは、以下の内容を確認してから[後トレイにはがきをセット](#)してください。

▶▶▶ 重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目が付くと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。

▶▶▶ 参考

- はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触れないでください。
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「[使用できる用紙について](#)」を参照してください。

パソコンから印刷する場合

用紙の種類ではがきに対応した種類を設定します。

印刷を実行すると、設定に従った印刷ガイドが表示されますので、メッセージに従って、**はがきの印刷した
い面を表に**してセットしてください。

➡ [はがきに印刷する](#)

普通紙／写真用紙／はがきをセットする

普通紙や写真用紙、はがきをセットできます。

➡ [はがきに印刷するときの注意](#)

重要

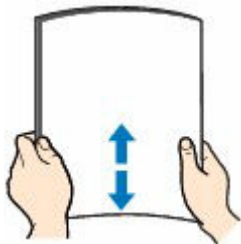
- 普通紙を L 判、2L 判、KG サイズ、はがき、名刺の大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

参考

- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「[使用できる用紙について](#)」を参照してください。
 - 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン普通紙・ホワイト SW-101 が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 SW-201 がお勧めです。
- 本製品で使用できる用紙サイズ、重さについては、「[使用できる用紙について](#)」を参照してください。

1. 用紙の準備をする

セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。

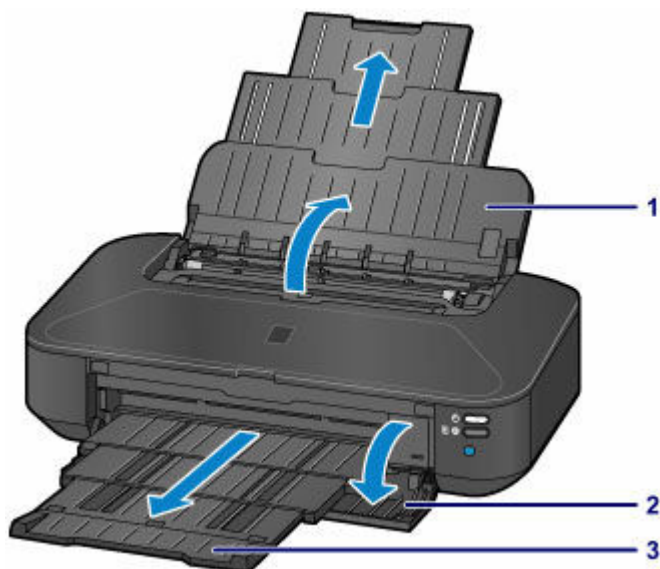


参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直し方については「[印刷面が汚れる／こすれる](#)」の「反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」を参照してください。
- キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま 1 枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

2. 用紙をセットする

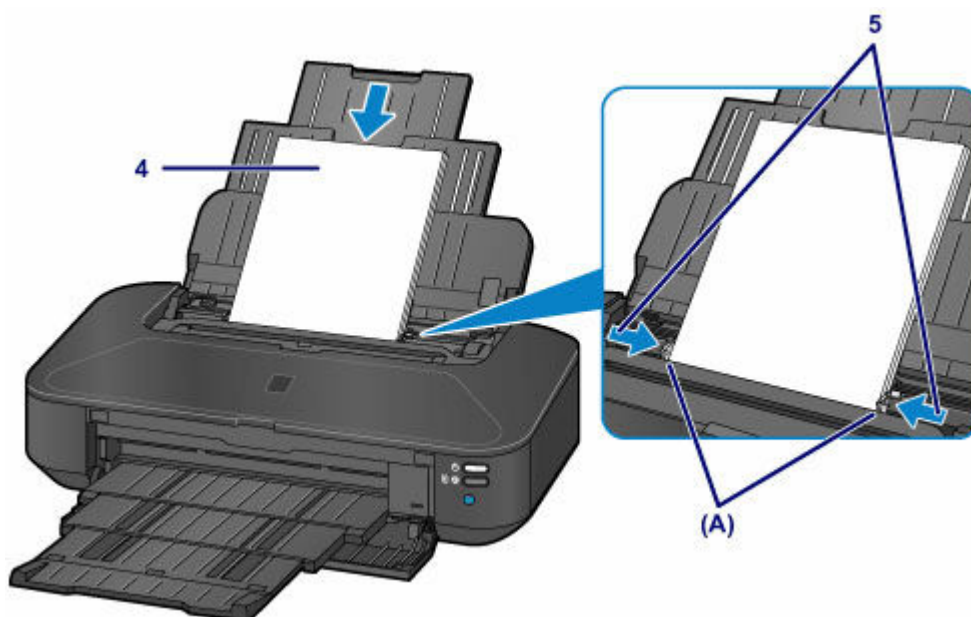
1. 用紙サポートを開き、引き出します。
2. フロントカバーをゆっくり手前に開きます。
3. 排紙トレイを引き出します。



4. 用紙ガイド (A) を広げ、**用紙の印刷したい面を表にして**、後トレイの中央にセットします。

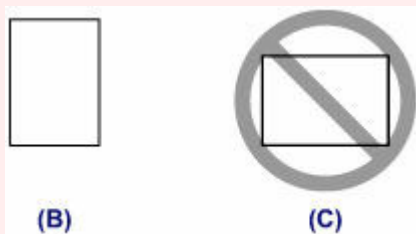
5. 用紙ガイド (A) を動かし、用紙の両端に合わせます。

用紙ガイドを用紙に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。



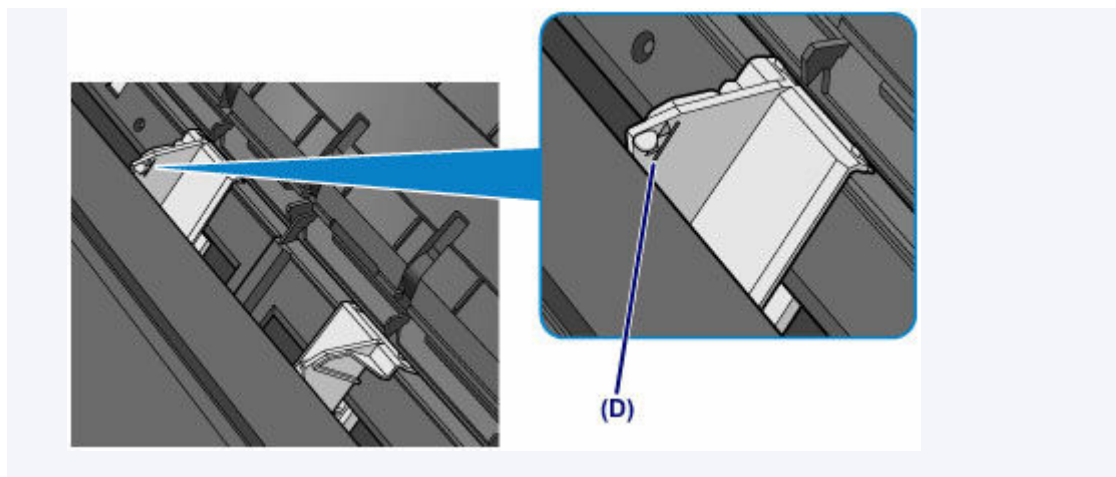
重要

- 用紙（往復はがきを除く）は縦方向 (B) にセットしてください。横方向 (C) にセットすると紙づまりの原因となります。



参考

- 用紙は最大用紙量のマーク (D) の線を超えないようにセットしてください。



▶▶▶ 参考

- 用紙をセットしたら、プリンタードライバーの印刷設定で、セットした用紙に合わせて用紙サイズと用紙の種類を設定します。

封筒をセットする

封筒をセットできます。

プリンタードライバーで適切に設定することにより、あて名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

重要

- 次のような封筒は、紙づまりや故障の原因になるため使用できません。
 - 角形封筒
 - 型押しやコーティングなどの加工された封筒
 - ふたが二重になっている封筒
 - ふたがシールになっている長形封筒
 - ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒

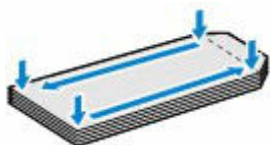
参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

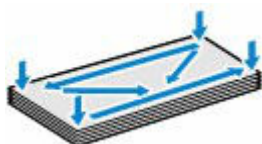
1. 封筒の準備をする

- 封筒の四隅と縁を押して平らにします。

長形封筒



洋形封筒



- 封筒が反っている場合は、両手で対角線上の端を持って、逆方向に軽く曲げます。

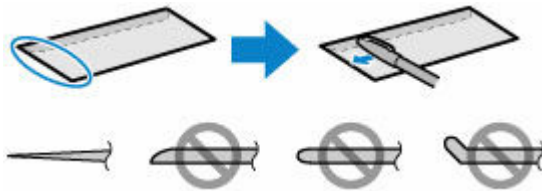


- 封筒のふた部分が折れ曲がっている場合は平らにします。
- 挿入方向の先端部をペンで押して平らに伸ばします。

長形封筒



洋形封筒



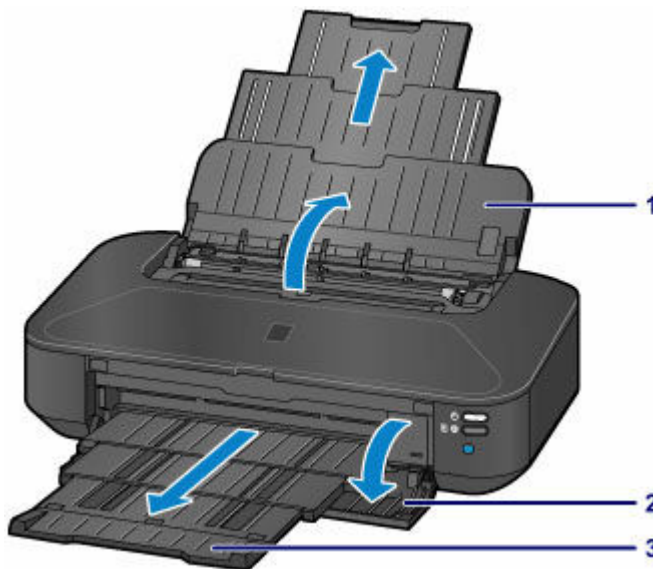
上の図は、封筒の先端部の断面図です。

重要

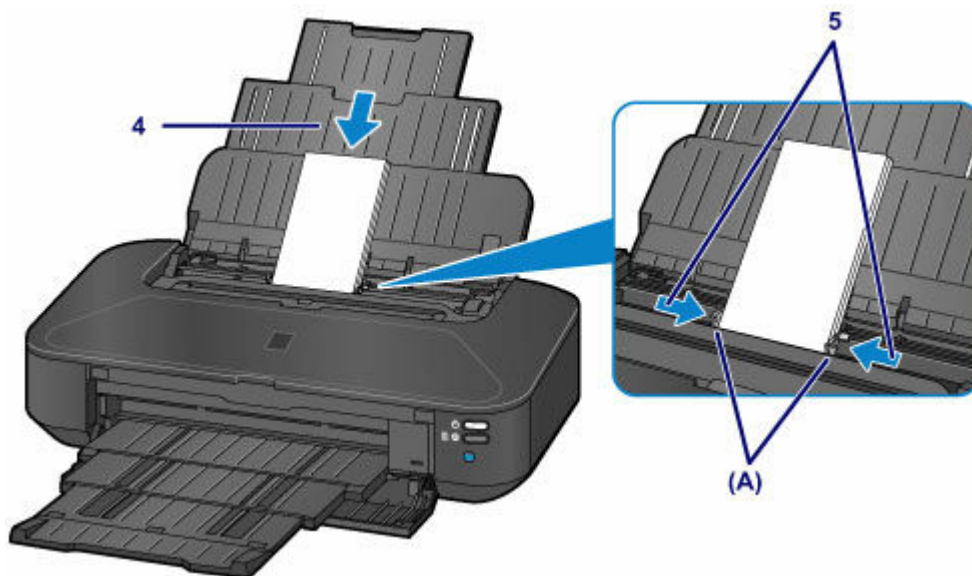
- 平らになっていなかったり、端がそろっていなかったりすると、紙づまりの原因になることがあります。反りやふくらみが 3 mm (0.1 inch) を超えないようにしてください。

2. 封筒をセットする

1. 用紙サポートを開き、引き出します。
2. フロントカバーをゆっくり手前に開きます。
3. 排紙トレイを引き出します。

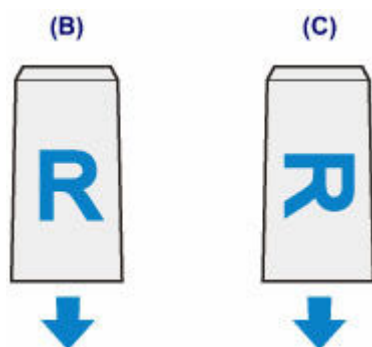


4. 用紙ガイド (A) を広げ、**封筒の印刷したい面を表にして**、後トレイの中央にセットします。
一度に 10 枚までセットできます。
5. 用紙ガイド (A) を動かし、封筒の両端に合わせます。
用紙ガイドを封筒に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。



● **長形封筒**

ふたを折りたたまずに上に向け、縦置きでセットします。

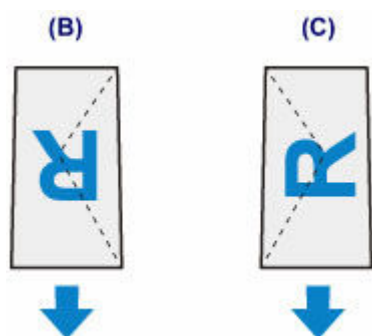


(B) 縦書き
(C) 横書き

● **洋形封筒**

縦書きの場合は、あて名面を表にし、ふたを折りたたんで、縦置きでセットします（郵便番号欄がある場合は郵便番号欄を下に向けてください）。

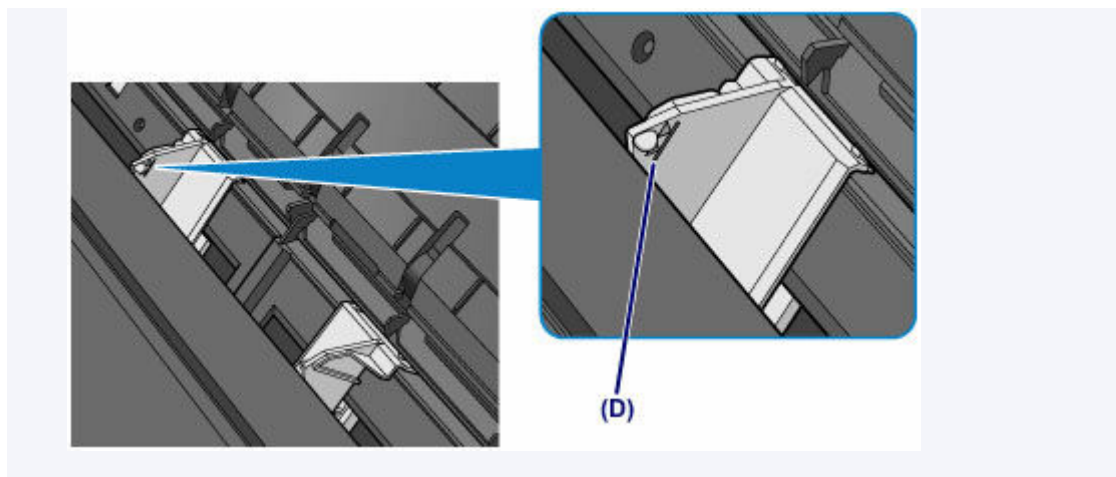
横書きの場合は、あて名面を表にし、折りたたんだふたを左側にして、縦置きでセットします。



(B) 縦書き
(C) 横書き

▶▶▶ **参考**

- 封筒は最大用紙量のマーク (D) の線を超えないようにセットしてください。



参考

- 封筒をセットしたら、プリンタードライバーの印刷設定で、セットした封筒に合わせて封筒の種類や印刷の向きなどを設定します。

使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、写真や文書のための用紙はもちろん、シール紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げるさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

用紙の種類

市販の用紙

- 普通紙（再生紙を含む） [*1](#)
- はがき／年賀はがき
- インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき
- インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき
- 往復はがき
- 封筒

キヤノン純正紙

<型番>のあるものは、キヤノン純正紙です。用紙の裏表や使用上の注意については、各用紙の取扱説明書を参照してください。また、種類によって取り扱っているサイズが異なります。詳しくは、キヤノンのホームページをご覧ください。

書類の印刷に適する用紙：

- カラー普通紙 <LC-301>
- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>

写真の印刷に適する用紙：

- キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード] <PT-201>
- キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-101>
- キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>

年賀状、挨拶状の印刷に適する用紙：

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>

ビジネス文書に適する用紙：

- 高品位専用紙 <HR-101S>

オリジナルグッズが作れる用紙：

- Tシャツ転写紙 <TR-301>
- ピクサスプチシール <PS-101>（16面光沢フォトシール）
- ピクサスプチシール・フリーカット <PS-201>
- フォトシールセット <PSHRS>（2面/4面/9面/16面）
- 片面光沢名刺用紙 <KM-201> [*2](#)
- 両面マット名刺用紙 <MM-101> [*2](#)

*1 再生紙は古紙配合率 100%の再生紙が使用できます。

*2 テキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55 mm x 91 mm（2.17 inches x 3.58 inches））で作成し、上下左右の余白を 5 mm（0.20 inch）程度に設定してください。

➡ [用紙の最大積載枚数](#)

➡ [プリンタードライバーでの用紙の設定](#)

サイズ

使用できる用紙サイズは、以下のとおりです。

▶▶▶ 参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

定型：

- レター
- リーガル
- A5
- A4
- A3
- A3 ノビ（13 x 19）
- B5
- B4
- KG
- 六切
- 四切
- L 版
- 2L 版／5 x 7
- 11 x 17
- はがき
- 往復はがき
- 封筒（長形 3 号／長形 4 号）*
- 封筒（洋形 4 号／洋形 6 号）
- 名刺

* Windows のみ

非定型：

以下の範囲内で、定型サイズ以外の用紙に印刷できます。

- 最小サイズ：55.0 mm x 91.0 mm（2.17 inches x 3.58 inches）
- 最大サイズ：329.0 mm x 676.0 mm（12.95 inches x 26.61 inches）

重さ

使用できる用紙の重さは以下のとおりです。

- 64～105 g /m²（キヤノン純正紙以外の用紙）

この範囲外の重さの用紙（キヤノン純正紙以外）は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

保管上の注意について

- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

用紙の最大積載枚数

市販の用紙

用紙の名称	後トレイ	排紙トレイ
普通紙（再生紙を含む）*1	約 150 枚	約 50 枚
はがき／年賀はがき	40 枚	40 枚
インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき	40 枚	40 枚
インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき	20 枚	20 枚
往復はがき*1	40 枚	*2
封筒	10 枚	*2

キヤノン純正紙

書類の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
カラー普通紙 <LC-301>	約 100 枚	約 50 枚
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>	約 100 枚	約 50 枚
キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>	約 100 枚	約 50 枚

写真の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード] <PT-201>*3	A3 ノビ (13 x 19)、四切：1 枚 A3、A4、2L 判、六切：10 枚 L 判、KG：20 枚	*2
キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-101>*3	A3 ノビ (13 x 19)：1 枚 A3、A4、2L 判：10 枚 L 判：20 枚	*2
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>*3	A3 ノビ (13 x 19)：1 枚 A3、A4、2L 判、六切：10 枚 L 判、KG、はがき：20 枚	*2
キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>*3	A3 ノビ (13 x 19)：1 枚 A3、A4：10 枚	*2
キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>*3	A3 ノビ (13 x 19)、四切：1 枚 A3、A4、2L 判、六切：10 枚 L 判：20 枚	*2
マットフォトペーパー <MP-101>	A3 ノビ (13 x 19)：1 枚 A3、A4：10 枚 L 判：20 枚	*2

年賀状、挨拶状の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
キヤノン写真はがき・マット <MH-101>	20 枚	20 枚
キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	20 枚	20 枚

ビジネス文書の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
高品位専用紙 <HR-101S>	A3 ノビ (13 x 19) : 20 枚 A3、B4 : 50 枚 A4、B5 : 80 枚	A3 ノビ (13 x 19)、 A3、B4 : 20 枚 A4、B5 : 50 枚

オリジナルグッズ作りに適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	排紙トレイ
T シャツ転写紙 <TR-301>	1 枚	<u>*2</u>
ピクサスプチシール <PS-101> (16 面光沢フォトシール)	1 枚	<u>*2</u>
ピクサスプチシール・フリーカット <PS-201>	1 枚	<u>*2</u>
フォトシールセット <PSHRS> (2 面/4 面/9 面/16 面)	1 枚	<u>*2</u>
片面光沢名刺用紙 <KM-201>	20 枚	<u>*2</u>
両面マット名刺用紙 <MM-101>	20 枚	<u>*2</u>

*1 用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を半分以下に減らしてください。

*2 にじみや変色を防ぐため、続けて印刷するときは、先に印刷した用紙を排紙トレイから取り出すことをお勧めします。

*3 用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いたり、用紙がうまく送られなかったりする場合があります。その場合は、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。


- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g /m² 未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外の用紙で重さ 105 g /m² を超えるもの）
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L 判など、A5 サイズより小さい用紙に印刷する場合）
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 角形封筒
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている長形封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ホチキスや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

印刷できる範囲

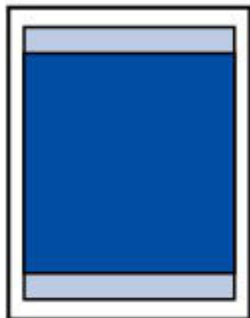
- ▶ 印刷できる範囲について
- ▶ レター、リーガル、封筒以外のサイズ用の紙
- ▶ レター、リーガル
- ▶ 封筒

印刷できる範囲について

印刷の品質を維持するため、用紙の上下左右に余白を設けています。実際に印刷できる範囲は、これらの余白を除いた部分となります。

印刷推奨領域  : この範囲に印刷することをお勧めします。

印刷可能領域  : 印刷できる範囲です。ただし、印刷の品質または用紙送りの精度が低下することがあります。



▶▶▶ 参考

- フチなし全面印刷を設定すると、余白のない印刷が可能になります。
- フチなし全面印刷を行うと、画像は用紙全体に印刷されるように拡大されるため、画像の周囲がわずかに欠けます。
- フチなし全面印刷には、以下の用紙をご使用ください。
 - キヤノン写真用紙・光沢 プロ [ブラチナグレード] <PT-201>
 - キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-101>
 - キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>
 - キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
 - キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
 - マットフォトペーパー <MP-101>
 - キヤノン写真はがき・マット <MH-101>
 - キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>
 - 片面光沢名刺用紙 <KM-201>
 - 両面マット名刺用紙 <MM-101>
 - はがき
 - インクジェットはがき
 - インクジェット光沢はがき

上記以外の用紙では印刷品質が著しく低下したり、色味が変わったりすることがあります。

普通紙では印刷品質がやや低下することがありますので、試し印刷などにご使用ください。

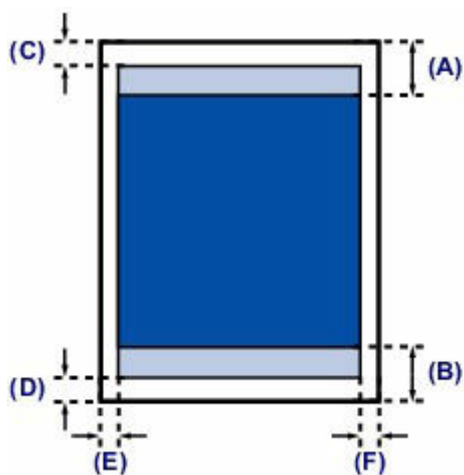
- リーガル/A5/B5/B4 サイズの用紙と往復はがき、封筒にはフチなし全面印刷はできません。
- 使用している用紙によっては、フチなし全面印刷を行うと用紙の上端や下端部分の印刷品質がやや低下したり、汚れが発生したりすることがあります。

レター、リーガル、封筒以外のサイズ用の紙

参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

サイズ	印刷可能領域 (幅 x 長さ)
A5	141.2 mm x 202.0 mm (5.56 inches x 7.95 inches)
A4	203.2 mm x 289.0 mm (8.00 inches x 11.38 inches)
A3	290.2 mm x 412.0 mm (11.43 inches x 16.22 inches)
A3 ノビ (13 x 19)	322.2 mm x 475.0 mm (12.69 inches x 18.70 inches)
B5	175.2 mm x 249.0 mm (6.90 inches x 9.80 inches)
B4	250.2 mm x 356.0 mm (9.85 inches x 14.02 inches)
KG	94.8 mm x 144.4 mm (3.73 inches x 5.69 inches)
5 x 7	120.2 mm x 169.8 mm (4.73 inches x 6.69 inches)
11 x 17	272.6 mm x 423.8 mm (10.73 inches x 16.69 inches)
六切	196.4 mm x 246.0 mm (7.73 inches x 9.69 inches)
四切	247.2 mm x 296.8 mm (9.73 inches x 11.69 inches)
L 判	82.2 mm x 119.0 mm (3.24 inches x 4.69 inches)
2L 判	120.2 mm x 170.0 mm (4.73 inches x 6.69 inches)
はがき	93.2 mm x 140.0 mm (3.67 inches x 5.51 inches)
往復はがき	193.2 mm x 140.0 mm (7.61 inches x 5.51 inches)
名刺	48.2 mm x 83.0 mm (1.90 inches x 3.27 inches)



■ 印刷推奨領域

(A) 40.4 mm (1.59 inches)

(B) 37.4 mm (1.47 inches)

■ 印刷可能領域

(C) 3.0 mm (0.12 inch)

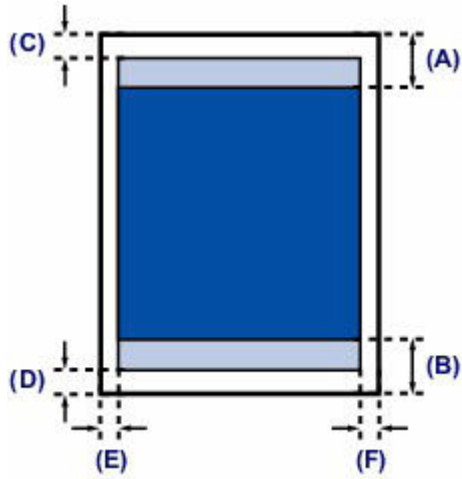
(D) 5.0 mm (0.20 inch)

(E) 3.4 mm (0.13 inch)

(F) 3.4 mm (0.13 inch)

レター、リーガル

サイズ	印刷可能領域 (幅 x 長さ)
レター	203.2 mm x 271.4 mm (8.00 inches x 10.69 inches)
リーガル	203.2 mm x 347.6 mm (8.00 inches x 13.69 inches)



■ 印刷推奨領域

(A) 40.4 mm (1.59 inches)

(B) 37.4 mm (1.47 inches)

■ 印刷可能領域

(C) 3.0 mm (0.12 inch)

(D) 5.0 mm (0.20 inch)

(E) 6.4 mm (0.25 inch)

(F) 6.3 mm (0.25 inch)

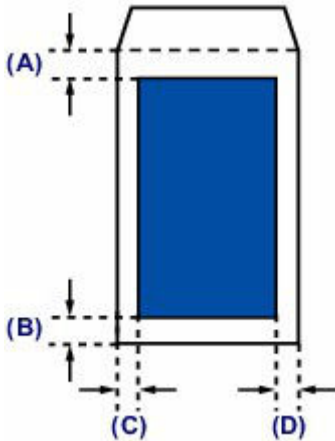
封筒

参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

封筒（長形 3 号 / 長形 4 号）

サイズ	印刷推奨領域（幅 x 長さ）
長形 3 号	113.2 mm x 225.0 mm (4.46 inches x 8.86 inches)
長形 4 号	83.2 mm x 195.0 mm (3.28 inches x 7.68 inches)

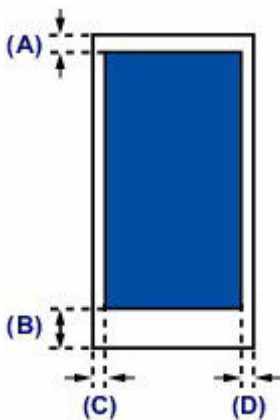


■ 印刷推奨領域

- (A) 5.0 mm (0.20 inch)
- (B) 5.0 mm (0.20 inch)
- (C) 3.4 mm (0.13 inch)
- (D) 3.4 mm (0.13 inch)

封筒（洋形 4 号 / 洋形 6 号）

サイズ	印刷推奨領域（幅 x 長さ）
洋形 4 号	98.2 mm x 194.6 mm (3.87 inches x 7.66 inches)
洋形 6 号	91.2 mm x 149.6 mm (3.59 inches x 5.89 inches)



■ 印刷推奨領域

- (A) 3.0 mm (0.12 inch)

- (B) 37.4 mm (1.47 inches)
- (C) 3.4 mm (0.13 inch)
- (D) 3.4 mm (0.13 inch)

インクタンクを交換する

- ▶ インクタンクを交換する
- ▶ インクの状態を確認する

インクタンクを交換する

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、エラーランプがオレンジ色に点滅してお知らせします。エラーランプの点滅回数を確認してから、エラーの対処をしてください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

▶▶▶ 参考

- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入ったりする場合は、「[お手入れの手順について](#)」を参照してください。

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。



BCI-355XXL<PGBK>



BCI-350XL<PGBK>

BCI-350<PGBK>



BCI-351XL<BK>

BCI-351<BK>



BCI-351XL<C>

BCI-351<C>



BCI-351XL<M>

BCI-351<M>



BCI-351XL<Y>

BCI-351<Y>

交換の操作

インクタンクの交換が必要な場合は、次の手順で行います。

重要

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありますが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。

(* すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。)

- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- 非純正インクタンクまたは非純正インクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。
- インクタンクの交換は速やかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に取り付けてください。また、開封後 6 ヶ月以内に使い切るようにしてください (本製品に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします)。

参考

- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。

また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。

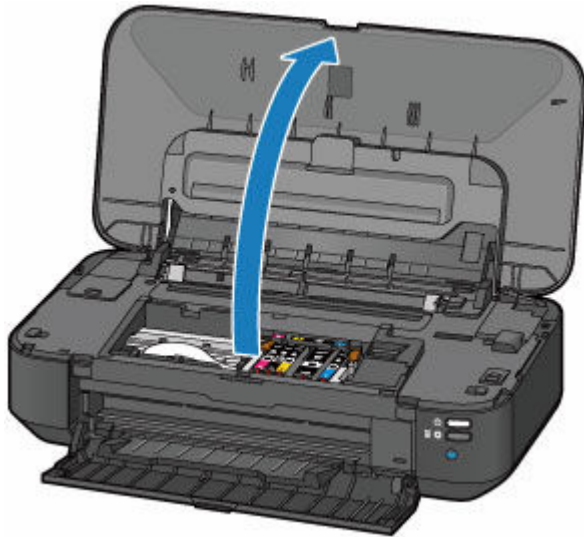
インクがなくなった場合は、速やかに新しいインクタンクに交換してください。

➡ [インクについて知っておきたいこと](#)

1. 電源が入っていることを確認し、フロントカバーをゆっくり手前に開く

2. トップカバーを開く

プリントヘッドホルダーが交換位置に移動します。



⚠ 注意

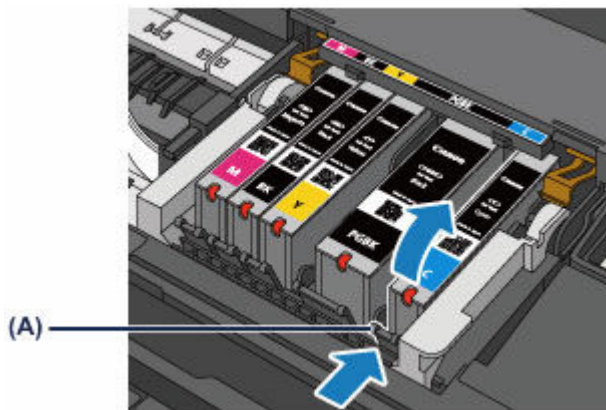
- プリントヘッドホルダーが動いている間はプリントヘッドホルダーを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。プリントヘッドホルダーの動きが止まるまでは、手を触れないでください。

▶▶▶ 重要

- トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。
- 本体内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。
- トップカバーを 10 分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、再度開けてください。

3. インクランプの点滅が速いインクタンクを取り外す

インクタンクの固定つまみ (A) を押し、インクタンクを上を持ち上げて外します。



▶▶▶ 重要

- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。

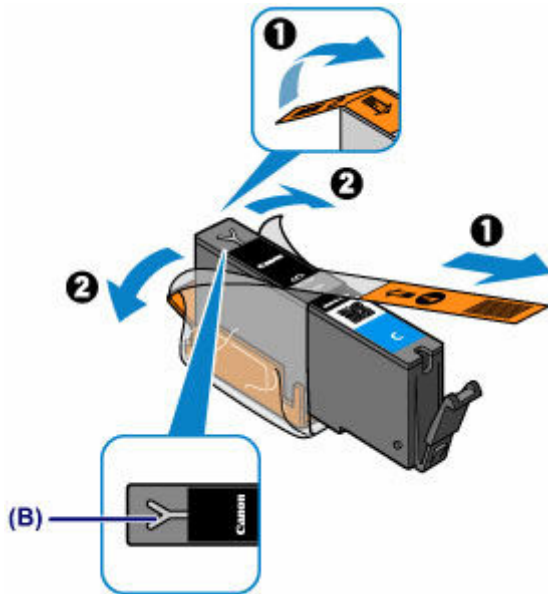
また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは『PIXUS 早わかり』の「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」を参照してください。

参考

- 一度に複数のインクタンクを外さず、かならず1つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、「[インクの状態をインクランプで確認する](#)」を参照してください。

4. インクタンクを準備する

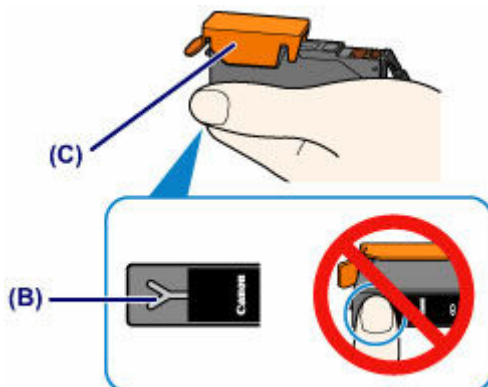
- 新しいインクタンクをパッケージから取り出し、オレンジ色のテープ①をすべてはがしてから、保護フィルム②をすべてはがします。



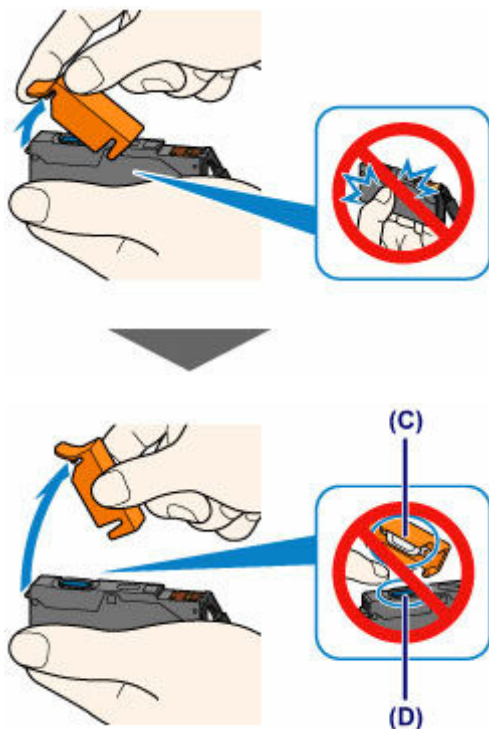
重要

- インクタンクを落としたり、力を加えたりするなど乱暴に扱うことは避けてください。
- Y字の空気溝 (B) にオレンジ色のテープが残っていると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できなくなったりする場合があります。

- Y字の空気溝 (B) をふさがないように、オレンジ色の保護キャップ (C) を上にして持ちます。



- オレンジ色の保護キャップ (C) のレバーを引き上げて、ゆっくり取り外します。



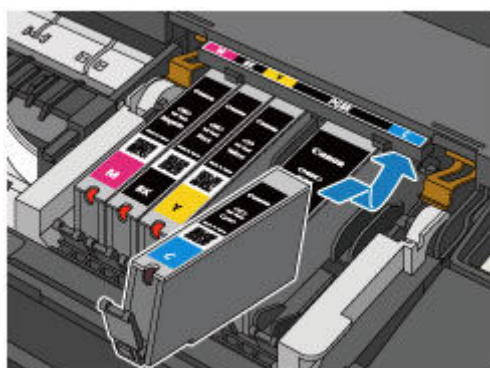
重要

- インクタンクの側面を強く押さないでください。Y字の空気溝 (B) をふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが飛び散る場合があります。
- 保護キャップ (C) の内側やインク出口 (D) には触れないでください。インクで手が汚れる場合があります。
- 取り外した保護キャップ (C) は、再装着しないでください。地域の条例に従って処分してください。

5. インクタンクを取り付ける

1. 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

ラベルに合わせて取り付けます。

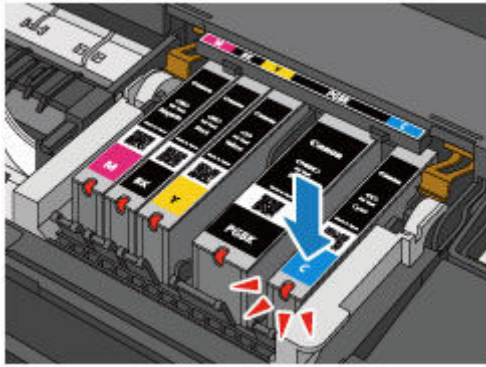


参考

- 顔料ブラック (PGBK) のインクタンクを取り付ける際は、インクタンクの左右の隙間が均等になるように、取り付け位置の中央に合わせてセットします。

2. インクタンク上面を「カチッ」と音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定します。

取り付けたら、インクランプが赤く点灯したことを確認してください。



重要

- インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。プリントヘッドホルダーに付いているラベルに合わせ、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。かならずすべてのインクタンクをセットしてください。

6. トップカバーを閉じる

参考

- トップカバーを閉じたあとエラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、エラーの対処をしてください。
 - ➡ [トラブルが発生したときは](#)
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが白色に点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、[プリントヘッドの位置を調整](#)します。

インクの状態を確認する

- ▶ **インクの状態をインクランプで確認する**

パソコンでインクの状態を確認することができます。

- ▶ **パソコンでインクの状態を確認する**

インクの状態をインクランプで確認する

1. 電源が入っていることを確認し、フロントカバーをゆっくり手前に開く

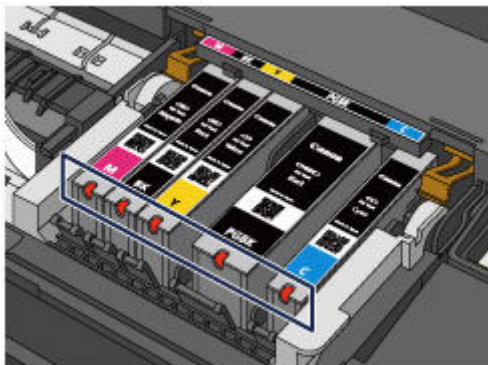
2. トップカバーを開く

➡ [交換の操作](#)

3. インクランプの状態を確認する

インクランプの状態を確認したら、トップカバーを閉じてください。

➡ [交換の操作](#)



- **点灯**

インクタンクは正しく取り付けられています。

- **点滅**

ゆっくり点滅 (約 3 秒間隔)

● ● … 繰り返し

インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

▶▶▶ **参考**

- A3 以上の大きなサイズ of 用紙に印刷を行うと、途中でインクがなくなり、印刷がかすれたり白すじが入ったりすることがあります。

はやく点滅 (約 1 秒間隔)

● ● ● ● ● … 繰り返し

インクタンクが間違った位置に取り付けられているか、インクがなくなりました。プリントヘッドホルダーに付いているラベルのとおり正しい位置に取り付けられているか確認してください。取り付け位置が正しいのにインクランプが点滅している場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本体のエラーランプをご確認ください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

- **消灯**

インクタンクがしっかり取り付けられていないか、インク残量検知機能を無効にしています。インクタンクがしっかり取り付けられていない場合は、インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップが外れているか確認し、インクタンク上面を「カチッ」と音がするまでしっかり押ししてください。

インクタンクを取り付け直してもインクランプが点灯しない場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本体のエラーランプをご確認ください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

▶▶▶ 参考

- パソコンでインクの状態を確認することができます。

➡ [パソコンでインクの状態を確認する](#)

お手入れ

- ▶ 印刷にかすれやむらがあるときには
- ▶ パソコンからメンテナンス機能を実行する
- ▶ 本製品を清掃する

印刷にかすれやむらがあるときには

- ▶ お手入れの手順について
- ▶ ノズルチェックパターンを印刷する
- ▶ ノズルチェックパターンを確認する
- ▶ プリントヘッドをクリーニングする
- ▶ プリントヘッド位置を調整する

お手入れの手順について

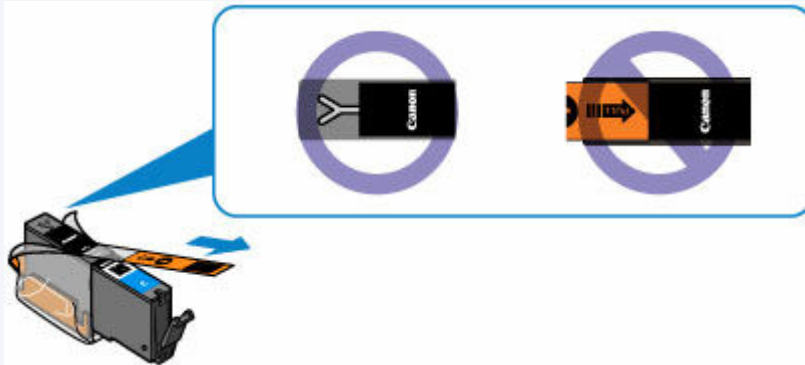
印刷結果がかすれるときや、色が正しく印刷されないとき、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、以下の手順に沿ってお手入れを行ってください。

重要

- プリントヘッドやインクタンクを洗浄したり、ふいたりしないでください。プリントヘッドやインクタンクの故障の原因になります。

参考

- インクタンクにオレンジ色のテープが残っていないかを確認してください。



- トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。
点滅または消灯しているインクランプがある場合は、必要な対処を行ってください。
➡ [インクの状態をインクランプで確認する](#)
- プリンタードライバーの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。
➡ [印刷品質の変更や画像データの補正](#)

印刷がかすれている、むらがある場合：

[[ステップ1]] ノズルチェックパターンを印刷する

本製品から行う

- ➡ [ノズルチェックパターンを印刷する](#)

パソコンから行う

- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)

[[ステップ2]] ノズルチェックパターンを確認する

パターンに欠けや白い横すじがある場合



[[ステップ3]] プリントヘッドをクリーニングする

本製品から行う

- ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

パソコンから行う

➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認：➡ [ステップ 1](#)

ステップ 1 からステップ 3 の手順を 2 回繰り返しても改善されない場合



|| ステップ 4 || プリントヘッドを強カクリーニングする

パソコンから行う

➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

▶▶▶ 参考

- ステップ 4 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強カクリーニングを行ってください。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。詳しくは『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合：

|| ステップ || プリントヘッド位置を調整する

本製品から行う

➡ [プリントヘッド位置を調整する](#)

パソコンから行う

➡ [パソコンからプリントヘッドの位置を調整する](#)

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

▶▶▶ 参考

- インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は [インクタンクを交換](#)してください。

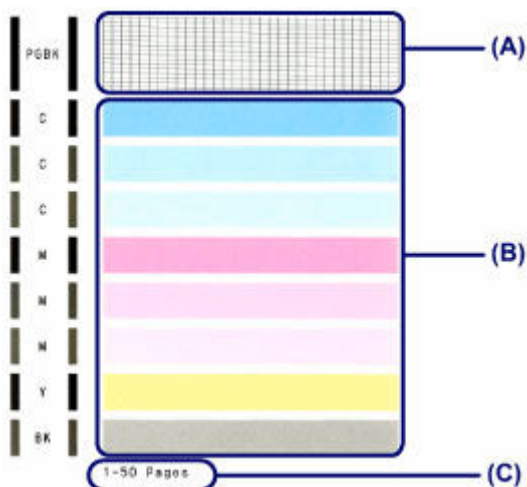
用意するもの：A4 サイズの普通紙 1 枚

1. 電源が入っていることを確認する
2. 後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする
3. フロントカバーをゆっくり手前に開いてから、排紙トレイを引き出す
4. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 2 回点滅したときに離す
ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷が終了するまではほかの操作を行わないでください。
5. [ノズルチェックパターンを確認](#)する

ノズルチェックパターンを確認する

ノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

1. パターン (A) に欠けがないか、パターン (B) に白い横すじが入っていないかを確認する



(C) これまで印刷を行った用紙の総枚数

パターン (A) に欠けがある場合

[プリントヘッドのクリーニング](#)を行ってください。



- (D) 欠けがない
(E) 欠けがある

パターン (B) に白い横すじがある場合

[プリントヘッドのクリーニング](#)を行ってください。



- (F) 白い横すじがない
(G) 白い横すじがある

▶▶▶ 参考

- ノズルチェックパターンの良い例、悪い例は、『PIXUS 早わかり』の巻末に掲載されています。そちらもあわせて参照してください。
- ノズルチェックパターンの印刷結果には、これまで印刷を行った用紙の総枚数が印刷されます（50枚単位の概算枚数）。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

1. 電源が入っていることを確認する

2. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 1 回点滅したときに離す

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

電源ランプが点滅したあと白色に点灯すると、クリーニングが終了します。

クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1～2 分かかります。

3. プrintヘッドの状態を確認する

[ノズルチェックパターンを印刷](#)して確認してください。

▶▶▶ 参考

- クリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、[強力クリーニング](#)を行ってください。
➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。

▶▶▶ 参考

- インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は[インクタンクを交換](#)してください。

用意するもの：A4 サイズの普通紙（再生紙を含む）*1 枚

* 表裏ともに白いきれいな用紙を用意してください。

1. 電源が入っていることを確認する
2. 後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする
3. フロントカバーをゆっくり手前に開いてから、排紙トレイを引き出す
4. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 4 回点滅したときに離す
プリントヘッド位置調整シートが印刷され、ヘッド位置が自動的に調整されます。
印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。終了まで約 2~3 分かかります。

▶▶▶ 参考

- 自動調整が正しく行えなかったときには、エラーランプがオレンジ色に点滅します。
 - ➡ [トラブルが発生したときは](#)
- 記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、パソコンから手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。
 - ➡ [パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する](#)

パソコンからメンテナンス機能を実行する

- ➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)
- ➡ [プリントヘッド位置を調整する](#)
- ➡ [パソコンからプリントヘッドの位置を調整する](#)
- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)
- ➡ [本製品内部をクリーニングする](#)

パソコンからプリントヘッドをクリーニングする

クリーニングを行うとプリントヘッドのノズルの目づまりを改善することができます。インクは十分あるのかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。

プリントヘッドのクリーニングを行う手順を説明します。



【クリーニング】

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ユーティリティ] シートの [クリーニング] をクリック
[クリーニング] ダイアログボックスが表示されたら、クリーニングを行うインクグループを選びます。
[確認事項] をクリックすると、クリーニングの実行前に確認する項目が表示されます。
3. クリーニングを実行
本製品の電源が入っていることを確認して、[実行] をクリックします。
クリーニングが開始されます。
4. クリーニングの完了
確認のメッセージのあと、[ノズルチェックパターン印刷] ダイアログボックスが表示されます。
5. 結果の確認
改善されているか確認する場合は [確認パターン印刷] を、確認しない場合は [キャンセル] をクリックします。
クリーニングを1回行っても改善しないときは、もう一度繰り返してください。

▶▶▶ 重要

- [クリーニング] は少量のインクを使用します。
頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。



【強カクリーニング】

[強カクリーニング] は、より強力なクリーニング機能です。[クリーニング] を2回繰り返しても改善しないときに実行してください。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ユーティリティ] シートの [強カクリーニング] をクリック
[強カクリーニング] ダイアログボックスが表示されたら、強カクリーニングを行うインクグループを選びます。
[確認事項] をクリックすると、強カクリーニングの実行前に確認する項目が表示されます。

3. 強カクリーニングを実行

本製品の電源が入っていることを確認して、[実行] をクリックします。
確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
強カクリーニングが開始されます。

4. 強カクリーニングの完了

確認のメッセージのあと、[ノズルチェックパターン印刷] ダイアログボックスが表示されます。

5. 結果の確認

改善されているか確認する場合は [確認パターン印刷] を、確認しない場合は [キャンセル] をクリックします。

重要

- [強カクリーニング] は、[クリーニング] よりも多くのインクを使用します。頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。

参考

- [強カクリーニング] を行っても改善しないときは、本製品の電源を切り、24 時間経過してからもう一度実行してください。それでも改善しないときは、インクがなくなっているか、プリントヘッドが消耗している可能性があります。この場合の具体的な対処方法については、「[インクが出ない](#)」を参照してください。

関連項目

- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)

パソコンから給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーに紙粉が付着し、用紙が正しく送られないときに実行します。

給紙ローラーのクリーニングを行う手順を説明します。



【給紙ローラークリーニング】

1. 本製品の準備

後トレイから、すべての用紙を取り除きます。

2. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

3. [ユーティリティ] シートの [給紙ローラークリーニング] をクリック

確認のメッセージが表示されます。

4. 給紙ローラークリーニングを実行

本製品の電源が入っていることを確認して、[OK] をクリックします。

給紙ローラークリーニングが開始されます。

5. 給紙ローラークリーニングを完了

回転動作終了後、メッセージに従って後トレイに普通紙を 3 枚セットし、[OK] をクリックします。

排紙が行われ、クリーニングが終了します。

プリントヘッド位置を調整する

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどが改善されます。

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッドの位置を調整してください。

本製品には、プリントヘッドの位置調整を[自動で行う方法](#)と、[手動で行う方法](#)の2種類があります。

パソコンからプリントヘッドの位置を調整する

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどが改善されます。

本製品には、プリントヘッドの位置調整を自動で行う方法と、手動で行う方法の2種類があります。通常は自動ヘッド位置調整を行う設定になっています。

自動ヘッド位置調整を行っても、罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、[手動でプリントヘッド位置を調整](#)してください。

自動ヘッド位置調整を行う手順を説明します。



【ヘッド位置調整】

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ユーティリティ] シートの [ヘッド位置調整] をクリック
[ヘッド位置調整開始] ダイアログボックスが表示されます。

3. 本製品に用紙をセット

後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

▶▶▶ 参考

- 手動ヘッド位置調整を選んだ場合は、使用する用紙の枚数が異なります。

4. ヘッド位置調整を実行

本製品の電源が入っていることを確認して、[ヘッド位置調整] をクリックします。
メッセージに従って、必要な操作を行います。

▶▶▶ 重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。

▶▶▶ 参考

- 印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。印刷が終了するまで約 2~3 分かかります。
- [ヘッド位置調整開始] ダイアログボックスの [調整値の印刷] をクリックすると、現在の設定を印刷して確認することができます。

パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどが改善されます。

本製品には、プリントヘッドの位置調整を[自動で行う方法](#)と、手動で行う方法の2種類があります。通常は自動ヘッド位置調整を行う設定になっています。

自動ヘッド位置調整を行っても、罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッド位置を調整してください。

手動でヘッド位置調整を行う手順を説明します。



【ヘッド位置調整】

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ユーティリティ] シートの [特殊設定] をクリック
[特殊設定] ダイアログボックスが表示されます。

▶▶▶ 参考

- 本製品の電源が入っていなかったり、本製品とパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンは本製品の情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。この場合、[OK] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

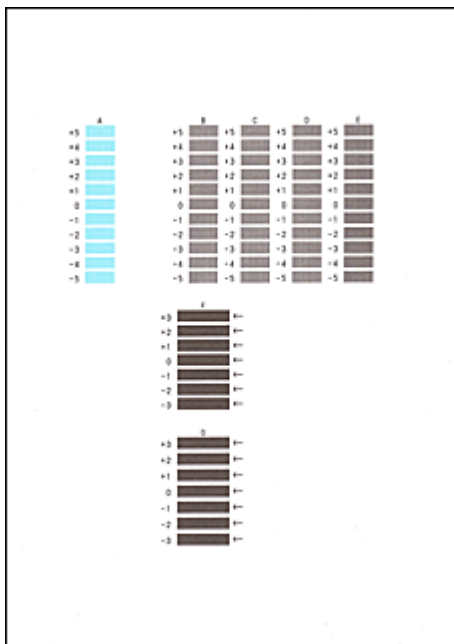
3. ヘッド位置調整を手動に切り替える
[手動でヘッド位置を調整する] にチェックマークを付けます。
4. 設定を適用
[OK] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
5. [ユーティリティ] シートの [ヘッド位置調整] をクリック
[ヘッド位置調整開始] ダイアログボックスが表示されます。
6. 本製品に用紙をセット
後トレイに A4 サイズの普通紙を 3 枚セットします。
7. ヘッド位置調整を実行
本製品の電源が入っていることを確認して、[ヘッド位置調整] をクリックします。
メッセージに従って、必要な操作を行います。

▶▶▶ 重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。

8. 印刷されたパターンを確認

印刷されたパターンの中ですじが一番目立たないパターンの番号を、各入力欄に入力します。プレビュー上ですじが目立たないパターンと同じ位置をクリックしても、各入力欄にその番号が自動的に入力されます。



入力が完了したら、[OK] をクリックします。

参考

- パターンが均一にならないときには、縦すじが一番目立たないパターンを選びます。



(A)

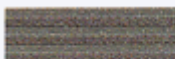


(B)

(A) 縦すじが一番目立たない例

(B) 縦すじが一番目立つ例

- パターンが均一にならないときには、横すじが一番目立たないパターンを選びます。



(A)



(B)

(A) 横すじが一番目立たない例

(B) 横すじが一番目立つ例

9. メッセージの内容を確認し、[OK] をクリック

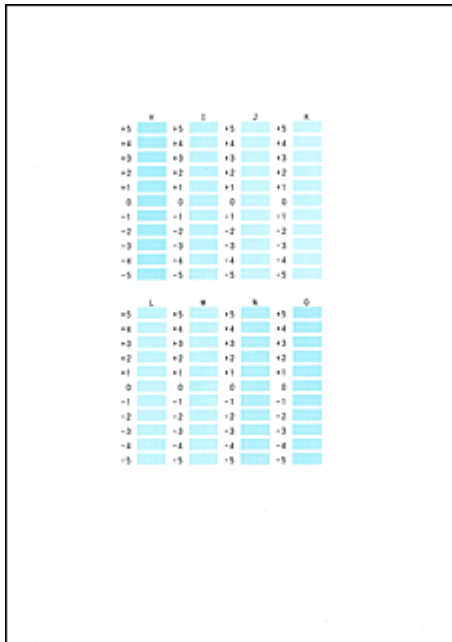
2枚目のプリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。

10. 印刷されたパターンを確認

印刷されたパターンの中ですじが一番目立たないパターンの番号を、各入力欄に入力します。プレビュー上ですじが目立たないパターンと同じ位置をクリックしても、各入力欄にその番号が自動的に入力されます。



入力が完了したら、[OK] をクリックします。

▶▶▶ 参考

- パターンが均一にならないときには、縦すじが一番目立たないパターンを選びます。



(A)



(B)

(A) 縦すじが一番目立たない例

(B) 縦すじが一番目立つ例

11. メッセージの内容を確認し、[OK] をクリック

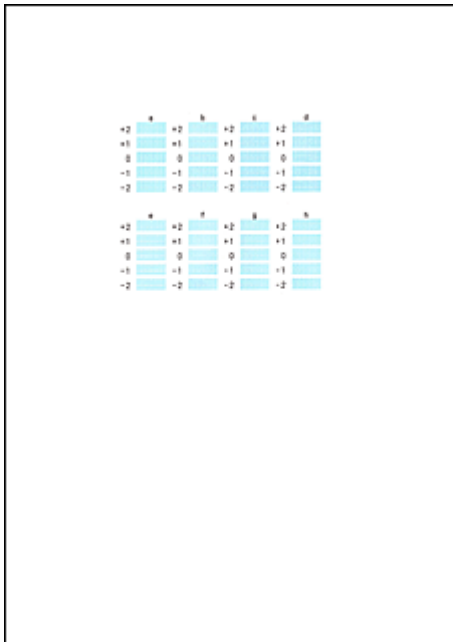
3 枚目のプリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

▶▶▶ 重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。

12. 印刷されたパターンを確認

印刷されたパターンの中で横しまが一番目立たないパターンの番号を、各入力欄に入力します。プレビュー上で横しまが目立たないパターンと同じ位置をクリックしても、各入力欄にその番号が自動的に入力されます。



入力が完了したら、[OK] をクリックします。

参考

- パターンが均一にならないときには、横しまが一番目立たないパターンを選びます。



(A)



(B)

(A) 横しまが一番目立たない例

(B) 横しまが一番目立つ例

参考

- [ヘッド位置調整開始] ダイアログボックスの [調整値の印刷] をクリックすると、現在の設定を印刷して確認することができます。

パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターンを印刷すると、プリントヘッドの状態を確認することができます。印刷がかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりするときに実行してください。

ノズルチェックパターンを印刷する手順を説明します。



【ノズルチェックパターン印刷】

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ユーティリティ] シートの [ノズルチェックパターン印刷] をクリック
[ノズルチェックパターン印刷] ダイアログボックスが表示されます。
[確認事項] をクリックすると、ノズルチェックパターン印刷前に確認する項目が表示されます。
3. 本製品に用紙をセット
後トレイに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。
4. ノズルチェックパターンを印刷
本製品の電源が入っていることを確認して、[確認パターン印刷] をクリックします。
ノズルチェックパターンの印刷が開始されます。
確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
[パターンの確認] ダイアログボックスが表示されます。
5. 印刷結果を確認
印刷結果を確認し、正常な場合は [終了] をクリックします。
かすれていたり、印刷されない部分があったりする場合は、[クリーニング] をクリックして、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

関連項目

- ➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)

本製品内部をクリーニングする

両面印刷の前に、用紙の裏面の汚れを防ぐためにインクふき取りクリーニングを行ってください。印刷時に、用紙に印刷データ以外の汚れが付いたりするときにも実行してください。

インクふき取りクリーニングを行う手順を説明します。



【インクふき取りクリーニング】

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ユーティリティ] シートの [インクふき取りクリーニング] をクリック
[インクふき取りクリーニング] ダイアログボックスが表示されます。
3. 本製品に用紙をセット
ダイアログボックスの指示に従って、A4 サイズの普通紙を縦半分に折ってから、開きます。
開いた面が表になるように、後トレイに横向きにセットしてください。
4. インクふき取りクリーニングを実行
本製品の電源が入っていることを確認して、[実行] をクリックします。
インクふき取りクリーニングが開始されます。

本製品を清掃する

- ▶ **本製品の外側を清掃する**
- ▶ **インクふき取りクリーニングを行う**

パソコンから給紙ローラーをクリーニングすることができます。

- ▶ **パソコンから給紙ローラーをクリーニングする**

本製品の外側を清掃する

かならず柔らかくて乾いた布（メガネふきなど）を使用し、なるべく布のしわを伸ばしてからやさしく汚れをふき取ってください。

▶▶▶ 重要

- 清掃する前に、電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- 清掃には、ティッシュペーパーやペーパータオル、きめの粗い布などは表面に傷がつくため使用しないでください。本製品内部に紙の粉や細かな糸くずなどが残り、プリントヘッドの目づまりや印刷不良などの原因になることがあります。
- 中性洗剤や、ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の化学薬品は使わないでください。故障または本製品の表面を傷める原因になります。

インクふき取りクリーニングを行う

本製品内部の汚れを取ります。本製品内部が汚れていると、印刷した用紙が汚れる場合がありますので、定期的に行うことをお勧めします。

用意するもの：A4 サイズの普通紙*1 枚

* 新しい用紙を用意してください。

1. 電源が入っていることを確認し、後トレイから用紙をすべて取り除く
2. 用紙の準備をする
 1. A4 サイズの普通紙を縦半分に折ってから、開きます。
 2. 開いた面が表になるように、後トレイに横向きにセットします。
 3. フロントカバーをゆっくり手前に開いてから、排紙トレイを引き出します。



3. リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 5 回点滅したときに離す
インクふき取りクリーニングが実行され、用紙が排出されます。
排出された用紙の山折り部分を確認し、インクが付いている場合は再度クリーニングを行います。

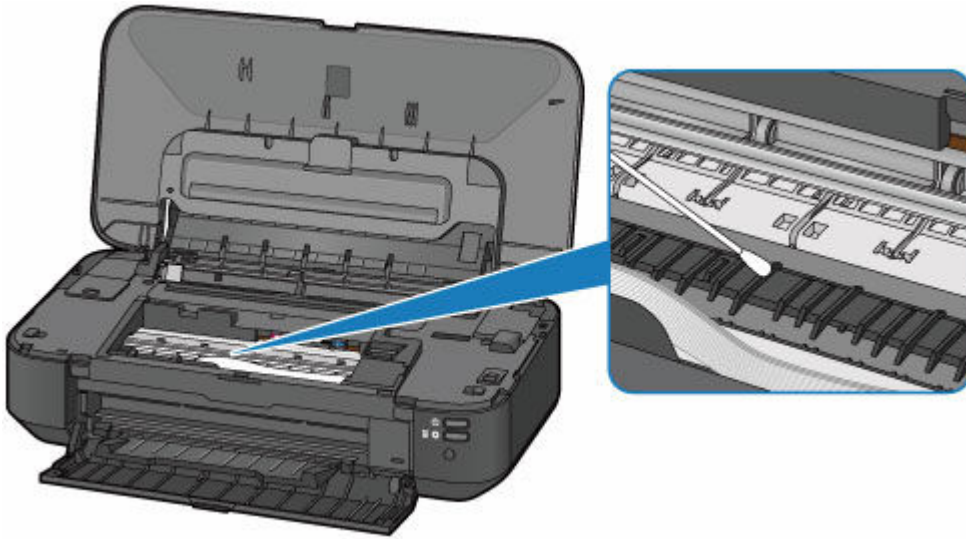
▶▶▶ 参考

- 再度インクふき取りクリーニングを行う場合は、新しい用紙をご使用ください。

再度クリーニングを行ってもインクが付くときは、本製品内部の突起が汚れている場合があります。綿棒などを使って突起からインク汚れを丁寧にふき取ってください。

▶▶▶ 重要

- 清掃する前に、電源を切り、電源プラグを抜いてください。



本製品の設定を変更する

- ▶ [パソコンで設定を変更する](#)
- ▶ [本製品の設定を初期化する](#)

パソコンで設定を変更する

- ▶ [印刷オプションの設定を変更する](#)
- ▶ [よく使う印刷設定を登録する](#)
- ▶ [本製品の電源を操作する](#)
- ▶ [本製品の動作音を抑える](#)
- ▶ [本製品の設定を変更する](#)

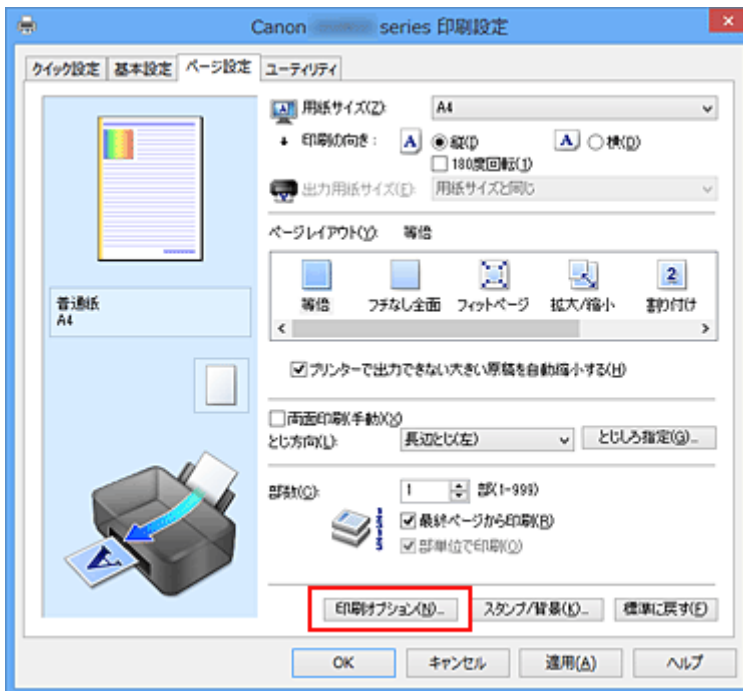
印刷オプションの設定を変更する

アプリケーションソフトから送信される印刷データに対して、プリンタードライバーの詳細設定を変更します。

画像データが抜け落ちるなど、うまく印刷できない場合に設定してください。

印刷オプションを設定する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ページ設定] シートの [印刷オプション...] をクリック



[印刷オプション] ダイアログボックスが表示されます。



▶▶▶ 参考

- XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、使用できる機能が異なります。

3. 各設定を変更

必要に応じて各項目の設定を変更し、[OK] をクリックします。

[ページ設定] シートに戻ります。

よく使う印刷設定を登録する

よく使う印刷設定を、[クイック設定] シートの [よく使う設定] に登録して使用することが可能です。不要になった印刷設定は削除できます。

印刷設定を登録する手順を説明します。

印刷設定を登録する

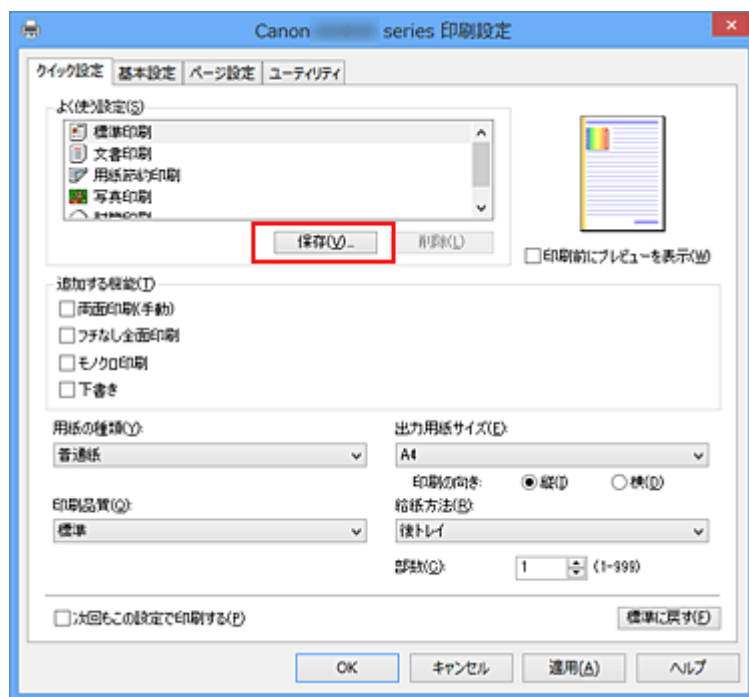
1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 必要な項目を設定

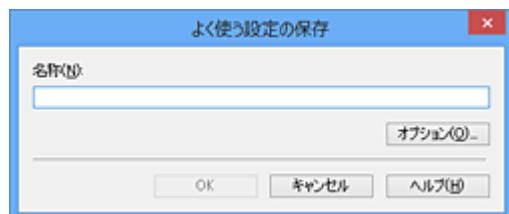
[クイック設定] シートの [よく使う設定] で使用する印刷設定を選び、必要に応じて [追加する機能] 以降を変更します。

[基本設定] シート、[ページ設定] シートの設定も登録できます。

3. [保存...] をクリック



[よく使う設定の保存] ダイアログボックスが表示されます。



4. 設定を保存

[名称] を入力します。必要に応じて [オプション...] をクリックし、各項目を設定して、[OK] をクリックしてください。

[よく使う設定の保存] ダイアログボックスで [OK] をクリックすると、印刷設定が保存され、[クイ

ック設定] シートに戻ります。
[よく使う設定] に名称とアイコンが表示されます。

▶▶▶ 重要

- 各シートで設定した用紙サイズ、印刷の向き、部数を保存するには、[オプション...] をクリックして、各項目にチェックマークを付ける必要があります。

▶▶▶ 参考

- プリンタードライバーの再インストールやバージョンアップを行うと、登録した印刷設定は [よく使う設定] から削除されます。
また、登録した印刷設定だけを保存することはできません。削除された場合は、印刷設定の登録をやり直してください。

不要になった印刷設定を削除する

1. 削除する印刷設定を選択

[クイック設定] シートの [よく使う設定] から、削除したい印刷設定の名前を選びます。

2. 印刷設定を削除

[削除] をクリックし、メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
選んだ印刷設定が [よく使う設定] から削除されます。

▶▶▶ 参考

- 初期設定で登録されている印刷設定は削除できません。

本製品の電源を操作する

プリンタードライバーから、本製品の電源を操作します。

電源を操作する手順を説明します。



【電源オフ】

【電源オフ】は、本製品の電源を切る機能です。プリンタードライバーから本製品の電源を再度入れることはできません。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 電源オフを実行

【ユーティリティ】シートの【電源オフ】をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、【OK】をクリックします。

本製品の電源がオフになり、【ユーティリティ】シートに戻ります。



【自動電源設定】

【自動電源設定】では、【自動電源オン】、【自動電源オフ】の設定を行うことができます。

【自動電源オン】は、データが送られてくると自動的に本製品の電源が入る機能です。

【自動電源オフ】は、プリンタードライバーや本製品からの操作が一定時間行われていないときに、自動的に本製品の電源を切る機能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 本製品の電源が入っていることを確認して、【ユーティリティ】シートの【自動電源設定】をクリック

【自動電源設定】ダイアログボックスが表示されます。

▶▶▶ 参考

- 本製品の電源が入っていなかったり、本製品とパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンは本製品の情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。この場合、【OK】をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

3. 必要に応じて、以下の項目を設定

【自動電源オン】

一覧から【有効】を指定します。データが送られてくると自動的に本製品の電源が入ります。

【自動電源オフ】

一覧から設定したい時間を指定します。プリンタードライバーや本製品からの操作が指定した時間内に行われなかったとき、本製品の電源が切れるようになります。

▶▶▶ 参考

- 自動電源オンを有効にしたり、自動電源オフを無効または時間を長く設定したりすると、消費電力が増加します。

4. 設定を適用

[OK] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

[ユーティリティ] シートに戻ります。

これ以降は設定が有効になります。これらの機能がなくなっただけの場合は、同様の手順でそれぞれの一覧から [無効] を選んでください。

▶▶▶ 参考

- [自動電源オン] の設定によって、本製品の電源が入っていない場合の Canon IJ ステータスマニタのメッセージが異なります。
設定が [有効] のときは『プリンターは待機中です』と表示され、[無効] のときは『プリンターはオフラインです』と表示されます。

▶▶▶ 重要

- 本製品をネットワークに接続してお使いの場合は、[自動電源オフ] の設定を行うことはできませんが、自動的に電源は切れません。

本製品の動作音を抑える

サイレントモードを使用すると、本製品の動作音を抑えることができます。夜間に印刷する場合など、動作音が気になるときに使用してください。

この機能を使用すると、印刷速度が低下することがあります。

サイレントモードを使用する手順を説明します。



【サイレント設定】

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ユーティリティ] シートの [サイレント設定] をクリック

[サイレント設定] ダイアログボックスが表示されます。

▶▶▶ 参考

- 本製品の電源が入っていなかったり、本製品とパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンは本製品の情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。

3. サイレントモードを設定

必要に応じて、以下の項目のいずれかを指定します。

【サイレントモードで使用しない】

本製品の動作音を通常の状態で使用するときを選びます。

【常にサイレントモードで使用する】

本製品の動作音を抑えるときを選びます。

【指定した時間だけサイレントモードで使用する】

特定の時間帯だけ本製品の動作音を抑えるときを選びます。

サイレントモードを使用する [開始時刻] と [終了時刻] を設定してください。同じ時刻に設定した場合は、サイレントモードは機能しません。

▶▶▶ 重要

- サイレントモードは、本製品やプリンタードライバーから設定することができます。いずれの方法で設定した場合でも、本製品からの操作や、パソコンからの印刷を行うときに適用されます。
- [指定した時間だけサイレントモードで使用する] で時間を指定した場合は、本製品からの操作（ダイレクト印刷など）にサイレントモードは適用されません。

4. 設定を適用

本製品の電源が入っていることを確認して、[OK] をクリックします。

確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

これ以降、設定が有効になります。

▶▶▶ 参考

- 印刷品位の設定によっては、サイレントモードの効果が少ない場合があります。

本製品の設定を変更する

必要に応じて本製品の設定を変更します。

[特殊設定] を行う手順を説明します。



【特殊設定】

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. 本製品の電源が入っていることを確認して、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] をクリック

[特殊設定] ダイアログボックスが表示されます。

▶▶▶ 参考

- 本製品の電源が入っていなかったり、本製品とパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンは本製品の情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。この場合、[OK] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

3. 必要に応じて、次の項目を設定

【用紙のこすれを改善する】

高濃度のページを印刷する場合に、プリントヘッドと用紙の間隔を広げて、用紙のこすれを改善することができます。

用紙のこすれを改善するときはチェックマークを付けます。

【手動でヘッド位置を調整する】

通常、[ユーティリティ] シートの [ヘッド位置調整] の機能は、自動ヘッド位置調整に設定されていますが、手動ヘッド位置調整に変更することができます。

自動ヘッド位置調整を行っても、罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、[手動でプリントヘッド位置を調整](#)してください。

手動ヘッド位置調整に変更するときはチェックマークを付け、自動ヘッド位置調整を行うときはチェックマークを外します。

【用紙の詰まりを改善する】

A3 の普通紙が排紙口付近でよく詰まる場合にのみ、チェックマークを付けます。

▶▶▶ 重要

- この機能を使用すると、A3 の普通紙への印刷時間が長くなります。また、印刷品質が低下する場合があります。

【印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする】

[ページ設定] シートの [印刷の向き] の [横] に対する回転方向を変更することができます。

左 90 度に回転させて印刷するときはチェックマークを付け、右 90 度に回転させて印刷するときはチェックマークを外します。

▶▶▶ 重要

- 印刷ジョブが印刷待ち一覧に表示されている間は、設定を変更しないでください。印字が欠けたり、レイアウトが崩れたりする場合があります。

【パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知する】

パソコンからの印刷時に本製品にセットした用紙の幅を判別します。

本製品が判別した用紙の幅が、[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で設定した用紙の幅と異なる場合、メッセージを表示します。

パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知するときはチェックマークを付けます。

▶▶▶ 重要

- ユーザー定義用紙を使用する場合は、本製品にセットする用紙のサイズを [ユーザー定義用紙] ダイアログボックスで正しく設定してください。
設定と同じサイズの用紙をセットしているのに、エラーメッセージが表示される場合は、チェックマークを外してください。

【インク乾燥待ち時間】

次ページの印刷開始までに、本製品が休止する時間の長さを設定できます。スライドバーを右にドラッグするほど長く、左にドラッグするほど短くなります。

印刷面が完全に乾かないうちに次ページが排紙されて、用紙が汚れるような場合は、インク乾燥待ち時間を長く設定すると効果があります。

短く設定した場合は、印刷時間が速くなります。

4. 設定を適用

[OK] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

これ以降、本製品は変更した設定で動作するようになります。

本製品の設定を初期化する

本製品の設定を初期化して、ご購入時の設定に戻すことができます。

▶▶▶ 重要

- 本製品を無線 LAN 接続または有線 LAN 接続でご使用の場合は、設定を初期化すると本製品の LAN 接続情報がすべて削除され、印刷できなくなります。再度、LAN 接続でご使用になる場合はセットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。初期化を行う際には、十分注意してください。

本製品の設定を初期化するには、リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 15 回点滅したときに離してください。

すべての設定情報が初期化されます。

▶▶▶ 参考

- プリントヘッドの位置調整結果は、ご購入時の設定には戻りません。

ネットワーク接続に関する情報

- ▶ [ネットワーク接続で役立つ情報](#)

ネットワーク接続で役立つ情報

- ▶ 工場出荷時初期値（ネットワーク）
- ▶ パソコンと本製品を USB で接続するときは
- ▶ セットアップ時に同じ名前のプリンターを検出したときは
- ▶ 他のパソコンに LAN 接続する／USB 接続を LAN 接続に切り換える
- ▶ 本製品のネットワーク設定情報を印刷する

工場出荷時初期値（ネットワーク）

項目名	初期値
無線 LAN/有線 LAN の切換	無線 LAN 有効
SSID	BJNPSETUP
通信モード	インフラストラクチャー
無線 LAN セキュリティ	無効
IPv4 IP アドレス	自動設定
IPv6 IP アドレス	自動設定
プリンター名設定*	XXXXXXXXXXXX
IPv6 の有効/無効	有効
WSD の有効/無効（WSD 設定）	有効
タイムアウト設定（WSD 設定）	1 分
Bonjour の有効/無効（Bonjour 設定）	有効
サービス名（Bonjour 設定）	Canon iX6800 series
LPR プロトコル設定	有効
無線 LAN 間欠受信	有効
有線 LAN 間欠受信	有効

* ご使用のプリンターにより異なります。

パソコンと本製品を USB で接続するときは

下の図のように、パソコンと本製品を USB ケーブルで接続してください。USB ケーブル接続部は、本製品の背面にあります。



セットアップ時に同じ名前のプリンターを検出したときは

セットアップ時に本製品を検出したときに、検出結果で同じ名前のプリンターが複数表示される場合があります。

本製品に設定されている MAC アドレスと、検出結果の画面に表示されている MAC アドレスを照合して、使用するプリンターを選んでください。

本製品の MAC アドレスは、ネットワーク設定情報を印刷して確認することができます。

➡ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

他のパソコンに LAN 接続する / USB 接続を LAN 接続に切り換える

本製品と LAN 接続するパソコンを追加したい場合や、本製品を USB 接続で使用しているときに LAN 接続に切り換える場合は、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行います。

他のパソコンに LAN 接続する

本製品と LAN 接続するパソコンを追加したい場合は、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

USB 接続を LAN 接続に切り換える

本製品を USB 接続から LAN 接続へ切り替えて使用したい場合は、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

本製品を USB 接続で使用しているときに LAN 接続に切り換えたい場合は、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従って再度セットアップを行い、[接続方法を変更する] を選んでください。

本製品のネットワーク設定情報を印刷する

現在の LAN 設定を印刷して確認することができます。

重要

- ネットワーク設定情報を印刷した用紙には、お使いのネットワークに関する重要な情報が記載されています。お取り扱いには、十分ご注意ください。

- [本製品の電源が入っていることを確認する](#)
- [A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする](#)
- リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 6 回点滅したときに離す

ネットワーク設定情報の印刷が開始されます。

確認できる項目は以下のとおりです。

項目	項目の内容	現在の状態
Wireless LAN	無線 LAN の動作モード	Enable (有効) / Disable (無効)
Connection	無線 LAN の状態	Active (有効) / Inactive (無効)
MAC Address	MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
SSID	SSID	無線 LAN の SSID
Communication Mode	通信モード	Infrastructure (インフラストラクチャー)
Channel	無線チャンネル	XX (1~13)
Encryption	暗号方式の種類	none / WEP / TKIP / AES
WEP Key Length	WEP の bit 数	Inactive / 128 / 64
Authentication	認証方式の種類	none (なし) / auto (自動) / open (オープン) / shared / WPA-PSK / WPA2-PSK
Signal Strength	電波強度	0~100 (%)
TCP/IP Version	TCP/IP バージョン	IPv4 & IPv6 / IPv4
IPv4 IP Address	IP アドレス (IPv4 使用時)	XXX.XXX.XXX.XXX
IPv4 Default Gateway	デフォルトゲートウェイ (IPv4 使用時)	XXX.XXX.XXX.XXX
Subnet Mask	サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.XXX
IPv6 IP Address *1	IP アドレス (IPv6 使用時)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
IPv6 Default Gateway *1	デフォルトゲートウェイ (IPv6 使用時)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX

Subnet Prefix Length*1	サブネットプレフィックス長	XXX
IPsec*2	IPsec 設定	Active
Security Protocol*2	セキュリティ方法	ESP/ESP & AH/AH
WPS PIN CODE	WPS PIN コード	XXXXXXXX
Wireless LAN DRX	無線 LAN 間欠受信	Enable (有効) /Disable (無効)
Wired LAN	有線 LAN の動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
Connection	有線 LAN の状態	Active/Inactive
MAC Address	MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
TCP/IP Version	TCP/IP バージョン	IPv4 & IPv6/IPv4
IPv4 IP Address	IP アドレス (IPv4 使用時)	XXX.XXX.XXX.XXX
IPv4 Default Gateway	デフォルトゲートウェイ (IPv4 使用時)	XXX.XXX.XXX.XXX
Subnet Mask	サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.XXX
IPv6 IP Address *1	IP アドレス (IPv6 使用時)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
IPv6 Default Gateway *1	デフォルトゲートウェイ (IPv6 使用時)	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
Subnet Prefix Length*1	サブネットプレフィックス長	XXX
IPsec*2	IPsec 設定	Active
Security Protocol*2	セキュリティ方法	ESP/ESP & AH/AH
Wired LAN DRX	有線 LAN 間欠受信	Enable (有効) /Disable (無効)
Other Settings	その他の設定	—
Printer Name	プリンター名	プリンター名 (半角英数字で最大 15 文字)
WSD	WSD 設定	Enable (有効) /Disable (無効)
WSD Timeout	タイムアウト時間	1/5/10/15/20 (分)
LPR Protocol	LPR プロトコル設定	Enable (有効) /Disable (無効)
Bonjour	Bonjour 設定	Enable (有効) /Disable (無効)
Bonjour Service Name	Bonjour のサービス名	Bonjour のサービス名 (半角英数字で最大 52 文字)
DNS Server	DNS サーバーの自動取得	Auto/Manual
Primary Server	プライマリサーバーアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX

Secondary Server	セカンダリサーバーアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
Proxy Server	プロキシサーバー	Enable (使用する) / Disable (使用しない)
Proxy Port	ポート指定	1~65535
Proxy Address	プロキシアドレス	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
IP Address Filtering	IP アドレスフィルタリング	Enable (有効) / Disable (無効)

(XX は英数字を示す)

*1 IPv6 が有効のときのみ、ネットワークの状態が印刷されます。

*2 IPv6 と IPsec の設定が有効のときのみ、ネットワークの状態が印刷されます。

ネットワーク通信について

- ▶ ネットワーク設定を変更／確認する
- ▶ IJ Network Tool の画面の説明（ネットワーク接続）
- ▶ IJ Network Tool の画面の説明（その他）
- ▶ 役立つ情報（ネットワーク）

ネットワーク設定を変更／確認する

- ▶ IJ Network Tool について
- ▶ [無線 LAN] シートの設定を変更する
- ▶ WEP の詳細設定を変更する
- ▶ WPA/WPA2 の詳細設定を変更する
- ▶ [有線 LAN] シートの設定を変更する
- ▶ [管理パスワード] シートの設定を変更する
- ▶ 無線 LAN の通信状況を確認する
- ▶ 本製品のネットワーク設定情報を初期化する
- ▶ 設定内容を確認する

IJ Network Tool について

IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) は、本製品のネットワーク設定を表示または変更するためのユーティリティです。本製品のセットアップ時にインストールされます。

▶▶▶ 重要


- 本製品を LAN 接続でお使いになる場合は、アクセスポイントや LAN ケーブルなど、利用形態に応じて接続環境を準備してください。
- 印刷中に IJ Network Tool を起動しないでください。
- IJ Network Tool を起動中に印刷しないでください。
- セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージが表示される場合があります。警告メッセージが表示されたら、アクセスを常に許可するように設定してください。
- IJ Network Tool は Windows XP での動作を確認していますが、Windows XP の簡易ユーザー切り替え機能には対応していません。ユーザーの切り替えを行う場合は、あらかじめ IJ Network Tool を終了してから行うことをお勧めします。

IJ Network Tool を起動する

1. 以下のように IJ Network Tool を起動する

- Windows 8 をご使用の場合は、スタート画面上の [IJ Network Tool] を選びます。[IJ Network Tool] が表示されない場合は、[検索] チャームを選び、「IJ Network Tool」を検索してください。
- Windows 7、Windows Vista または Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Canon Utilities] → [IJ Network Tool] → [IJ Network Tool] を選びます。

▶▶▶ 参考

- Quick Menu (クイック・メニュー) の [本体の設定と管理] から  [ネットワーク設定] をクリックしても起動できます。

[無線 LAN] シートの設定を変更する

詳細設定を変更する場合は、パソコンと本製品を一時的に USB ケーブルで接続して行うことをお勧めします。無線 LAN 接続で設定を行うと、設定内容により本製品と通信できなくなることがあります。

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。
- [無線 LAN] シートの設定を変更するときは、本製品で無線 LAN を使用できる設定を選んでください。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する

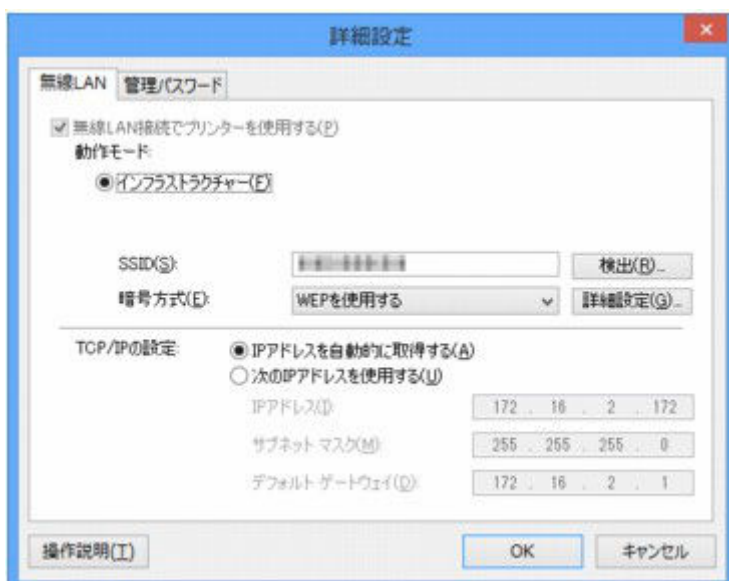
2. [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ

パソコンと一時的に USB ケーブルで接続した場合は、[ポート名] が「USBnnn」(“n”は数字) と表示されているプリンターを選びます。

3. [設定] メニューから [詳細設定...] を選ぶ

4. [無線 LAN] タブをクリックする

[無線 LAN] シートが表示されます。



[無線 LAN] シートの詳細については、「[\[無線 LAN\] シート](#)」を参照してください。

5. 設定を変更/確認する

SSID:

接続したいアクセスポイントに設定されている SSID を入力します。

USB 接続されている場合は、[検出...] ボタンをクリックすると [検出] 画面が表示されます。検出されたアクセスポイントか接続するアクセスポイントを選ぶと、その SSID をセットすることができます。

➡ [\[検出\] 画面](#)

▶▶▶ 参考

- SSID は、アクセスポイントで設定している値と同じ値を入力してください。SSID は大文字と小文字が区別されます。

暗号方式:

無線 LAN で使用する暗号方式を選びます。

[WEP を使用する] を選び [詳細設定...] をクリックすると、WEP キーを設定することができます。

▶ [WEP の詳細設定を変更する](#)

[WPA を使用する] または [WPA2 を使用する] を選び [詳細設定...] をクリックすると、WPA または WPA2 キーを設定することができます。

▶ [WPA/WPA2 の詳細設定を変更する](#)

▶▶▶ 重要

- ネットワークに接続しているすべての無線ネットワーク機器（アクセスポイント、プリンター、パソコン）の暗号方式の設定が一致していない場合、通信ができなくなります。プリンターの暗号方式の設定を変更した後にパソコンとプリンターが通信できなくなった場合は、アクセスポイントとパソコンの暗号方式の設定がプリンターの設定と一致しているか確認してください。
- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

TCP/IP の設定:

LAN 接続で使用するプリンターの IP アドレスを設定します。ご使用のネットワーク環境に応じて設定してください。

6. [OK] ボタンをクリックする

詳細設定を変更した場合は、設定内容をプリンターに送信するか確認する画面が表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、[送信された設定内容] 画面が表示され、変更内容を確認できます。

▶▶▶ 参考

- 一時的に USB ケーブルでネットワーク設定を変更したことで通常使うプリンターが変更された場合は、通常使いたいプリンターを [通常使うプリンターに設定] に指定してください。

WEP の詳細設定を変更する

参考

- この機能は機種によっては対応していません。

詳細設定を変更する場合は、パソコンと本製品を一時的に USB ケーブルで接続して行うことをお勧めします。無線 LAN 接続で設定を行うと、設定内容により本製品と通信できなくなることがあります。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する

2. [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ

パソコンと一時的に USB ケーブルで接続した場合は、[ポート名] が「USBnnn」(“n”は数字) と表示されているプリンターを選びます。

3. [設定] メニューから [詳細設定...] を選ぶ

4. [無線 LAN] タブをクリックする

5. [暗号方式:] で [WEP を使用する] を選び、[詳細設定...] ボタンをクリックする [WEP 詳細] 画面が表示されます。

6. 設定を変更/確認する

WEP キーを変更する場合は、アクセスポイントの WEP キーも同じく変更する必要があります。



1. WEP キー:

アクセスポイントと同じ値を入力してください。

キーの長さやキーの書式の組み合わせにより、入力できる文字数と文字種が異なります。

		キーの長さ	
		64 ビット	128 ビット
キーの書式	文字	5 文字	13 文字
	16 進数	10 桁	26 桁

2. キーの長さ:

[64 ビット] または [128 ビット] から選びます。

3. キーの書式:

[文字] または [16 進数] から選びます。

4. 使用するキー:

アクセスポイントに設定されている WEP キーの番号を選びます。

5. 認証方式:

認証動作の方式を選びます。認証動作はプリンターをアクセスポイントと通信できる状態にするために行います。

通常は [自動] を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて [オープン] または [共有キー] から選べます。

7. [OK] ボタンをクリックする

重要

- プリンターの暗号方式の設定を変更した後にパソコンとプリンターが通信できなくなった場合は、アクセスポイントとパソコンの暗号方式の設定がプリンターの設定と一致しているか確認してください。

参考

- 一時的に USB ケーブルでネットワーク設定を変更したことで通常使うプリンターが変更された場合は、通常使いたいプリンターを [通常使うプリンターに設定] に指定してください。

WPA/WPA2の詳細設定を変更する

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

詳細設定を変更する場合は、パソコンと本製品を一時的に USB ケーブルで接続して行うことをお勧めします。無線 LAN 接続で設定を行うと、設定内容により本製品と通信できなくなることがあります。

ここでは WPA の詳細設定を変更するときの画面を例に説明しています。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\) を起動する](#)

2. [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ

パソコンと一時的に USB ケーブルで接続した場合は、[ポート名] が「USBnnn」(“n”は数字) と表示されているプリンターを選びます。

3. [設定] メニューから [詳細設定...] を選ぶ

4. [無線 LAN] タブをクリックする

5. [暗号方式] で [WPA を使用する] または [WPA2 を使用する] を選び、[詳細設定...] ボタンをクリックする

[WPA 詳細] 画面 (WPA2 の場合は [WPA2 詳細] 画面) が表示されます。

プリンターの暗号方式が設定されていない場合は、[認証タイプの確認] 画面が表示されます。手順 7 に進んでください。

6. [設定変更...] ボタンをクリックする



7. 認証タイプを確認し、[次へ>] ボタンをクリックする



8. パスフレーズを入力し、動的暗号化の種類を確認して [次へ>] ボタンをクリックする

アクセスポイントで設定したパスフレーズを、8文字以上63文字以内の半角英数字または64桁の16進数で入力してください。

パスフレーズが不明な場合の確認方法は、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。



9. [完了] ボタンをクリックする



▶▶▶ 重要

- プリンターの暗号方式の設定を変更した後にパソコンとプリンターが通信できなくなった場合は、アクセスポイントとパソコンの暗号方式の設定がプリンターの設定と一致しているか確認してください。

▶▶▶ 参考

- 一時的に USB ケーブルでネットワーク設定を変更したことで通常使うプリンターが変更された場合は、通常使いたいプリンターを [通常使うプリンターに設定] に指定してください。

[有線 LAN] シートの設定を変更する

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。
- [有線 LAN] シートの設定を変更するときは、本製品で有線 LAN を使用できる設定を選んでください。

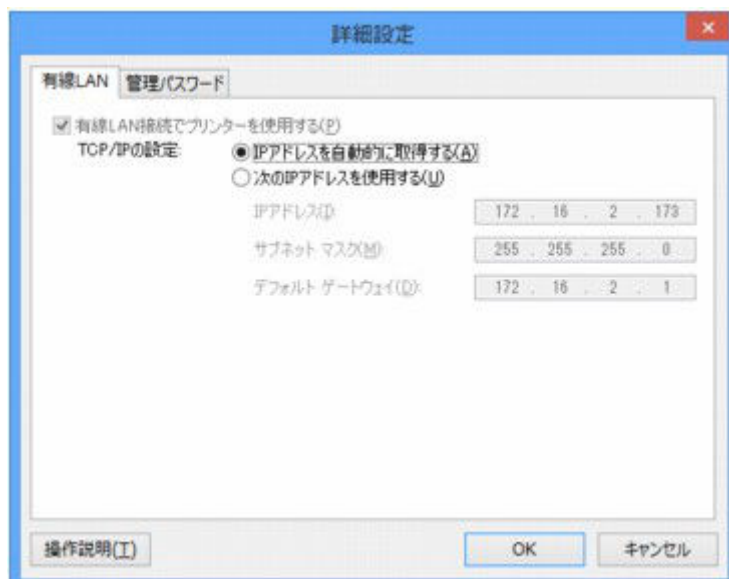
1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する

2. [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ

3. [設定] メニューから [詳細設定...] を選ぶ

4. [有線 LAN] タブをクリックする

[有線 LAN] シートが表示されます。



[有線 LAN] シートの詳細については、「[\[有線 LAN\] シート](#)」を参照してください。

5. 設定を変更/確認する

LAN 接続で使用するプリンターの IP アドレスを設定します。ご使用のネットワーク環境に応じて設定してください。

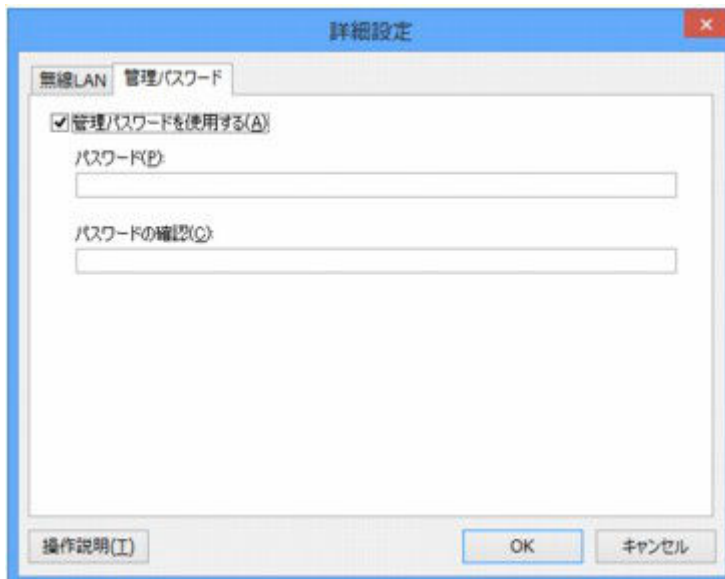
6. [OK] ボタンをクリックする

詳細設定を変更した場合は、設定内容をプリンターに送信するか確認する画面が表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、[送信された設定内容] 画面が表示され、変更内容を確認できます。

[管理パスワード] シートの設定を変更する

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する
2. [プリンター:] から設定を変更するプリンターを選ぶ
3. [設定] メニューから [詳細設定...] を選ぶ
4. [管理パスワード] タブをクリックする

[管理パスワード] シートが表示されます。



[管理パスワード] シートの詳細については、「[\[管理パスワード\] シート](#)」を参照してください。

5. 設定を変更/確認する

管理パスワードを使用する場合は、[管理パスワードを使用する] にチェックマークを付けてパスワードを入力してください。

重要

- パスワードは半角英数字 32 文字以内で設定してください。大文字小文字は区別されます。設定したパスワードは、忘れないようにしてください。

6. [OK] ボタンをクリックする

設定内容をプリンターに送信するか確認する画面が表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、[送信された設定内容] 画面が表示され、変更内容を確認できます。

無線 LAN の通信状況を確認する

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。
- 有線 LAN で本製品をご使用の場合は、通信状況を確認することはできません。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する

2. [プリンター:] から通信状況を確認するプリンターを選ぶ

3. [表示] メニューから [通信状況] を選ぶ

[通信状況] 画面が表示され、プリンターの状態と無線 LAN の通信状況を確認できます。



▶▶▶ 重要

- 値が少ない場合は、プリンターをアクセスポイントの近くに移動させてください。

4. 詳細測定をする場合は、[詳細測定...] ボタンをクリックする

[通信状態の測定] 画面が表示されます。

5. [次へ>] ボタンをクリックする


通信状態の詳細測定が開始され、測定状況が表示されます。この測定には数分間かかります。





6. 測定結果を確認する

測定が終了すると、測定結果が表示されます。



[プリンターとアクセスポイント間の通信状態:] に  が表示された場合は、通信可能な状態です。その他のマークが表示された場合は、表示されているメッセージや以下の項目を確認し、通信状態を改善してから [再測定] ボタンをクリックしてください。

- プリンターとアクセスポイントが、無線通信可能な見通しのいい場所に設置されているか
- プリンターとアクセスポイントの距離が離れすぎているか
適正な距離（屋内の約 50 m/164 ft 以内）に近づけてください。
- プリンターとアクセスポイントの間に遮蔽物がないか
壁越し、フロア間での通信は、一般に通信状況が悪くなります。設置位置を調整してください。
- プリンターやアクセスポイントの近くに電波干渉源がないか
電子レンジ等などの電波発生源と同じ周波数帯を使用していることがありますので、それら電波干渉源からできるだけ離して設置してください。
- ご使用のアクセスポイントの無線チャンネルが、周辺のアクセスポイントから離れているか
無線チャンネルが、周辺のアクセスポイントに近い場合は通信状態が不安定になる場合があります。アクセスポイントの無線チャンネルを確認して、離れた無線チャンネルをご使用ください。
- プリンターやアクセスポイントが向き合っているか
無線通信機器は、設置されている向きによって通信状態が変化する場合があります。プリンターやアクセスポイントの向きを調整してください。
- 他のパソコンがプリンターへアクセスしていないか
測定結果で  が表示された場合は、他のパソコンがプリンターへアクセスしていないか確認してください。

上記の項目を試しても、測定結果で  が表示される場合は、いったん測定を終了し、再度 IJ Network Tool を起動してから測定をやり直してください。

7. [完了] ボタンをクリックする

▶▶ 参考

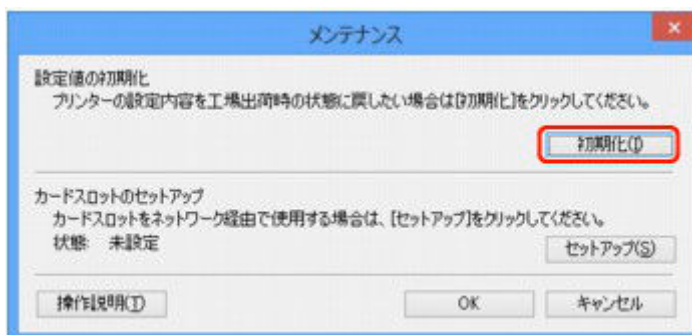
- [ネットワーク全体の状態:] についてメッセージが表示された場合は、画面の指示に従ってプリンターとアクセスポイントの設置場所を改善してください。

本製品のネットワーク設定情報を初期化する

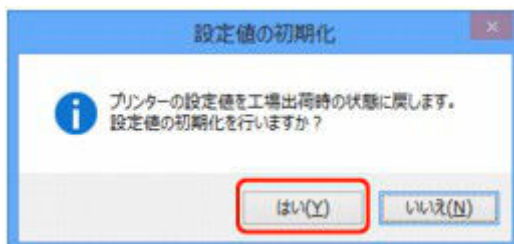
重要

- 初期化を行うと本製品の LAN 接続情報がすべて削除され、パソコンからの印刷、スキャンができなくなります。再度、LAN 接続でご使用になる場合は、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。初期化を行う際には、十分注意してください。

- [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\) を起動する](#)
- [プリンター:] から設定情報を初期化するプリンターを選ぶ
- [設定] メニューから [メンテナンス...] を選ぶ
[メンテナンス] 画面が表示されます。
- [初期化] ボタンをクリックする



- 確認メッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックする



プリンターのネットワーク設定情報の初期化を行います。

初期化中は、プリンターの電源を切らないでください。

初期化が完了したら、[OK] ボタンをクリックしてください。

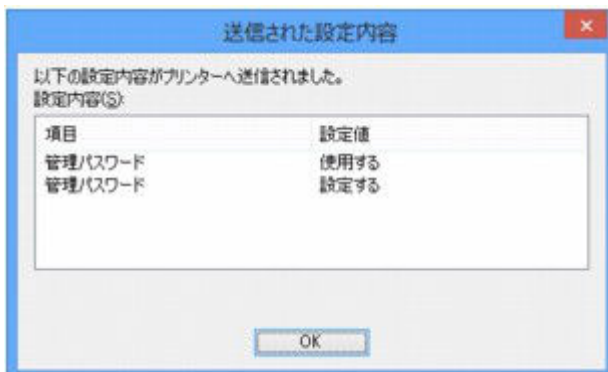
無線 LAN で接続していた場合、初期化を行うと通信ができなくなりますので、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

参考

- 本製品の LAN の設定を初期化したあとも、USB 接続で IJ Network Tool を使用して本製品のネットワーク設定を行うことができます。その場合は、本製品の LAN 設定を有効にしてから、ネットワーク設定を行ってください。

設定内容を確認する

[詳細設定] 画面で設定を変更後 [OK] ボタンをクリックすると、設定内容をプリンターに送信するか確認する画面が表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示され、変更内容を確認できます。



IJ Network Tool の画面の説明（ネットワーク接続）

- ▶ [Canon IJ Network Tool] 画面
- ▶ [詳細設定] 画面
- ▶ [無線 LAN] シート
- ▶ [検出] 画面
- ▶ [WEP 詳細] 画面
- ▶ [WPA 詳細] 画面
- ▶ [WPA2 詳細] 画面
- ▶ [認証タイプの確認] 画面
- ▶ [PSK : パスフレーズと動的暗号化の設定] 画面
- ▶ [設定内容の確認] 画面
- ▶ [有線 LAN] シート
- ▶ [管理パスワード] シート
- ▶ [ネットワーク情報] 画面
- ▶ [アクセス制限] シート
- ▶ [アクセス可能な MAC アドレスの編集] 画面 / [アクセス可能な MAC アドレスの追加] 画面
- ▶ [アクセス可能な IP アドレスの編集] 画面 / [アクセス可能な IP アドレスの追加] 画面

[Canon IJ Network Tool] 画面

ここでは、[Canon IJ Network Tool] 画面の項目やメニューについて説明しています。

➡ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面の項目](#)

➡ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面のメニュー](#)

[Canon IJ Network Tool] 画面の項目

[Canon IJ Network Tool] 画面には、以下の項目があります。



1. [プリンター:]

名前や状態、モデル、ポート名を確認できます。

[名前] 欄にチェックマークが付いている場合は、通常使うプリンターに設定されていることを示しています。

選択された（反転表示されている）プリンターを対象に各種設定を行います。

2. [更新]

再度、プリンターの検出を行います。設定を変更するプリンターが一覧に表示されない場合に行います。

重要

- IJ Network Tool（アイジェイ・ネットワーク・ツール）でプリンターの設定を変更するには、LAN 接続でセットアップされている必要があります。
- 名前に [ドライバー無し] と表示されている場合は、[設定] メニューの [ポートの関連付け] を選び、ポートとプリンターの関連付けをしてください。
 - ➡ [ポートが関連付けられていないとき](#)
- 状態に [通信不可] と表示されている場合は、以下のことを確認してください。
 - アクセスポイントの電源が入っている
 - 有線 LAN 接続の場合、LAN ケーブルが正しく接続されている
- ネットワーク上のプリンターが一覧に表示されない場合は、プリンターの電源が入っていることを確認して [更新] ボタンをクリックしてください。プリンターが一覧に表示されるまで数分かかる場合があります。それでもプリンターが一覧に表示されない場合は、パソコンと本製品を USB ケーブルで接続してから [更新] ボタンをクリックしてください。

- ほかのパソコンなどからプリンターが使用されている場合は、プリンターが使用中であることをお知らせする画面が表示されます。

▶▶▶ 参考

- [表示] メニューの [\[最新の情報に更新\]](#) と同じ機能です。

3. [詳細設定...]

[詳細設定] 画面が表示され、選んだプリンターについての詳細設定を行えます。

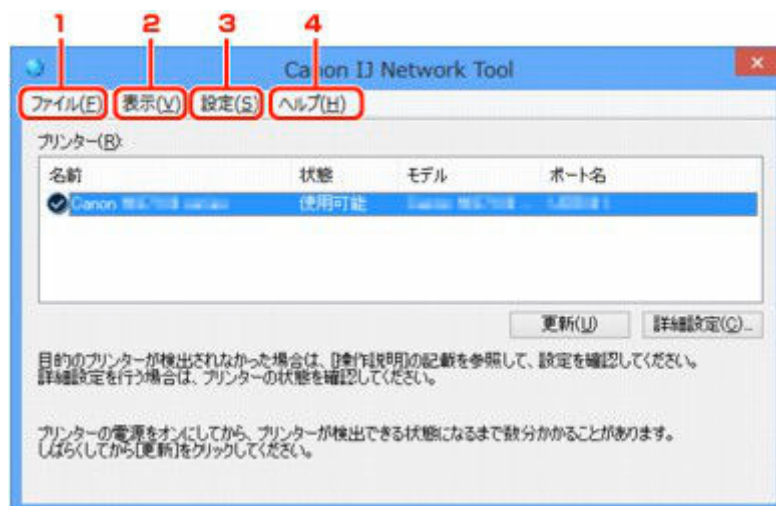
➡ [\[詳細設定\] 画面](#)

▶▶▶ 参考

- [通信不可] の状態のプリンターについては、詳細設定を行うことはできません。
- [設定] メニューの [\[詳細設定...\]](#) と同じ機能です。

[Canon IJ Network Tool] 画面のメニュー

[Canon IJ Network Tool] 画面には、以下のメニューがあります。



1. [ファイル] メニュー

[終了]

IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) を終了します。

2. [表示] メニュー

[通信状況]

[通信状況] 画面が表示され、プリンターの状態と無線 LAN の通信状況を確認できます。

➡ [\[通信状況\] 画面](#)

[最新の情報に更新]

[Canon IJ Network Tool] 画面で表示されている [プリンター:] の内容を最新の情報にします。

▶▶▶ 重要

- IJ Network Tool でプリンターの設定を変更するには、LAN 接続でセットアップされている必要があります。

- 名前に「[ドライバー無し]」と表示されている場合は、[設定] メニューの「[ポートの関連付け...]」を選び、ポートとプリンターの関連付けをしてください。

➡ [ポートが関連付けられていないとき](#)

- 状態に「[通信不可]」と表示されている場合は、以下のことを確認してください。
 - アクセスポイントの電源が入っている
 - 有線 LAN 接続の場合、LAN ケーブルが正しく接続されている
- ネットワーク上のプリンターが一覧に表示されない場合は、プリンターの電源が入っていることを確認して「[最新の情報に更新]」を選んでください。プリンターが一覧に表示されるまで数分かかる場合があります。それでもプリンターが一覧に表示されない場合は、パソコンと本製品を USB ケーブルで接続してから「[最新の情報に更新]」を選んでください。
- ほかのパソコンなどからプリンターが使用されている場合は、プリンターが使用中であることをお知らせする画面が表示されます。

▶▶▶ 参考

- [Canon IJ Network Tool] 画面の [\[更新\]](#) ボタンと同じ機能です。

[ネットワーク情報]

[ネットワーク情報] 画面が表示され、プリンターやパソコンに設定されているネットワークの情報を確認できます。

➡ [\[ネットワーク情報\] 画面](#)

[警告発生時に自動で表示]

操作説明画面を自動で表示するかしないかを切り替えます。

メニューにチェックマークが表示されていると、印刷可能ではないポートが 1 つ以上ある場合に操作説明画面が表示されます。

3. [設定] メニュー

[詳細設定...]

[詳細設定] 画面が表示され、選んだプリンターについての詳細設定を行えます。

➡ [\[詳細設定\] 画面](#)

▶▶▶ 参考

- [Canon IJ Network Tool] 画面の [\[詳細設定...\]](#) ボタンと同じ機能です。

[ポートの関連付け...]

[ポートの関連付け] 画面が表示され、ポートとプリンターの関連付けを行えます。

➡ [\[ポートの関連付け\] 画面](#)

選んだプリンターが「[ドライバー無し]」と表示されているときのみ選ぶことができ、ポートとプリンターが関連付けられると、印刷ができるようになります。

[メンテナンス...]

[メンテナンス] 画面が表示され、プリンターのネットワーク設定情報を工場出荷時の状態に戻したり、ネットワークドライブとしてカードスロットを設定することができます。

➡ [\[メンテナンス\] 画面](#)

4. [ヘルプ] メニュー

[操作説明]

本マニュアルが表示されます。

[バージョン情報]

IJ Network Tool のバージョンを確認できます。

[詳細設定] 画面

[Canon IJ Network Tool] 画面で選んだプリンターの詳細設定を行えます。

タブをクリックして、設定を行うシートを選んでください。

以下の画面は無線 LAN 接続時の画面を例に説明しています。

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。



各シートの詳細については、以下を参照してください。

➡ [\[無線 LAN\] シート](#)

➡ [\[有線 LAN\] シート](#)

➡ [\[管理パスワード\] シート](#)

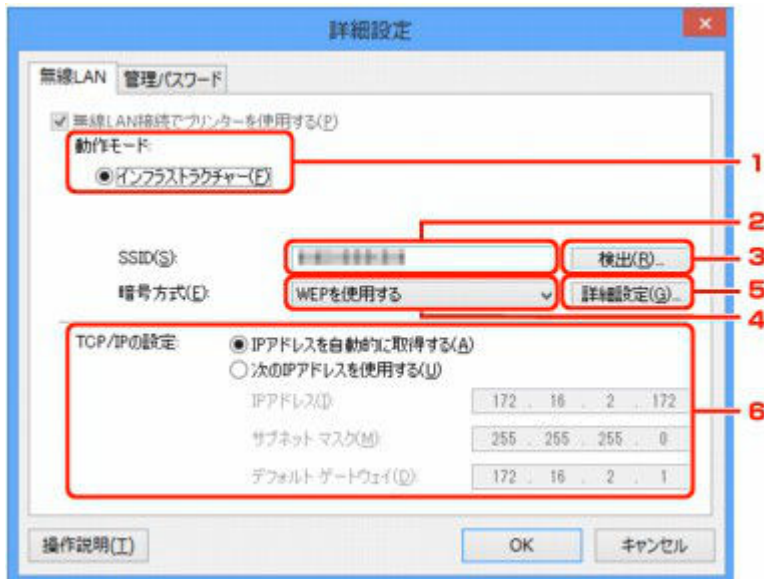
[無線 LAN] シート

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

無線 LAN 接続でプリンターを使用する設定を行います。

[詳細設定] 画面で [無線 LAN] タブをクリックすると表示されます。



1. [動作モード:]

[インフラストラクチャー]

アクセスポイントを使用して無線でネットワークに接続します。

2. [SSID:]

接続されている無線 LAN の SSID が表示されます。

初期設定であらかじめ固定の値が入力されています。

▶▶▶ 参考

- SSID は、アクセスポイントで設定している値と同じ値を入力してください。SSID は大文字と小文字が区別されます。

3. [検出...]

[検出] 画面が表示され、接続するアクセスポイントを選べます。

➔ [\[検出\] 画面](#)

▶▶▶ 参考

- LAN 接続で IJ Network Tool を起動している場合は、グレーアウト表示になり設定できません。設定を行なう場合はパソコンと本製品を一時的に USB ケーブルで接続してください。

4. [暗号方式:]

無線 LAN で使用する暗号方式を選びます。

【使用しない】

暗号化を使用しないときに選びます。

【WEP を使用する】

WEP キーを設定し、通信内容の暗号化を行います。

WEP キーを設定していない場合は、[WEP 詳細] 画面が自動的に表示されます。すでに設定されている WEP キーを変更する場合は、[詳細設定...] ボタンをクリックします。

⇒ [WEP の詳細設定を変更する](#)

【WPA を使用する】 / 【WPA2 を使用する】

WPA キー/WPA2 キーを設定し、通信内容の暗号化を行います。

WEP 方式よりセキュリティが強化されます。

WPA キー/WPA2 キーを設定していない場合は、詳細を設定する画面が自動的に表示されます。すでに設定されている WPA キー/WPA2 キーを変更する場合は、[詳細設定...] ボタンをクリックします。

⇒ [WPA/WPA2 の詳細設定を変更する](#)

5. [詳細設定...]

詳細を設定する画面が表示され、[暗号方式:] で選んだ WEP キー、WPA キーまたは WPA2 キーの確認や変更ができます。

【WEP を使用する】 を選んだ場合

⇒ [WEP の詳細設定を変更する](#)

【WPA を使用する】 または 【WPA2 を使用する】 を選んだ場合

⇒ [WPA/WPA2 の詳細設定を変更する](#)

6. [TCP/IP の設定:]

LAN 接続で使用するプリンターの IP アドレスをネットワーク環境に応じて設定します。

【IP アドレスを自動的に取得する】

DHCP サーバー機能によって自動的に割り振られる IP アドレスを使用する場合に選びます。ルーターやアクセスポイントの DHCP サーバー機能が有効になっている必要があります。

【次の IP アドレスを使用する】

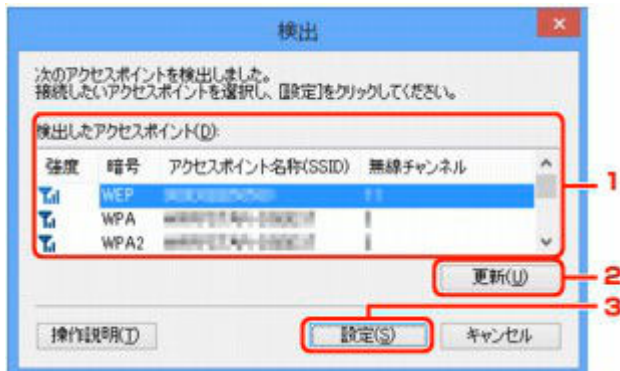
プリンターを使用する環境に DHCP サーバー機能がない場合や特定の IP アドレスをプリンターに設定したい場合など、プリンターに手動で IP アドレスを設定する場合に選びます。

[検出] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

検出されたアクセスポイントが一覧で表示されます。



1. [検出したアクセスポイント:]

アクセスポイントからの電波の強さや暗号方式、アクセスポイント名称 (SSID)、無線チャンネルを確認できます。

▶▶▶ 重要

- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

▶▶▶ 参考

- 電波の強さは、アンテナと一緒に表示される電波の本数で表されます。

: 強い

: 中くらい

: 弱い

- 設定されている暗号方式が文字で表示されます。

空白 : 暗号方式の設定なし

WEP : WEP キーあり

WPA : WPA キーあり

WPA2 : WPA2 キーあり

2. [更新]

使用したいアクセスポイントが検出されない場合にクリックしてください。再度、アクセスポイントの検出を行います。

ステルス機能を使用している場合は、[キャンセル] ボタンをクリックし、[無線 LAN] シートでアクセスポイントに合わせて [SSID:] を設定してください。

➡ [\[無線 LAN\] シート](#)

▶▶▶ 参考

- アクセスポイントを検出するときは、アクセスポイントの電源が入っていることを確認してください。

3. [設定]

選んだアクセスポイントの SSID を [無線 LAN] シートの [SSID:] に設定します。

▶▶▶ 参考

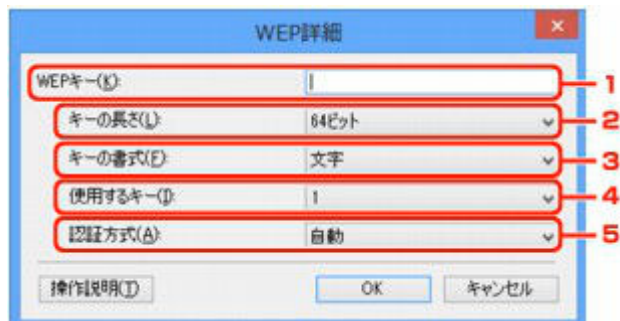
- 選んだアクセスポイントに暗号化が設定されている場合は、設定されている暗号方式に従って [WEP 詳細] 画面、[WPA 詳細] または [WPA2 詳細] 画面が表示されます。この場合は、アクセスポイントの暗号化の設定と同じ内容を設定してください。
- 設定されている暗号化の方式が異なるなどの理由で、本製品から利用できないアクセスポイントはグレーアウト表示になり、設定できません。

[WEP 詳細] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

プリンターに WEP キーを設定します。



▶▶▶ 参考

- プリンターの WEP キーを変更する場合は、アクセスポイントの WEP キーも同じく変更する必要があります。

1. [WEP キー:]

アクセスポイントと同じ値を入力します。

キーの長さやキーの書式の組み合わせにより、入力できる文字数や文字種が異なります。

		キーの長さ	
		64 ビット	128 ビット
キーの書式	文字	5 文字	13 文字
	16 進数	10 桁	26 桁

2. [キーの長さ:]

[64 ビット] または [128 ビット] から選びます。

3. [キーの書式:]

[文字] または [16 進数] から選びます。

4. [使用するキー:]

アクセスポイントに設定されている WEP キーの番号を選びます。

5. [認証方式:]

認証動作の方式を選びます。認証動作はプリンターをアクセスポイントと通信できる状態にするために行います。

[自動] [オープン] [共有キー] から選びます。

[WPA 詳細] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

プリンターに WPA キーを設定します。

表示される項目は、現在の設定内容により異なります。



1. [認証タイプ:]

クライアント認証のための認証タイプが表示されます。本製品は PSK をサポートしています。

2. [動的暗号化の種類:]

動的暗号化の種類が表示されます。

3. [設定変更...]

[認証タイプの確認] 画面が表示されます。

➡ [\[認証タイプの確認\] 画面](#)

[WPA2 詳細] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

プリンターに WPA2 キーを設定します。

表示される項目は、現在の設定内容により異なります。



1. [認証タイプ:]

クライアント認証のための認証タイプが表示されます。本製品は PSK をサポートしています。

2. [動的暗号化の種類:]

動的暗号化の種類が表示されます。

3. [設定変更...]

[認証タイプの確認] 画面が表示されます。

➡ [\[認証タイプの確認\] 画面](#)

[認証タイプの確認] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

クライアント認証のための認証タイプが表示されます。



1. [認証タイプ]

クライアント認証のための認証タイプが表示されます。

[PSK]

本製品は認証タイプとして [PSK] をサポートしています。

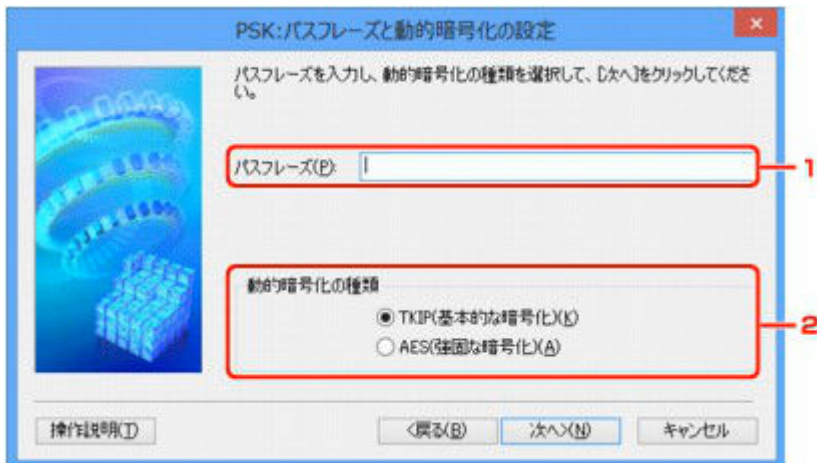
[PSK] とは、[パスフレーズ] を使って認証を行う方式です。

[PSK : パスフレーズと動的暗号化の設定] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

パスフレーズと動的暗号化の種類を設定します。



1. [パスフレーズ:]

アクセスポイントで設定したパスフレーズを、8文字以上63文字以内の半角英数字または64桁の16進数で入力してください。

パスフレーズが不明な場合の確認方法は、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

2. [動的暗号化の種類]

[TKIP (基本的な暗号化)] または [AES (強固な暗号化)] をアクセスポイントの設定に合わせて選びます。

[設定内容の確認] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

クライアント認証のための設定内容が表示されます。

設定内容を確認し、[完了] をクリックします。



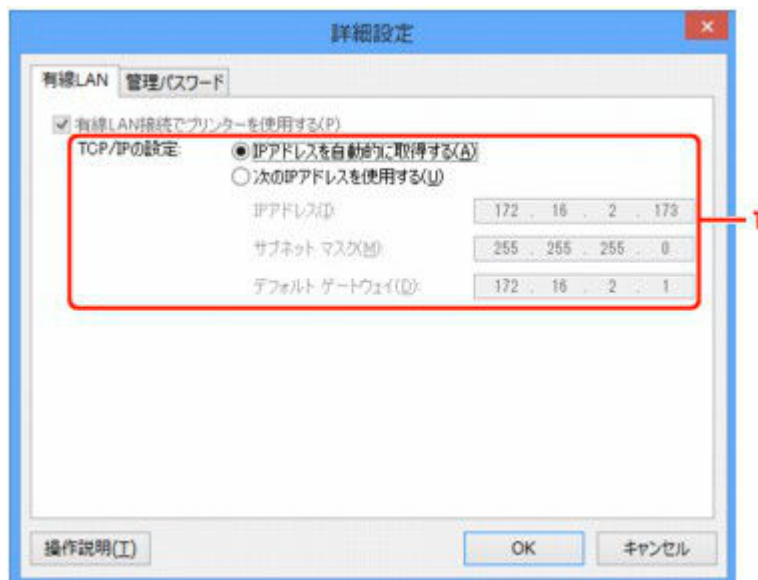
[有線 LAN] シート

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

有線 LAN 接続でプリンターを使用する設定を行います。

[詳細設定] 画面で [有線 LAN] タブをクリックすると表示されます。



1. [TCP/IP の設定:]

LAN 接続で使用するプリンターの IP アドレスを設定します。ご使用のネットワーク環境に応じて設定してください。

[IP アドレスを自動的に取得する]

DHCP サーバー機能によって自動的に割り振られる IP アドレスを使用する場合には選びます。ルーターの DHCP サーバー機能が有効になっている必要があります。

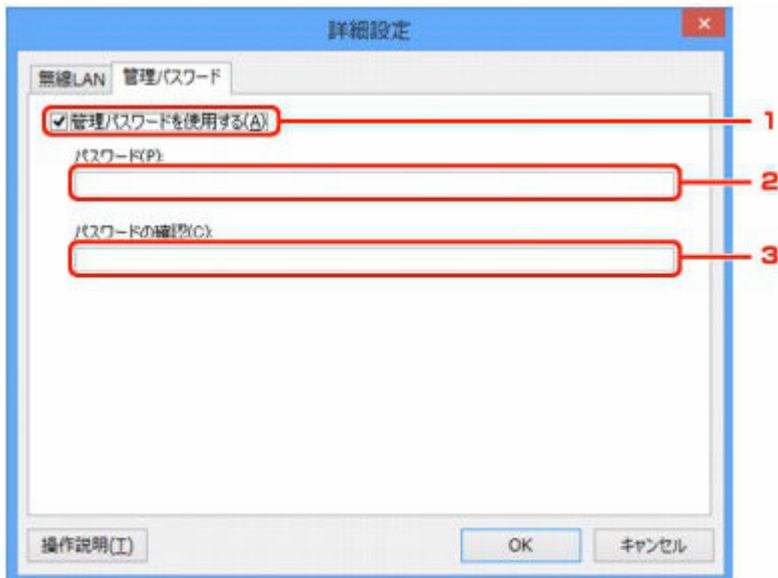
[次の IP アドレスを使用する]

プリンターを使用する環境に DHCP サーバー機能がない場合や特定の IP アドレスをプリンターに設定したい場合など、プリンターに手動で IP アドレスを設定する場合には選びます。

[管理パスワード] シート

セットアップや詳細設定を行う人を限定するために、プリンターにパスワードを設定します。

[詳細設定] 画面で [管理パスワード] タブをクリックすると表示されます。



1. [管理パスワードを使用する]

プリンターのセットアップや詳細設定を行うユーザーを限定するために、プリンターにパスワードを設定します。管理パスワードを使用する場合は、チェックマークを付けてパスワードを入力してください。

2. [パスワード:]

設定するパスワードを入力します。

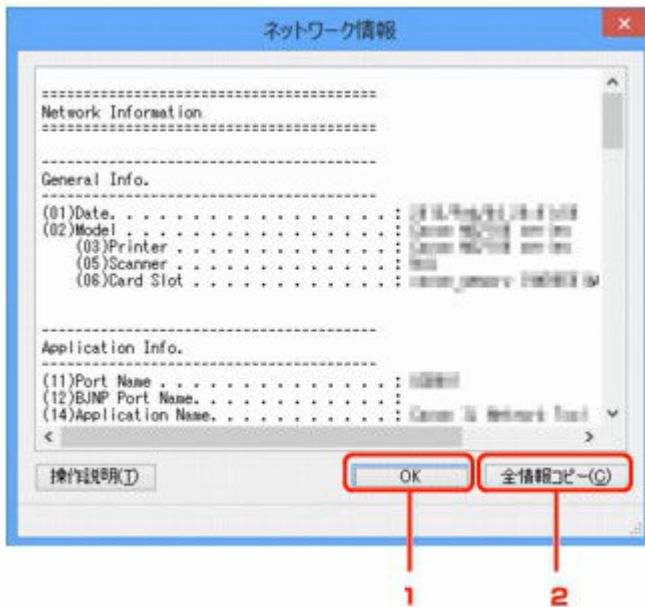
3. [パスワードの確認:]

確認のため、もう一度同じパスワードを入力します。

[ネットワーク情報] 画面

プリンターやパソコンに設定されているネットワークの情報を確認できます。

[表示] メニューから [ネットワーク情報] を選ぶと表示されます。



1. [OK]

[Canon IJ Network Tool] 画面に戻ります。

2. [全情報コピー]

表示されているすべてのネットワーク情報がクリップボードにコピーされます。

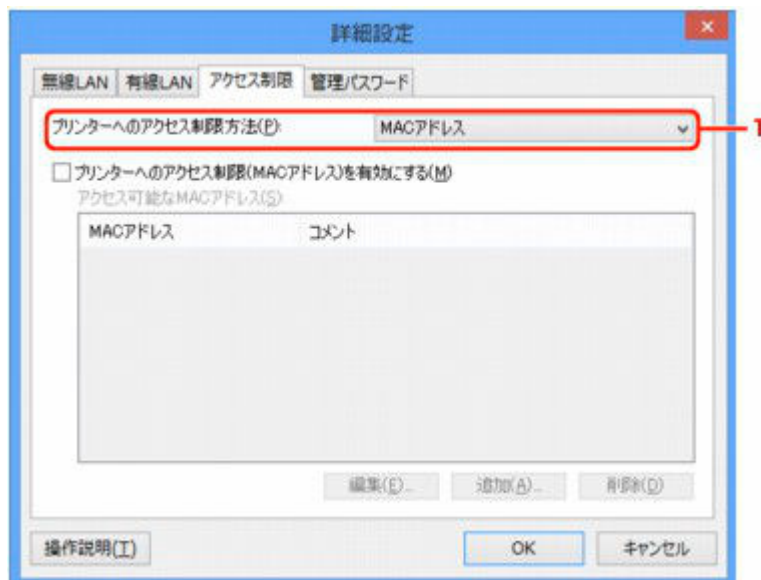
[アクセス制限] シート

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

プリンターと通信するパソコンやネットワーク機器からのアクセスを制限することができます。

[詳細設定] 画面で [アクセス制限] タブをクリックすると表示されます。



1. [プリンターへのアクセス制限方法:]

プリンターとネットワーク接続で通信できるパソコンやネットワーク機器を制限するための方法を選びます。

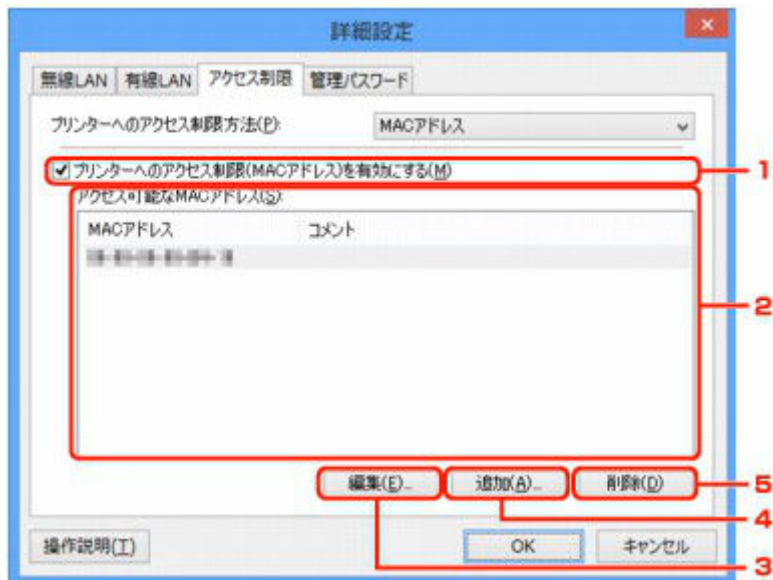
アクセス制限方法によって項目が異なります。

➡ [\[MAC アドレス\] を選んだ場合](#)

➡ [\[IP アドレス\] を選んだ場合](#)

[MAC アドレス] を選んだ場合

パソコンやネットワーク機器の MAC アドレスを登録すると、MAC アドレスを登録したパソコンやネットワーク機器が、プリンターとネットワーク接続で通信できるようになります。



1. [プリンターへのアクセス制限 (MAC アドレス) を有効にする]

プリンターへのアクセス制限をする場合は、チェックマークを付けます。

参考

- プリンターへのアクセス制限は MAC アドレスと IP アドレスで併用できます。
[プリンターへのアクセス制限を有効にする] にチェックマークを付け、MAC アドレスまたは IP アドレスどちらかを登録していれば、[プリンターへのアクセス制限方法:] で表示されているアクセス制限方法にかかわらず、アクセス制限が有効になります。
- プリンターへのアクセス制限が MAC アドレスと IP アドレスの両方とも有効な場合は、アクセス可能なアドレスにパソコンやネットワーク機器の MAC アドレスまたは IP アドレスのどちらかが登録されていれば、プリンターと通信できます。

2. [アクセス可能な MAC アドレス:]

登録されている MAC アドレスとコメントを確認できます。

3. [編集...]

[アクセス可能な MAC アドレスの編集] 画面が表示され、[アクセス可能な MAC アドレス:] で選択した設定を変更できます。

➡ [\[アクセス可能な MAC アドレスの編集\] 画面](#) / [\[アクセス可能な MAC アドレスの追加\] 画面](#)

4. [追加...]

[アクセス可能な MAC アドレスの追加] 画面が表示され、ネットワークで接続できるパソコンやネットワーク機器の MAC アドレスを追加します。

重要

- ネットワークからプリンターに接続するすべてのパソコンやネットワーク機器の MAC アドレスを登録してください。登録していないパソコンやネットワーク機器からは通信できなくなります。

5. [削除]

登録された MAC アドレス一覧から選んだ MAC アドレスを削除します。

[IP アドレス] を選んだ場合

パソコンやネットワーク機器の IP アドレスを登録すると、IP アドレスを登録したパソコンやネットワーク機器が、プリンターとネットワーク接続で通信できるようになります。



1. [プリンターへのアクセス制限 (IP アドレス) を有効にする]

プリンターへのアクセス制限をする場合は、チェックマークを付けます。

▶▶▶ 参考

- プリンターへのアクセス制限は MAC アドレスと IP アドレスで併用できます。
[プリンターへのアクセス制限を有効にする] にチェックマークを付け、MAC アドレスまたは IP アドレスどちらかを登録していれば、[プリンターへのアクセス制限方法:] で表示されているアクセス制限方法にかかわらず、アクセス制限が有効になります。
- プリンターへのアクセス制限が MAC アドレスと IP アドレスの両方とも有効な場合は、アクセス可能なアドレスにパソコンやネットワーク機器の MAC アドレスまたは IP アドレスのどちらかが登録されていれば、プリンターと通信できます。

2. [アクセス可能な IP アドレス:]

登録されている IP アドレスとコメントを確認できます。

3. [編集...]

[アクセス可能な IP アドレスの編集] 画面が表示され、[アクセス可能な IP アドレス:] で選択した設定を変更できます。

➡ [\[アクセス可能な MAC アドレスの編集\] 画面](#) / [\[アクセス可能な MAC アドレスの追加\] 画面](#)

4. [追加...]

[アクセス可能な IP アドレスの追加] 画面が表示され、ネットワークで接続できるパソコンやネットワーク機器の IP アドレスを追加します。

重要

- ネットワークからプリンターに接続するすべてのパソコンやネットワーク機器の IP アドレスを登録してください。登録していないパソコンやネットワーク機器からは通信できなくなります。
- 16 件まで設定できます。範囲指定は 1 件と見なされますので、IP アドレスを 17 個以上設定したい場合は、範囲指定を利用してください。

5. [削除]

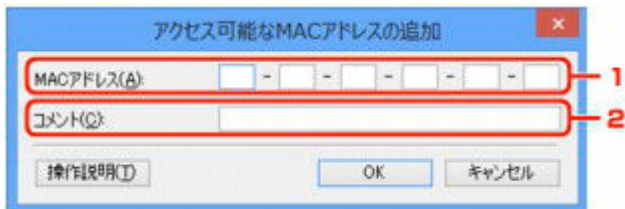
登録された IP アドレス一覧から選んだ IP アドレスを削除します。

[アクセス可能な MAC アドレスの編集] 画面 / [アクセス可能な MAC アドレスの追加] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

ここでは [アクセス可能な MAC アドレスの追加] 画面で説明しています。



1. [MAC アドレス:]

パソコンやネットワーク機器の MAC アドレスを 2 桁ずつ入力してください。

2. [コメント:]

パソコンやネットワーク機器の名称など、任意の識別情報を入力できます。

▶▶▶ 重要

- コメントは、入力したパソコンでのみ確認できます。

[アクセス可能な IP アドレスの編集] 画面 / [アクセス可能な IP アドレスの追加] 画面

参考

- この機能は機種によっては対応していません。

ここでは [アクセス可能な IP アドレスの追加] 画面で説明しています。

1. [指定方法:]

IP アドレスの指定方法を [個別指定] または [範囲指定] から選びます。

[個別指定]

IP アドレスを個別に登録します。

[範囲指定]

連続した IP アドレスを範囲で指定します。

2. [IP アドレス:]

[指定方法:] で [個別指定] を選んだときに入力できます。

IP アドレスは 0 から 255 の間の 4 つの数字を入力します。

[開始 IP アドレス:]

[指定方法:] で [範囲指定] を選んだときに入力できます。

アクセスを可能にしたい複数のパソコンやネットワーク機器の連続する IP アドレスの最小の値を指定します。

IP アドレスは 0 から 255 の間の 4 つの数字を入力します。

[終了 IP アドレス:]

[指定方法:] で [範囲指定] を選んだときに入力できます。

アクセスを可能にしたい複数のパソコンやネットワーク機器の連続する IP アドレスの最大の値を指定します。

IP アドレスは 0 から 255 の間の 4 つの数字を入力します。

参考

- [開始 IP アドレス:] は [終了 IP アドレス:] よりも小さい値にしてください。

3. [コメント:]

パソコンやネットワーク機器の名称など、任意の識別情報を入力できます。

▶▶ 重要

- コメントは、入力したパソコンでのみ確認できます。

IJ Network Tool の画面の説明（その他）

- ▶ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面](#)
- ▶ [\[通信状況\] 画面](#)
- ▶ [\[通信状態の測定\] 画面](#)
- ▶ [\[メンテナンス\] 画面](#)
- ▶ [\[カードスロットのセットアップ\] 画面](#)
- ▶ [\[ポートの関連付け\] 画面](#)
- ▶ [\[ネットワーク情報\] 画面](#)

[Canon IJ Network Tool] 画面

ここでは、[Canon IJ Network Tool] 画面の項目やメニューについて説明しています。

➡ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面の項目](#)

➡ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面のメニュー](#)

[Canon IJ Network Tool] 画面の項目

[Canon IJ Network Tool] 画面には、以下の項目があります。



1. [プリンター:]

名前や状態、モデル、ポート名を確認できます。

[名前] 欄にチェックマークが付いている場合は、通常使うプリンターに設定されていることを示しています。

選択された（反転表示されている）プリンターを対象に各種設定を行います。

2. [更新]

再度、プリンターの検出を行います。設定を変更するプリンターが一覧に表示されない場合に行います。

重要

- IJ Network Tool（アイジェイ・ネットワーク・ツール）でプリンターの設定を変更するには、LAN 接続でセットアップされている必要があります。
- 名前に [ドライバー無し] と表示されている場合は、[設定] メニューの [ポートの関連付け] を選び、ポートとプリンターの関連付けをしてください。
 - ➡ [ポートが関連付けられていないとき](#)
- 状態に [通信不可] と表示されている場合は、以下のことを確認してください。
 - アクセスポイントの電源が入っている
 - 有線 LAN 接続の場合、LAN ケーブルが正しく接続されている
- ネットワーク上のプリンターが一覧に表示されない場合は、プリンターの電源が入っていることを確認して [更新] ボタンをクリックしてください。プリンターが一覧に表示されるまで数分かかる場合があります。それでもプリンターが一覧に表示されない場合は、パソコンと本製品を USB ケーブルで接続してから [更新] ボタンをクリックしてください。

- ほかのパソコンなどからプリンターが使用されている場合は、プリンターが使用中であることをお知らせする画面が表示されます。

▶▶▶ 参考

- [表示] メニューの [\[最新の情報に更新\]](#) と同じ機能です。

3. [詳細設定...]

[詳細設定] 画面が表示され、選んだプリンターについての詳細設定を行えます。

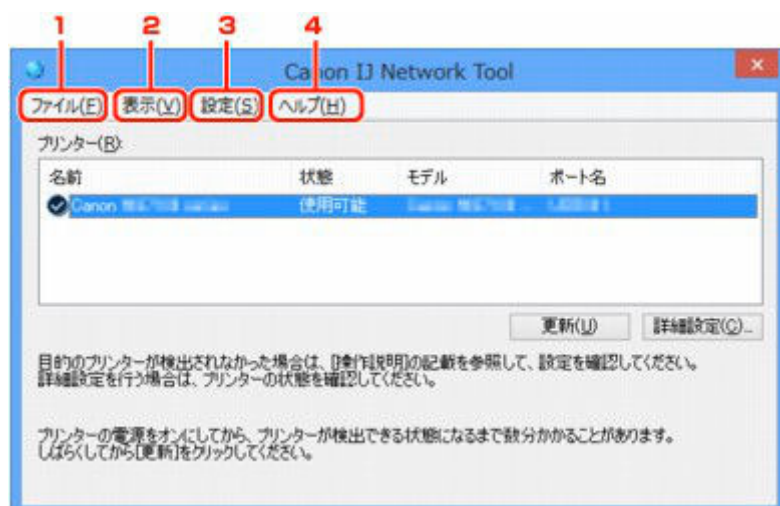
➡ [\[詳細設定\] 画面](#)

▶▶▶ 参考

- [通信不可] の状態のプリンターについては、詳細設定を行うことはできません。
- [設定] メニューの [\[詳細設定...\]](#) と同じ機能です。

[Canon IJ Network Tool] 画面のメニュー

[Canon IJ Network Tool] 画面には、以下のメニューがあります。



1. [ファイル] メニュー

[終了]

IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) を終了します。

2. [表示] メニュー

[通信状況]

[通信状況] 画面が表示され、プリンターの状態と無線 LAN の通信状況を確認できます。

➡ [\[通信状況\] 画面](#)

[最新の情報に更新]

[Canon IJ Network Tool] 画面で表示されている [プリンター:] の内容を最新の情報にします。

▶▶▶ 重要

- IJ Network Tool でプリンターの設定を変更するには、LAN 接続でセットアップされている必要があります。

- 名前に [ドライバー無し] と表示されている場合は、[設定] メニューの [ポートの関連付け...] を選び、ポートとプリンターの関連付けをしてください。

➡ [ポートが関連付けられていないとき](#)

- 状態に [通信不可] と表示されている場合は、以下のことを確認してください。
 - アクセスポイントの電源が入っている
 - 有線 LAN 接続の場合、LAN ケーブルが正しく接続されている
- ネットワーク上のプリンターが一覧に表示されない場合は、プリンターの電源が入っていることを確認して [最新の情報に更新] を選んでください。プリンターが一覧に表示されるまで数分かかる場合があります。それでもプリンターが一覧に表示されない場合は、パソコンと本製品を USB ケーブルで接続してから [最新の情報に更新] を選んでください。
- ほかのパソコンなどからプリンターが使用されている場合は、プリンターが使用中であることをお知らせする画面が表示されます。

▶▶▶ 参考

- [Canon IJ Network Tool] 画面の [\[更新\]](#) ボタンと同じ機能です。

[ネットワーク情報]

[ネットワーク情報] 画面が表示され、プリンターやパソコンに設定されているネットワークの情報を確認できます。

➡ [\[ネットワーク情報\] 画面](#)

[警告発生時に自動で表示]

操作説明画面を自動で表示するかしないかを切り替えます。

メニューにチェックマークが表示されていると、印刷可能ではないポートが 1 つ以上ある場合に操作説明画面が表示されます。

3. [設定] メニュー

[詳細設定...]

[詳細設定] 画面が表示され、選んだプリンターについての詳細設定を行えます。

➡ [\[詳細設定\] 画面](#)

▶▶▶ 参考

- [Canon IJ Network Tool] 画面の [\[詳細設定...\]](#) ボタンと同じ機能です。

[ポートの関連付け...]

[ポートの関連付け] 画面が表示され、ポートとプリンターの関連付けを行えます。

➡ [\[ポートの関連付け\] 画面](#)

選んだプリンターが [ドライバー無し] と表示されているときのみ選ぶことができ、ポートとプリンターが関連付けられると、印刷ができるようになります。

[メンテナンス...]

[メンテナンス] 画面が表示され、プリンターのネットワーク設定情報を工場出荷時の状態に戻したり、ネットワークドライブとしてカードスロットを設定することができます。

➡ [\[メンテナンス\] 画面](#)

4. [ヘルプ] メニュー

[操作説明]

本マニュアルが表示されます。

[バージョン情報]

IJ Network Tool のバージョンを確認できます。

[通信状況] 画面

プリンターの状態と通信状況を確認できます。

[表示] メニューから [通信状況] を選ぶと表示されます。

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。
- 有線 LAN の場合は [電波強度:]、[通信レベル:]、[詳細測定...] を使用できません。



1. [動作状態:]

本製品との接続状況を [使用可能] / [使用不可] で表示します。

2. [電波強度:]

プリンターの受信している電波の強さを 0% から 100% の値で表示します。

3. [通信レベル:]

ノイズ (妨害電波) を除いた電波の状態を 0% から 100% の値で表示します。

4. [詳細測定...]

ご使用の無線 LAN 環境での本製品とアクセスポイント間、本製品とパソコン間の通信状態を、詳しく測定します。

クリックすると、[通信状態の測定] 画面が表示されます。

➡ [\[通信状態の測定\] 画面](#)

[通信状態の測定] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

通信状態を測定するときに表示されます。

➡ [\[通信状態の測定\] 画面 \(測定開始\)](#)

➡ [\[通信状態の測定\] 画面 \(測定完了\)](#)

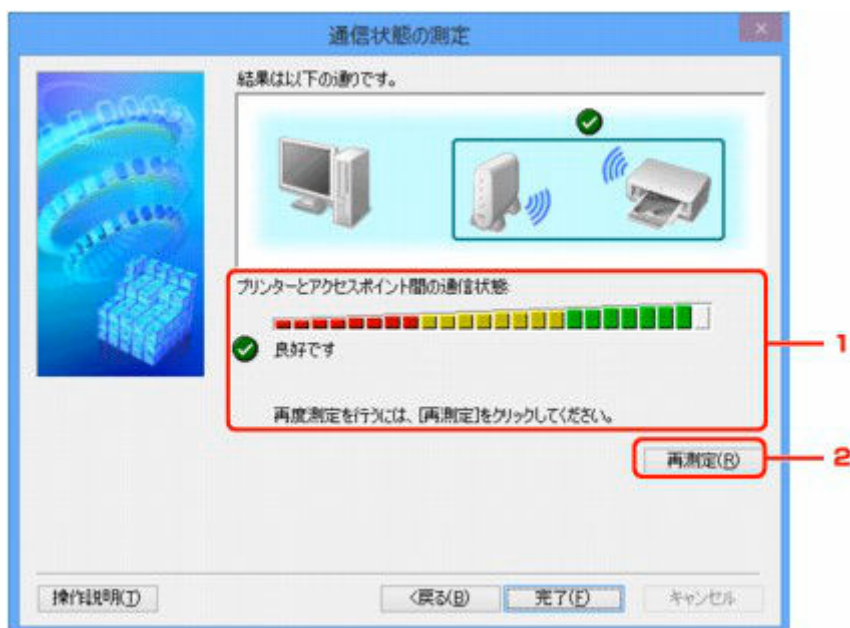
[通信状態の測定] 画面 (測定開始)

[次へ>] ボタンをクリックすると、測定が開始されます。




[通信状態の測定] 画面 (測定完了)


測定が完了すると表示されます。





1. [プリンターとアクセスポイント間の通信状態:]

プリンターとアクセスポイント間の通信状態の測定結果をマークで表示します。

 : 通信状態は良好です。

 : 通信状態が不安定です。

 : 通信ができません。

 : 測定を途中でキャンセルしたか、または測定できません。

2. [再測定]

通信状態を再度測定します。

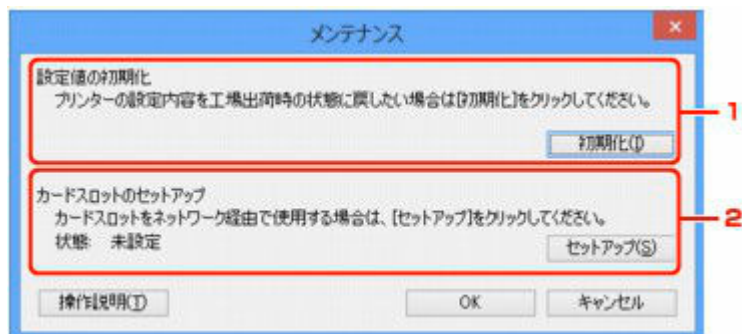
▶▶▶ 参考

- [ネットワーク全体の状態] についてメッセージが表示された場合は、画面の指示に従ってプリンターとアクセスポイントの設置場所を改善してください。

[メンテナンス] 画面

[設定値の初期化] と [カードスロットのセットアップ] を行うことができます。

[設定] メニューから [メンテナンス] を選ぶと表示されます。



1. [設定値の初期化]

プリンターのネットワーク設定情報をすべて工場出荷時の状態に戻します。[初期化] ボタンをクリックすると、[設定値の初期化] 画面が表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、プリンターのネットワーク設定情報の初期化を行います。初期化中は、プリンターの電源を切らないでください。初期化が完了したら、[OK] ボタンをクリックしてください。

無線 LAN で接続していた場合、初期化を行うと通信ができなくなりますので、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

2. [カードスロットのセットアップ]

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

[状態] は、カードスロットがネットワークドライブとして割り当てられているかを示しています。クリックすると、[カードスロットのセットアップ] 画面が表示されます。

➡ [\[カードスロットのセットアップ\] 画面](#)

[カードスロットのセットアップ] 画面

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

ネットワーク上にあるカードスロットの設定状態を表示したり、パソコンにネットワークドライブとして割り当てたりします。

[メンテナンス] 画面で [セットアップ] ボタンをクリックすると表示されます。

➡ [\[カードスロットのセットアップ\] 画面 \(セットアップ画面\)](#)

➡ [\[カードスロットのセットアップ\] 画面 \(セットアップ失敗画面\)](#)

▶▶▶ 参考

- 本製品の LAN の設定を初期化したあとでも、USB 接続で IJ Network Tool を使用して本製品のネットワーク設定を行うことができます。その場合は、本製品の LAN 設定を有効にする設定にしてから、ネットワーク設定を行ってください。

[カードスロットのセットアップ] 画面 (セットアップ画面)



1. [ドライブ:]

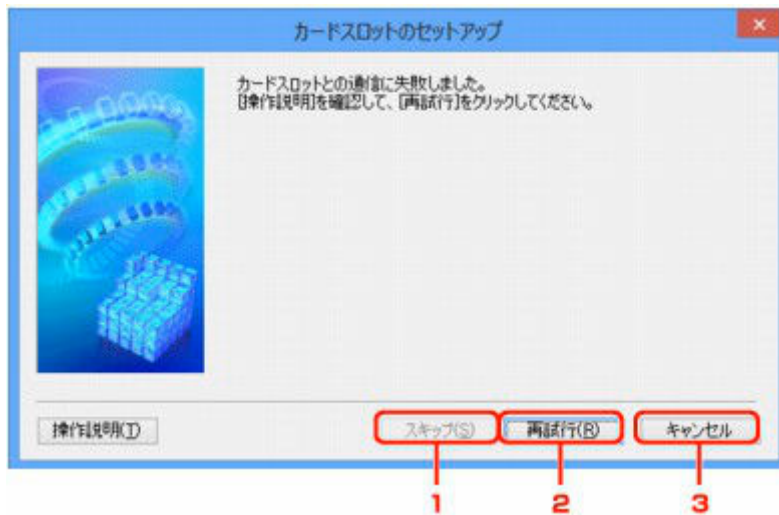
ネットワークドライブに割り当てるドライブ文字を選びます。

2. [更新]

[コンピューター] (Windows XP をご使用の場合は [マイ コンピュータ]) で割り当てられていないドライブ文字を再取得して [ドライブ:] に表示します。

[カードスロットのセットアップ] 画面 (セットアップ失敗画面)

セットアップができなかったときに表示されます。



1. [スキップ]

カードスロットをネットワークドライブに割り当てずに、セットアップを終了します。

2. [再試行]

[カードスロットのセットアップ] 画面（セットアップ画面）に戻り、再度ネットワークドライブの割り当てを実行します。

3. [キャンセル]

セットアップを中断します。LAN 接続で IJ Network Tool を起動している場合は、グレイアウト表示になりクリックできません。

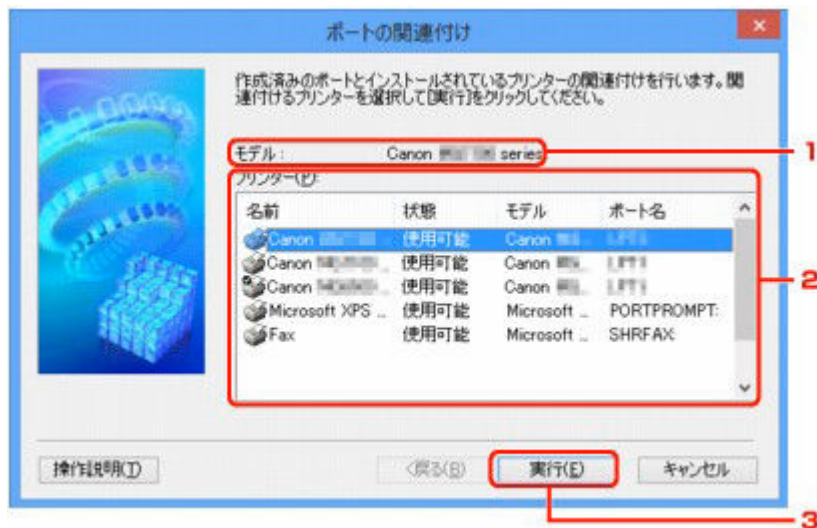
[ポートの関連付け] 画面

作成済みのポートとプリンタードライバーを関連付けることができます。

関連付けを変更したいプリンターを選んで [実行] をクリックします。

▶▶▶ 参考

- プリンタードライバーとポートが関連付けられていないと、そのプリンターを使用して印刷ができません。



1. [モデル:]

ポートの出力先となる機器の名前が表示されます。

機器の名前が取得できない場合は空白となります。

2. [プリンター:]

ご使用のパソコンにインストールされているプリンタードライバーの一覧です。

ポートと関連付けるプリンタードライバーを選びます。

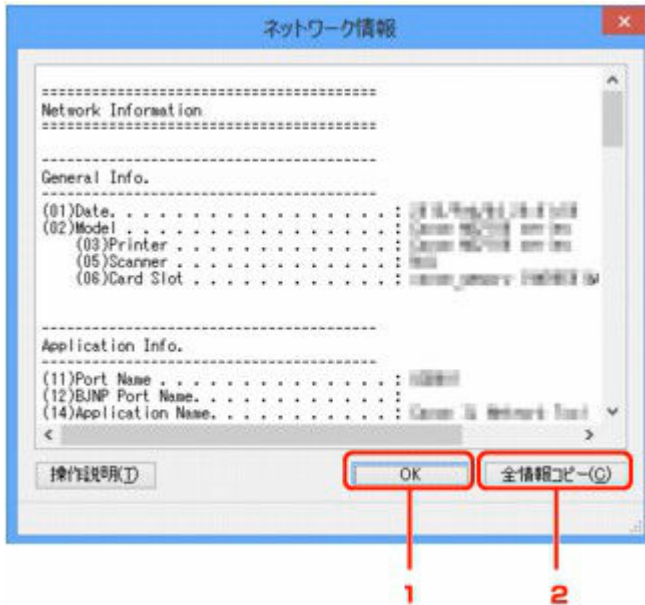
3. [実行]

関連付けを実行します。

[ネットワーク情報] 画面

プリンターやパソコンに設定されているネットワークの情報を確認できます。

[表示] メニューから [ネットワーク情報] を選ぶと表示されます。



1. [OK]

[Canon IJ Network Tool] 画面に戻ります。

2. [全情報コピー]

表示されているすべてのネットワーク情報がクリップボードにコピーされます。

役立つ情報（ネットワーク）

- ▶ ネットワーク経由でカードスロットを使う
- ▶ ポートが関連付けられていないとき
- ▶ 用語について
- ▶ 無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意
- ▶ 制限事項
- ▶ ファイアウォールについて

ネットワーク経由でカードスロットを使う

▶▶▶ 参考

- この機能は機種によっては対応していません。

▶ [ネットワークドライブとしてカードスロットを設定する](#)

▶ [ネットワーク経由でカードスロットを使用するときの制限について](#)

ネットワークドライブとしてカードスロットを設定する

ネットワーク経由でカードスロットを使用するには、カードスロットが設定されていなければなりません。

以下の手順でカードスロットをネットワークドライブとして設定してください。

1. 本製品のカードスロットにメモリーカードをセットする
2. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\)](#) を起動する
3. [プリンター:] から本製品を選ぶ
4. [設定] メニューで [メンテナンス] を選ぶ
5. [セットアップ] をクリックする

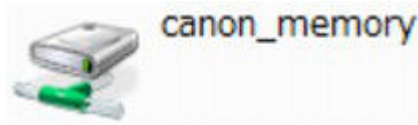


6. ドライブ名を指定し、[OK] をクリックする



7. カードスロットが設定されたか確認する

カードスロットが設定されていると、[コンピューター] (または [マイ コンピュータ]) に以下のアイコンが表示されます。



ネットワーク経由でカードスロットを使用するときの制限について

- 本製品がネットワークに接続されていると、複数のパソコンで本製品のカードスロットを共有でき、同時に1つのファイルを複数のパソコンから読み込むことができます。ただし、メモリーカードへ書き込み中のファイルは、複数のパソコンから同時にアクセスすることはできません。
- ドメインを設定しているパソコンでは、カードスロットをネットワークドライブとして設定できない場合があります。
- サイズが大きいファイルや、大量のファイルが保存されているカードを使用した場合、パソコンのOSによるカードアクセスが大量に発生することがあります。その際、カード内のファイル操作ができなかったり遅くなることがあります。本製品のアクセスランプが点灯してから操作してください。
- ネットワーク経由でカードスロットのネットワークドライブにアクセスするときは、8文字以下（括弧は除く）の小文字からなるファイル名が大文字で表示される場合があります。

たとえば、「abcdefg.doc」というファイル名は「ABCDEFGG.DOC」となり、「AbcdeFG.doc」というファイル名と同じ表示になります。

ファイル名は表示が変更されるだけで、実際のファイル名は変更されません。

- 本製品のカードスロットを、USB接続されたパソコンからのみカード書き込みが可能な設定にしている場合は、ネットワーク経由ではカードスロットにアクセスできません。また、ネットワーク接続されたパソコンからのみカード書き込みが可能な設定にしている場合は、USB接続のパソコンからはカードスロットを認識できません。カード書き込みの設定がご使用の接続方法に応じて適切に設定されていることを確認してください。

USB接続でもネットワーク経由でもファイルの読み取りができるようにするには、本製品のカードスロットを、パソコンからカード書き込みができない設定にしてください。ただし、この設定では、どちらの接続でもメモリーカードへファイルを書き込むことはできません。

- 本製品のカードスロットを、ネットワーク接続されたパソコンからのみカード書き込みが可能な設定にすると、ネットワークに接続されているパソコンからメモリーカードへの書き込みができるようになりますが、メモリーカード内のデータがウイルスに感染したり、不正に操作される危険が高くなります。

インターネットとの接続にはルーターを経由するなどの対策をお勧めします。ルーターについてはご契約のプロバイダーまたはネットワーク機器メーカーにお問い合わせください。

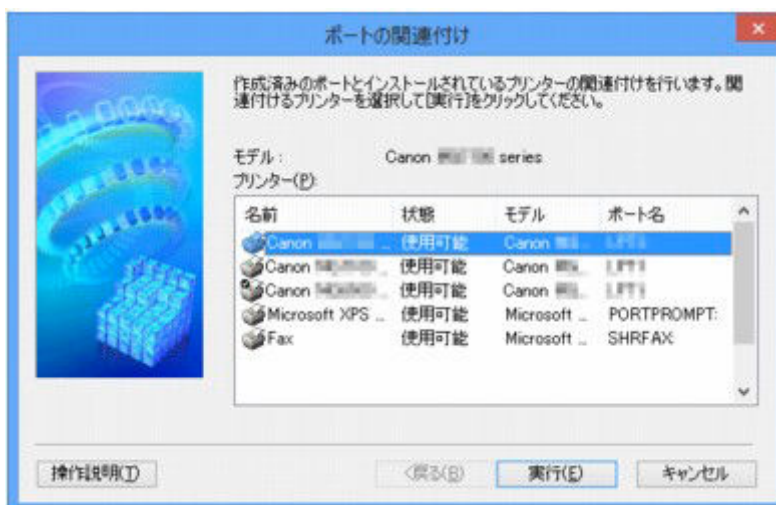
- IJ Network Scanner Selector EX (アイジェイ・ネットワーク・スキャナー・セレクター・イーエックス) が起動していないときにネットワーク経由でメモリーカードにファイルを書き込むと、ファイルの(更新)日付が正しく設定されません。ネットワーク経由でメモリーカードにファイル書き込みを行う前に、かならずIJ Network Scanner Selector EXが起動していることを確認してください。詳しくはオンラインマニュアルのホームからお使いの機種種の「IJ Network Scanner Selector EXのメニューと設定画面」を参照してください。

ポートが関連付けられていないとき

Canon IJ Network Tool 画面の [プリンター] の [名前] で [ドライバー無し] と表示されている場合は、作成済みのポートとプリンタードライバーが関連付けられていません。

以下の手順でポートとプリンターを関連付けしてください。

1. [IJ Network Tool \(アイジェイ・ネットワーク・ツール\) を起動する](#)
2. [プリンター:] の一覧から、[名前] に [ドライバー無し] と表示されているプリンターを選ぶ
3. [設定] メニューから [ポートの関連付け...] を選ぶ
[ポートの関連付け] 画面が開きます。



4. 関連付けするプリンターを選ぶ
[プリンター] にはプリンタードライバーがインストールされているプリンターの一覧が表示されます。作成済みのポートと関連付けするプリンターを選んでください。
5. [実行] ボタンをクリックする

用語について

LAN に関連する用語について説明します。

➡ [英数字](#)

➡ [あ](#)

➡ [か](#)

➡ [さ](#)

➡ [た](#)

➡ [な](#)

➡ [は](#)

➡ [ま](#)

➡ [ら](#)

英数字

- **AES**

セキュリティ方式の一種で、WPA/WPA2 でも利用できる暗号化方式の一種です。米国政府内での情報処理用に採用された強固な暗号化方式です。

- **AOSS (AirStation One-Touch Secure System)**

無線 LAN でのネットワーク接続をワンタッチで設定できるサービスです。

- **Bonjour**

Mac OS に搭載されている機能で、ネットワーク上にある通信可能な機器を自動的に検出するサービスです。

- **DHCP サーバー機能**

ルーターやアクセスポイントの機能で、ネットワーク上のプリンターやパソコンが起動すると、その都度ルーターやアクセスポイントから、IP アドレスなどのネットワーク利用に必要な設定情報をプリンターやパソコンに自動的に割り当てます。

- **DNS サーバー**

機器の名称を IP アドレスに変換するサーバーです。手動で IP アドレスを設定する場合は、プライマリサーバーとセカンダリーサーバーの IP アドレスを設定します。

- **IEEE 802.11b**

周波数 2.4GHz の帯域を使う無線 LAN の国際規格です。最大 11Mbps の転送速度で、数十メートルの範囲にある複数の端末が通信を行うことができます。

- **IEEE 802.11g**

周波数 2.4GHz の帯域を使う無線 LAN の国際規格です。最大 54Mbps の転送速度で、数十メートルの範囲にある複数の端末が通信を行うことができます。

IEEE 802.11b との互換性もあります。

- **IEEE 802.11n**

周波数 2.4GHz の帯域に加え 5GHz の帯域の両方を使う無線 LAN の国際規格です。複数のアンテナを同時に利用したり、通信に使用するチャンネルを複数同時に利用することで従来よりも大きな転送速度を実現しますが、組み合わせる機器により通信速度が左右されることがあります。最大 600Mbps の転送速度で数十メートルの範囲にある複数の端末が通信を行うことができます。

IEEE 802.11b や IEEE 802.11g とも相互接続ができます。

- **IPv4/IPv6**

インターネットで利用されているインターネットプロトコル (IP) です。IPv4 はアドレス資源を 32 ビットで管理、IPv6 はアドレス資源を 128 ビットで管理しています。

- **IP アドレス**

パソコンやプリンターなどの機器ごとに割り振られた固有の番号で、データのやりとりをする場合に送り先の機器を指定するために使われます。特に TCP/IP を使用しているインターネットでは、すべての機器に固有の IP アドレスが必要です。

通常、IP アドレスは無線 LAN アクセスポイントやルーターの DHCP サーバー機能により自動で割り当てられます。

- **LPR (Line Printer daemon protocol)**

TCP/IP 上で動作するプラットフォームに依存しない印刷プロトコルです。双方向通信はサポートしていません。

- **MAC アドレス**

データをやり取りするための機器に付属する固有の番号です。機器の製造元の各社でそれぞれ固有の番号を割り当てるため、同じ MAC アドレスを持つ製品は存在しません。

- **PSK**

WPA /WPA2 で採用された認証方式の一種です。

- **SSID**

SSID とは無線 LAN の識別子です。ネットワーク名、アクセスポイント名と表記されることもあります。

無線 LAN では近隣の無線 LAN とデータが混信する可能性があるため、通信したい機器同士を識別するために SSID が使われます。

ご使用になる無線 LAN 機器 (アクセスポイント、パソコン、プリンターなど) には同じ SSID を設定します。SSID は半角英数字 32 文字以内で指定します。大文字小文字は区別されます。

- **TCP/IP**

インターネットや LAN の標準プロトコルです。ネットワークを介してパソコンやプリンターなどの機器同士が通信を行うための通信規約です。

- **TKIP**

WPA/WPA2 で採用された暗号化プロトコルの一種です。

- **USB**

パソコンと周辺機器を接続するための規格です。電源を入れたまま抜き差しできるメリットがあります。この規格に適合したケーブルを USB ケーブルと言います。

- **WCN (Windows Connect Now)**

Windows Vista 以降に搭載されている機能で、PIN コードを入力し無線で直接設定情報を取得します (WCN-NET)。

- **WEP/WEP キー/パスワード (WEP キー)**

WEP とは IEEE 802.11 で採用されているセキュリティ方式の一種です。アクセスポイントとクライアント (パソコンやプリンター) の両方に同じ WEP キーを設定し、通信相手を認証すると同時に、通信内容の暗号化と復号化を行ってデータの安全性を確保します。

本製品では、WEP キーの長さとして 64 ビットと 128 ビットがあり、キーの書式として文字と 16 進数があります。また、使用するキーの番号として 1 から 4 があります。

- **Wi-Fi (ワイ・ファイ)**

Wi-Fi Alliance による無線 LAN 規格のマーケティング上のブランドネームです。Wi-Fi Alliance の相互接続性テストに合格した製品のみにも与えられます。

本製品は Wi-Fi 認定製品です。

- **WPA**

Wi-Fi Alliance が 2002 年 10 月に発表した無線 LAN のセキュリティ方式の一種です。WEP よりもセキュリティ強度が向上しています。

- 認証

WPA の認証方式には、認証サーバーがない環境でも使用できる「PSK」と、認証サーバーを必要とする「EAP/802.1x」(エンタープライズともいいます) があります。

本製品では、WPA-PSK をサポートしています。

- パスフレーズ

WPA-PSK 認証で使用する暗号化キーです。

8 文字から 63 文字の ASCII 文字、または 64 ビットの 16 進数で入力します。

- **WPA2**

Wi-Fi Alliance が 2004 年 9 月に発表したセキュリティ方式の一種です。WPA の新バージョンで、IEEE 802.11i が採用した暗号化方式「AES (Advanced Encryption Standard : 高度暗号化規格)」に対応しています。

- 認証

WPA2 の認証方式には、認証サーバーがない環境でも使用できる「PSK」と、認証サーバーを必要とする「EAP/802.1x」があります。

本製品では、WPA2-PSK をサポートしています。

- パスフレーズ

WPA2-PSK 認証で使用する暗号化キーです。

8 文字から 63 文字の ASCII 文字、または 64 ビットの 16 進数で入力します。

- **WPS (Wi-Fi Protected Setup)**

無線 LAN 機器の接続とセキュリティの設定を簡単に実行するための規格です。無線 LAN アクセスポイントと安全な無線 LAN 通信を行うための暗号化を行うためのセキュリティ設定を簡単にできるように、特定の ID (4 桁から 8 桁の数字) を入力すれば設定が完了する PIN 方式や、設定時にボタンを押すだけで設定が完了するプッシュボタン方式があります。

あ

• アクセスポイント

無線 LAN のネットワークを構築するときにネットワークと無線通信端末（パソコンなど）を接続し、データ通信の中継をする装置です。

インフラストラクチャーモードでの通信の中継点となります。

パソコンとプリンターはアクセスポイントを経由して通信します。

• アクセスポイントモード

アクセスポイントや無線 LAN ルーターがない環境で、本製品をアクセスポイントとして使用し、本製品と外部無線通信端末（パソコン、スマートフォン、タブレットなど）を接続します。

本製品のアクセスポイントモードを使用すると、最大 5 台の無線通信端末を本製品に接続することができます。

• アドホック

無線 LAN の通信方式の 1 つです。同じ SSID の名前を設定した無線通信端末（パソコン、プリンターなど）が直接データ通信を行う方式です。アクセスポイントを必要としないのが特長です。その際、無線通信端末同士はピアツーピアで接続され、お互いのリソースを共有できます。本製品ではご使用になれません。

• インフラストラクチャー

無線 LAN の通信方式の 1 つです。無線通信端末（パソコン、プリンターなど）と無線 LAN のアクセスポイントを経由してネットワークに接続する方式です。

か

• 管理パスワード

IJ Network Tool でプリンターのネットワーク設定を変更するための管理用パスワードです。

• キーの長さ

WEP キーの長さです。[64 ビット] または [128 ビット] から選びます。キーの長さは長い方がより複雑な WEP キーを設定できます。

• キーの書式

WEP キーの書式を、[文字] または [16 進数] から選びます。選んだキーの書式により、使用できる文字が異なります。

◦ 文字

半角英数字、またはアンダーバー「_」を含む 5 文字または 13 文字の文字列で指定してください。大文字小文字は区別されます。

◦ 16 進数

10 桁または 26 桁の 0~9、A~F、a~f（16 進数）で指定してください。

さ

- **サブネットマスク、サブネットワークアドレス**

IP アドレスはネットワークアドレス番号とホストアドレス番号に分けられますが、そのうち、IP アドレスからサブネットワークアドレスを割り出すための値をサブネットマスクといいます。通常、サブネットマスクは無線 LAN アクセスポイントやルーターの DHCP サーバー機能により自動で割り当てられます。

例：

IP アドレス：192.168.127.123

サブネットマスク：255.255.255.0

上記例のサブネットワークアドレス：192.168.127.0

- **ステルス機能**

アクセスポイントが SSID 情報を含んだデータを公開しないことでその存在を隠す機能です。ステルス機能が設定されたアクセスポイントはアクセスポイント一覧に表示されないため SSID を直接入力する必要があります。

た

- **通信状況**

アクセスポイントとプリンターの接続状況を確認できます。

- **通信レベル**

プリンターがアクセスポイントから受信しているノイズ（妨害電波）を除いた電波の状態が 0～100% で表示されます。

- **デフォルトゲートウェイ**

異なるネットワークと通信する際に中継となるコンピューターやルーターなどの機器のことです。

- **電波強度**

プリンターがアクセスポイントから受信している電波の強さが 0～100% で表示されます。

- **動作状態**

プリンターを使用できるかどうかの現在の動作状態が表示されます。

な

- **認証方式**

アクセスポイントとプリンターが無線 LAN 通信を行う際に相手を確認するための方式です。アクセスポイントとプリンターの設定を合わせる必要があります。

セキュリティ方式が WEP に設定されているときは、IJ Network Tool から本製品の設定を [オープン] または [共有キー] に固定することもできます。

WPA/WPA2 の際は PSK を使用します。

- **自動**

アクセスポイントの認証方式に合わせて認証を行います。

- オープン

[WEP を使用する] を選んでいても、認証時のみ WEP キーを使用せずに、通信相手として認証する方式です。

- 共有キー

[WEP を使用する] を選び、使用するキーとして設定した WEP キーにより暗号化して認証する方式です。

は

- **ファイアウォール**

ネットワークにおける不正な侵入を防ぐシステムです。

ブロードバンドルーターやお使いのパソコンにインストールされているオペレーティングシステムやセキュリティソフトウェアに用意されています。

- **プロキシサーバー**

LAN 接続されたコンピューターとインターネットを中継するサーバーです。プロキシサーバーを使用する場合は、プロキシサーバーのアドレスとポート番号を設定します。

ま

- **無線 LAN**

配線を必要としない LAN (Local Area Network) のことです。

1 つの建物内や敷地内など、比較的狭い範囲で電波などを使用してネットワークを構築します。

IEEE 802.11 に準拠したシステムを利用すると、ケーブルを使わずパソコンや周辺機器、ネットワークを共有できます。

- **無線チャンネル**

無線 LAN では、使用する周波数帯域を分割し無線チャンネルと呼んでいます。

インフラストラクチャーの場合、無線チャンネルはアクセスポイントに自動的に合わせられます。

本製品では、1 から 13 チャンネルが利用可能です。(ご購入の国や地域によっては、12、13 チャンネルは利用できません。)

同じフロアや隣接した場所に、SSID/ネットワークの名前は異なるが同一の無線チャンネルを使用している複数の無線 LAN がある場合は、相互干渉により通信速度が遅くなることがあります。この場合は、それぞれの無線 LAN ごとに使用する無線チャンネルを離して設定すると、相互干渉が抑えられ通信速度が上がります。

ら

- **らくらく無線スタート**

無線 LAN でのネットワーク接続をワンタッチで設定できるサービスです。

- **ルーター**

異なるネットワークと通信する際に中継となる機器のことです。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

• 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

• 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

制限事項

無線 LAN 接続で本製品を使用する場合は、無線ネットワークに WEP や WPA、WPA2 といったセキュリティを設定することをお勧めします。また、Wi-Fi に準拠しない製品との無線通信の保証はいたしかねますのでご了承ください。

本製品に接続するパソコンの台数が多すぎると印刷速度などパフォーマンスが低下する場合があります。

ファイアウォールについて

ファイアウォールは、ご使用のパソコンにインストールされているオペレーティングシステムやセキュリティソフトウェアが持つ機能の一つで、外部からネットワーク内への不正侵入を防ぐためのシステムです。

ファイアウォール使用時のご注意

- ファイアウォール機能を使用すると、本製品とパソコン間の通信が制限され、本製品のセットアップや通信が行えない場合があります。
- オペレーティングシステムやセキュリティソフトウェアによっては、セットアップの途中で通信の許可を求める確認画面が表示されます。表示されたら通信を許可してください。
- セキュリティソフトウェアによっては、IJ Network Tool を使用する際に通信の許可を求める確認画面が表示されます。表示されたら通信を許可してください。
- 本製品をセットアップできない場合は、ファイアウォール機能を一時的にオフにしてください。

▶▶▶ 重要

- ファイアウォールを無効にした場合は、ネットワークをインターネットから切断してください。

- 一部、強制的にファイアウォール機能をオンにするアプリケーション（ネットワーク設定ソフトウェアなど）があります。あらかじめアプリケーションの設定をご確認ください。
- 本製品の IP アドレスが [IP アドレスを自動的に取得する] に設定されている場合、IP アドレスが変化し、ファイアウォールの設定によっては本製品のセットアップや通信ができなくなる場合があります。ファイアウォールの設定を変更するか、IJ Network Tool で本製品に固定の IP アドレスを設定してください。

➡ [\[無線 LAN\] シートの設定を変更する](#)

➡ [\[有線 LAN\] シートの設定を変更する](#)

本製品に固定の IP アドレスを設定する場合は、コンピューターと通信できる IP アドレスを設定する必要があります。

▶▶▶ 参考

- オペレーティングシステムやセキュリティソフトウェアのファイアウォールの設定については、ご使用の機器やソフトウェアの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

きれいに印刷するためのヒント集

- ▶ インクについて知っておきたいこと
- ▶ 印刷を失敗しないためのポイント
- ▶ 用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに
- ▶ 印刷を中止するときは
- ▶ 使用時の注意
- ▶ いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント
- ▶ 本製品を移送するときの注意

インクについて知っておきたいこと

印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。

付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際には、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクで印刷できる枚数が、2回目以降に取り付けるインクタンクが印刷できる枚数より少なくなります。

カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクまたはインクカートリッジではなく、2回目以降に取り付けたインクタンクまたはインクカートリッジを使用して算出しています。

きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。

重要

- 吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身での交換はできませんので、エラーメッセージが表示されたら、お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。

➔ [トラブルが発生したときは](#)

モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

ブラックインクが2つあるのはなぜ？

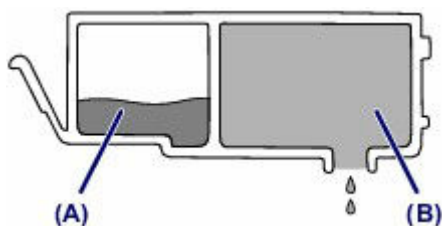
本製品のブラックインクには、染料インク（BCI-351<BK>またはBCI-351XL<BK>）と顔料インク（BCI-350<PGBK>、BCI-350XL<PGBK>またはBCI-355XXL<PGBK>）の2種類あります。

染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれの用途が異なるため、どちらかのインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。どちらか一方でもインクがなくなった場合には、インクタンクの交換が必要になります。

また、2つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられます。お客様によるインクの使い分けはできません。

インクが少なくなったらランプでお知らせ

インクタンク内部は、液体のインクをためている部分（A）とそのインクが染み込んだスポンジ部分（B）とでできています。



まず (A) がなくなると、インクランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。次に (B) がなくなると、インクランプの点滅がはやくなり、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。

➡ [インクの状態をインクランプで確認する](#)

印刷を失敗しないためのポイント

印刷前に本製品の状態を確認する

- プリントヘッドの状態は大丈夫？

印刷がかすれてはせっかくの用紙が無駄に……。ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認しておきましょう。

➔ [お手入れの手順について](#)

- 本製品の内部がインクで汚れていませんか？

大量に印刷したあとやフチなし印刷をしたあとは、用紙の通過した部分がインクで汚れていることがあります。[インクふき取りクリーニング](#)で内部のそうじをしましょう。

用紙のセット方法を確認する

- 用紙の向きは大丈夫？

印刷したい面を表にしてセットします。

➔ [用紙をセットする](#)



- はがきはどちらの面を先に印刷？

はがきの両面に印刷するときは、通信面から先に印刷すると、よりキレイに仕上がります。

➔ [はがきに印刷するときの注意](#)

- その用紙、反っていませんか？

反った用紙は紙づまりの原因に。用紙は平らにしてからセットしてください。

➔ [印刷面が汚れる／こすれる](#)の「反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」

用紙をセットしたあとは、用紙の設定を忘れずに

用紙の種類を設定しないと、せっかく正しく用紙をセットしても満足な印刷結果が得られないことがあります。用紙のセットが済んだら、かならずセットした用紙の種類を設定してください。

➡ [印刷結果に満足できない](#)

用紙には、写真がきれいに印刷できるよう表面に特殊なコーティングが施されたものや、文書に適したものなどさまざまな種類があります。

それぞれの用紙に最適な画質で印刷できるよう、用紙の種類の設定には、あらかじめ用紙ごとに異なる設定（インクの使いかた、インクのふき出し方法、ノズルとの間隔など）がされています。

そのため、セットした用紙に合った設定を選ぶことで、それぞれの用紙に適した印刷ができるのです。

印刷を中止するときは

電源ボタンは押さないで！

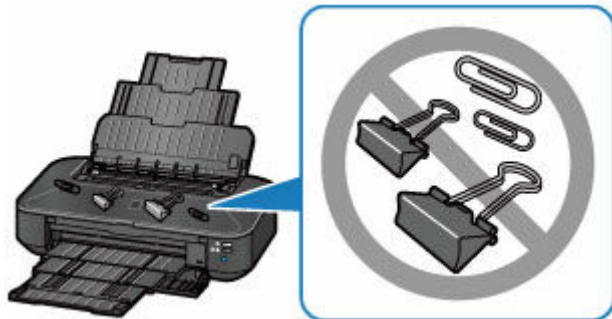
印刷中に電源ボタンを押してしまうと、パソコンから送られた印刷データなどが本製品にたまって印刷できなくなることがあります。

印刷を中止したいときは、リセットボタンを押してください。

使用時の注意

トップカバーの上に物を置かないで!

トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。また、上から物が落ちる場所などには、本製品を置かないでください。



いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント

きれいな印刷を保つカギは、プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐこと。そのために次のことを守って、いつもきれいな印刷を楽しんでください。

電源が切れるまで電源プラグは抜かない

電源ボタンを押して電源を切ると、本製品は自動的にプリントヘッド（インクのふき出し口）にキャップをして乾燥を防ぐようになっています。ところが、電源ランプが消える前にコンセントから電源プラグを抜いてしまうと、プリントヘッドが正しくキャップされずに乾燥や目づまりの原因となります。

[電源プラグを抜く](#)ときは電源ランプが消えていることを確認してください。

定期的に印刷しよう

サインペンは長期間使われないと、キャップをしていてもペン先が乾いて書けなくなることがあります。同様に、プリントヘッドも印刷をしないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。最低でも、月に1回程度は印刷することをお勧めします。

▶▶▶ 参考

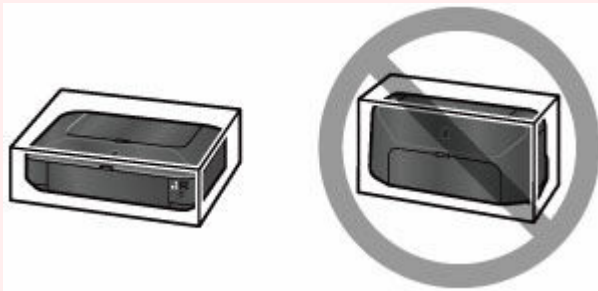
- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着したりすると、インクがにじむことがあります。

本製品を移送するときの注意

引越しなどで本製品を別の場所に移送するときは、次のことに注意してください。

重要

- 丈夫な箱に本製品の底面が下になるように入れ、保護材を十分につめて梱包し、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- プリントヘッド、インクタンクは取り付けられた状態で、本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。輸送中にインクが漏れるおそれがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときは、本製品の底面を下にした状態で、「精密機器」および「天地無用」を指定してください。



1. 本製品の電源を切る
2. 電源ランプが消えていることを確認して、[電源プラグをコンセントから抜く](#)

重要

- 電源ランプが白色に点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。本製品の不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

3. 用紙サポートを収納して閉じる
4. 排紙トレイを収納し、フロントカバーをゆっくり閉じる
5. 接続ケーブルと電源コードを取り外す
6. 各カバー類が開かないようにテープを貼って固定し、袋に入れる
7. 本製品の周囲を保護材ではさんで箱に入れる

原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

仕様

装置の概要

印刷解像度 (dpi)	9600* (横) x 2400 (縦) * 最小 1/9600 インチのドット (インク滴) 間隔で印刷します。
インターフェース	プリンター接続部 : Hi-Speed USB *1 LAN 接続部 : 有線 LAN 100BASE-TX / 10BASE-T 無線 LAN IEEE802.11n / IEEE802.11g / IEEE802.11b *2 *1 Hi-Speed USB でのご使用は、パソコン側が Hi-Speed USB に対応している必要があります。 また、Hi-Speed USB インターフェースは USB 1.1 の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェースが USB 1.1 でも接続してご使用いただけます。 *2 AOSS、らくらく無線スタート、WPS (Wi-Fi Protected Setup)、WCN (Windows Connect Now)、ケーブルレスセットアップで接続が可能です。
印字幅	最長 322.2 mm (フチなし時 : 最長 329 mm (A3+))
動作環境	温度 : 5 ~ 35 °C 湿度 : 10 ~ 90 % RH (結露しないこと) ※温度・湿度条件によっては、プリンターの性能を発揮できず、印刷品質の低下が起きる場合があります。 推奨環境は、以下のとおりです。 温度 : 15 ~ 30 °C 湿度 : 10 ~ 80 % RH (結露しないこと) ※写真印刷用紙などの温度・湿度条件については、用紙のパッケージまたは用紙に付属の取扱説明書を参照してください。
保存環境	温度 : 0 ~ 40 °C 湿度 : 5 ~ 95 % RH (結露しないこと)
電源	AC 100 V 50/60 Hz (付属の電源コードは AC 100 V 用です)
消費電力	印刷時 : 約 24 W *1 待機時 (スリープ時) : 約 2.0 W *1*2 電源 OFF 時 : 約 0.3 W *3 *1 無線 LAN 有効時 *2 スリープへの移行時間は変更できません。 *3 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくするためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約 584 mm (横) x 310 mm (奥行き) x 159 mm (高さ) ※用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体 約 8.1 kg

	※プリントヘッド/インクタンクを取り付けた状態
プリントヘッド/インク	5120 ノズル (顔料 BK 1024 ノズル、Y/染料 BK 各 512 ノズル、C/M 各 1536 ノズル)

ネットワーク仕様

通信プロトコル	TCP/IP
有線 LAN 部	準拠規格 : IEEE802.3u (100BASE-TX) / IEEE802.3 (10BASE-T) 伝送速度 : 10 M/100 Mbps (自動切替)
無線 LAN 部	準拠規格 : IEEE802.11n / IEEE802.11g / IEEE802.11b 周波数帯域 : 2.4 GHz 帯 チャンネル : 1-13 有効範囲 : 屋内 50 m (164 フィート) ※環境条件により異なります。 セキュリティ : WEP (64/128 bit) WPA-PSK (TKIP/AES) WPA2-PSK (TKIP/AES) セットアップ : AOSS らくらく無線スタート WPS (プッシュボタン方式/PIN コード方式) WCN (WCN-NET) ケーブルレスセットアップ その他 : 管理パスワード

動作条件

OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。

Windows

対応 OS	Windows 8、Windows 8.1 Windows 7、Windows 7 SP1 Windows Vista SP1、Windows Vista SP2 Windows XP SP3 (32-bit のみ)
ブラウザ	Internet Explorer 8 以上
ハードディスク空き容量	3 GB 以上 注) 付属のソフトウェアのインストールに必要な容量。 容量は予告なく変更となる場合があります。
表示環境	XGA 1024 x 768 以上

Mac OS

対応 OS	Mac OS X v10.6.8 以上
ブラウザ	Safari 5 以上
ハードディスク空き容量	1.5 GB 以上 注) 付属のソフトウェアのインストールに必要な容量。 容量は予告なく変更となる場合があります。
表示環境	XGA 1024 x 768 以上

その他

iOS、Android、Windows RT でご使用できる機能などに制限があります。
詳細はマニュアルまたは、キヤノンのホームページでご確認ください。

モバイル印刷機能

Apple AirPrint

Google Cloud Print

- オンラインマニュアルを使用するには、インターネット接続が必要です。
- Windows OS でご使用になる場合、.NET Framework 4 または 4.5 のインストールが必要です。
- Windows OS でご使用になる場合、ソフトウェアのインストールには、CD-ROM ドライブまたはネットワーク接続が必要になります。
- Windows XP でご使用になる場合、XPS Essentials Pack が必要です。
- Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP のいずれかがプレインストールされているコンピューターが必要です。
- Windows Media Center では、一部の制限があります。
- Easy-WebPrint EX をご使用になる場合は、Internet Explorer 8/9/10 (Windows) が必要です。
Internet Explorer 9/10 で Easy-WebPrint EX をお使いになる場合、Web からのダウンロードが必要です。
- Mac OS 拡張 (ジャーナリング) または Mac OS 拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
- Mac OS でご使用になる場合、ソフトウェアのインストールには、ネットワーク接続が必要になります。

環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報 (MSDS) につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。

canon.jp/ecology

■使用済み製品の廃棄について

本製品をご家庭で使用された場合は「一般廃棄物」、業務上使用された場合は「産業廃棄物」として廃棄処理をお願いしております。

ご家庭で使用された場合は、お住まいの地方自治体のルールに従い、一般廃棄物として廃棄をお願いいたします。

業務上使用された場合は、産業廃棄物として廃棄をお願いいたします。

また、キヤノンホームページ (canon.jp/ecology) でも処理についてのご案内をしておりますので、ご確認ください。

仕様は、予告なく変更することがあります。

プリント


▶ パソコンから印刷してみよう

- お使いのアプリケーションソフトで印刷する（プリンタードライバー）

パソコンから印刷してみよう

- ▶ [お使いのアプリケーションソフトで印刷する（プリンタードライバー）](#)

お使いのアプリケーションソフトで印刷する（プリンタードライバー）

- ➡ [かんたんな設定で印刷を行う](#)  **基本**
- ➡ [いろいろな印刷](#)
- ➡ [印刷品質の変更や画像データの補正](#)
- ➡ [プリンタードライバーの概要](#)
- ➡ [プリンタードライバーの画面説明](#)
- ➡ [プリンタードライバーの更新](#)

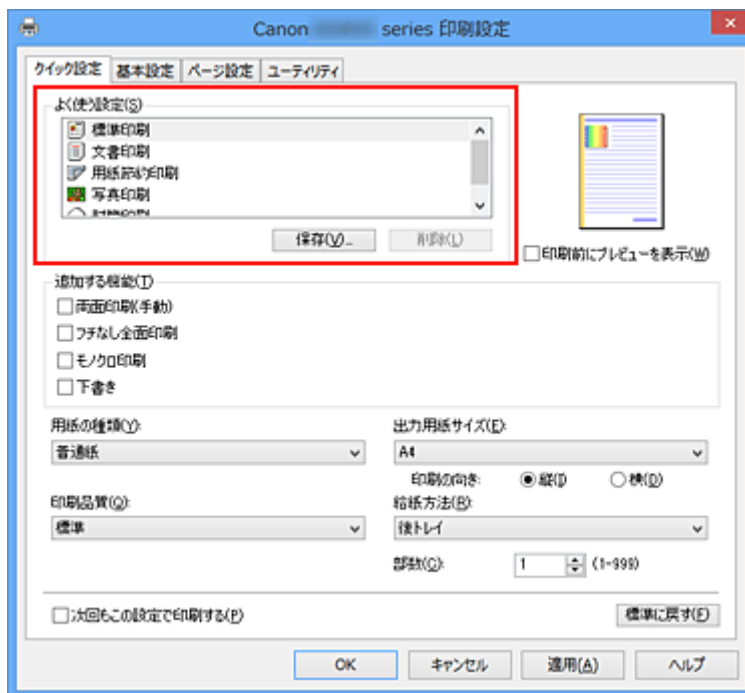
かんたんな設定で印刷を行う

本製品で適切な印刷を行うために、[\[クイック設定\] シート](#)の設定でかんたんな手順を説明します。

1. 本製品の[電源が入っていることを確認](#)
2. 本製品に[用紙をセット](#)
3. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
4. よく使う設定を選択

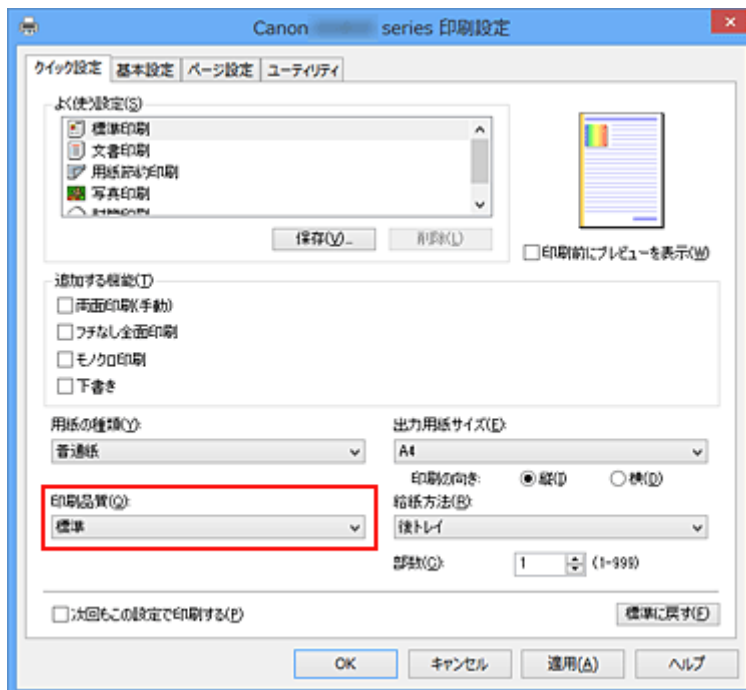
[クイック設定] シートの [よく使う設定] で、目的に合った印刷設定を選びます。

印刷設定を選ぶと、[追加する機能]、[用紙の種類]、[出力用紙サイズ] があらかじめ設定された内容に自動的に切り替わります。



5. 印刷品質を選択

[印刷品質] で、[きれい]、[標準]、[下書き]の中から目的に合ったものを選びます。



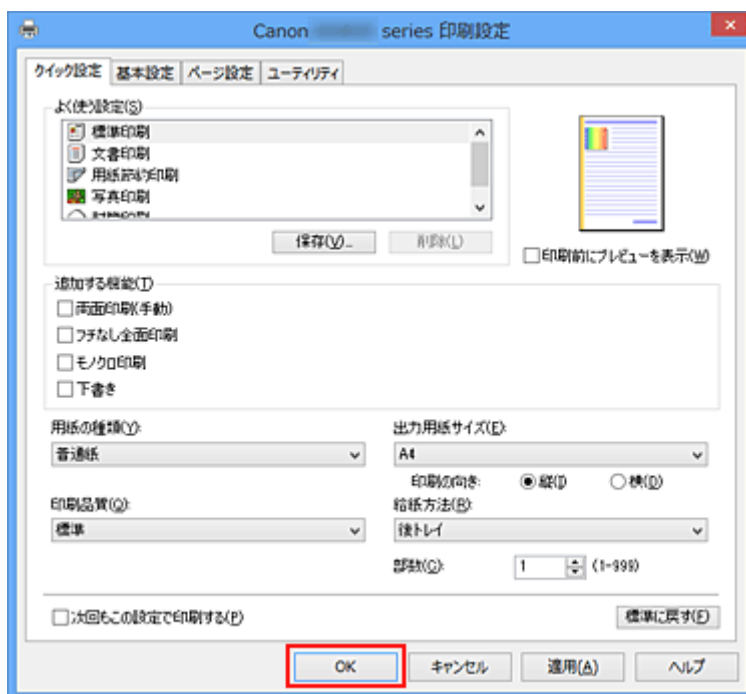
重要

- 印刷設定によっては、選べる印刷品質が異なります。

6. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、目的に合った設定で印刷を行います。



重要

- [次回もこの設定で印刷する] にチェックマークを付けると、[クイック設定] シート、[基本設定] シート、および [ページ設定] シートで設定した内容が保存され、同じ設定で次回以降も印刷できます。
- [よく使う設定] の [保存...] をクリックすると、[設定した内容を登録](#) できます。

プリンタードライバーでの用紙の設定

本製品を使用するときは、最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙を選んでください。
本製品では以下の用紙が使用できます。

市販の用紙

用紙の名称	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
普通紙 (再生紙を含む)	[普通紙]
はがき/年賀はがき	通信面: [はがき] あて名面: [すべてのはがき(あて名面)] / [はがき]
インクジェットはがき/インクジェット紙年賀はがき	通信面: [インクジェットはがき(通信面)] あて名面: [すべてのはがき(あて名面)] / [はがき]
インクジェット光沢はがき/写真用年賀はがき	通信面: [インクジェット写真用はがき(通信面)] あて名面: [すべてのはがき(あて名面)] / [はがき]
往復はがき	通信面・あて名面: [はがき]
封筒	[封筒]

キヤノン純正紙 (書類の印刷)

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
カラー普通紙 <LC-301>	[普通紙]
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>	[普通紙]
キヤノン普通紙・ホワイト両面厚口 <SW-201>	[普通紙]

キヤノン純正紙 (写真の印刷)

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>	[写真用紙 光沢ゴールド]
キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード] <PT-201>	[光沢プロ プラチナグレード]
キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>	[写真用紙 微粒面光沢 ラスター]
キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>	[写真用紙 絹目調]
キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-101>	[写真用紙 光沢 スタンダード]
マットフォトペーパー <MP-101>	[マットフォトペーパー]

キヤノン純正紙 (年賀状、挨拶状の印刷)

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
------------	----------------------

キヤノン写真はがき・マット <MH-101>	通信面：[インクジェットはがき(通信面)] あて名面：[すべてのはがき(あて名面)] / [[はがき]
キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	通信面：[インクジェット写真用はがき(通信面)] あて名面：[すべてのはがき(あて名面)] / [[はがき]

キヤノン純正紙（ビジネス文書の印刷）

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
高品位専用紙 <HR-101S>	[高品位専用紙]

キヤノン純正紙（オリジナルグッズ作り）

用紙の名称 <型番>	プリンタードライバーでの [用紙の種類]
Tシャツ転写紙 <TR-301>	[Tシャツ転写紙]
ピクサスブチシール（16面光沢フォトシール） <PS-101>	[写真用紙 光沢ゴールド]
ピクサスブチシール・フリーカット <PS-201>	[写真用紙 光沢ゴールド]
フォトシールセット <PSHRS>（2面/4面/9面/16面）	[写真用紙 光沢ゴールド]
片面光沢名刺用紙 <KM-201>	[写真用紙]
両面マット名刺用紙 <MM-101>	写真・イラスト：[写真用紙] 文字：[普通紙]

いろいろな印刷

- ➡ [用紙サイズと印刷の向きを設定する](#)
- ➡ [部数と印刷順序を設定する](#)
- ➡ [とじしろを設定する](#)
- ➡ [フチなし全面印刷を行う](#)
- ➡ [フィットページ印刷を行う](#)
- ➡ [拡大/縮小印刷を行う](#)
- ➡ [割り付け印刷を行う](#)
- ➡ [分割/ポスター印刷を行う](#)
- ➡ [冊子印刷を行う](#)
- ➡ [両面印刷を行う](#)
- ➡ [スタンプ付き、背景付き印刷を行う](#)
- ➡ [スタンプを登録する](#)
- ➡ [背景として使用する画像データを登録する](#)
- ➡ [封筒に印刷する](#)
- ➡ [はがきに印刷する](#)
- ➡ [印刷前に印刷結果を表示する](#)
- ➡ [用紙の縦横サイズを設定する（ユーザー定義用紙）](#)
- ➡ [印刷ドキュメントの編集や印刷履歴の再印刷を行う](#)

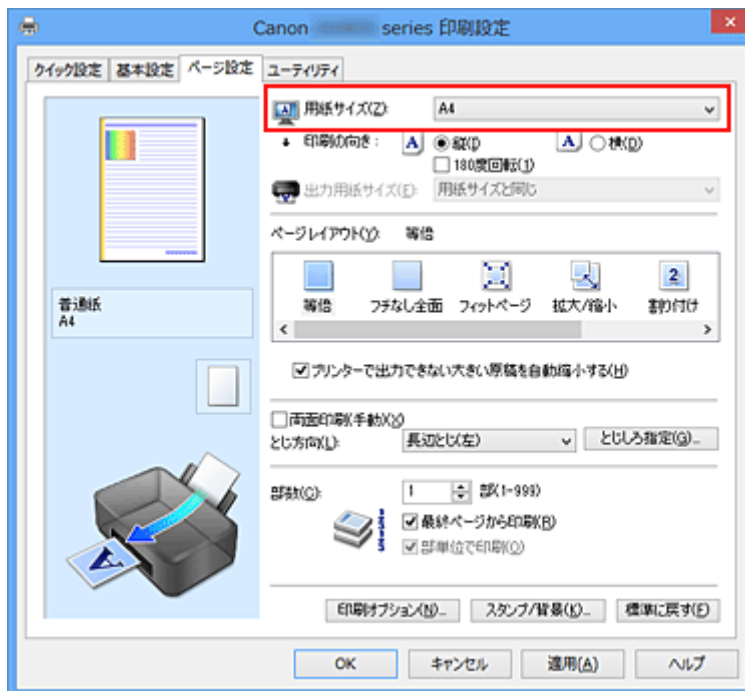
用紙サイズと印刷の向きを設定する

用紙のサイズや印刷の向きの設定は、基本的にアプリケーションソフトで行います。[ページ設定] シートの [用紙サイズ]、[印刷の向き] の設定が、アプリケーションソフトの設定と同じであれば、特に設定する必要はありません。

アプリケーションソフトで設定できないときは、次の手順で設定してください。
用紙サイズと印刷の向きは [クイック設定] シートで設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. 用紙サイズを選択

[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で使用する用紙サイズを選びます。



3. [印刷の向き] を設定

[印刷の向き] で [縦] または [横] を選びます。原稿を 180 度回転させて印刷したいときは、[180 度回転] にチェックマークを付けます。

4. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、設定した用紙サイズと印刷の向きで印刷されます。

参考

- [ページレイアウト] で [等倍] を選んでいる場合は [プリンターで出力できない大きい原稿を自動縮小する] が表示されます。
通常はチェックマークを付けたままでかまいません。プリンターで出力できない大きさの原稿を印刷するときに縮小したくない場合は、チェックマークを外してください。

部数と印刷順序を設定する

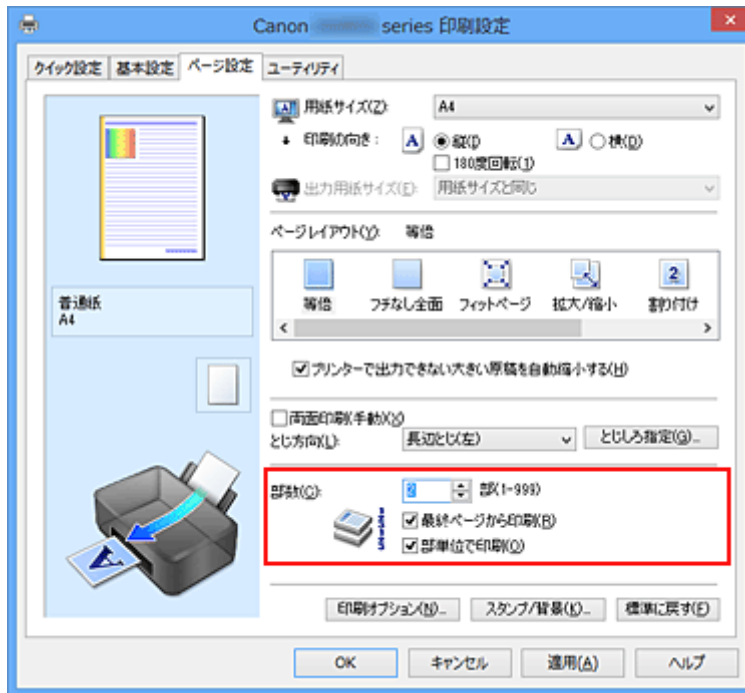
部数と印刷する順序を設定する手順を説明します。

部数は [クイック設定] シートで設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 部数を設定

[ページ設定] シートの [部数] で印刷する部数を設定します。

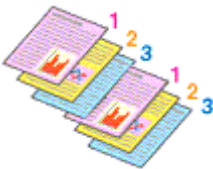


3. 印刷順序を設定

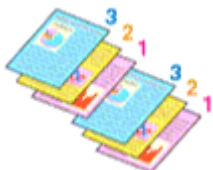
最終ページから印刷したいときは [最終ページから印刷] にチェックマークを付け、先頭ページから印刷したいときはチェックマークを外します。

2部以上印刷する場合で、1部ずつまとまるように印刷したいときは [部単位で印刷] にチェックマークを付け、同一ページでまとまるように印刷したいときはチェックマークを外します。

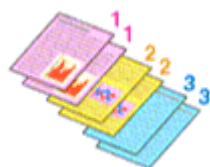
- [最終ページから印刷] : / [部単位で印刷] :



- [最終ページから印刷] : / [部単位で印刷] :



- [最終ページから印刷] : / [部単位で印刷] :



- [最終ページから印刷] : / [部単位で印刷] :



4. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、設定した部数や印刷順序で印刷されます。

重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバーで設定を行ってください。印刷結果が思わしくない場合は、アプリケーションソフトで設定を行ってください。両方で設定すると、印刷枚数が2つの設定をかけた数になったり、印刷順序の指定が無効になったりすることがあります。
- [ページレイアウト] で [分割/ポスター] を選んでいる場合、[最終ページから印刷] はグレー表示となり、設定できません。
- [ページレイアウト] で [冊子] を選んでいる場合、[最終ページから印刷] と [部単位で印刷] はグレー表示となり、設定できません。
- [両面印刷(手動)] にチェックを入れている場合、[最終ページから印刷] はグレー表示となり、設定できません。

参考

- [最終ページから印刷] と [部単位で印刷] を同時に設定することで、ページ順に1部ずつまとめて印刷できます。
この設定は、[等倍]、[フチなし全面]、[フィットページ]、[拡大/縮小]、または [割り付け] と組み合わせて使用できます。

とじしろを設定する

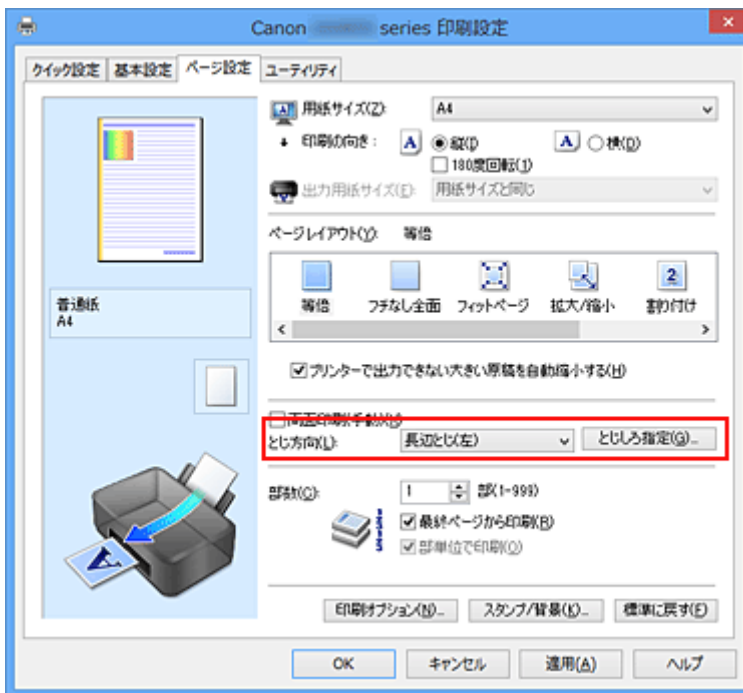


とじ方向ととじしろの幅を設定する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. とじしろの位置を確認

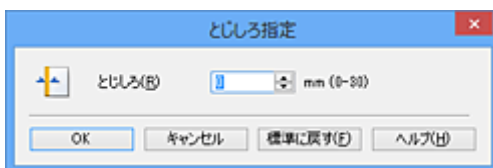
[ページ設定] シートの [とじ方向] でとじしろの位置を確認します。

[印刷の向き] や [ページレイアウト] の設定から、最適なとじしろの位置が自動的に選ばれています。変更する場合は、一覧から選びます。



3. とじしろの幅を設定

必要に応じて、[とじしろ指定...] をクリックし、とじしろの幅を指定して [OK] をクリックします。



▶▶▶ 参考

- とじしろの幅によって、印刷領域は自動的に縮小します。

4. 設定を完了

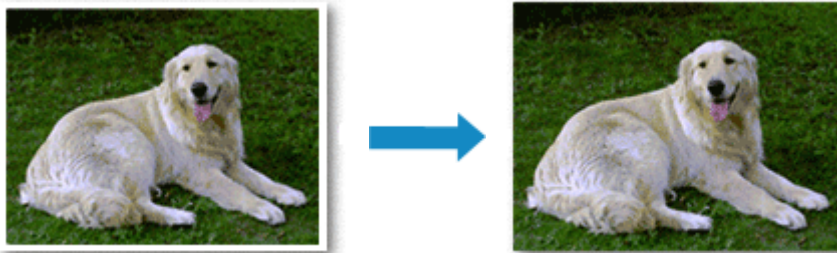
[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、指定したとじ方向ととじしろの幅で印刷されます。

▶▶ 重要

- 次の設定を行っている場合は、[とじ方向] と [とじしろ指定...] はグレー表示となり、設定できません。
 - [ページレイアウト] で [フチなし全面]、[分割/ポスター]、[冊子] を選んでいるとき
 - [ページレイアウト] で [拡大/縮小] を選んでいるとき ([両面印刷(手動)] を同時に設定したときは [とじ方向] のみ設定できます。)

フチなし全面印刷を行う

フチなし全面印刷は、用紙からわずかにはみ出す大きさに原稿を拡大して、紙面いっぱいに印刷する機能です。通常の印刷は原稿の周囲に余白ができますが、フチなし全面印刷ではこの余白ができません。写真などを用紙の全面に印刷したいときに設定してください。



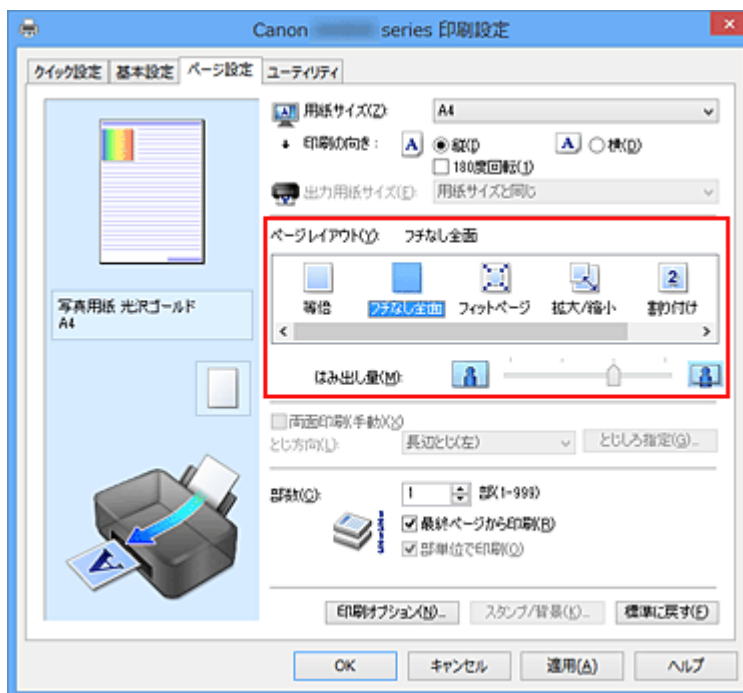
フチなし全面印刷の手順を説明します。

フチなし全面印刷は [クイック設定] シートの [追加する機能] で設定することも可能です。

フチなし全面印刷の設定

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. フチなし全面印刷を設定

[ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [フチなし全面] を選びます。



確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

用紙の種類の変更を促すメッセージが表示されたら、使用する用紙の種類を一覧から選び、[OK] をクリックします。

3. 用紙サイズを確認

〔用紙サイズ〕を確認し、変更する場合は一覧から選びます。一覧にはフチなし全面印刷ができるサイズのみ表示されます。

4. 用紙からはみ出す量を調整

必要に応じて、〔はみ出し量〕を調整します。

スライダーを右にドラッグするほどはみ出し量は多く、左にドラッグするほど少なくなります。通常は、右から2番目に設定することをお勧めします。



重要

- 〔はみ出し量〕のスライダーの位置を一番右に設定した場合、用紙の裏面が汚れることがあります。

5. 設定を完了

〔OK〕をクリックします。

印刷を実行すると、紙面いっぱい原稿が印刷されます。

重要

- フチなし全面印刷ができない用紙サイズを選んでいる場合は、フチなし全面印刷ができるサイズに変更されます。
- 〔フチなし全面〕を選ぶと、〔ページ設定〕シートの〔出力用紙サイズ〕、〔両面印刷(手動)〕、〔とじ方向〕、〔スタンプ/背景...〕 (〔スタンプ...〕) はグレー表示となり、設定できなくなります。
- 〔基本設定〕シートの〔用紙の種類〕で〔封筒〕、〔高品位専用紙〕、〔Tシャツ転写紙〕を選んでいる場合、フチなし全面印刷は実行できません。
- 用紙の種類によっては、フチなし全面印刷を行うと用紙の上端や下端の印刷品質が低下したり、汚れが発生したりすることがあります。
- 用紙サイズによっては、画像データとの縦横の比率が異なるため、画像の一部が用紙に納まらないことがあります。
その場合は、用紙サイズに合わせてアプリケーションソフトで画像データをトリミングしてください。

参考

- 〔基本設定〕シートの〔用紙の種類〕で〔普通紙〕を選んでいる場合は、フチなし全面印刷を推奨しません。そのため、用紙の種類を選ぶメッセージが表示されます。
試し印刷などで普通紙を使用する場合は、〔普通紙〕を選び、〔OK〕をクリックしてください。

印刷範囲を広げたいときは

確実にフチなし全面印刷を実行するためには、原稿のはみ出し量を多くしておけば安心ですが、はみ出した部分の原稿は紙面に印刷されません。そのため、端のほうにある被写体が用紙に納まらないことがあります。

フチなし全面印刷の結果に満足できなかった場合は、はみ出し量を少なくしてください。〔はみ出し量〕のスライダーを左にドラッグするほど、はみ出し量が少なくなります。

重要

- はみ出し量を少なくした場合は、用紙のサイズによっては余白ができることがあります。

▶▶▶ 参考

- [はみ出し量] のスライダーを一番左に設定すると、画像データは原寸で印刷されます。はがきのあて名面を印刷する場合に設定すると、差出人の郵便番号が正しい位置に印刷されます。
- [基本設定] シートの [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けると、余白が残らないか印刷前に確認できます。

フィットページ印刷を行う

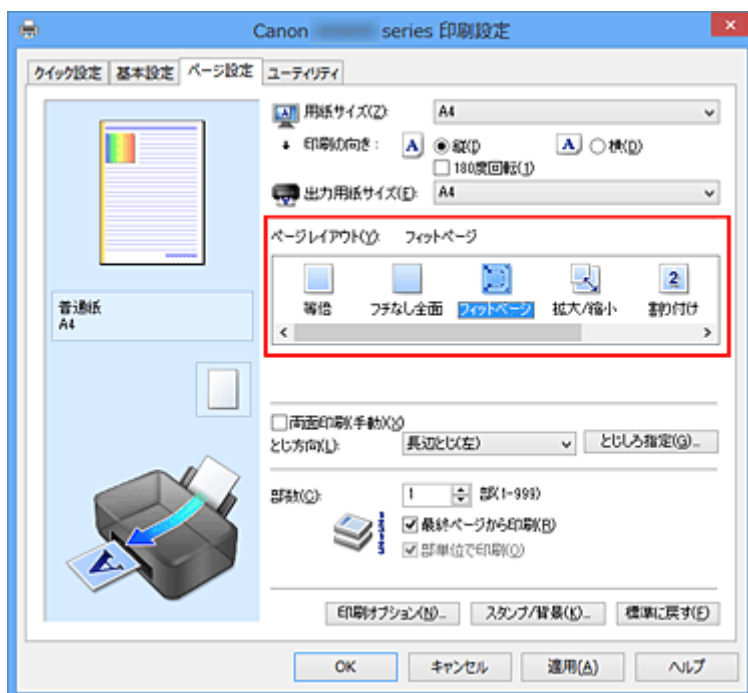


使用する用紙に合わせて原稿を自動的に拡大、または縮小して印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. フィットページ印刷を設定

[ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [フィットページ] を選びます。



3. 原稿の用紙サイズを選択

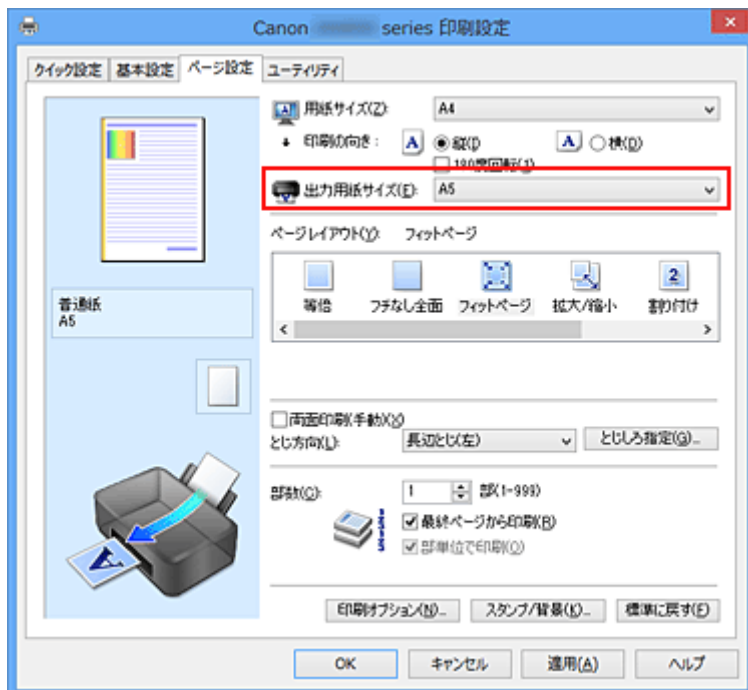
[用紙サイズ] で、アプリケーションソフトで指定した用紙サイズを選びます。

4. 印刷する用紙サイズを選択

[出力用紙サイズ] で実際に本製品にセットしている用紙サイズを選びます。

[用紙サイズ] より小さいサイズを選ぶと縮小して印刷され、大きいサイズを選ぶと拡大して印刷されます。

設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。



5. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、原稿は用紙に合わせて拡大、または縮小して印刷されます。

拡大/縮小印刷を行う

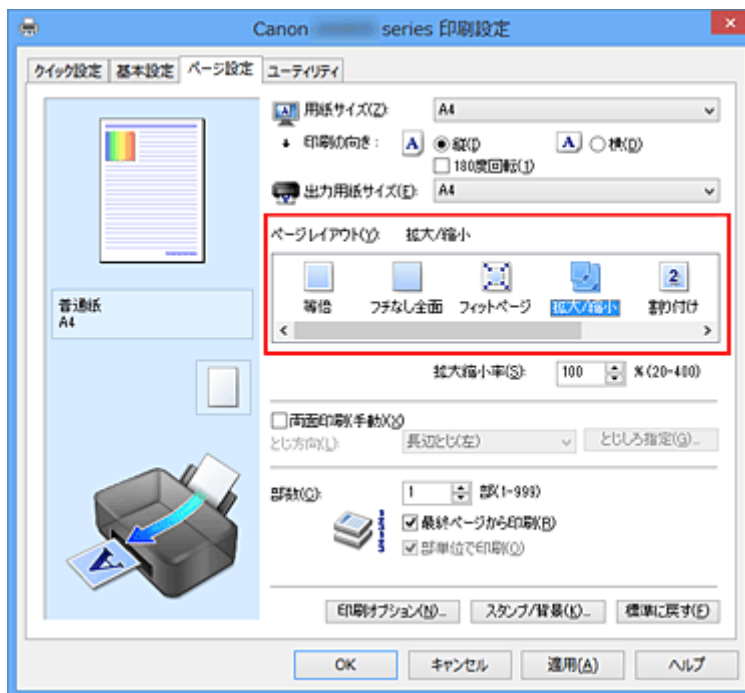


原稿を拡大または縮小して印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 拡大/縮小印刷を設定

[ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [拡大/縮小] を選びます。



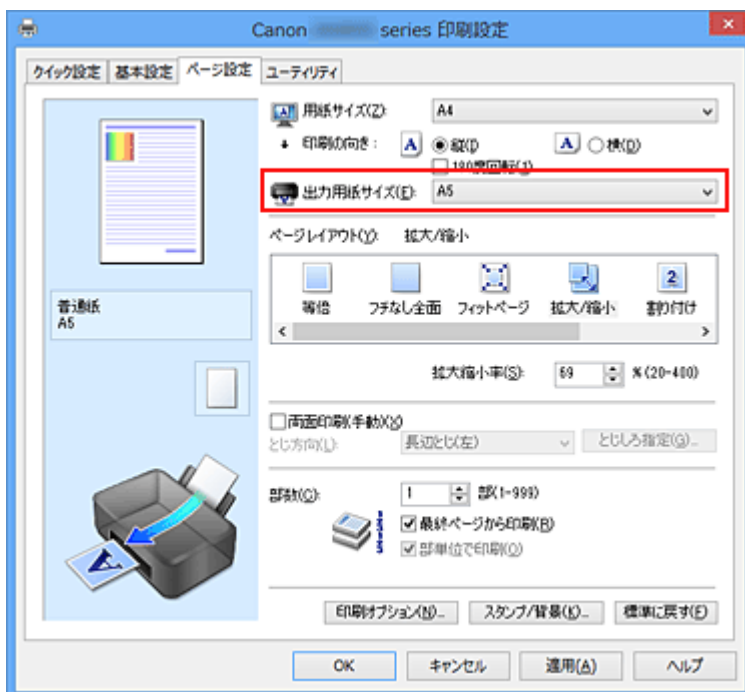
3. 原稿の用紙サイズを選択

[用紙サイズ] でアプリケーションソフトで指定した用紙サイズを選びます。

4. 次のいずれかの方法で倍率を設定

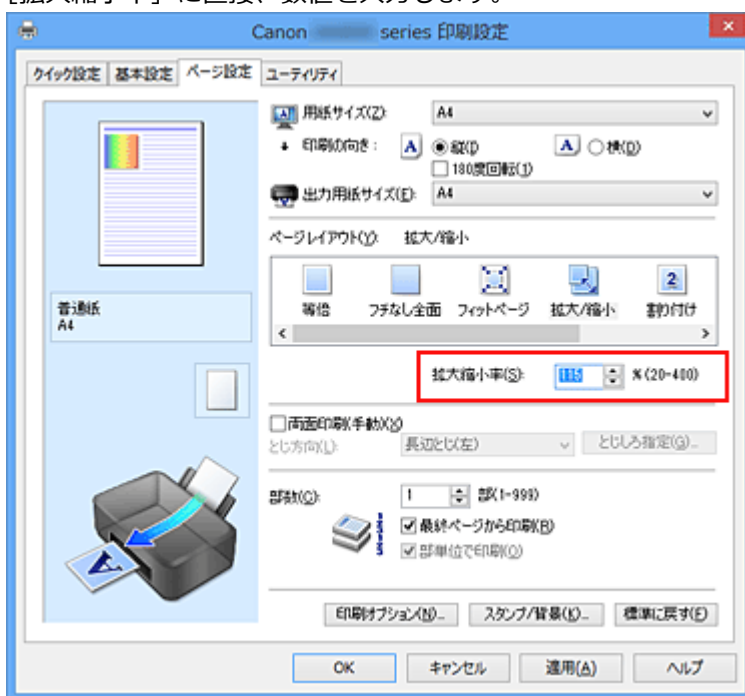
- [出力用紙サイズ] を選ぶ

[用紙サイズ] より小さいサイズを選ぶと縮小、大きいサイズを選ぶと拡大して印刷されます。



- 倍率を指定する

[拡大縮小率] に直接、数値を入力します。



設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。

5. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、拡大、または縮小して印刷されます。

重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに拡大縮小印刷機能がある場合は、アプリケーションソフトで設定してください。プリンタードライバで設定する必要はありません。

▶▶▶ 参考

- [拡大/縮小] を選ぶと、原稿の印刷可能範囲が変わります。

割り付け印刷を行う

1 枚の用紙に複数ページの原稿を並べて印刷します。

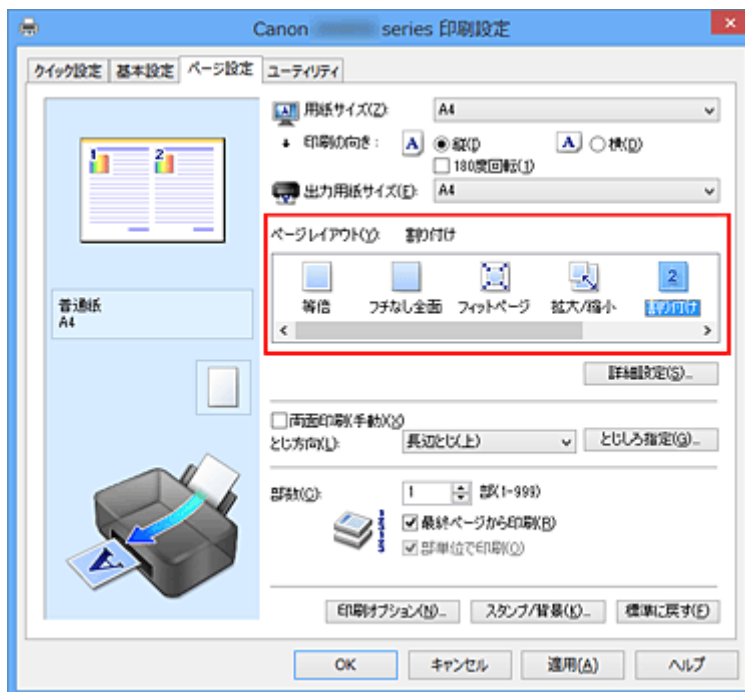


割り付け印刷の手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 割り付け印刷を設定

[ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [割り付け] を選びます。
設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。



3. 印刷する用紙サイズを選択

[出力用紙サイズ] で実際に本製品にセットしている用紙サイズを選びます。

4. 1 枚の用紙に納めるページ数やページ順序を設定

必要に応じて、[詳細設定...] をクリックし、[割り付け印刷] ダイアログボックスで以下の項目を設定して、[OK] をクリックします。



【ページ数】

1枚の用紙に納めるページ数を変更するときは、一覧からページ数を選びます。

【ページ順序】

原稿を配置する順序を変えるときは、一覧から配置のしかたを選びます。

【枠線】

原稿のページのまわりを枠線で囲むときは、チェックマークを付けます。

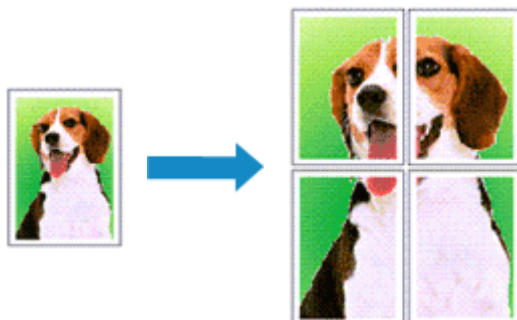
5. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、指定したページ数、ページ順序で原稿が割り付けられます。

分割/ポスター印刷を行う

印刷する画像データを拡大し、複数の用紙に分割して印刷する機能です。用紙を貼り合わせると、ポスターのような大判の印刷物に仕上げることができます。



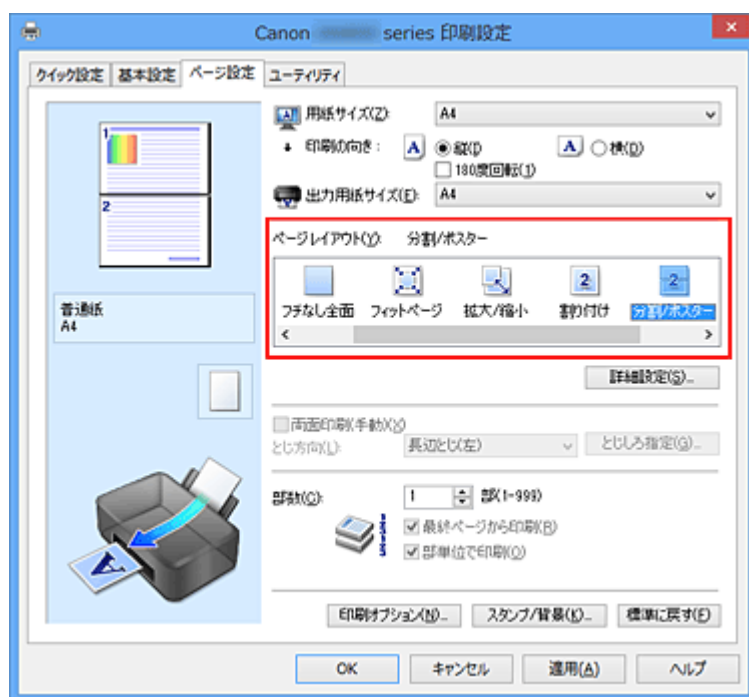
分割/ポスター印刷の手順を説明します。

分割/ポスター印刷の設定

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 分割/ポスター印刷を設定

[ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [分割/ポスター] を選びます。
設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。

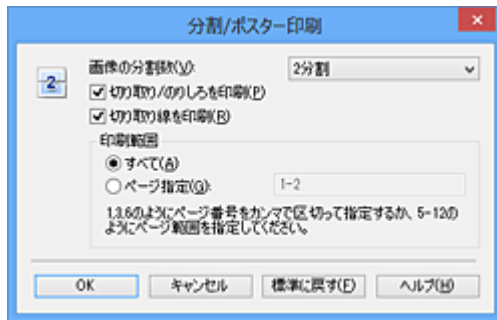


3. 印刷する用紙サイズを選択

[出力用紙サイズ] で実際に本製品にセットしている用紙サイズを選びます。

4. 画像の分割数や印刷するページなどを設定

必要に応じて、[詳細設定...] をクリックし、[分割/ポスター印刷] ダイアログボックスで以下を設定して [OK] をクリックします。



【画像の分割数】

縦×横の分割数を選びます。

数字が大きいくほど印刷に使用する用紙の枚数が増えます。ポスターとして貼り合わせる場合は、分割数を多くするほど大きなポスターを作成できます。

【切り取り/のりしろを印刷】

「切り取り」や「のりしろ」の文字を印刷したくないときは、チェックマークを外します。

▶▶▶ 参考

- お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

【切り取り線を印刷】

切り取り線を印刷したくないときは、チェックマークを外します。

【印刷範囲】

印刷範囲を指定します。通常は [すべて] を選びます。

特定のページのみ印刷し直すときは [ページ指定] を選び、印刷したいページ番号を入力します。複数ページを指定する場合は、カンマ (,) で区切ってページ番号を入力するか、ページ番号の間にハイフン (-) を入力します。

▶▶▶ 参考

- 設定ビュー上でページをクリックしても印刷範囲を指定できます。

5. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、原稿は分割して印刷されます。

特定のページのみ印刷するには

途中で印刷がかすれたり、インクがなくなったりした場合は、次の手順で特定のページのみ印刷し直すことができます。

1. 印刷範囲を設定

[ページ設定] シート左側の設定ビュー上で、印刷したくないページをクリックします。

クリックしたページの表示が消えて、印刷するページだけが表示されます。



参考

- 表示が消えたページをクリックすると、再度表示させることができます。
- 設定ビュー上を右クリックすると、[全ページ選択]、[全ページ削除] が選べます。

2. 設定を完了

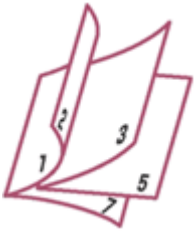
印刷するページが確定したら、[OK] をクリックします。
印刷を実行すると、特定のページのみ印刷されます。

重要

- 分割/ポスター印刷では原稿を拡大して印刷するため、印刷結果が粗くなることがあります。

冊子印刷を行う

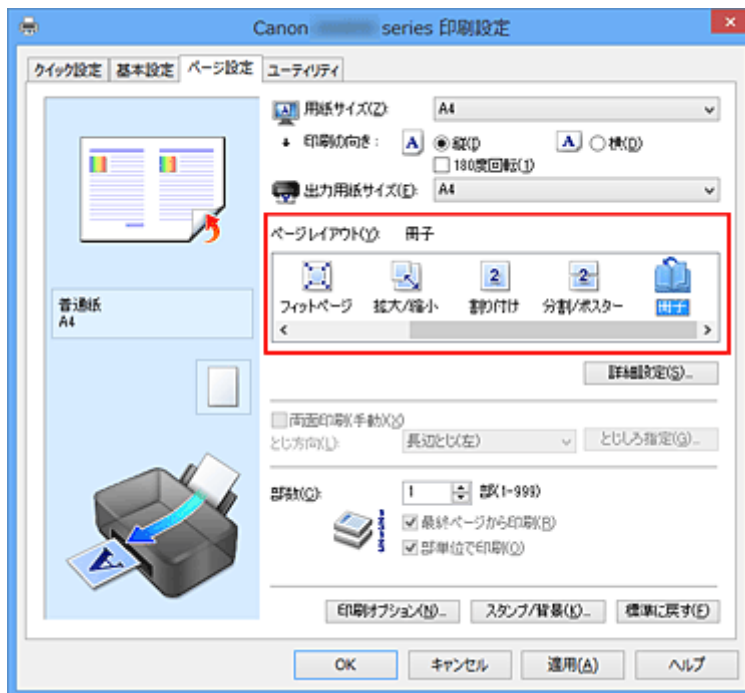
冊子印刷は小冊子を作成するときに便利な機能です。中央で折ってとじたときにページの順番が揃うように、ページを配分しながら両面印刷します。



冊子印刷の手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. 冊子印刷を設定

[ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [冊子] を選びます。
設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。



3. 印刷する用紙サイズを選択

[出力用紙サイズ] で実際に本製品にセットしている用紙サイズを選びます。

4. とじかたやとじしろなどを設定

[詳細設定...] をクリックし、[冊子印刷] ダイアログボックスで以下の項目を設定して [OK] をクリックします。



【とじかた】

小冊子に仕上げたときにどちら側をとじるかを選びます。

【白ページを挿入】

とじたときに片側のページが白紙になるようにする場合はチェックマークを付け、どちら側を白紙にするかを選びます。

【とじしろ】

とじしろの幅を入力します。用紙の中央から指定した幅が1ページ分のとじしろとなります。

【枠線】

原稿のまわりを枠線で囲むときはチェックマークを付けます。

5. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、まず用紙の片面が印刷されます。完了したら、メッセージに従って用紙を正しくセットし、[OK] をクリックします。

反対側の面の印刷が完了したら、とじしろの中央で折ってとじ、小冊子を作成します。

重要

- [基本設定] シートの [用紙の種類] で [普通紙] 以外を選んでいる場合は、[冊子] は選べません。

参考

- 冊子印刷の [白ページを挿入] で挿入された白紙ページには、スタンプや背景は印刷されません。

両面印刷を行う

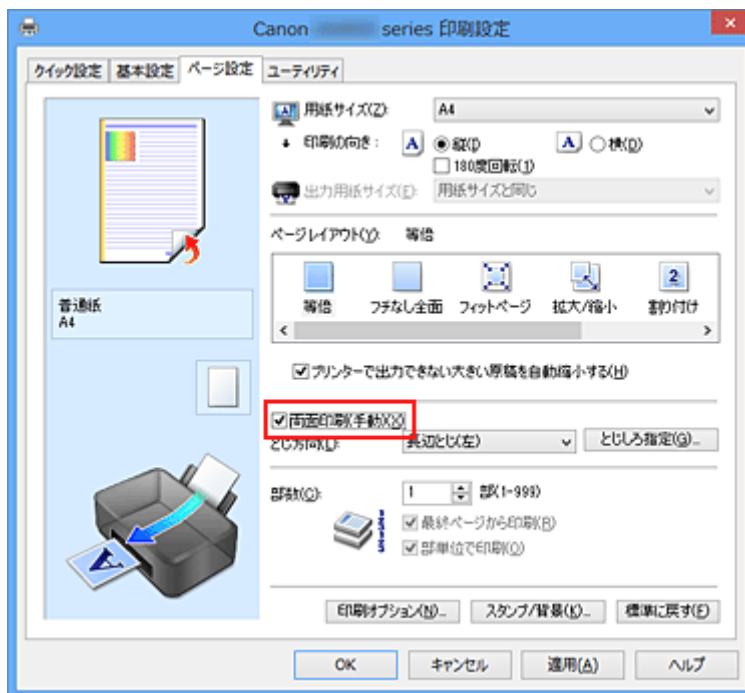


用紙の両面に印刷する手順を説明します。

両面印刷は [クイック設定] シートの [追加する機能] で設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. 両面印刷を設定

[ページ設定] シートの [両面印刷(手動)] にチェックマークを付けます。



3. レイアウトを選択

[ページレイアウト] で [等倍]、[フィットページ]、[拡大/縮小] または [割り付け] を選びます。

4. とじしろの位置を確認

[印刷の向き] や [ページレイアウト] の設定から、最適な [とじ方向] が自動的に選ばれています。変更する場合は、一覧から選びます。

5. とじしろの幅を設定

必要に応じて [とじしろ指定...] をクリックし、とじしろの幅を指定して [OK] をクリックします。

6. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、まず用紙の片面が印刷されます。完了したら、メッセージに従って用紙を正しくセットしてください。

[印刷開始] をクリックすると、反対側の面が印刷されます。

▶▶▶ 重要

- [基本設定] シートの [用紙の種類] で [普通紙] 以外を選んでいる場合は、[両面印刷(手動)] はグレー表示となり、設定できません。
- [ページレイアウト] で [フチなし全面]、[分割/ポスター] または [冊子] を選んでいる場合は、[両面印刷(手動)]、[とじ方向] はグレー表示となり、設定できません。

▶▶▶ 参考

- 両面印刷時に用紙の裏面が汚れる場合は、[ユーティリティ] シートの [インクふき取りクリーニング] を実行してください。

関連項目

- ➡ [本製品内部をクリーニングする](#)
- ➡ [本製品の設定を変更する](#)

スタンプ付き、背景付き印刷を行う

お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、[スタンプ] と [背景] が使用できないことがあります。

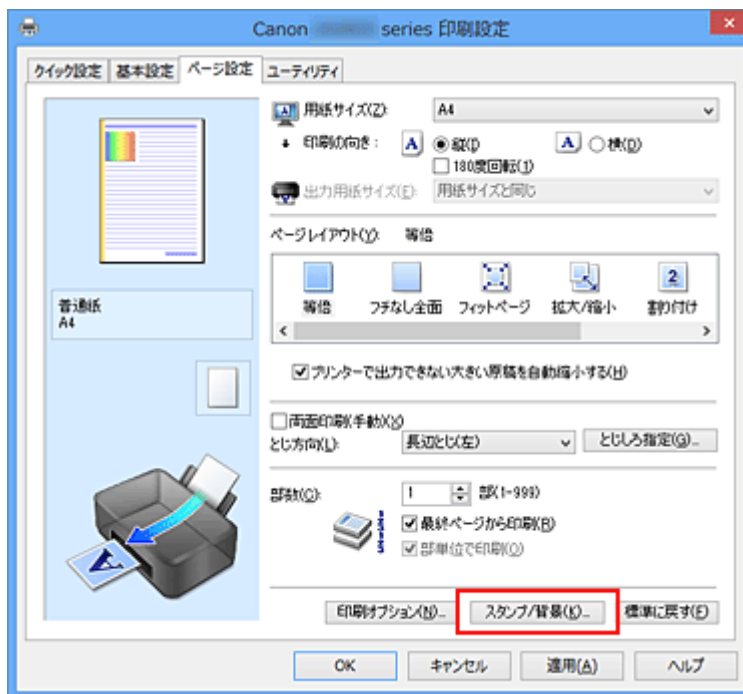
[スタンプ] は、原稿データに重ねて特定の文字列やビットマップを印刷する機能です。日付や時刻、ユーザー名を印刷することもできます。[背景] は、原稿データの下地にイラストなどを印刷する機能です。

スタンプ付き、背景付き印刷の手順を説明します。

スタンプを印刷する

会社でよく使う「マル秘」や「重要」などのスタンプがあらかじめ登録されています。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ページ設定] シートの [スタンプ/背景...] ([スタンプ...]) をクリック



[スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックスが表示されます。



参考

- [スタンプ/背景...] は、XPS プリンタードライバーでは [スタンプ...] となり、スタンプ機能のみ使用できます。

3. スタンプを選択

[スタンプ] にチェックマークを付け、一覧から使用するスタンプを選びます。
設定の状態は、[ページ設定] シート左側の設定ビューに表示されます。

4. スタンプの詳細を設定

必要に応じて、以下の項目を設定し、[OK] をクリックします。

【スタンプ設定...】

[使用する文字列や色、ビットマップ、配置方法などを変更](#)したいときにクリックします。

【前面に印刷】

スタンプを原稿の前面に印刷したいときは、チェックマークを付けます。

▶▶▶ 参考

- スタンプは原稿データの上に印刷されるため、重なり合った部分ではスタンプが優先的に表示されます。チェックマークを外すと、スタンプは原稿データの後ろに印刷されるため、使用しているアプリケーションソフトによっては、重なり合った部分のスタンプが隠れてしまうことがあります。
- XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、[前面に印刷] は使用できません。
XPS プリンタードライバーでは、スタンプは常に原稿の前面に印刷されます。

【半透明で印刷する】

原稿の上にスタンプを半透明で印刷するときは、チェックマークを付けます。
この機能は、XPS プリンタードライバーでのみ使用できます。

【先頭ページのみ】

最初のページだけにスタンプを印刷したいときは、チェックマークを付けます。

5. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、設定したスタンプが印刷されます。

背景を印刷する

サンプルとして 2 種類の背景があらかじめ登録されています。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. [ページ設定] シートの [スタンプ/背景...] をクリック

[スタンプ/背景] ダイアログボックスが表示されます。

3. 背景を選択

[背景] にチェックマークを付け、一覧から使用する背景を選びます。
設定の状態は、[ページ設定] シート左側の設定ビューに表示されます。

4. 背景の詳細を設定

必要に応じて、以下の項目を設定し、[OK] をクリックします。

【背景設定...】

[別の背景を使用したいとき、または配置方法や濃度などを変更](#)したいときにクリックします。

【先頭ページのみ】

最初のページだけに背景を印刷したいときは、チェックマークを付けます。

5. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、設定した背景が印刷されます。

▶▶▶ 重要

- [フチなし全面] を選ぶと、[スタンプ/背景...] ([スタンプ...]) はグレー表示となり、設定できません。

▶▶▶ 参考

- スタンプや背景は、冊子印刷の [白ページを挿入] で挿入された白紙ページには印刷されません。

関連項目

- ➡ [スタンプを登録する](#)
- ➡ [背景として使用する画像データを登録する](#)

スタンプを登録する

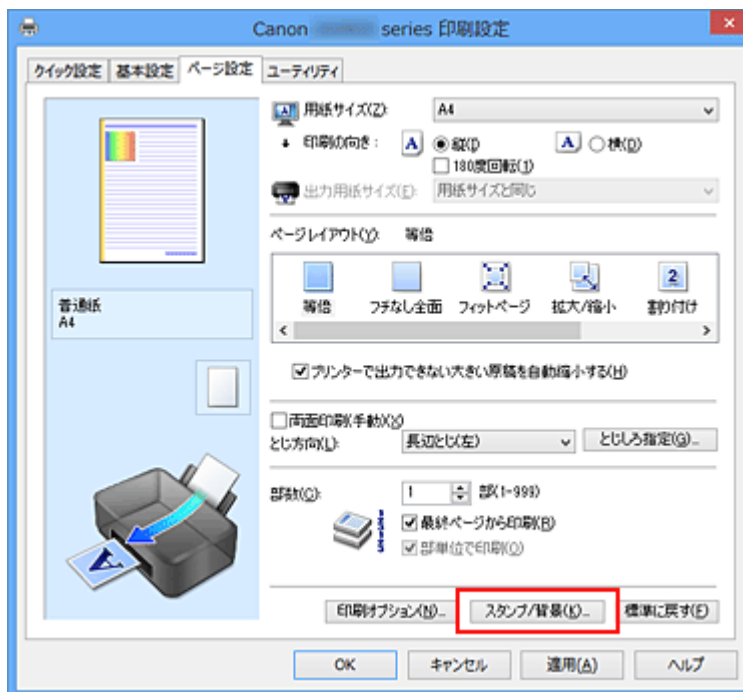
お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

新しいスタンプを作成して登録できます。また、登録したスタンプの設定を一部変更して再登録することも可能です。不要になったスタンプは削除できます。

スタンプを登録する手順を説明します。

新しいスタンプを登録する

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ページ設定] シートの [スタンプ/背景...] ([スタンプ...]) をクリック



[スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックスが表示されます。

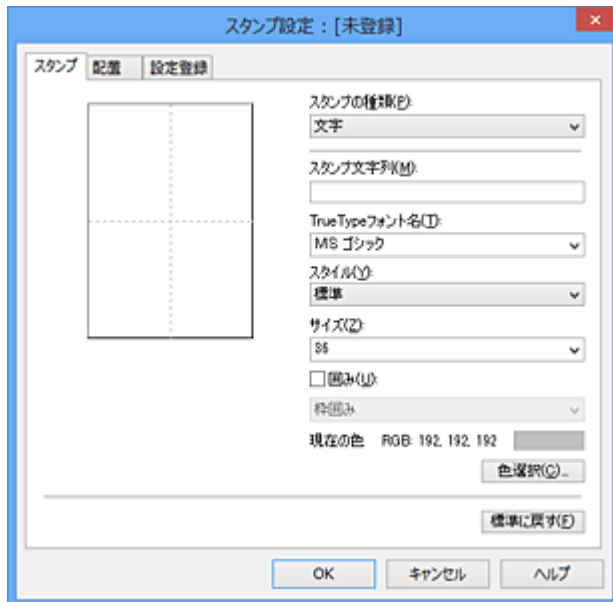


参考

- [スタンプ/背景...] は、XPS プリンタードライバーでは [スタンプ...] となり、スタンプ機能のみ使用できます。

3. [スタンプ設定...] をクリック

[スタンプ設定] ダイアログボックスが表示されます。



4. プレビューを見ながら各シートの項目を設定

- [スタンプ] シート

[スタンプの種類] で [文字]、[ビットマップ]、[日付/時刻/ユーザー名] の中から目的に合ったものを選びます。

- [文字] の場合は、[スタンプ文字列] には必ず文字が入力されている必要があります。必要に応じて [TrueType フォント名]、[スタイル]、[サイズ]、[囲み] の設定を変更してください。[色選択...] をクリックするとスタンプの色を選べます。
- [ビットマップ] の場合は、[ファイル選択...] をクリックして、使用するビットマップファイル (.bmp) を選びます。必要に応じて、[サイズ]、[白い部分を透過する] の設定を変更してください。
- [日付/時刻/ユーザー名] の場合は、[スタンプ文字列] に印刷物の作成日時とユーザー名が表示されます。必要に応じて [TrueType フォント名]、[スタイル]、[サイズ]、[囲み] の設定を変更してください。[色選択...] をクリックするとスタンプの色を選べます。

重要

- [日付/時刻/ユーザー名] を選んでいる場合、[スタンプ文字列] はグレー表示となり、変更できません。

- [配置] シート

スタンプを配置する場所を [位置] から選びます。[位置] で [座標指定] を選ぶと、[横]、[縦] に数値を入力して座標を設定できます。

プレビュー上のスタンプを直接ドラッグして、位置を変更することも可能です。

[回転角度] に数値を入力すると、スタンプの配置角度が変わります。

重要

- [スタンプ] シートの [スタンプの種類] で [ビットマップ] を選んでいる場合、[回転角度] は変更できません。

5. スタンプを保存

[設定登録] シートで [タイトル] にスタンプのタイトルを入力し、[新規保存] をクリックします。確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

▶▶▶ 参考

- タイトルの先頭と末尾に、半角スペース、全角スペース、タブ、改行は入力できません。

6. 設定を完了

[OK] をクリックすると [スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックスに戻ります。
登録したスタンプのタイトルは、[スタンプ] の一覧に表示されます。

スタンプの設定を一部変更して登録する

1. 設定を変更するスタンプを選択

[スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックスの [スタンプ] にチェックマークを付け、一覧から設定を変更するスタンプのタイトルを選びます。

2. [スタンプ設定...] をクリック

[スタンプ設定] ダイアログボックスが表示されます。

3. プレビューを見ながら各シートの項目を設定

4. スタンプを上書き保存

[設定登録] シートで [上書き保存] をクリックします。
別のタイトルで保存したい場合は、[タイトル] に新しいスタンプのタイトルを入力し、[新規保存] をクリックします。
確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

5. 設定を完了

[OK] をクリックすると [スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックスに戻ります。
登録したスタンプのタイトルは、[スタンプ] の一覧に表示されます。

不要になったスタンプを削除する

1. [スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックスの [スタンプ設定...] をクリック

[スタンプ設定] ダイアログボックスが表示されます。

2. 削除するスタンプを選択

[設定登録] シートで [スタンプ一覧] から削除したいタイトルを選び、[削除] をクリックします。
確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

3. 設定を完了

[OK] をクリックすると [スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックスに戻ります。

背景として使用する画像データを登録する

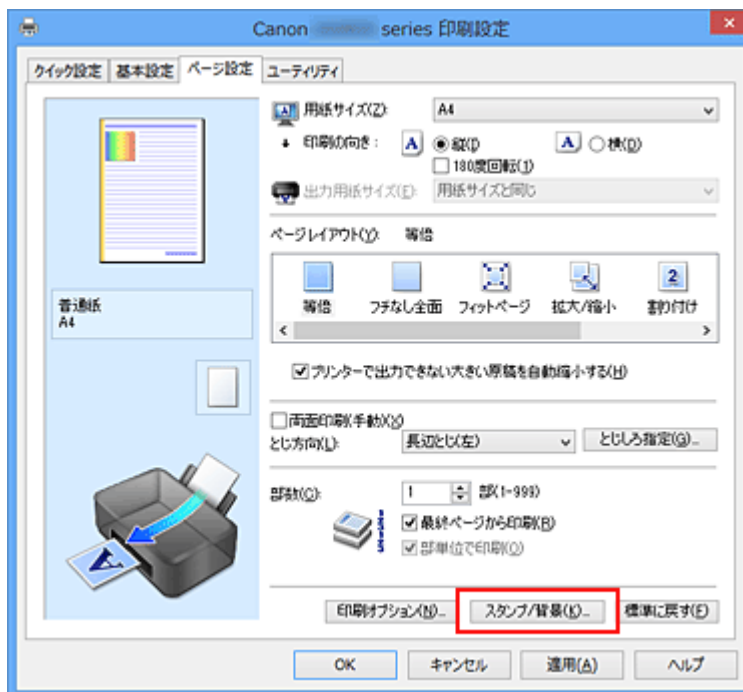
お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

任意のビットマップファイル (.bmp) を選んで、新しい背景として登録できます。また、登録した背景の設定を一部変更して再登録することも可能です。不要になった背景は削除できます。

背景として使用する画像データを登録する手順を説明します。

新しい背景を登録する

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [ページ設定] シートの [スタンプ/背景...] をクリック



[スタンプ/背景] ダイアログボックスが表示されます。

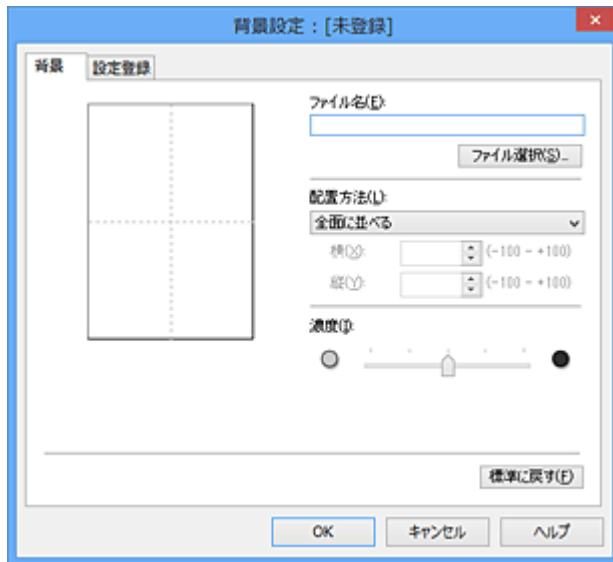


参考

- [スタンプ/背景...] は、XPS プリンタードライバーでは [スタンプ...] となり、[背景] は使用できません。

3. [背景設定...] をクリック

[背景設定] ダイアログボックスが表示されます。



4. 背景に登録する画像データを選択

[ファイル選択...] をクリックし、目的のビットマップファイル (.bmp) を選んで [開く] をクリックします。

5. プレビューを見ながら、以下の項目を設定

【配置方法】

背景となるビットマップの配置のしかたを選びます。

[座標指定する] を選んだ場合は、[横]、[縦] に数値を入力して座標を設定できます。

プレビュー上の画像を直接ドラッグして位置を変更することもできます。

【濃度】

背景となるビットマップの濃淡を、[濃度] のスライダーで設定します。右にドラッグするほど濃く、左にドラッグするほど薄くなります。元のビットマップの濃度で印刷したいときは、スライダーを一番右にドラッグしてください。

6. 背景を保存

[設定登録] シートで [タイトル] に背景のタイトルを入力し、[新規保存] をクリックします。確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

▶▶▶ 参考

- タイトルの先頭と末尾に、半角スペース、全角スペース、タブ、改行は入力できません。

7. 設定を完了

[OK] をクリックすると [スタンプ/背景] ダイアログボックスに戻ります。

登録した背景のタイトルは、[背景] の一覧に表示されます。

背景の設定を一部変更して登録する

1. 設定を変更する背景を選択

[スタンプ/背景] ダイアログボックスの [背景] にチェックマークを付け、一覧から設定を変更する背景のタイトルを選びます。

2. [背景設定...] をクリック

[背景設定] ダイアログボックスが表示されます。

3. プレビューを見ながら [背景] シートの各項目を設定

4. 背景を上書き保存

[設定登録] シートで [上書き保存] をクリックします。別のタイトルで保存したい場合は、[タイトル] に新しい背景のタイトルを入力し、[新規保存] をクリックします。
確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

5. 設定を完了

[OK] をクリックすると [スタンプ/背景] ダイアログボックスに戻ります。
登録した背景のタイトルは、[背景] の一覧に表示されます。

不要になった背景を削除する

1. [スタンプ/背景] ダイアログボックスの [背景設定...] をクリック

[背景設定] ダイアログボックスが表示されます。

2. 削除する背景を選択

[設定登録] シートで [背景一覧] から削除したいタイトルを選び、[削除] をクリックします。
確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

3. 設定を完了

[OK] をクリックすると [スタンプ/背景] ダイアログボックスに戻ります。

封筒に印刷する

封筒印刷の手順を説明します。

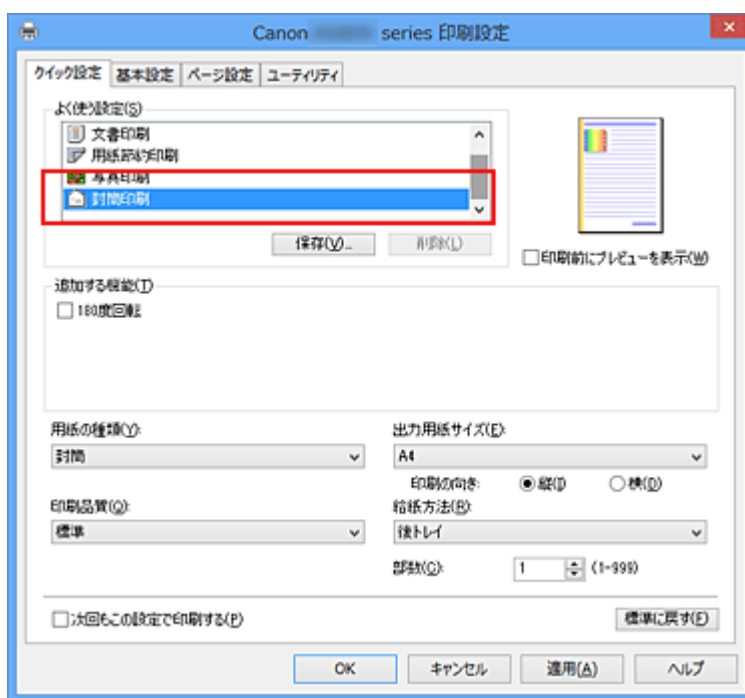
長形封筒と洋形封筒で、印刷方法が異なります。

長形封筒に印刷する場合

原稿が自動的に 180 度回転され、はがきのあて名を印刷するときとは上下逆向きに印刷されます。

1. 本製品に[封筒をセット](#)
2. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
3. 用紙の種類を選択

[クイック設定] シートの [よく使う設定] で [封筒印刷] を選びます。

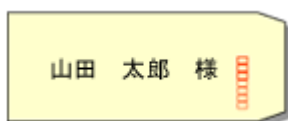


4. 用紙サイズを選択

[封筒サイズの設定] ダイアログボックスが表示された場合は [長形 3 号] または [長形 4 号] を選び、[OK] をクリックします。

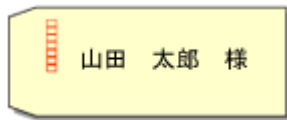
5. 必要に応じて、次の項目を設定

- あて名を横書きにして、ふたの位置を右側にして印刷したいとき
[印刷の向き] で [横] を選び、[追加する機能] で [180 度回転] にチェックマークを付けます。



- あて名を横書きにして、ふたの位置を左側にして印刷したいとき

[印刷の向き] で [横] を選び、[追加する機能] で [180 度回転] のチェックマークを外します。



6. 印刷品質を選択

[印刷品質] で、[きれい]、[標準] の中から目的に合ったものを選びます。

7. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、長形封筒に印刷されます。

▶▶▶ 重要

- 封筒のサイズや印刷の向きを正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されたり、90 度回転して印刷されたりします。
- 使用しているアプリケーションソフトによっては、原稿が自動的に回転されず、上下逆向きに印刷されることがあります。その場合は、[追加する機能] で [180 度回転] にチェックマークを付けてください。

洋形封筒に印刷する場合

通常の印刷と同じ向きに印刷されます。

1. 本製品に[封筒をセット](#)

2. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

3. 用紙の種類を選択

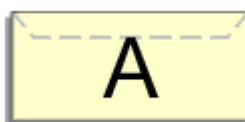
[クイック設定] シートの [よく使う設定] で [封筒印刷] を選びます。

4. 用紙サイズを選択

[封筒サイズの設定] ダイアログボックスが表示された場合は [洋形 4 号]、[洋形 6 号]、[商用 10 号封筒] または [DL 封筒] を選び、[OK] をクリックします。

5. 印刷の向きを設定

あて名を横書きで印刷する場合は、[印刷の向き] で [横] を選びます。



6. 印刷品質を選択

[印刷品質] で、[きれい]、[標準] の中から目的に合ったものを選びます。

7. 設定を完了

[OK] をクリックします。
印刷を実行すると、洋形封筒に印刷されます。

▶▶▶ 重要

- 封筒印刷を実行すると、ガイドメッセージが表示される場合があります。
このガイドメッセージは、[今後、このメッセージを表示しない] にチェックマークを付けると、表示されなくなります。
ガイドを再び表示するには、[ユーティリティ] シートの [プリンター状態の確認] をクリックし、Canon IJ ステータスマニタを起動します。
[オプション] メニューの [ガイドメッセージを表示] から [封筒印刷] をクリックして、設定を有効にしてください。

はがきに印刷する

はがき印刷の手順を説明します。

1. 本製品にはがきをセット
2. プリンタードライバーの設定画面を開く
3. よく使う設定を選択

[クイック設定] シートの [よく使う設定] で [標準印刷] を選びます。

4. 用紙の種類を選択

[用紙の種類] で、[すべてのはがき(あて名面)]、[インクジェットはがき(通信面)]、[インクジェット写真用はがき(通信面)] または [はがき] を選びます。

重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。

5. 用紙サイズを選択

[出力用紙サイズ] で [はがき] または [往復はがき] を選びます。

重要

- 往復はがきは、パソコンからの印刷にのみ使用できます。
- 往復はがきに印刷するときは、お使いのアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで用紙サイズをかならず [往復はがき] に設定してください。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目が付くと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。

6. 印刷の向きを設定

あて名を横書きで印刷する場合は、[印刷の向き] で [横] を選びます。

7. 印刷品質を選択

[印刷品質] で、[きれい]、[標準] の中から目的に合ったものを選びます。

8. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、はがきに印刷されます。

重要

- はがき印刷を実行すると、ガイドメッセージが表示されます。
このガイドメッセージは、[今後、このメッセージを表示しない] にチェックマークを付けると、表示されなくなります。
ガイドを再び表示するには、[ユーティリティ] シートの [プリンター状態の確認] をクリックし、Canon IJ ステータスマニタを起動します。

[オプション] メニューの [ガイドメッセージを表示] から [はがき印刷] をクリックして、設定を有効にしてください。

- はがき以外の用紙に印刷する場合は、その用紙の使用方法に従ってセットし、[印刷開始] をクリックしてください。

印刷前に印刷結果を表示する

XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、「Canon IJ プレビュー」を「Canon IJ XPS プレビュー」としてお読みください。

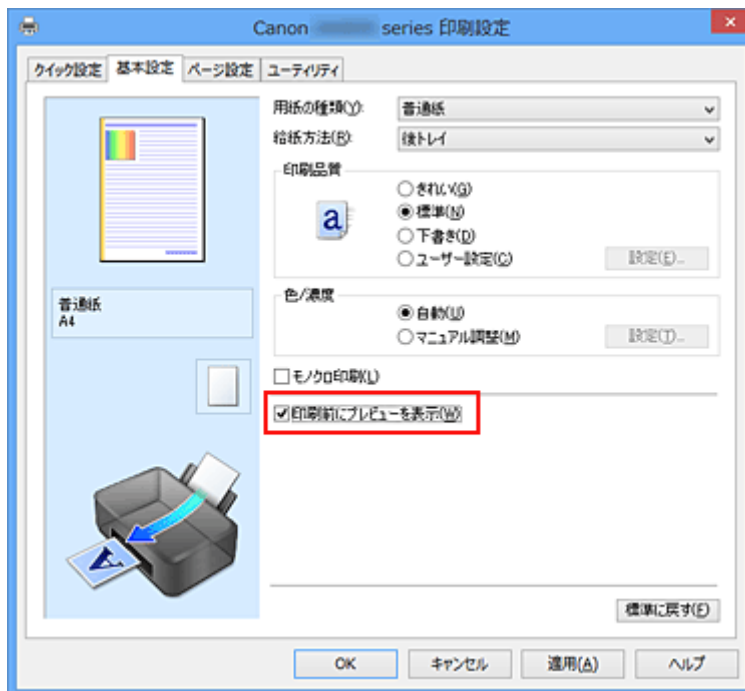
印刷する前に、どのような印刷結果になるかを表示し、確認することができます。

印刷前に印刷結果を表示する手順を説明します。

印刷結果の表示は [クイック設定] シートで設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. プレビュー表示を設定

[基本設定] シートの [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けます。



3. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、Canon IJ プレビューが起動し、印刷結果を表示します。

重要

- [マニュアル色調整] ダイアログボックスの [色調整] シートで [色調整用のパターンを印刷する] にチェックマークが付いているときは、[印刷前にプレビューを表示] はグレー表示となり、設定できません。

関連項目

➡ [Canon IJ プレビュー](#)

用紙の縦横サイズを設定する（ユーザー定義用紙）

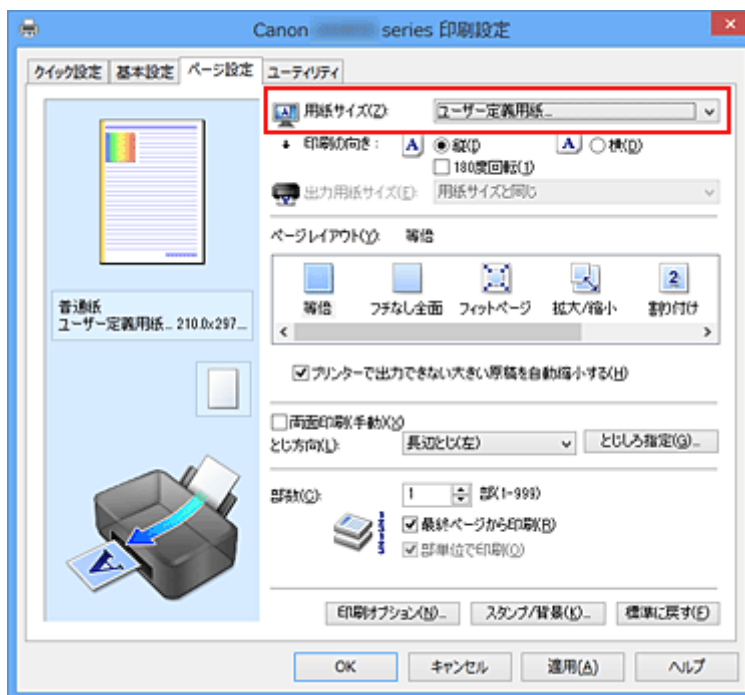
[用紙サイズ] で選べないサイズの用紙を使用する場合は、縦、横のサイズを任意に指定することができます。このような用紙サイズのことを「ユーザー定義用紙」といいます。

ユーザー定義用紙のサイズを設定する手順を説明します。

ユーザー定義用紙は [クイック設定] シートの [出力用紙サイズ] で設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. 用紙サイズを選択

[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で [ユーザー定義用紙...] を選びます。



[ユーザー定義用紙] ダイアログボックスが表示されます。



3. ユーザー定義用紙のサイズを設定

[単位] を指定し、使用する用紙の [幅] と [長さ] を入力して [OK] をクリックします。

4. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、指定した用紙のサイズで印刷されます。

重要

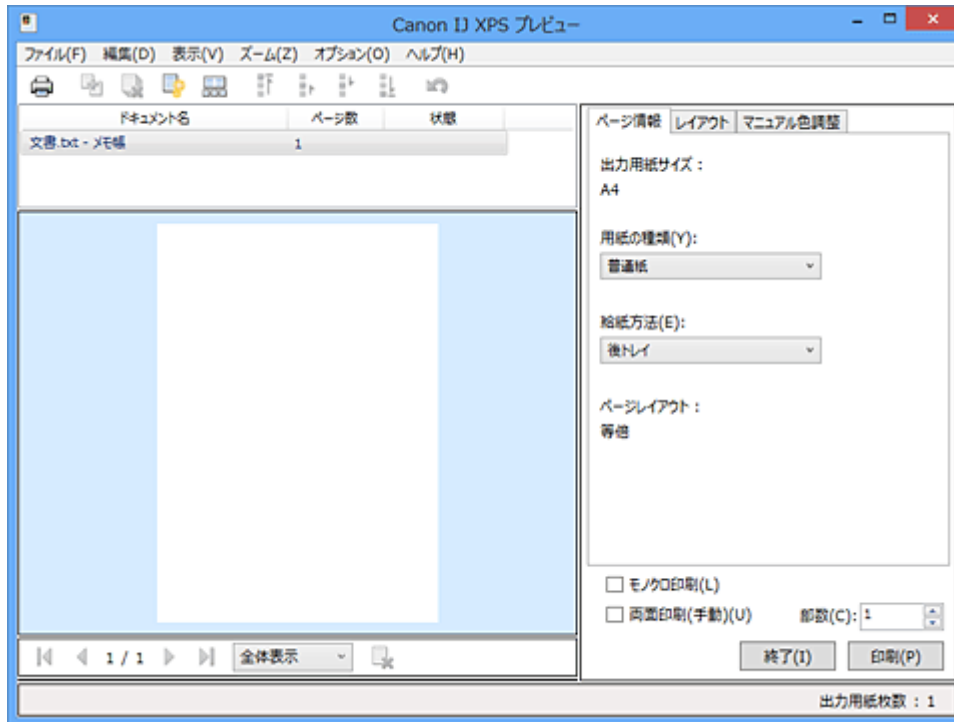
- 原稿を作成したアプリケーションソフトに縦、横のサイズを指定する機能がある場合は、アプリケーションソフトで設定してください。アプリケーションソフトで設定できないときや、正常に印刷されないときは、プリンタードライバーから上記の手順で設定してください。
- 指定したユーザー定義用紙のサイズによっては、印刷できない場合があります。ユーザー定義用紙で印刷できるサイズについては「[使用できる用紙について](#)」を参照してください。

印刷ドキュメントの編集や印刷履歴の再印刷を行う

通常の IJ プリンタードライバーをお使いの場合は、この機能は使用できません。

Canon IJ XPS プレビュー上で印刷ドキュメントの編集をしたり、印刷した履歴を呼び出して再度印刷を行ったりすることができます。

Canon IJ XPS プレビューを使用する手順を説明します。



[印刷]



[ドキュメントの結合]



[ドキュメントの削除]



[ドキュメントの初期化]



[サムネイルを表示]



ドキュメントの移動



[元に戻す]





表示ページ切り替え



[ページの削除]

参考

-  [サムネイルを表示] をクリックすると、[ドキュメント名] の一覧で選んでいる印刷ドキュメントのサムネイルを表示したり、非表示にしたりすることができます。
-  [元に戻す] をクリックすると、直前に行った変更を元に戻すことができます。

印刷ドキュメントを編集して印刷する

複数のドキュメントやページを印刷するときに、原稿をひとつにまとめたり、ドキュメントやページの順序変更、または削除を行ったりすることができます。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. プレビュー表示を設定

[基本設定] シートの [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けます。

3. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、Canon IJ XPS プレビューが起動し、印刷結果を表示します。

4. 印刷ドキュメントや印刷ページの編集

• 印刷ドキュメントの結合

複数の印刷ドキュメントを、ひとつの原稿にまとめることができます。印刷ドキュメントを結合することで、両面印刷や割り付け印刷を行ったときに白紙ページが挿入されるのを防ぐことができます。

[ドキュメント名] の一覧から結合したいドキュメントを選び、[編集] メニューの [ドキュメント] から [ドキュメントの結合] を選ぶと、一覧の順で結合されます。

複数の印刷ドキュメントを選ぶには、Ctrl キーを押したまま結合したいドキュメントをクリックするか、Shift キーを押したまま上矢印キーまたは下矢印キーを押してください。ドキュメント一覧の空白の領域からドラッグして複数の印刷ドキュメントを選ぶこともできます。

結合を行うと、結合前に選んだドキュメントは一覧から削除され、結合されたドキュメントが追加されます。

• 印刷ドキュメントや印刷ページの順序変更

◦ 印刷ドキュメントの順序を変更する場合は、[ドキュメント名] の一覧から順序を変更したい印刷ドキュメントを選びます。[編集] メニューの [ドキュメント] から [ドキュメントの移動] を選び、目的に合ったものを選んでください。印刷ドキュメントをドラッグして順序を変更することもできます。

◦ 印刷ページの順序を変更する場合は、[オプション] メニューの [サムネイルを表示] をクリックしてから、順序を変更したい印刷ページを選びます。[編集] メニューの [ページ] から [ページの移動] を選び、目的に合ったものを選んでください。印刷ページをドラッグして順序を変更することもできます。

• 印刷ドキュメントや印刷ページの削除

◦ 印刷ドキュメントを削除する場合は、[ドキュメント名] の一覧から削除したい印刷ドキュメントを選びます。[編集] メニューの [ドキュメント] から [ドキュメントの削除] を選んでください。

◦ 印刷ページを削除する場合は、[オプション] メニューの [サムネイルを表示] をクリックしてから、削除したい印刷ページを選びます。[編集] メニューの [ページ] から [ページの削除] を選んでください。

• 印刷ページの復元

[ページの削除] によって削除されたページを復元することができます。

ページの復元を行うには、[オプション] メニューの [削除されたページを表示] にチェックマークを付けて、サムネイルに表示されたページの中から復元させたいページを選びます。[編集] メニューの [ページ] から [ページの復元] を選んでください。

印刷ドキュメントや印刷ページの編集後、必要に応じて [ページ情報] シート、[レイアウト] シート、[マニュアル色調整] シートから印刷設定を変更することができます。

重要

- 複数のドキュメントを一覧に表示するには、プレビューを起動した状態で再度印刷を実行してください。
- 印刷ドキュメントをプレビューでの編集前の状態に戻すには、[編集] メニューの [ドキュメント] から [ドキュメントの初期化] を選んでください。
- 印刷設定の異なるドキュメントを結合する場合、メッセージが表示されることがあります。表示されるメッセージの内容を確認してから結合を行ってください。
- 出力用紙サイズの異なる印刷ドキュメントを結合し、両面印刷や割り付け印刷を行う場合は、印刷ページによっては期待したような出力結果にならない場合があります。印刷前にプレビューを確認してください。
- 印刷ドキュメントの印刷設定の内容によっては、Canon IJ XPS プレビュー上では選べない機能があります。

参考

- [ドキュメント名] は任意の名称に変更することができます。

5. 印刷を実行

[印刷] をクリックします。

印刷を実行すると、設定した内容で印刷されます。

印刷履歴からの再印刷

[ファイル] メニューの [印刷履歴を保存] をクリックして設定を有効にすると、プレビューから印刷を行ったドキュメントが保存され、同じ設定で再度印刷を行うことができます。

1. 印刷履歴を表示

[プリンタードライバーの設定画面](#)を開き、[ユーティリティ] シートの [印刷履歴を表示] をクリックします。

保存された印刷ドキュメントがプレビューに表示されます。

重要

- [ファイル] メニューの [保存する履歴の件数] で、印刷履歴の登録数の上限を設定することができます。
- 登録数の上限を超えると、印刷履歴の古いものから削除されます。

2. 印刷ドキュメントを選択

[ドキュメント名] の一覧から、印刷を行うドキュメントを選びます。

3. 印刷を実行

[印刷] をクリックします。

関連項目

➡ [印刷前に印刷結果を表示する](#)

印刷品質の変更や画像データの補正

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [カラーの原稿をモノクロで印刷する](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [画像データに適した写真印刷を行うには](#)
- ➡ [プリンタードライバーで色の補正を行う](#)
- ➡ [ICCプロファイルを使用して印刷する](#)
- ➡ [ICCプロファイルの見かた](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [パターンを見て、カラーバランスを調整する \(プリンタードライバー\)](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)
- ➡ [パターンを見て、濃度/コントラストを調整する \(プリンタードライバー\)](#)

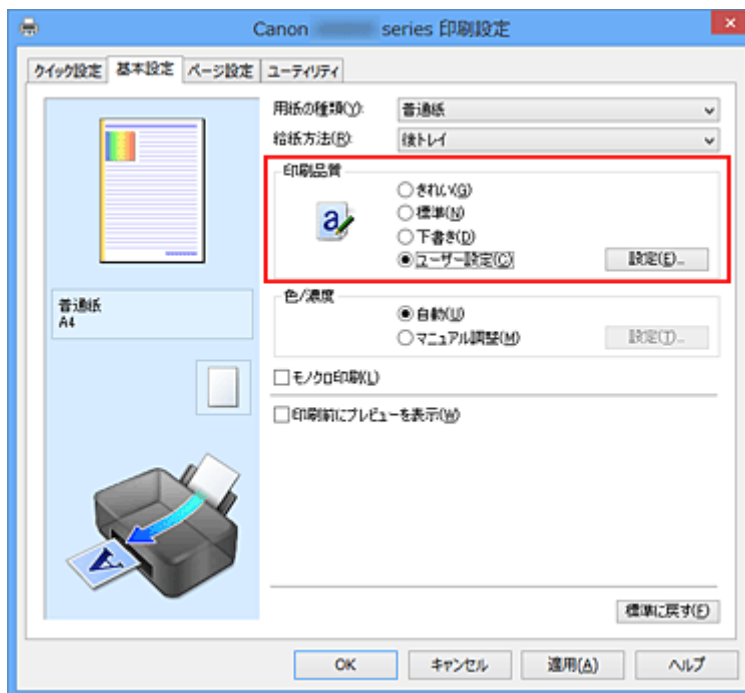
印刷品質を設定する（ユーザー設定）

[ユーザー設定] で、印刷品質のレベルを設定することができます。

印刷品質のレベルを設定する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. 印刷品質を選択

[基本設定] シートの [印刷品質] で [ユーザー設定] を選び、[設定...] をクリックします。



[ユーザー設定] ダイアログボックスが表示されます。



3. 印刷品質のレベルを設定

スライダーをドラッグし、印刷品質のレベルを選び、[OK] をクリックします。

4. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、選んだ印刷品質のレベルで印刷されます。

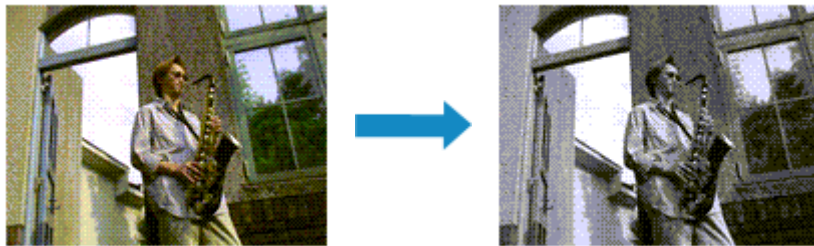
重要

- [用紙の種類] で選んでいる用紙によっては、選ばない印刷品質のレベルがあります。

関連項目

- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

カラーの原稿をモノクロで印刷する

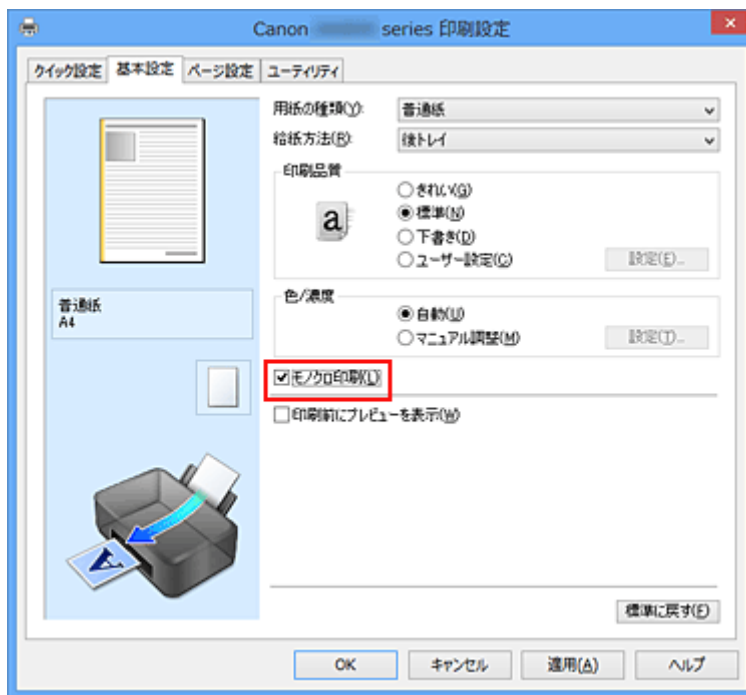


カラーで作成した原稿を、モノクロで印刷する手順を説明します。

モノクロ印刷は [クイック設定] シートの [追加する機能] で設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. モノクロ印刷を設定

[基本設定] シートの [モノクロ印刷] にチェックマークを付けます。



3. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、原稿はモノクロのデータに変換され、カラーの原稿もモノクロで印刷されます。

重要

- [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、プリンタードライバーは印刷データを sRGB データとして処理するため、印刷結果が画像データの色合いと異なることがあります。Adobe RGB データをモノクロで印刷する場合は、アプリケーションソフトで sRGB データに変換してから印刷してください。

▶▶▶ 参考

- [モノクロ印刷] では、ブラックインク以外のインクも使用して印刷を行う場合があります。

色補正の方法を指定する

印刷する原稿の種類に合わせて、色補正の方法を指定することができます。

通常はプリンタードライバーで色の補正が行われ、キヤノンデジタルフォトカラーにより、人が好ましいと感じる色合いで印刷されます。sRGB データを印刷する場合に適した方法です。

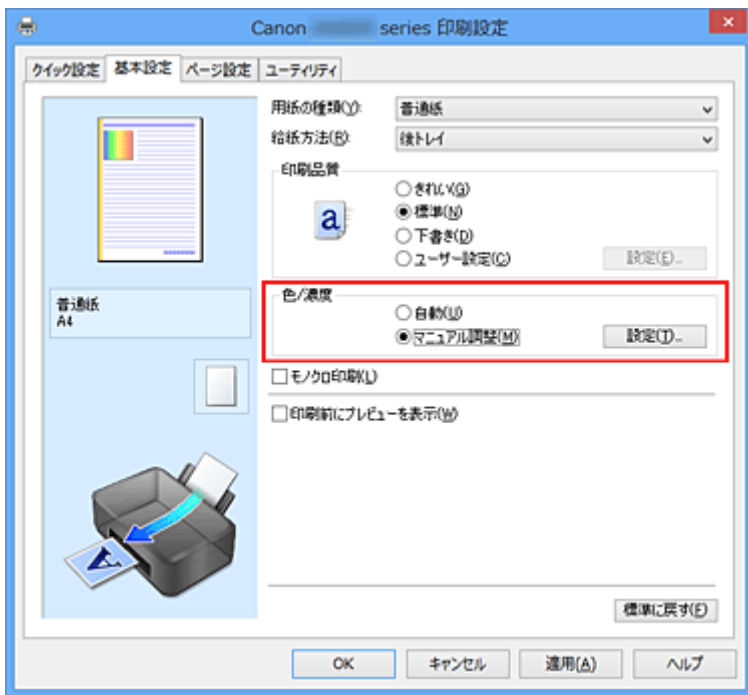
画像データの色空間 (Adobe RGB または sRGB) を有効活用して印刷する場合は [ICM] ([ICC プロファイル補正]) を、アプリケーションソフトで印刷用の ICC プロファイルを指定して印刷する場合は [なし] を選ぶ必要があります。

色補正の方法を指定する手順を説明します。

色補正は、[クイック設定] シートの [よく使う設定] で [写真印刷] を選び、[追加する機能] の [色/濃度のマニュアル調整] から設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. マニュアル色調整を選択

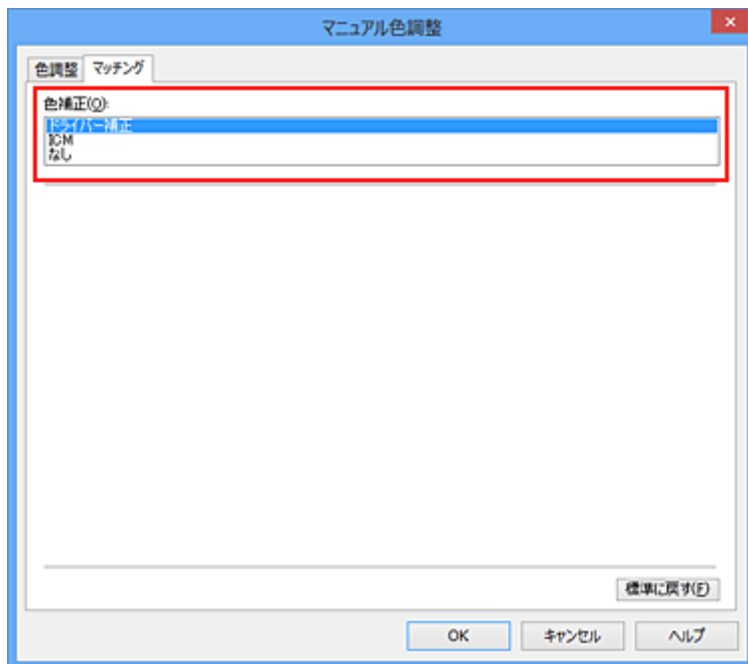
[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。



[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. 色補正の方法を選択

[マッチング] タブをクリックし、[色補正] で以下から目的に合ったものを選び、[OK] をクリックします。



【ドライバー補正】

sRGB データを、キヤノンデジタルフォトカラーにより、人が好ましいと感じる色合いで印刷することができます。

【ICM】（【ICC プロファイル補正】）

印刷時に ICC プロファイルを利用して色の補正を行います。
使用する入力プロファイル、マッチング方法を指定してください。

【なし】

プリンタードライバーは色補正をしません。個人で作成した印刷用の ICC プロファイルやキヤノン専用紙の印刷用の ICC プロファイルを、アプリケーションソフトで指定して印刷する場合に選んでください。

4. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、指定した色補正の方法で印刷されます。

重要

- アプリケーションソフトで ICM を使用しない設定にしている場合、[色補正] の [ICM] は機能しません。また、正常に印刷できないことがあります。
- [基本設定] シートの [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、[色補正] はグレー表示となり、設定できません。

関連項目

- ➔ [画像データに適した写真印刷を行うには](#)
- ➔ [プリンタードライバーで色の補正を行う](#)
- ➔ [ICC プロファイルを使用して印刷する](#)
- ➔ [ICC プロファイルの見かた](#)

画像データに適した写真印刷を行うには

デジタルカメラで撮影した画像を印刷すると、撮影したイメージや、モニターに表示される色と違う色で印刷されていると感ずることがあります。

印刷結果を希望する色合いに近づけるには、使用するアプリケーションソフトや目的に応じて適切な印刷方法を選ぶ必要があります。

カラーマネジメントとは

デジタルカメラ、スキャナー、モニター、プリンターなど、それぞれの機器で取り扱える色が異なります。それぞれの機器ごとに持っている固有の「色」を、共通の色空間で管理するための方法がカラーマネジメント（カラーマッチング）です。

カラーマネジメントシステムは、Windowsでは「ICM」という名称でOSに内蔵されています。共通の色空間として多く使用されているものにAdobe RGBとsRGBがあり、Adobe RGBはsRGBよりも広い色空間を持っています。

それぞれの機器の持つ固有の「色」を、共通の色空間に変換するのに必要なものが、ICCプロファイルです。ICCプロファイルを利用してカラーマネジメントを行うことで、画像データが持っている色空間をプリンターで表現できる色再現領域内で引き出すことが可能になります。

画像データに適した印刷方法を選ぶ

画像データの色空間（Adobe RGBまたはsRGB）や使用するアプリケーションソフトによって、推奨する印刷方法が異なります。

代表的なものに次の2つの印刷方法があります。

画像データの色空間（Adobe RGBまたはsRGB）と使用するアプリケーションソフトを確認し、目的に合った印刷方法を選んでください。

プリンタードライバーで色の補正を行う

sRGBデータをプリンタードライバーの色補正機能を指定して印刷する方法を説明しています。

- キヤノンデジタルフォトカラーで印刷したいとき

立体感やメリハリの効いた高いコントラストを実現しながら、画像データの色を再現し、人が好ましいと感じる色合いで印刷します。

- アプリケーションソフトで編集、レタッチした結果をそのまま反映して印刷したいとき

もっとも暗い部分ともっとも白い部分を維持した状態で、暗い部分と白い部分の微妙な色の差を出して印刷します。

アプリケーションソフトで明るさを調整したときなど、細かな調整結果も反映して印刷します。

ICCプロファイルを使用して印刷する

Adobe RGB、またはsRGBの色空間を有効活用して印刷する方法を説明しています。

アプリケーションソフトやプリンタードライバーで画像データの入力ICCプロファイルに合わせたカラーマネジメントを設定することで共通の色空間で印刷できます。

使用するアプリケーションソフトによって、プリンタードライバーでの設定方法が異なります。

関連項目

- ➡ [ICCプロファイルの見かた](#)

プリンタードライバーで色の補正を行う

sRGB データを、キヤノンデジタルフォトカラーにより人が好ましいと感じる色合いで印刷する場合は、プリンタードライバーの色補正機能を指定します。

ICC プロファイルを識別、指定できるアプリケーションソフトから印刷する場合は、アプリケーションソフトで印刷用の ICC プロファイルを使用してカラーマネジメントを行う設定項目を選んでください。

プリンタードライバーで色の補正を行う手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

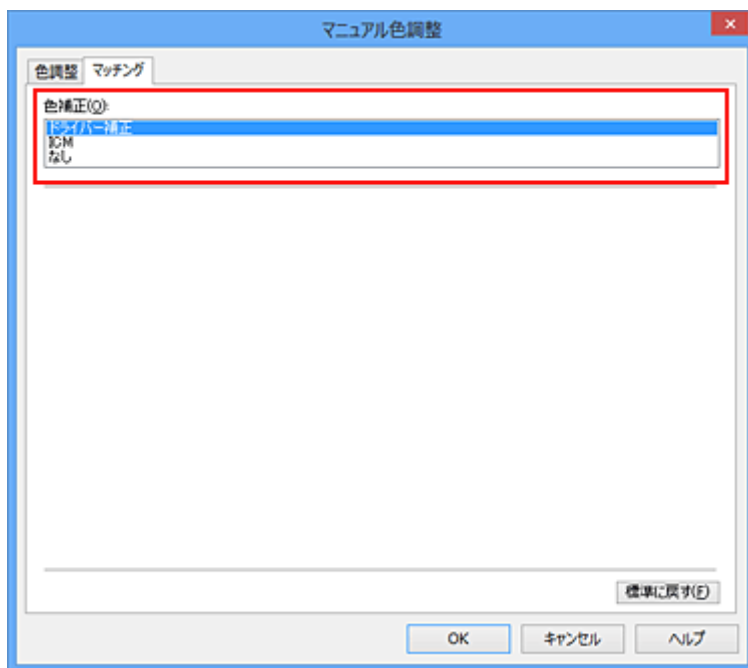
2. マニュアル色調整を選択

[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。

[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. 色補正を選択

[マッチング] タブをクリックし、[色補正] で [ドライバー補正] を選びます。



4. そのほかの項目を設定

必要に応じて [色調整] タブをクリックし、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) や、[明るさ]、[濃度]、[コントラスト] を調整して、[OK] をクリックします。

5. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、プリンタードライバーで色を補正して印刷されます。

関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)

- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

ICC プロファイルを使用して印刷する

入力 ICC プロファイルが設定されている画像データは、データの色空間（Adobe RGB または sRGB）を有効活用して印刷することができます。

使用するアプリケーションソフトによって、プリンタードライバーでの設定方法が異なります。

アプリケーションソフトで ICC プロファイルを指定して印刷する

Adobe Photoshop や Canon Digital Photo Professional などの、入力 ICC プロファイルと印刷用の ICC プロファイルを指定できるアプリケーションソフトから編集、レタッチした結果を、画像データが持つ入力 ICC プロファイルの色空間を有効活用して印刷することができます。

この印刷方法では、お使いのアプリケーションソフトでカラーマネジメントする設定項目を選び、画像データに入力 ICC プロファイルと印刷用の ICC プロファイルを指定しておく必要があります。

個人で作成した印刷用の ICC プロファイルやキヤノン専用紙の印刷用の ICC プロファイルを使用して印刷する場合も、アプリケーションソフトでカラーマネジメントする設定項目を選んでください。指定する方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

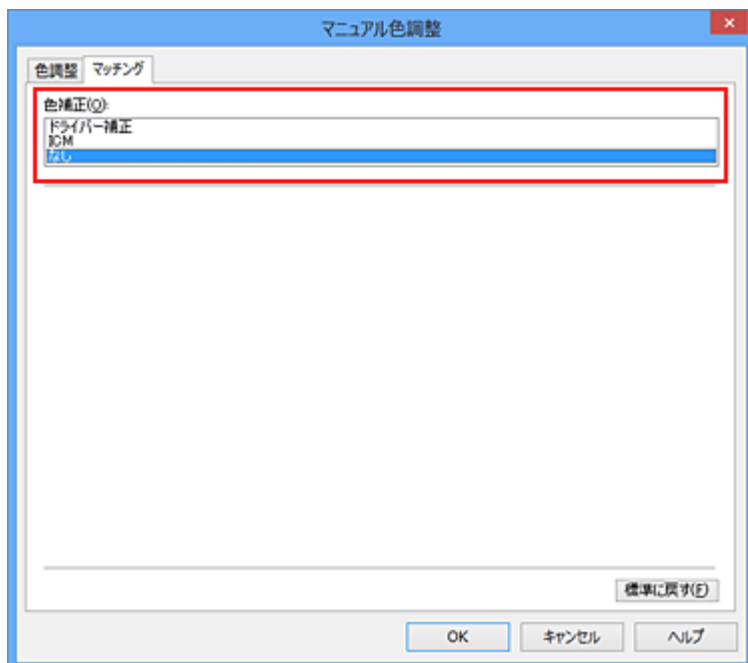
1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. マニュアル色調整を選択

[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。
[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. 色補正を選択

[マッチング] タブをクリックし、[色補正] で [なし] を選びます。



4. そのほかの項目を設定

必要に応じて [色調整] タブをクリックし、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) や、[明るさ]、[濃度]、[コントラスト] を調整して、[OK] をクリックします。

5. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、画像データの色空間で印刷されます。

プリンタードライバーで ICC プロファイルを指定して印刷する

入力 ICC プロファイルを識別・指定できないアプリケーションソフトから、データの入力 ICC プロファイル (sRGB) の色空間で印刷します。Adobe RGB データの場合は、アプリケーションソフトが Adobe RGB に対応していなくても Adobe RGB の色空間で印刷することができます。

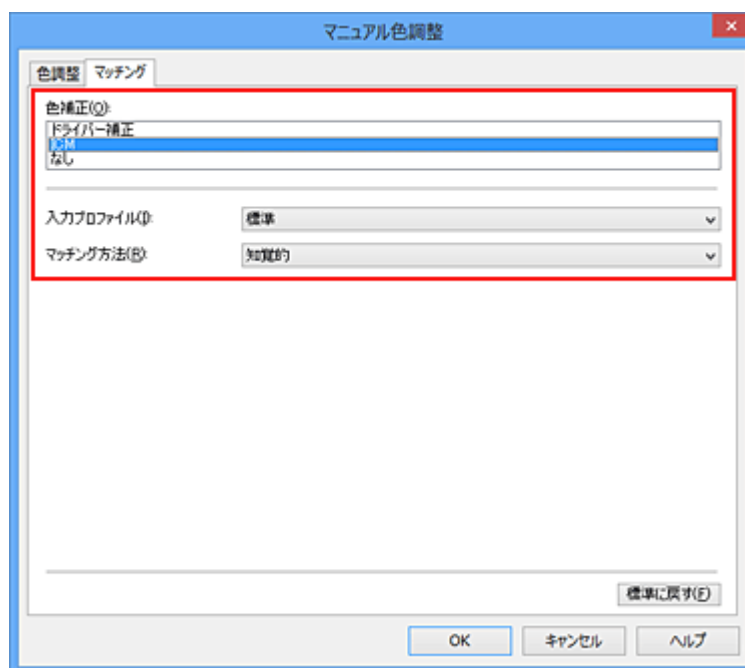
1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. マニュアル色調整を選択

[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。
[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. 色補正を選択

[マッチング] タブをクリックし、[色補正] で [ICM] ([ICC プロファイル補正]) を選びます。



4. 入力プロファイルを選択

画像データの色空間に合わせて、[入力プロファイル] を選びます。

- sRGB データ・入力 ICC プロファイルなしの場合
[標準] を選びます。
- Adobe RGB データの場合
[Adobe RGB (1998)] を選びます。

重要

- アプリケーションソフトで入力プロファイルを指定する場合は、プリンタードライバーで指定した入力プロファイルは無効となります。

- お使いのパソコンに入力 ICC プロファイルがインストールされていないと、[Adobe RGB (1998)] は表示されません。

5. マッチング方法を選択

[マッチング方法] で色の調整方法を選びます。

- [彩度]

[知覚的] に比べ、より鮮やかに画像を再現します。

- [知覚的]

人が好ましいと感じる色合いを重視した画像を再現します。写真を印刷したい場合に選びます。

- [相対的な色域を維持]

画像データをプリンターの色空間に変換したときに、共通の色域で色再現が近似するように画像データを変換します。画像データが本来持っている色に近づけて印刷したい場合に選びます。

- [絶対的な色域を維持]

[相対的な色域を維持] は白点の再現が用紙の白点（地色）になりますが、[絶対的な色域を維持] の場合には画像データに依存した白点を再現します。

重要

- Windows XP SP2、Windows XP SP3 をお使いの場合は、この機能は無効となります。

6. そのほかの項目を設定

必要に応じて [色調整] タブをクリックし、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) や、[明るさ]、[濃度]、[コントラスト] を調整して、[OK] をクリックします。

7. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、画像データの色空間で印刷されます。

関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

ICC プロファイルの見かた

本製品の ICC プロファイルを指定する必要があるときは、印刷する用紙の ICC プロファイルを指定してください。

本製品にインストールされている ICC プロファイルは、以下のように表示されます。

Canon XXXXX PR 1
 (1) (2) (3)

- (1) はプリンターの機種名です。
- (2) は用紙の種類です。この表記は以下の用紙に対応しています。
 - GL : キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド
 - PT : キヤノン写真用紙・光沢 プロ [プラチナグレード]
 - SG/LU : キヤノン写真用紙・絹目調/キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター
 - MP : キヤノン マットフォトペーパー
- (3) は印刷品位です。

高速から高品質までを 5 段階に分け、数字が小さいほど高品質になります。この数値はプリンタードライバーの [ユーザー設定] ダイアログボックスのスライドバーに対応しています。

カラーバランスを調整する

印刷時にプリントの色合いを調整することができます。

各色のインク量のバランスを変更してカラーバランスの調整を行うため、原稿全体の色相が変化します。大きく色相を変えたい場合は、アプリケーションソフトで行い、プリンタードライバーでは微調整にとどめてください。

下のサンプルでは、全体の色が均一に変化するようにシアンを強くし、イエローを弱くして印刷した場合は表示しています。



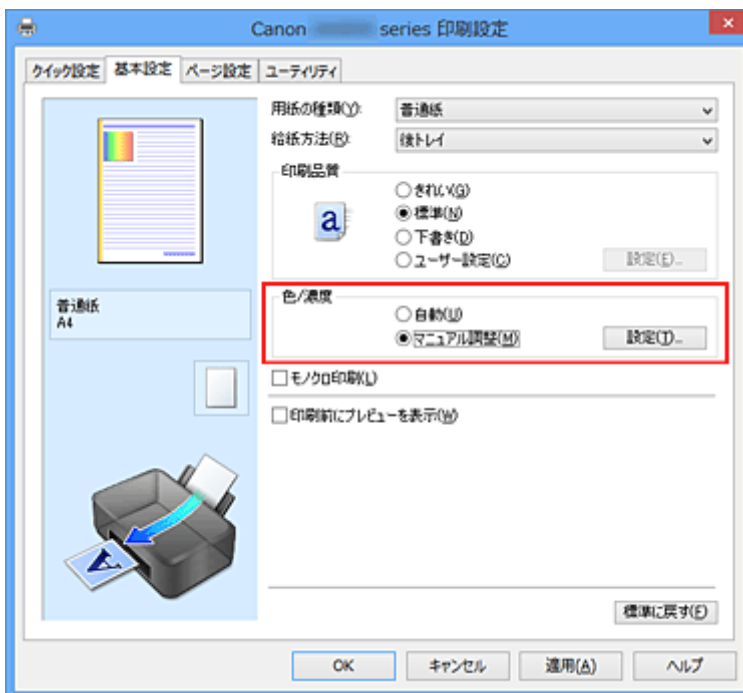
補正なし カラーバランスを調整

カラーバランスを調整する手順を説明します。

カラーバランスは [クイック設定] シートの [よく使う設定] で [写真印刷] を選び、[追加する機能] の [色/濃度のマニュアル調整] から設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. マニュアル色調整を選択

[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。

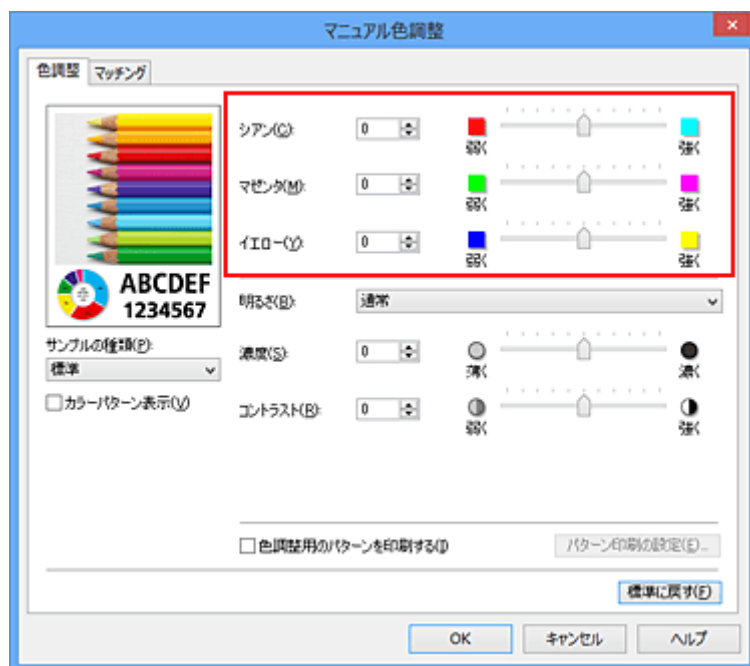


[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. カラーバランスを調整

[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー] の色別のスライダーがあり、それぞれの色は右に動かすほど強く、左に動かすほど弱くなります。例えば、シアンを弱くすると補色であるレッドが強くなります。スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50 の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。

各色の調整が終わったら、[OK] をクリックします。



重要

- スライダーは少しずつ動かして調整してください。

4. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、調整したカラーバランスで印刷されます。

重要

- [基本設定] シートの [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) はグレー表示となり設定できません。

関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [パターンを見て、カラーバランスを調整する \(プリンタードライバー\)](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)
- ➡ [パターンを見て、濃度/コントラストを調整する \(プリンタードライバー\)](#)

パターンを見て、カラーバランスを調整する（プリンタードライバー）

パターン印刷の印刷結果を見て、カラーバランスを調整することができます。

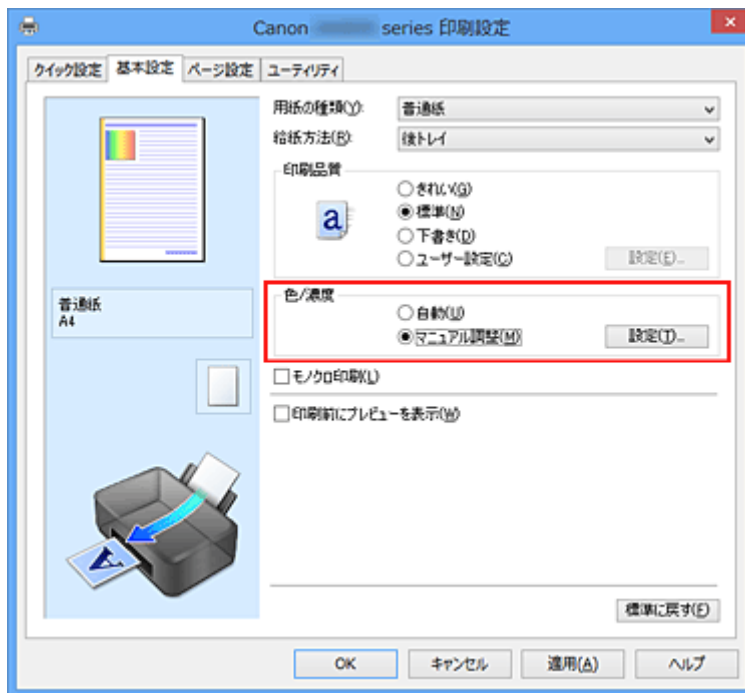
パターン印刷とは、原稿のカラーバランスや濃度/コントラストを変更した場合の調整結果を、調整値と合わせて一覧に印刷する機能です。

パターンを見て、カラーバランスを調整する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. マニュアル色調整を選択

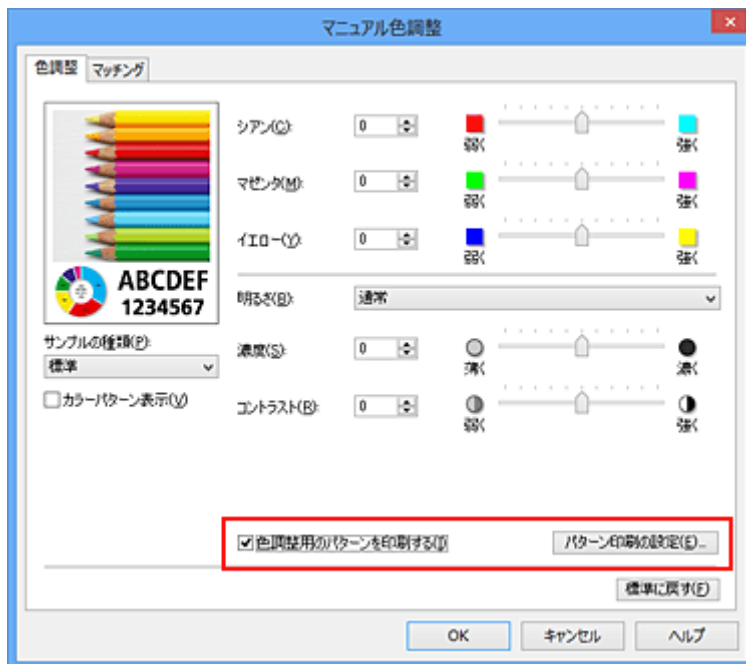
[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。



[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. パターン印刷を選択

[色調整] シートの [色調整用のパターンを印刷する] にチェックマークを付け、[パターン印刷の設定...] をクリックします。



4. パターン印刷を設定

[パターン印刷] ダイアログボックスで以下の項目を設定して、[OK] をクリックします。



[調整項目]

[シアン/マゼンタ/イエロー] を選びます。

重要

- [基本設定] シートの [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、[シアン/マゼンタ/イエロー] はグレー表示となり、設定できません。

[出力用紙サイズ]

パターン印刷に使用する用紙サイズを選びます。

参考

- [ページ設定] シートで選んだ用紙サイズによっては選べないサイズがあります。

[パターンの数]

[多い]、[やや多い]、[少ない] から印刷するパターンの数を設定します。

参考

- [多い]、[やや多い] は、選んでいる用紙サイズ、出力用紙サイズによっては選べません。

[パターン間の色の変化量]

隣接するパターン間の色の変化量を設定します。

参考

- [大] は [中] の 2 倍程度、[小] は [中] の 1/2 程度の変化量の幅があります。

5. パターン印刷の印刷結果を確認

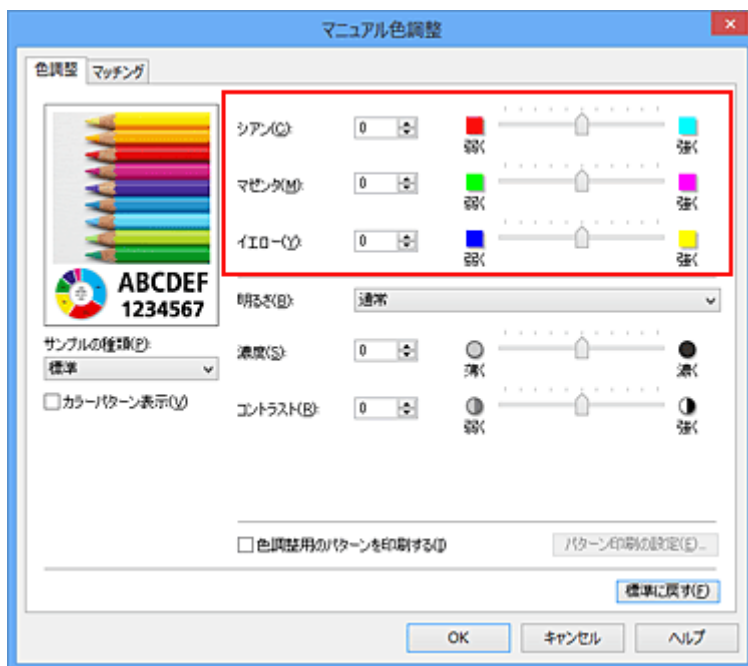
[色調整] シートの [OK] をクリックし、[マニュアル色調整] ダイアログボックスを閉じます。
 [基本設定] シートの [OK] をクリックし、印刷を実行すると、設定したカラーバランスを中心値としたパターンが印刷されます。



6. カラーバランスの調整

印刷結果の中からお好みの画像を選び、その画像の下に記載されているカラーバランスの数値を、[色調整] シートの [シアン]、[マゼンタ]、[イエロー] に入力します。

[色調整用のパターンを印刷する] のチェックマークを外し、[OK] をクリックします。



▶▶▶ 参考

- カラーバランスは [クイック設定] シートの [よく使う設定] で [写真印刷] を選び、[追加する機能] の [色/濃度のマニュアル調整] から設定することも可能です。

7. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、パターン印刷で調整したカラーバランスで印刷されます。

▶▶▶ 重要

- [色調整] シートの [色調整用のパターンを印刷する] にチェックマークが付いているときは、次の項目はグレー表示となり、設定できません。
 - [基本設定] シートの [印刷前にプレビューを表示]
 - [ページ設定] シートの [とじ方向] と [とじしろ指定...] ([両面印刷(手動)]) を設定したときは [とじ方向] のみ設定できます。
- [ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [等倍]、[フチなし全面] が選ばれている場合のみ、パターン印刷が実行できます。
- [基本設定] シートの [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー] はグレー表示となり、設定できません。
- お使いのアプリケーションソフトによっては、この機能が使えない場合があります。

関連項目

- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)
- ➡ [パターンを見て、濃度/コントラストを調整する \(プリンタードライバー\)](#)

明るさを調整する

印刷時に画像データ全体の明るさを変えることができます。
完全な白と黒は変化せず、その中間の色の明るさを変化させます。
下のサンプルでは、明るさの設定を変えて印刷した場合を表示しています。



[明るく] に設定



[通常] に設定



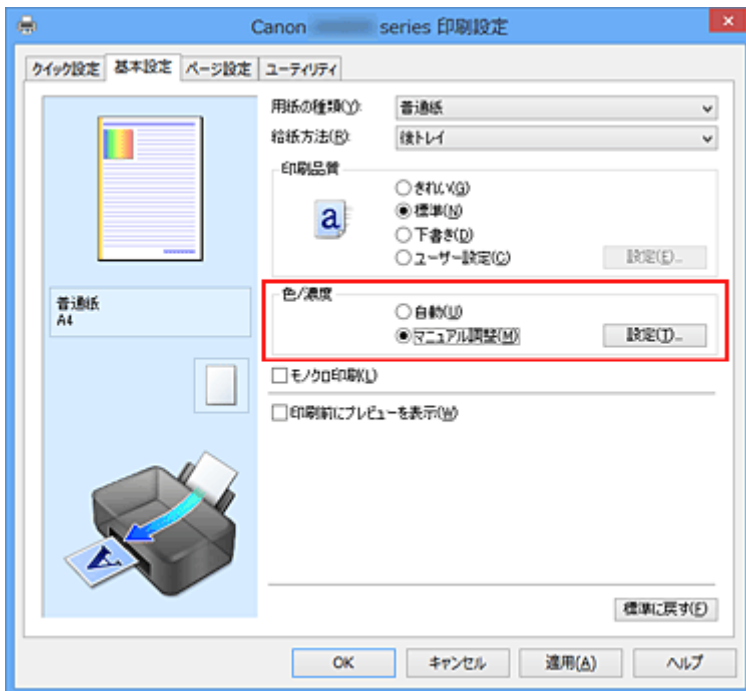
[暗く] に設定

明るさを調整する手順を説明します。

明るさは [クイック設定] シートの [よく使う設定] で [写真印刷] を選び、[追加する機能] の [色/濃度のマニュアル調整] から設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. マニュアル色調整を選択

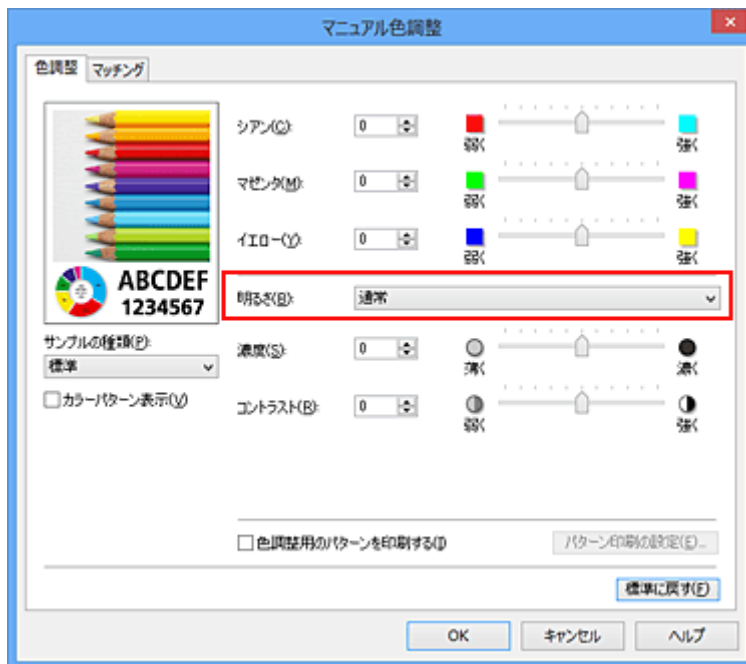
[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。



[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. 明るさを指定

[明るさ] で [明るく]、[通常]、または [暗く] を選んで、[OK] をクリックします。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。



4. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、指定した明るさで印刷されます。

関連項目

- ➡ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

濃度を調整する

印刷時に画像データ全体の色を薄く（明るく）、または濃く（暗く）することができます。
下のサンプルでは、全体の色が濃くなるように、濃度を上げて印刷した場合を表示しています。



補正なし

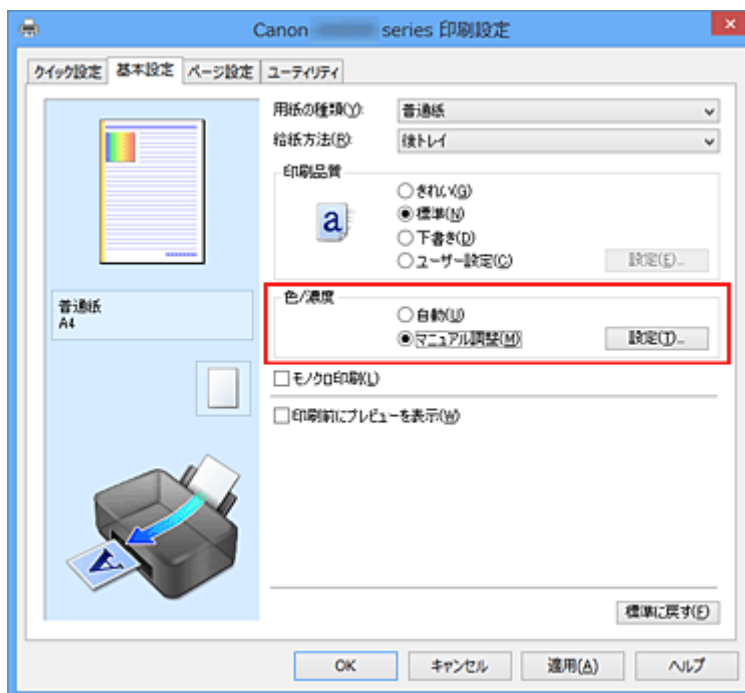
濃度を濃く調整

濃度を調整する手順を説明します。

濃度は [クイック設定] シートの [よく使う設定] で [写真印刷] を選び、[追加する機能] の [色/濃度のマニュアル調整] から設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. マニュアル色調整を選択

[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。

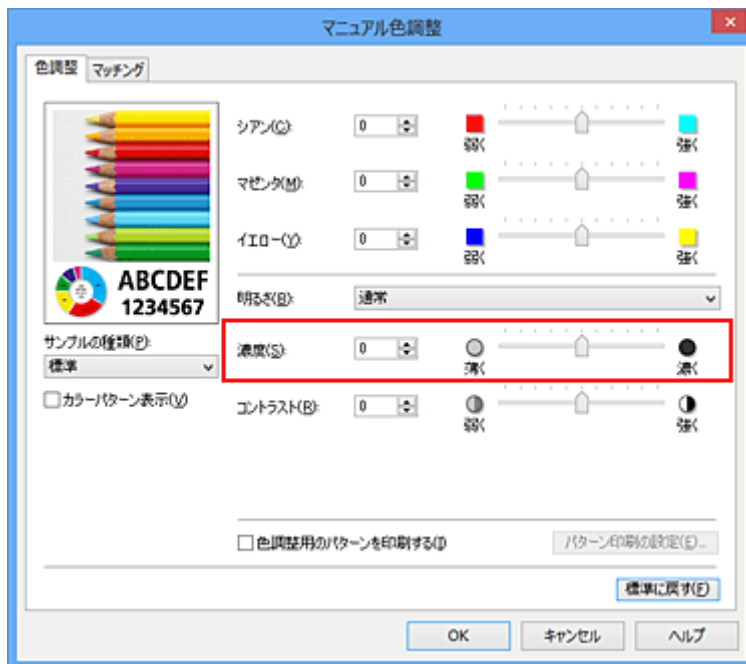


[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. 濃度を調整

[濃度] のスライダーを右に動かすほど濃く（暗く）、左に動かすほど薄く（明るく）なります。
スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。

調整が終わったら、[OK] をクリックします。



重要

- スライダーは少しずつ動かして調整してください。

4. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、調整した濃度で印刷されます。

関連項目

- ⇒ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ⇒ [色補正の方法を指定する](#)
- ⇒ [カラーバランスを調整する](#)
- ⇒ [パターンを見て、カラーバランスを調整する \(プリンタードライバー\)](#)
- ⇒ [明るさを調整する](#)
- ⇒ [コントラストを調整する](#)
- ⇒ [パターンを見て、濃度/コントラストを調整する \(プリンタードライバー\)](#)

コントラストを調整する

印刷時に画像のコントラストを調整することができます。

画像の明るい部分と暗い部分の差を大きく、はっきりさせたい場合はコントラストを強くします。反対に、明るい部分と暗い部分の差を縮めて、ぼんやりさせたい場合はコントラストを弱くします。



補正なし

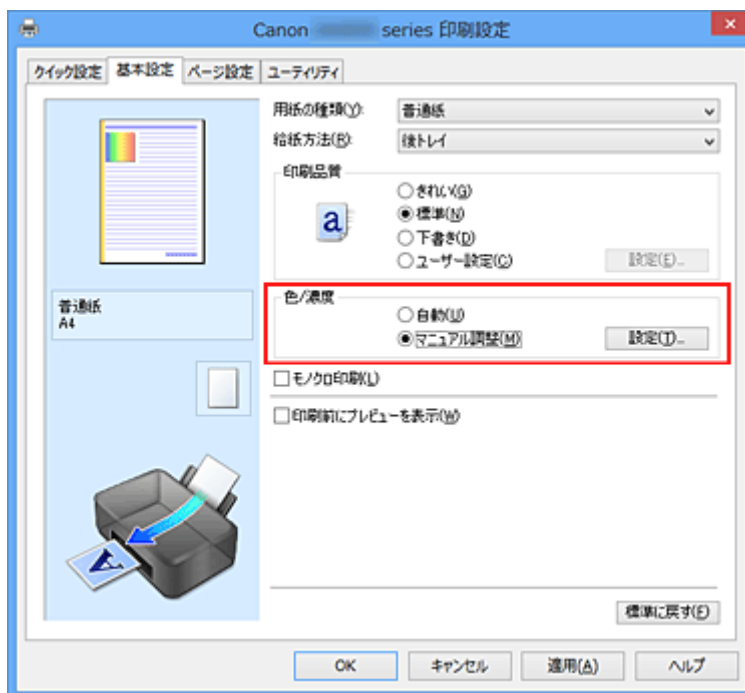
コントラストを調整

コントラストを調整する手順を説明します。

コントラストは [クイック設定] シートの [よく使う設定] で [写真印刷] を選び、[追加する機能] の [色/濃度のマニュアル調整] から設定することも可能です。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. マニュアル色調整を選択

[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。

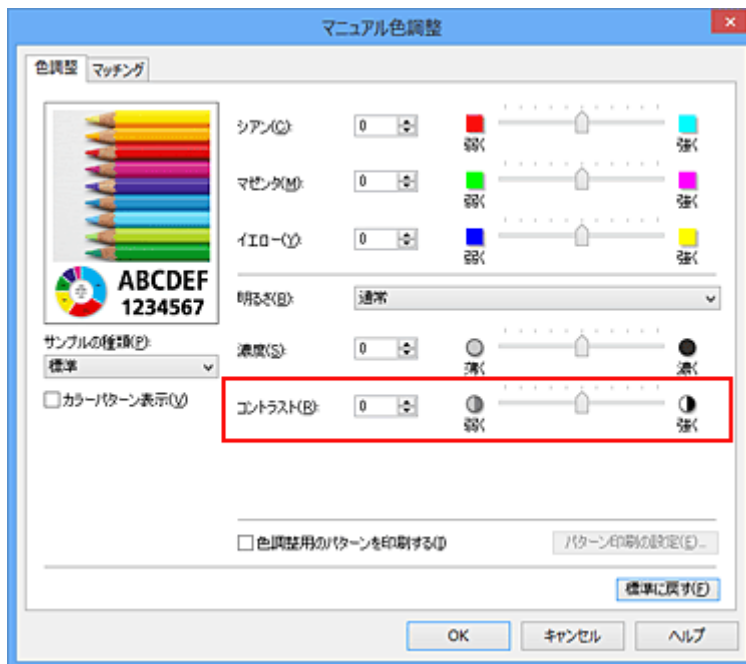


[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. コントラストを調整

[コントラスト] のスライダーを右に動かすほどコントラストが強くなり、左に動かすほど弱くなります。スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50 の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。

調整が終わったら、[OK] をクリックします。



重要

- スライダーは少しずつ動かして調整してください。

4. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、調整したコントラストで印刷されます。

関連項目

- ⇒ [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- ⇒ [色補正の方法を指定する](#)
- ⇒ [カラーバランスを調整する](#)
- ⇒ [パターンを見て、カラーバランスを調整する \(プリンタードライバー\)](#)
- ⇒ [明るさを調整する](#)
- ⇒ [濃度を調整する](#)
- ⇒ [パターンを見て、濃度/コントラストを調整する \(プリンタードライバー\)](#)

パターンを見て、濃度/コントラストを調整する（プリンタードライバー）

パターン印刷の印刷結果を見て、濃度/コントラストを調整することができます。

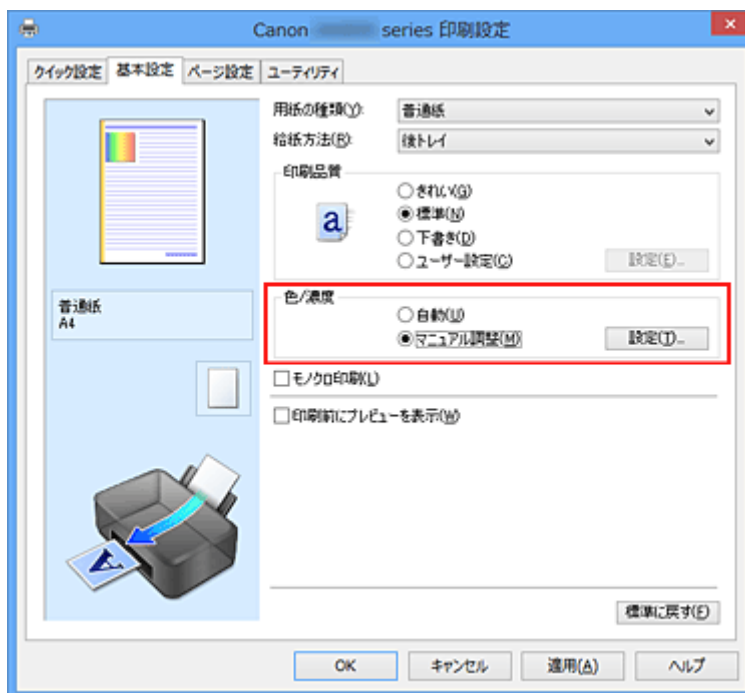
パターン印刷とは、原稿のカラーバランスや濃度/コントラストを変更した場合の調整結果を、調整値と合わせて一覽に印刷する機能です。

パターンを見て、濃度/コントラストを調整する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. マニュアル色調整を選択

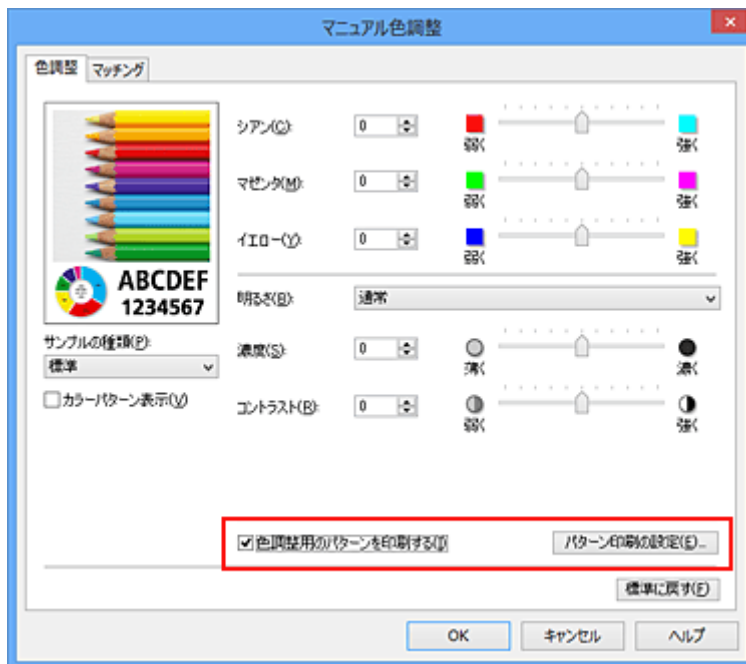
[基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定...] をクリックします。



[マニュアル色調整] ダイアログボックスが表示されます。

3. パターン印刷を選択

[色調整] シートの [色調整用のパターンを印刷する] にチェックマークを付け、[パターン印刷の設定...] をクリックします。



4. パターン印刷を設定

[パターン印刷] ダイアログボックスで以下の項目を設定して、[OK] をクリックします。



[調整項目]

[濃度/コントラスト] を選びます。

[出力用紙サイズ]

パターン印刷に使用する用紙サイズを選びます。

▶▶▶ 参考

- [ページ設定] シートで選んだ用紙サイズによっては選べないサイズがあります。

[パターンの数]

[多い]、[やや多い]、[少ない] から印刷するパターンの数を設定します。

▶▶▶ 参考

- [多い]、[やや多い] は、選んでいる用紙サイズ、出力用紙サイズによっては選べません。

[パターン間の色の変化量]

隣接するパターン間の色の変化量を設定します。

▶▶▶ 参考

- [大] は [中] の 2 倍程度、[小] は [中] の 1/2 程度の変化量の幅があります。

5. パターン印刷の印刷結果を確認

[色調整] シートの [OK] をクリックし、[マニュアル色調整] ダイアログボックスを閉じます。

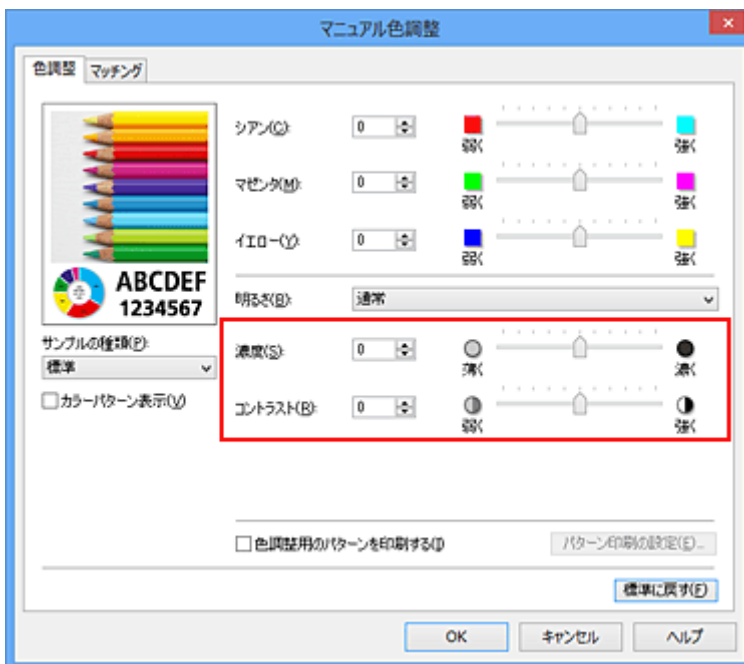
[基本設定] シートの [OK] をクリックし、印刷を実行すると、設定した濃度/コントラストを中心値としたパターンが印刷されます。



6. 濃度/コントラストの調整

印刷結果の中から好みの画像を選び、その画像の下に記載されている濃度/コントラストの数値を、[色調整] シートの、[濃度]、[コントラスト] に入力します。

[色調整用のパターンを印刷する] のチェックマークを外し、[OK] をクリックします。



参考

- 濃度/コントラストは [クイック設定] シートの [よく使う設定] で [写真印刷] を選び、[追加する機能] の [色/濃度のマニュアル調整] から設定することも可能です。

7. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、パターン印刷で調整した濃度/コントラストで印刷されます。

▶▶▶ 重要

- [色調整] シートの [色調整用のパターンを印刷する] にチェックマークが付いているときは、次の項目はグレー表示となり、設定できません。
 - [基本設定] シートの [印刷前にプレビューを表示]
 - [ページ設定] シートの [とじ方向] と [とじしろ指定...] ([両面印刷(手動)]) を設定したときは [とじ方向] のみ設定できます。
- [ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [等倍]、[フチなし全面] が選ばれている場合のみ、パターン印刷が実行できます。
- お使いのアプリケーションソフトによっては、この機能が使えない場合があります。

関連項目

- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [パターンを見て、カラーバランスを調整する \(プリンタードライバー\)](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)
- ➡ [コントラストを調整する](#)

プリンタードライバーの概要

- ➡ [Canon IJプリンタードライバー](#)
- ➡ [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)
- ➡ [Canon IJステータスマニタ](#)
- ➡ [パソコンでインクの状態を確認する](#)
- ➡ [Canon IJプレビュー](#)
- ➡ [不要になった印刷ジョブを削除する](#)
- ➡ [使用上の注意 \(プリンタードライバー\)](#)

Canon IJ プリンタードライバー

Canon IJ プリンタードライバー（以下、プリンタードライバーといいます。）は、本製品で印刷を行うためにパソコンにインストールするソフトウェアです。

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトが作成した印刷データを、プリンターが理解できるデータ形式に変換してプリンターに送ります。

印刷できるデータの形式はプリンターによって違うため、使用するプリンターに対応するプリンタードライバーが必要になります。

プリンタードライバーの種類

Windows Vista SP1 以降では、通常のプリンタードライバーに加えて、XPS プリンタードライバーをインストールすることができます。

XPS プリンタードライバーは、XPS 印刷をサポートするアプリケーションソフトからの印刷に適していません。

重要

- XPS プリンタードライバーを使用するには、通常のプリンタードライバーがインストールされている必要があります。
- アプリケーションソフトで対応している「ピクサスかんたん印刷機能」は、XPS プリンタードライバーでは使用できません。

プリンタードライバーをインストールする

- 通常のプリンタードライバーをインストールする場合は、本製品に付属のセットアップ CD-ROM の [セットアップからやり直す] からインストールしてください。
- XPS プリンタードライバーをインストールする場合は、本製品に付属のセットアップ CD-ROM の [ソフトウェアを追加する] から [XPS ドライバー] を選んでインストールしてください。

プリンタードライバーを指定する

プリンタードライバーを指定するには、お使いのアプリケーションソフトの [印刷] ダイアログボックスを開き、通常のプリンタードライバーを指定する場合は「XXX」（「XXX」は機種名）を、XPS プリンタードライバーを指定する場合は「XXX XPS」（「XXX」は機種名）を選んでください。

プリンタードライバーからマニュアルを表示する

プリンタードライバーの設定画面から、各シートにある [ヘルプ] をクリックすると、シートの説明が表示されます。

関連項目

- ➔ [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)

プリンタードライバーの設定画面の開きかた

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたはプリンターのアイコンから表示できます。

プリンタードライバーの設定画面をアプリケーションソフトから開く

印刷時に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1. アプリケーションソフトで印刷を実行するコマンドを選択

一般的に、[ファイル] メニューから [印刷] を選ぶと、[印刷] ダイアログボックスを開くことができます。

2. 「お使いの機種名」を選び、[詳細設定] (または [プロパティ]) をクリック

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

▶▶▶ 参考

- 使用しているアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多くなったりする場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

プリンタードライバーの設定画面をプリンターのアイコンから開く

プリントヘッドのクリーニングなど、本製品のメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1. 以下のように選択

- Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップのチャームから [設定] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
- Windows 7 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選びます。
- Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] を選びます。
- Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] を選びます。

2. 「お使いの機種名」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから [印刷設定] を選択

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

▶▶▶ 重要

- プリンタードライバーの設定画面を [プリンターのプロパティ] (Windows 8、Windows 7) または [プロパティ] (Windows Vista、Windows XP) から開くと、[ポート] (または [詳細設定]) シートなど、Windows の機能に関するシートが表示されます。それらのシートは、[印刷設定] やアプリケーションソフトから開いたときには表示されません。Windows の機能に関するシートについては、Windows の取扱説明書を参照してください。

プリンタードライバーの設定画面をマイ プリンタから開く

マイ プリンタをインストールしている場合は、以下の手順でもプリンタードライバーの設定画面を開くことができます。

1. マイ プリンタを起動

[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Canon Utilities] → [マイ プリンタ] → [マイ プリンタ] をクリックします。

2. [プリンター名] にお使いの機種名が表示されていることを確認して、[プリンターの設定] をクリック

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

▶▶▶ 参考

- [プリンター名] に表示されている機種名がお使いの機種名と異なる場合は、[設定] をクリックしてお使いの機種名に変更してください。

Canon IJ ステータスマニタ

Canon IJ ステータスマニタは、本製品の状態や印刷の進行状況を表示します。絵やアイコン、メッセージで本製品の状態を知ることができます。

Canon IJ ステータスマニタの起動

印刷データが本製品に送られると、Canon IJ ステータスマニタは自動的に起動します。起動すると、ステータスマニタのボタンがタスクバーに表示されます。



タスクバーに表示されているステータスマニタのボタンをクリックすると、Canon IJ ステータスマニタが表示されます。



参考

- 印刷していないときに Canon IJ ステータスマニタを開くには、[プリンタードライバーの設定画面](#)から、[ユーティリティ] シートの [プリンター状態の確認] をクリックします。

エラーが発生したとき

用紙がなくなったり、インクの量が少なくなったりするなどのエラーが発生すると、Canon IJ ステータスマニタは自動的に表示されます。



その場合は、画面に表示された方法に従って操作してください。

パソコンでインクの状態を確認する

インクの残量や、お使いの機種に合ったインクタンクの名称などを確認できます。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く


2. Canon IJ ステータスマニタの起動

[ユーティリティ] シートの [プリンター状態の確認] をクリックします。

Canon IJ ステータスマニタが起動し、インクの状態がイラストで表示されます。



▶▶▶ 参考

- インクの残量についてお知らせがあるときは、インクのイラストの上部にマークが表示されます。
例：
インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。
- A3 以上の大きなサイズの手紙に印刷を行うと、途中でインクがなくなり、印刷がかすれたり白すじが入ったりすることがあります。

3. 必要に応じて、[インク詳細情報] をクリック

インクに関する情報を確認できます。

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、[インク詳細情報] ダイアログボックスのイラストの上部にアイコンを表示して知らせます。

その場合は、画面に表示された方法に従って操作してください。

▶▶▶ 参考

- [インク詳細情報] ダイアログボックスは、Canon IJ ステータスマニタのインクのイラストをクリックしても表示できます。

Canon IJ プレビュー

Canon IJ プレビューは、実際に印刷を行う前に、どのような印刷結果になるかを表示するためのアプリケーションソフトです。

プリンタードライバーで設定した内容が反映されたプレビューで、レイアウト、印刷順序、ページ数などを確認することができます。また、用紙の種類の設定を変更することもできます。

印刷前にプレビューを表示するときは、[プリンタードライバーの設定画面](#)を開き、[基本設定] シートで [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けてください。

表示しないときは、チェックマークを外してください。

▶▶▶ 重要

- XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、「[印刷ドキュメントの編集や印刷履歴の再印刷を行う](#)」を参照してください。

関連項目

- ➡ [印刷前に印刷結果を表示する](#)

不要になった印刷ジョブを削除する

XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、「Canon IJ ステータスマニタ」を「Canon IJ XPS ステータスマニタ」としてお読みください。

印刷が開始されない場合、途中で印刷をやめたり、印刷に失敗したりしたときのデータが残っている可能性があります。

Canon IJ ステータスマニタを使用して、不要になった印刷ジョブを削除してください。

1. Canon IJ ステータスマニタを表示

タスクバーに表示されている Canon IJ ステータスマニタのアイコンをクリックします。
Canon IJ ステータスマニタが表示されます。

2. 印刷ジョブを表示

[印刷待ち一覧を表示] をクリックします。
印刷待ちの一覧が表示されます。

3. 印刷ジョブを削除

[プリンター] メニューから [すべてのドキュメントの取り消し] を選びます。
確認メッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

以上で印刷ジョブが削除されます。

▶▶▶ 重要

- プリンター管理のアクセス許可が与えられていないユーザーは、ほかのユーザーの印刷ジョブの削除はできません。

▶▶▶ 参考

- この操作を行うと、すべての印刷ジョブが削除されます。必要な印刷ジョブが印刷待ちの一覧に含まれていた場合は、印刷をやり直してください。

使用上の注意（プリンタードライバー）

このプリンタードライバーの使用および印刷に際しては、以下のような制限事項があります。使用にあたっては、あらかじめこれらの点に注意してください。

プリンタードライバーの制限事項

- 一部のアプリケーションソフトでは、プリンタードライバーで設定した [ページ設定] シートの [部数] が正しく機能しないことがあります。
この場合、アプリケーションソフトの [印刷] ダイアログボックスで部数を設定してください。
- [ユーティリティ] シートの [バージョン情報] ダイアログボックスの [言語] で OS 言語と異なる言語を選ぶと、プリンタードライバーの設定画面が正しく表示されないことがあります。
- プリンターのプロパティで [詳細設定] シートの項目を変更しないでください。変更すると、以下の機能が正しく使用できなくなります。
また、アプリケーションソフトの [印刷] ダイアログボックスで [ファイルへ出力] を選んだ場合や、Adobe Photoshop LE、MS Photo Editor など EMF スプールを禁止する一部のアプリケーションソフトでは、以下の機能は働きません。
 - [基本設定] シートの [印刷前にプレビューを表示]
 - [ページ設定] シートの [印刷オプション] ダイアログボックスの [印刷データの欠落防止]
 - [ページ設定] シートの [割り付け]、[分割/ポスター]、[冊子]、[両面印刷(手動)]、[とじしろ指定...]、[最終ページから印刷]、[部単位で印刷]、[スタンプ/背景...] ([スタンプ...])
 - [マニュアル色調整] ダイアログボックスの [色調整] シートの [色調整用のパターンを印刷する]
- プレビュー表示時の解像度は、印刷時の解像度と異なるため、プレビュー上の文章や細線などの表示が印刷結果と異なる場合があります。
- 一部のアプリケーションソフトでは、印刷が複数の印刷ジョブに分割される場合があります。
印刷を中止する場合は、分割されたすべての印刷ジョブを削除してください。
- 画像などが正常に印刷されない場合は、[ページ設定] シートの [印刷オプション] ダイアログボックスで [アプリケーションソフトが要求した ICM を無効にする] の設定を変更すると、回避できることがあります。

▶▶▶ 参考

- XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、[アプリケーションソフトが要求した ICM を無効にする] は使用できません。

- 印刷中に Canon IJ Network Tool を起動しないでください。
- Canon IJ Network Tool を起動中に印刷しないでください。

ご使用の際に制限のあるアプリケーションソフトについて

- Microsoft Word（マイクロソフト株式会社）では以下の制限があります。
 - プリンタードライバーと同じ印刷機能がある場合は、プリンタードライバーでは設定せずに Word で設定してください。
 - プリンタードライバーから [ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [フィットページ]、[拡大/縮小]、[割り付け] を使用する場合、Word のバージョンによっては、正常に印刷されないことがあります。
 - Word で [用紙サイズ] を「XXX (拡大縮小)」に設定している場合、Word のバージョンによっては正常に印刷されないことがあります。
この場合は、以下の操作を行ってください。
 - Word の [印刷] ダイアログボックスを開きます。

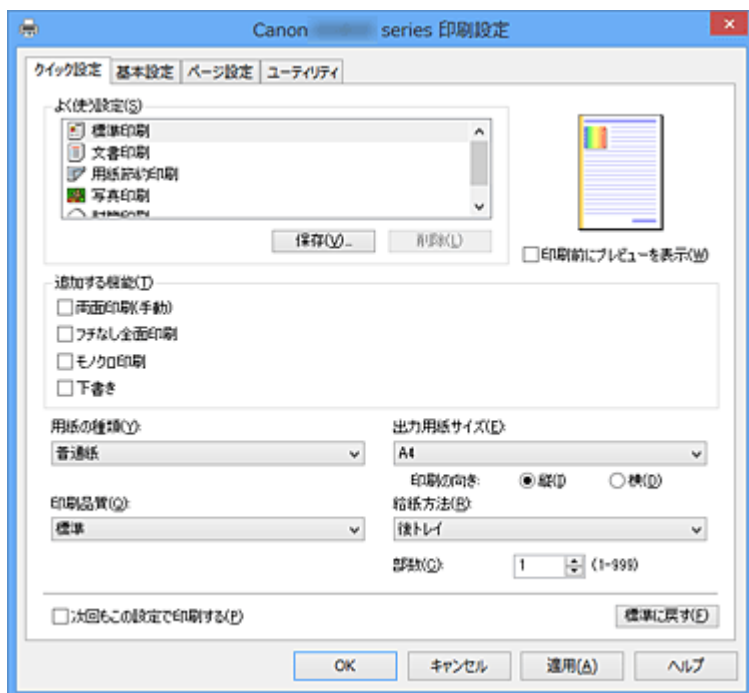
2. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開き、[ページ設定] シートの [用紙サイズ] に Word で指定した用紙サイズと同じものを選びます。
 3. 希望する [ページレイアウト] を設定し、[OK] をクリックして閉じます。
 4. 印刷を実行しないで、いったん [印刷] ダイアログボックスを閉じます。
 5. もう一度、Word の [印刷] ダイアログボックスを開きます。
 6. プリンタードライバーの設定画面を開き、[OK] をクリックして閉じます。
 7. 印刷を実行します。
- Adobe Illustrator (アドビ システムズ株式会社) では、ビットマッププリントを有効にしていると、印刷に時間がかかったり、データの一部が印刷されなかったりすることがあります。[プリント] ダイアログボックスの [ビットマッププリント] のチェックマークを外してから印刷してください。

プリンタードライバーの画面説明

- ➡ [\[クイック設定\] シートの画面説明](#)
- ➡ [\[基本設定\] シートの画面説明](#)
- ➡ [\[ページ設定\] シートの画面説明](#)
- ➡ [\[ユーティリティ\] シートの画面説明](#)
- ➡ [Canon IJ プレビューの画面説明](#)
- ➡ [Canon IJ XPS プレビューの画面説明](#)
- ➡ [Canon IJ ステータスマニタの画面説明](#)

[クイック設定] シートの画面説明

[クイック設定] シートには、一般的に使う印刷設定が登録されています。登録された設定を選ぶと、あらかじめ設定された内容に自動的に切り替わります。



[よく使う設定]

一般的によく使う印刷設定の名称とアイコンが登録してあります。目的に応じて印刷設定を選ぶと、それに合った設定が適用されます。

また、選んだ印刷設定に対して便利な機能が「追加する機能」に表示されます。

印刷設定を変更し、名称を付けて登録することもできます。登録した印刷設定は削除できます。

各設定をドラッグするか、Ctrl キーを押したまま上矢印キーまたは下矢印キーを押すと、並び替えることができます。

[標準印刷]

工場出荷時の設定です。

アプリケーションソフトから「用紙サイズ」、「印刷の向き」、「部数」の設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

[文書印刷]

一般的な文書を印刷するときに選びます。

アプリケーションソフトから「用紙サイズ」、「印刷の向き」、「部数」の設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

[用紙節約印刷]

一般的な文書を、用紙を節約して印刷するときに選びます。[2 in 1 印刷]、[両面印刷(手動)] にチェックマークが付きます。

アプリケーションソフトから「用紙サイズ」、「印刷の向き」、「部数」の設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

[写真印刷]

写真を印刷するときに選ぶと、一般的に使用される写真用紙と写真サイズが設定されます。[フチなし全面印刷] にチェックマークが付きます。

アプリケーションソフトから「印刷の向き」や「部数」の設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

【封筒印刷】

封筒印刷するときに選ぶと、自動的に【用紙の種類】が【封筒】に設定されます。【封筒サイズの設定】ダイアログボックスで、使用する封筒のサイズを選んでください。

▶▶▶ 参考

- 保存するときに選んでいた印刷設定で表示される【追加する機能】の組み合わせが、追加した印刷設定を選んだときにも表示されます。

【保存...】

[【よく使う設定の保存】ダイアログボックス](#)を表示します。

【クイック設定】シート、【基本設定】シート、【ページ設定】シートの各シートで設定した内容を【よく使う設定】に保存したいときにクリックしてください。

【削除】

登録されている印刷設定を削除します。

【よく使う設定】から削除したい設定の名称を選び、【削除】をクリックすると確認のメッセージが表示されます。【OK】をクリックすると、指定した印刷設定は削除されます。

▶▶▶ 参考

- 初期設定で登録されている印刷設定は削除できません。

設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

【印刷前にプレビューを表示】

印刷を実行する前に、どのような印刷結果になるかを表示します。

印刷前にプレビューを表示するときは、チェックマークを付けてください。

プレビューを表示しないときは、チェックマークを外してください。

▶▶▶ 重要

- Canon IJ XPS プレビューを使用するためには、お使いのパソコンに Microsoft .NET Framework 4 Client Profile がインストールされている必要があります。

【追加する機能】

【クイック設定】シートの【よく使う設定】で選んだ印刷設定に応じて、よく使われる便利な機能を表示します。

変更可能な機能にマウスポインターを近づけると、機能の説明が表示されます。

各機能を有効にする場合はチェックマークを付けてください。

機能によっては、【基本設定】シート、【ページ設定】シートから詳細な設定を行うことができます。

▶▶▶ 重要

- 印刷設定によっては、グレー表示となり変更できない機能があります。

【2 in 1 印刷】

1 枚の用紙に 2 ページの原稿を並べて印刷します。

ページ順序を変更する場合は、【ページ設定】シートの【ページレイアウト】で【割り付け】を選び、【詳細設定...】をクリックします。表示される[【割り付け印刷】ダイアログボックス](#)で【ページ順序】を指定してください。

【4 in 1 印刷】

1 枚の用紙に 4 ページの原稿を並べて印刷します。

ページ順序を変更する場合は、【ページ設定】シートの【ページレイアウト】で【割り付け】を選び、【詳細設定...】をクリックします。表示される[【割り付け印刷】ダイアログボックス](#)で【ページ順序】を指定してください。

【両面印刷(手動)】

用紙の両面に手動で印刷するか、片面に印刷するかを選びます。
とじ方向やとじしろを変更する場合は、[ページ設定] シートから設定してください。

【フチなし全面印刷】

用紙に余白部分のないフチなし全面印刷を行います。
フチなし全面印刷では、用紙からわずかにはみ出す大きさに原稿が拡大されます。そのため、余白部分(フチ)ができない印刷が可能になります。
用紙からはみ出す原稿の量を調整する場合は、[ページ設定] シートで [フチなし全面] を選び、 [はみ出し量] から設定してください。

【モノクロ印刷】

印刷時に原稿をモノクロのデータに変換して印刷する機能です。

【下書き】

試し印刷に適しています。

【180度回転】

用紙の紙送りに対して、原稿を 180 度回転させて印刷します。
アプリケーションソフトで設定した印刷領域の幅とはみ出し量の上下、左右がそれぞれ逆になります。

【色/濃度のマニュアル調整】

[色補正] の方法を選んだり、[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]、[明るさ]、[濃度]、[コントラスト]などを個別に設定したりするときに選びます。

【用紙の種類】

印刷に使用する用紙の種類を選びます。
実際に本製品にセットしているものと一致させるようにしてください。その用紙の材質に合った印刷ができるようになります。

【出力用紙サイズ】

実際に本製品にセットしている用紙サイズを選びます。
通常は出力用紙サイズの設定に合わせて用紙サイズが自動的に設定され、等倍で印刷されます。
[追加する機能] の [2 in 1 印刷]、[4 in 1 印刷] を設定した場合、[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で原稿のサイズを個別に設定することができます。
[用紙サイズ] より小さいサイズを選ぶと、用紙に合わせて原稿を縮小して印刷します。
[用紙サイズ] より大きいサイズを選ぶと、用紙に合わせて原稿を拡大して印刷します。

【印刷の向き】

用紙に対する印刷方向を選びます。
原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトと同じものを選んでください。

【縦】

紙送りに対して、原稿の上下が変わらないように印刷します。通常はこの設定になっています。

【横】

紙送りに対して、原稿を 90 度回転させて印刷します。
回転方向は、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] ダイアログボックスの [印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする] で変更することができます。
左 90 度に回転させて印刷するときは、[印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする] のチェックマークを付けてください。

【印刷品質】

目的に合った印刷の品質を選びます。
いずれかを選ぶと、目的にふさわしい印刷品質のレベルが設定されます。
印刷品質のレベルを個別に設定するときは、[基本設定] シートの [印刷品質] で [ユーザー設定] を

選びます。[設定...] が有効になり、[\[ユーザー設定\] ダイアログボックス](#)を開いて、設定ができるようになります。

[きれい]

印刷のスピードよりも品位を優先して印刷します。

[標準]

標準的なスピードと品位で印刷します。

[下書き]

試し印刷に適しています。

[給紙方法]

用紙の給紙方法を表示しています。

[後トレイ]

常に後トレイから給紙を行います。

[部数]

印刷する部数を指定します。1~999 部まで指定可能です。

▶▶▶ 重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバーで設定を行ってください。印刷結果が思わしくない場合は、アプリケーションソフトで設定を行ってください。

[次回もこの設定で印刷する]

現在の設定で次回以降も印刷を行います。

この機能にチェックマークを付けてから[プリンタードライバーの設定画面](#)を閉じると、[クイック設定] シート、[基本設定] シート、[ページ設定] シートの各シートで設定した内容が保存され、同じ設定で次回以降も印刷できます。

▶▶▶ 重要

- 別のユーザー名でログオンした場合は、この機能にチェックマークを付けたときの設定は反映されません。
- アプリケーションソフトで設定を行っている場合は、その設定が優先されます。

[標準に戻す]

変更した設定を、標準の設定に戻します。

クリックすると、[クイック設定] シート、[基本設定] シート、[ページ設定] シートのすべての設定は、標準の設定（工場出荷時の設定）に戻ります。

[よく使う設定の保存] ダイアログボックス

[クイック設定] シート、[基本設定] シート、[ページ設定] シートで設定した内容を保存して、[クイック設定] シートの [よく使う設定] に追加します。

[名称]

登録する印刷設定の名称を入力します。

半角、全角ともに 255 文字まで入力できます。

入力した名称はアイコンとともに、[クイック設定] シートの [よく使う設定] に表示されます。

[オプション...]

[\[よく使う設定の保存\] ダイアログボックス](#)を表示します。

保存する印刷設定の詳細を変更します。

【よく使う設定の保存】 ダイアログボックス

【よく使う設定】に登録する印刷設定のアイコンを選んだり、印刷設定に保存する項目を変更したりします。

【アイコン】

登録する印刷設定のアイコンを選びます。

選んだアイコンは名称とともに、【クイック設定】シートの【よく使う設定】に表示されます。

【用紙サイズを保存する】

【よく使う設定】の印刷設定に用紙サイズを保存します。

印刷設定を選んだとき、保存された用紙サイズを適用したい場合はチェックマークを付けます。

チェックマークを外すと、用紙サイズは保存されないため、印刷設定を選んだときに用紙サイズの設定は適用されません。アプリケーションソフトで指定した用紙サイズで印刷します。

【印刷の向きを保存する】

【よく使う設定】の印刷設定に【印刷の向き】を保存します。

印刷設定を選んだとき、保存された印刷の向きを適用したい場合はチェックマークを付けます。

チェックマークを外すと、印刷の向きは保存されないため、印刷設定を選んだときに【印刷の向き】の設定は適用されません。アプリケーションソフトで選んだ印刷の向きで印刷します。

【部数を保存する】

【よく使う設定】の印刷設定に【部数】を保存します。

印刷設定を選んだとき、保存された部数を適用したい場合はチェックマークを付けます。

チェックマークを外すと、部数は保存されないため、印刷設定を選んだときに【部数】の設定は適用されません。アプリケーションソフトで設定した部数で印刷します。

【ユーザー定義用紙】 ダイアログボックス

使用する用紙の横の幅と縦の長さを入力します。

【単位】

ユーザー定義用紙のサイズを入力する単位を選びます。

【用紙サイズ】

用紙の【幅】と【長さ】を指定します。単位は【単位】で選ばれた状態で表示されます。

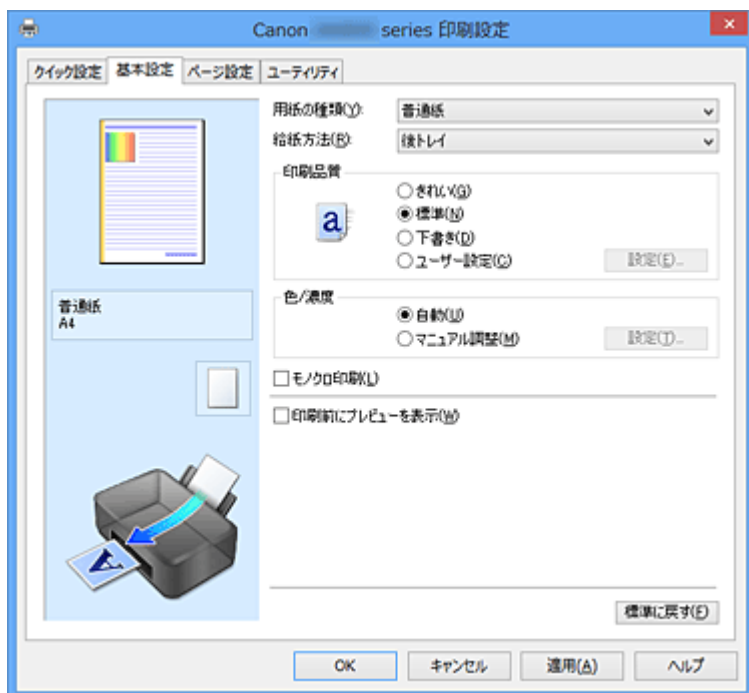
関連項目

- ➡ [かんたんな設定で印刷を行う](#)
- ➡ [用紙サイズと印刷の向きを設定する](#)
- ➡ [部数と印刷順序を設定する](#)
- ➡ [フチなし全面印刷を行う](#)
- ➡ [両面印刷を行う](#)
- ➡ [封筒に印刷する](#)
- ➡ [はがきに印刷する](#)
- ➡ [印刷前に印刷結果を表示する](#)
- ➡ [用紙の縦横サイズを設定する（ユーザー定義用紙）](#)
- ➡ [カラーの原稿をモノクロで印刷する](#)
- ➡ [色補正の方法を指定する](#)
- ➡ [カラーバランスを調整する](#)
- ➡ [パターンを見て、カラーバランスを調整する（プリンタードライバー）](#)
- ➡ [明るさを調整する](#)
- ➡ [濃度を調整する](#)

- ➡ [コントラストを調整する](#)
- ➡ [パターンを見て、濃度/コントラストを調整する \(プリンタードライバー\)](#)
- ➡ [よく使う印刷設定を登録する](#)

[基本設定] シートの画面説明

[基本設定] シートでは、本製品にセットしている用紙の種類に合わせて、基本的な印刷設定を行います。特殊な印刷をしない限り、このシートの項目だけ設定すれば、通常の印刷を行うことができます。



設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

[用紙の種類]

印刷に使用する用紙の種類を選びます。

実際に本製品にセットしているものと一致させるようにしてください。その用紙の材質に合った印刷ができるようになります。

[給紙方法]

用紙の給紙方法を表示しています。

[後トレイ]

常に後トレイから給紙を行います。

[印刷品質]

目的に合った印刷の品質を選びます。

いずれかを選ぶと、目的にふさわしい印刷品質のレベルが設定されます。

▶▶▶ 重要

- [用紙の種類] の設定によっては、[印刷品質] を変更しても同じ印刷結果になることがあります。

[きれい]

印刷のスピードよりも品位を優先して印刷します。

[標準]

標準的なスピードと品位で印刷します。

[下書き]

試し印刷に適しています。

[ユーザー設定]

印刷品質のレベルを個別に設定するときに選びます。

【設定...】

【印刷品質】で【ユーザー設定】を選ぶと、クリックできるようになります。

[【ユーザー設定】ダイアログボックス](#)を開いて、印刷品質のレベルを個別に設定することができます。

【色/濃度】

色の調整のしかたを選びます。

【自動】

【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】、【明るさ】、【濃度】、【コントラスト】などを自動的に調整します。

【マニュアル調整】

【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】、【明るさ】、【濃度】、【コントラスト】などを個別に設定したり、【色補正】の方法を選んだりするときに選びます。

【設定...】

【色/濃度】で【マニュアル調整】を選ぶと、クリックできるようになります。

【マニュアル色調整】ダイアログボックスの[【色調整】シート](#)で【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】、【明るさ】、【濃度】、【コントラスト】などの色に関する設定を個別に調整したり、[【マッチング】シート](#)で【色補正】の方法を選んだりすることができます。

▶▶▶ 参考

- ICC プロファイルを利用して色の補正をしたい場合は、【マニュアル色調整】ダイアログボックスで設定できます。

【モノクロ印刷】

印刷時に原稿をモノクロのデータに変換して印刷する機能です。

カラーの原稿をモノクロで印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【印刷前にプレビューを表示】

印刷を実行する前に、どのような印刷結果になるかを表示します。

印刷前にプレビューを表示するときは、チェックマークを付けてください。

▶▶▶ 重要

- Canon IJ XPS プレビューを使用するためには、お使いのパソコンに Microsoft .NET Framework 4 Client Profile がインストールされている必要があります。

【標準に戻す】

変更した設定を、標準の設定に戻します。

クリックすると、この画面のすべての設定は、標準の設定（工場出荷時の設定）に戻ります。

【ユーザー設定】ダイアログボックス

品位を設定して、好みの印刷品質を選びます。

品位

スライダーを使用して印刷の品位レベルを調整できます。

▶▶▶ 重要

- 【用紙の種類】で選んでいる用紙によっては、選べない印刷品質のレベルがあります。

▶▶▶ 参考

- スライダーに連動して【きれい】、【標準】、【下書き】の品位と数値が左に表示されます。これは、【基本設定】シートの【印刷品質】で該当するラジオボタンを選んだ場合と同じであることを示しています。

【色調整】 シート

印刷の色合いを決定する [シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]、[明るさ]、[濃度]、[コントラスト] などの設定を変更して、好みの色に調整します。

プレビュー画像

現在の色調整の状態を表示します。

各項目を調整すると、色や明るさが変わります。[サンプルの種類] で印刷する結果に近いプレビュー画像に変更することで、色調整の状態が確認しやすくなります。

▶▶▶ 参考

- [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているときは、モノクロで表示されます。

【サンプルの種類】

[色調整] シートに表示されるプレビュー画像を選びます。

必要に応じて、[標準]、[人物]、[風景]、[グラフィックス] の中から印刷結果に近いプレビュー画像を選んでください。

【カラーパターン表示】

色調整による色の変化量が確認できるパターンを表示します。

プレビュー画像をカラーパターンで表示するときは、チェックマークを付けてください。

【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】

[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー] の強弱を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど強く、左にドラッグするほど弱くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50 の範囲で設定してください。

調整を行うと、各色のインク量のバランスが変わるため、原稿全体の色相が変わります。大きく色相を変えたい場合は、アプリケーションソフトで行い、プリンタードライバーでは微調整にとどめてください。

▶▶▶ 重要

- [基本設定] シートの [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー] はグレー表示となり設定できません。

【明るさ】

印刷結果の明るさを選びます。

完全な白と黒は変化せず、その中間の色の明るさが変わります。

【濃度】

印刷の濃度を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど濃く、左にドラッグするほど薄くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50 の範囲で設定してください。

【コントラスト】

印刷する画像の明暗の差を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど明暗の差が大きく、左にドラッグするほど明暗の差が小さくなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50 の範囲で設定してください。

【色調整用のパターンを印刷する】

パターン印刷とは、原稿のカラーバランスや濃度/コントラストを変更した場合の調整結果を、調整値と合わせて一覧に印刷する機能です。

色調整用のパターンを印刷するときはチェックマークを付けてください。

[パターン印刷の設定...]

[色調整用のパターンを印刷する] にチェックマークを付けると、クリックできるようになります。
[\[パターン印刷\] ダイアログボックス](#)を表示し、パターン印刷に関する設定ができます。

[パターン印刷] ダイアログボックス

原稿のカラーバランスや濃度/コントラストを確認できるパターンを印刷するための設定を行ないます。

[調整項目]

パターン印刷で確認したい項目を選びます。

[シアン/マゼンタ/イエロー]

シアン/マゼンタ/イエローのバランスを確認できるパターンを印刷します。

▶▶▶ 重要

- [基本設定] シートの [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、[シアン/マゼンタ/イエロー] はグレー表示となり設定できません。

[濃度/コントラスト]

濃度/コントラストを確認できるパターンを印刷します。

[出力用紙サイズ]

パターン印刷に使用する用紙のサイズを選びます。

[ページ設定] シートの [出力用紙サイズ] と連動しています。

▶▶▶ 参考

- [ページ設定] シートで選んだ用紙サイズによっては選べないサイズがあります。

[パターンの数]

印刷するパターンの数を設定します。

[多い]、[やや多い]、[少ない] から選べます。各パターンサイズを選んだ場合に印刷されるパターン数は、以下のとおりです。

▶▶▶ 参考

- [多い]、[やや多い] は、選んでいる用紙サイズ、出力用紙サイズによっては選べません。
- [基本設定] シートの設定ビューにレイアウトを表示しています。全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

[多い]

[シアン/マゼンタ/イエロー] 37

[濃度/コントラスト] 49

[やや多い]

[シアン/マゼンタ/イエロー] 19

[濃度/コントラスト] 25

[少ない]

[シアン/マゼンタ/イエロー] 7

[濃度/コントラスト] 9

[パターン間の色の変化量]

隣接するパターン間の色の変化量を設定します。

[大]、[中]、[小] から選べます。[大] は変化量が大きく、[小] は変化量が小さくなります。

▶▶▶ 参考

- [大] は [中] の 2 倍程度、[小] は [中] の 1/2 程度の変化量の幅があります。

[マッチング] シート

印刷する原稿の種類に合った色の補正方法を選びます。

[色補正]

[ドライバー補正]、[ICM] ([ICC プロファイル補正])、[なし] の中から目的に合ったものを選びます。

重要

- [基本設定] シートの [モノクロ印刷] にチェックマークが付いているとき、[色補正] はグレー表示となり設定できません。

参考

- [ICM] は、XPS プリンタードライバーでは [ICC プロファイル補正] となります。

[ドライバー補正]

sRGB データを、キヤノンデジタルフォトカラーにより、人が好ましいと感じる色合いで印刷します。

[ICM] ([ICC プロファイル補正])

印刷時に ICC プロファイルを利用して色の補正を行います。
使用する入力プロファイル、マッチング方法を指定してください。

重要

- アプリケーションソフトで ICM を使用しない設定にしている場合、[色補正] の [ICM] ([ICC プロファイル補正]) は機能しません。また、正常に印刷できないことがあります。

[なし]

プリンタードライバーで色の補正を行いません。

[入力プロファイル]

[色補正] で [ICM] ([ICC プロファイル補正]) を選んだときに使用する入力プロファイルを指定します。

[標準]

ICM の色空間に対応した標準のプリンタープロファイル (sRGB) を使用します。通常はこの設定になっています。

[Adobe RGB (1998)]

sRGB より広い色空間に対応した Adobe RGB プロファイルを使用します。

重要

- [Adobe RGB (1998)] は、Adobe RGB の入力プロファイルがインストールされていない場合は表示されません。

[マッチング方法]

[色補正] で [ICM] ([ICC プロファイル補正]) を選んだときに使用するマッチング方法を指定します。

[彩度]

[知覚的] に比べ、より鮮やかに画像を再現します。

[知覚的]

人が好ましいと感じる色合いを重視した画像を再現します。写真を印刷したい場合を選びます。

【相対的な色域を維持】

画像データをプリンターの色空間に変換したときに、共通の色域で色再現が近似するように画像データを変換します。画像データが本来持っている色に近づけて印刷したい場合に選びます。

【絶対的な色域を維持】

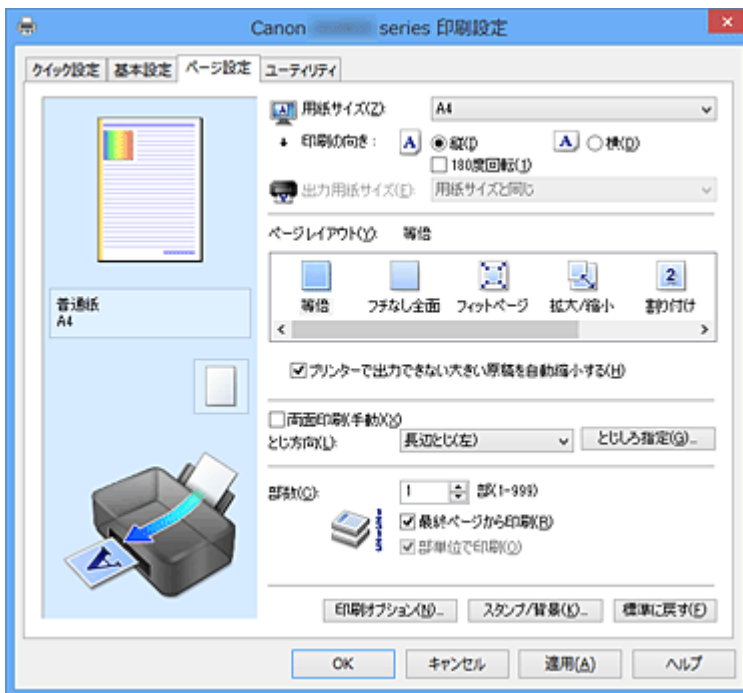
【相対的な色域を維持】は白点の再現が用紙の白点（地色）になりますが、【絶対的な色域を維持】の場合には画像データに依存した白点を再現します。

関連項目

- ⇒ [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- ⇒ [カラーバランスを調整する](#)
- ⇒ [明るさを調整する](#)
- ⇒ [濃度を調整する](#)
- ⇒ [コントラストを調整する](#)
- ⇒ [パターンを見て、カラーバランスを調整する（プリンタードライバー）](#)
- ⇒ [パターンを見て、濃度/コントラストを調整する（プリンタードライバー）](#)
- ⇒ [色補正の方法を指定する](#)
- ⇒ [プリンタードライバーで色の補正を行う](#)
- ⇒ [ICCプロファイルを使用して印刷する](#)
- ⇒ [カラーの原稿をモノクロで印刷する](#)
- ⇒ [印刷前に印刷結果を表示する](#)

[ページ設定] シートの画面説明

[ページ設定] シートでは、原稿を用紙にどのように配置するかを設定します。また印刷する部数や順序の設定もできます。原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトで指定してください。



設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

[用紙サイズ]

用紙サイズを選びます。
アプリケーションソフトで指定した用紙サイズと同じものを選んでください。

[印刷の向き]

用紙に対する印刷方向を選びます。
原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトと同じものを選んでください。

[縦]

紙送りに対して、原稿の上下が変わらないように印刷します。通常はこの設定になっています。

[横]

紙送りに対して、原稿を 90 度回転させて印刷します。
回転方向は、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] ダイアログボックスの [印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする] で変更することができます。
左 90 度に回転させて印刷するときは、[印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする] のチェックマークを付けてください。

[180 度回転]

用紙の紙送りに対して、原稿を 180 度回転させて印刷します。
アプリケーションソフトで設定した印刷領域の幅とはみ出し量の上下、左右がそれぞれ逆になります。

[出力用紙サイズ]

実際に本製品にセットする用紙サイズを選びます。
通常は [用紙サイズと同じ] と表示され、等倍で印刷する設定になっています。

[ページレイアウト] から [フィットページ]、[拡大/縮小]、[割り付け]、[分割/ポスター]、[冊子] を選ぶと設定できるようになります。

[用紙サイズ] より小さいサイズを選ぶと用紙に合わせて原稿を縮小して印刷します。[用紙サイズ] より大きいサイズを選ぶと用紙に合わせて原稿を拡大して印刷します。

ページレイアウト

原稿をどのような大きさと、どのように用紙に配置して印刷するかを選びます。

[等倍]

通常の印刷方法です。特定のページレイアウトを設定しない場合に選んでください。

[プリンターで出力できない大きい原稿を自動縮小する]

本製品で出力できない用紙サイズの原稿を、自動で縮小して印刷します。

縮小して印刷するときは、チェックマークを付けてください。

[フチなし全面]

用紙に余白部分のないフチなし全面印刷を行うか、余白部分のある印刷を行うかを選びます。

フチなし全面印刷では、用紙からわずかにはみ出す大きさに原稿が拡大されます。そのため、余白部分（フチ）ができない印刷が可能になります。

[はみ出し量] で、フチなし全面印刷時に用紙からはみ出す原稿の量を調整します。

[はみ出し量]

フチなし全面印刷時に用紙からはみ出す原稿の量を調整します。

右にドラッグするほどはみ出し量が多くなり、確実にフチのない印刷をすることができます。

左にドラッグするほどはみ出し量が少なくなり、印刷できる原稿の範囲が広がります。

[フィットページ]

アプリケーションソフトで指定した用紙サイズを変更せずに、本製品にセットした用紙サイズに合わせて原稿を拡大、または縮小して印刷します。

[拡大/縮小]

原稿を拡大、または、縮小して印刷することができます。

[出力用紙サイズ] を指定するか、[拡大縮小率] に倍率を入力します。

[拡大縮小率]

原稿を拡大または縮小するときの倍率を指定します。

[割り付け]

1 枚の用紙に複数ページの原稿を並べて印刷します。

[詳細設定...]

[\[割り付け印刷\] ダイアログボックス](#)を表示します。

割り付け印刷について詳細な設定を行うことができます。

[分割/ポスター]

印刷する画像データを拡大して、複数の用紙に分割して印刷する機能です。用紙を貼り合わせると、ポスターのような大判の印刷物に仕上げることができます。

[詳細設定...]

[\[分割/ポスター印刷\] ダイアログボックス](#)を表示します。

分割/ポスター印刷について詳細な設定を行うことができます。

[冊子]

冊子印刷は小冊子を作成するとき便利な機能です。中央で折ってとじたときにページの順番が揃うように、ページを配分しながら両面印刷します。

[詳細設定...]

[\[冊子印刷\] ダイアログボックス](#)を表示します。

冊子印刷について詳細な設定を行うことができます。

【両面印刷(手動)】

用紙の両面に手動で印刷するか、片面に印刷するかを選びます。

両面に印刷するときは、チェックマークを付けてください。

この機能は [用紙の種類] で [普通紙] を選んでいて、[等倍]、[フィットページ]、[拡大/縮小]、[割り付け] のいずれかを選んでいるときに設定できます。

【とじ方向】

とじしろの位置を設定します。

[印刷の向き] や [ページレイアウト] の設定を判別し、自動的に最適なとじしろの位置が選ばれます。

【とじ方向】を確認し、変更する場合は、一覧から選びます。

【とじしろ指定...】

[【とじしろ指定】ダイアログボックス](#)を表示します。

とじしろの幅を指定することができます。

【部数】

印刷する部数を指定します。1~999 部まで指定可能です。

▶▶▶ 重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、ここでは指定しないでアプリケーションソフトで指定してください。

【最終ページから印刷】

最終ページから印刷したいときは、チェックマークを付けてください。この場合は、印刷後にページの順番を並べ替える手間がかかりません。

先頭ページから印刷するときは、チェックマークを外してください。

【部単位で印刷】

2 部以上の印刷を行うときに 1 部ずつまとまるように印刷したいときは、チェックマークを付けてください。

同一ページでまとまるように印刷したいときは、チェックマークを外してください。

▶▶▶ 重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバーでの設定を優先し、印刷結果が思わしくない場合はアプリケーションソフトで設定を行ってください。両方で設定すると、印刷枚数が 2 つの設定をかけた数になったり、印刷順序の指定が無効になったりすることがあります。

【印刷オプション...】

[【印刷オプション】ダイアログボックス](#)を表示します。

アプリケーションソフトから送信される印刷データに対して、プリンタードライバーの詳細設定を変更します。

【スタンプ/背景...】 (【スタンプ...】)

[【スタンプ/背景】 \(【スタンプ】\) ダイアログボックス](#)を表示します。

【スタンプ】は、原稿データに重ねて特定の文字列やビットマップを印刷する機能です。日付や時刻、ユーザー名を印刷することもできます。【背景】は、原稿データの下地にイラストなどを印刷する機能です。

▶▶▶ 参考

- 【スタンプ/背景...】は、XPS プリンタードライバーでは【スタンプ...】となり、スタンプ機能のみ使用できます。

お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、【スタンプ】と【背景】が使用できないことがあります。

【ユーザー定義用紙】ダイアログボックス

使用する用紙の横の幅と縦の長さを入力します。

【単位】

ユーザー定義用紙のサイズを入力する単位を選びます。

【用紙サイズ】

用紙の【幅】と【長さ】を指定します。単位は【単位】で選ばれた状態が表示されます。

【割り付け印刷】ダイアログボックス

1枚の用紙に配置する原稿のページ数、ページ順序、枠線の有無を選びます。
ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

プレビューアイコン

【割り付け印刷】ダイアログボックスの設定状態を表します。
どのような体裁で印刷されるか確認できます。

【ページ数】

1枚の用紙に納める原稿のページ数を指定します。

【ページ順序】

1枚の用紙に印刷する原稿の配置方向を指定します。

【枠線】

原稿のページを囲むように枠線を印刷します。
枠線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【分割/ポスター印刷】ダイアログボックス

印刷される画像の大きさを選びます。また、ポスターとして貼り合わせるときに便利な切り取り線/のりしろの印刷も設定できます。
ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

プレビューアイコン

【分割/ポスター印刷】ダイアログボックスの設定状態を表します。
印刷結果がどのような体裁になるかを確認できます。

【画像の分割数】

縦×横の分割数を選びます。
数字が大きいほど印刷に使用する用紙の枚数が増えます。ポスターとして貼り合わせる場合は、分割数を多くするほど大きなポスターを作成できます。

【切り取り/のりしろを印刷】

ポスターとして貼り合わせるときに目安となる「切り取り」や「のりしろ」の文字を印刷します。
文字を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

▶▶▶ 参考

- お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

【切り取り線を印刷】

ポスターとして貼り合わせるときに目安となる切り取り線を印刷します。
切り取り線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【印刷範囲】

印刷範囲を指定します。通常は [すべて] を選んでください。
[ページ指定] を選ぶと、特定のページや範囲を指定できます。

▶▶▶ 参考

- 一部のページがうまく印刷できなかったときは、[ページ設定] シートの設定ビューで、印刷したくないページをクリックして指定してください。印刷を実行すると、表示されているページのみを印刷できます。

【冊子印刷】 ダイアログボックス

冊子に仕上げたときのとじかたを設定します。また、原稿を片面だけに印刷したり、枠線を付ける設定をしたりすることもできます。

ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

プレビューアイコン

[冊子印刷] ダイアログボックスの設定状態を表します。

小冊子に仕上げたとき、どのような体裁になるか確認できます。

【とじかた】

小冊子に仕上げたときに、どちら側をとじるか指定します。

【白ページを挿入】

小冊子に仕上げたとき、原稿を片側だけに印刷するか、両面に印刷するかを選びます。

片側だけに原稿を印刷する場合は、チェックマークを付け、一覧から白紙にする側を選びます。

【とじしろ】

とじしろの幅を指定します。

指定した幅が用紙の中央からのとじしろとなります。

【枠線】

原稿のページを囲むように枠線を印刷します。

枠線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【とじしろ指定】 ダイアログボックス

とじ方向で指定した辺のとじしろの幅を指定します。原稿のページが 1 ページに入りきらない場合は、原稿が縮小されて印刷されます。

【とじしろ】

とじしろの幅を指定します。

[とじ方向] で指定した辺の幅がとじしろとなります。

【印刷オプション】 ダイアログボックス

プリンターに送信される印刷データについての変更を設定します。

お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、使用できない場合があります。

【アプリケーションソフトが要求した ICM を無効にする】

アプリケーションソフトが Windows に要求した ICM を無効にします。

アプリケーションソフトが Windows の ICM を使って印刷した場合、印刷結果が意図しない色合いになったり、印刷速度が低下したりすることがあります。その場合にチェックマークを付けると、問題を改善できる場合があります。

▶▶▶ 重要

- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。
- この機能は、[マニユアル色調整] ダイアログボックスの [マッチング] シートで [色補正] から [ICM] を選んだ場合は機能しません。

▶▶▶ 参考

- [アプリケーションソフトが要求した ICM を無効にする] は、XPS プリンタードライバーでは使用できません。

[アプリケーションソフトのカラープロファイル設定を無効にする]

アプリケーションソフトで設定されたカラープロファイルの情報を無効にします。

アプリケーションソフトで設定されたカラープロファイルの情報がプリンタードライバーに出力されると、印刷結果が意図しない色合いになることがあります。その場合にチェックマークを付けると、問題を解決できる場合があります。

▶▶▶ 重要

- チェックマークを付けても、カラープロファイルの一部の情報を無効にするだけで、カラープロファイルを使用した印刷は可能です。
- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。

[用紙のグループ化を解除する]

[用紙の種類]、[用紙サイズ]、[出力用紙サイズ] の表示方法を設定します。

グループ化しないで表示するときは、チェックマークを付けてください。

グループ化して表示するときは、チェックマークを外してください。

[アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止する]

アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止します。

印刷結果の画像データが抜け落ちたり、意図しない色合いになる場合があります。その場合にチェックマークを付けると、問題を改善できる場合があります。

▶▶▶ 重要

- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。

▶▶▶ 参考

- [アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止する] は、XPS プリンタードライバーでは使用できません。

[ページ毎に印刷データを作成して印刷する]

印刷データの作成をページ単位で行い、1 ページ分の印刷データの処理が終了してから印刷を開始します。

印刷結果にすじがみられるなど、意図しない結果の場合にチェックマークを付けると、問題を改善できる場合があります。

▶▶▶ 重要

- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。

[画像を単純補間処理で拡大/縮小する]

画像を拡大、または縮小して印刷する場合、単純補間処理を用いて画像の拡大、または縮小を行います。

印刷結果の画像データが鮮明に印刷されない場合にチェックマークを付けると、問題を改善できる場合があります。

重要

- 通常はチェックマークを外した状態で使用してください。

参考

- [画像を単純補間処理で拡大/縮小する] は、XPS プリンタードライバーでのみ使用できます。

[印刷データの欠落防止]

アプリケーションソフトで作成した印刷データのサイズを小さくして印刷することができます。アプリケーションソフトによっては、画像データが抜け落ちるなどして、うまく印刷できない場合があります。その場合は [オン] を選んでください。この機能を使用しない場合は [オフ] を選びます。

重要

- この機能を使用すると、印刷データによっては、印刷品質が低下することがあります。

[印刷データの処理単位]

本製品に送られる印刷データの処理単位を選びます。
通常は [推奨] の状態で使用してください。

重要

- 選んだ項目によっては、メモリーを大量に使用します。
メモリーの少ないパソコンでは設定を変更しないでください。

参考

- [印刷データの処理単位] は、XPS プリンタードライバーでは使用できません。

[スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックス

[スタンプ/背景] ([スタンプ]) ダイアログボックスでは、原稿データに重ねてスタンプや背景を印刷する設定ができます。あらかじめ用意されているものだけでなく、オリジナルのスタンプや背景を登録して使用することもできます。

参考

- [スタンプ/背景...] は、XPS プリンタードライバーでは [スタンプ...] となり、スタンプ機能のみ使用できます。

[スタンプ]

スタンプ印刷は、原稿に重ねてスタンプを印刷する機能です。
スタンプを印刷するときは、チェックマークを付けて一覧からタイトルを選んでください。

[スタンプ設定...]

[スタンプ設定] ダイアログボックスを表示します。
選んだスタンプの詳細な内容の確認や、新しいスタンプの登録を行います。

[前面に印刷]

スタンプをどのように原稿に重ねて印刷するかを設定します。
[スタンプ] にチェックマークを付けると、選べるようになります。
原稿の上にスタンプを重ねて印刷するときは、チェックマークを付けてください。この場合は、印刷データが欠けてしまうことがあります。
スタンプの上に原稿を重ねて印刷するときは、チェックマークを外してください。この場合は、印刷データが欠けてしまうことはありません。

▶▶▶ 参考

- スタンプは原稿データの上に印刷されるため、重なり合った部分ではスタンプが優先的に表示されます。チェックマークを外すと、スタンプは原稿データの後ろに印刷されるため、使用しているアプリケーションソフトによっては、重なり合った部分のスタンプが隠れてしまうことがあります。

【半透明で印刷する】

スタンプをどのように原稿に重ねて印刷するかを設定します。

【スタンプ】にチェックマークを付けると、選べるようになります。

原稿の上にスタンプを半透明で印刷するときは、チェックマークを付けてください。

原稿の上にスタンプを重ねて印刷するときは、チェックマークを外してください。この場合は、印刷データが欠けてしまうことがあります。

▶▶▶ 参考

- 【半透明で印刷する】は、XPS プリンタードライバーでのみ使用できます。

【先頭ページのみ】

複数ページの原稿の場合、スタンプを 1 ページ目だけに印刷するか、すべてのページに印刷するかを選びます。

【スタンプ】にチェックマークを付けると、選べるようになります。

1 ページ目だけに印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【背景】

背景印刷は、原稿の下地にイラストなど（ビットマップ）を印刷する機能です。

背景を印刷するときは、チェックマークを付けて一覧からタイトルを選んでください。

【背景設定...】

【背景設定】ダイアログボックスを表示します。

ビットマップを背景として登録したり、選んだ背景の配置方法や濃度を変更したりすることができます。

【先頭ページのみ】

複数ページの原稿の場合、背景を 1 ページ目だけに印刷するか、すべてのページに印刷するかを選びます。

【背景】にチェックマークを付けると、クリックできるようになります。

1 ページ目だけに印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【スタンプ】 シート

スタンプに使用する文字列やビットマップファイル（.bmp）を設定します。

プレビュー

各シートで設定したスタンプの状態が表示されます。

【スタンプの種類】

スタンプの種類を選びます。

文字を入力して作成する場合は【文字】、ビットマップファイル（.bmp）を使用する場合は【ビットマップ】、印刷物の作成日時とユーザー名を表示する場合は【日付/時刻/ユーザー名】を選びます。選んだ項目によって【スタンプ】シートの設定項目が変わります。

【スタンプの種類】が【文字】、【日付/時刻/ユーザー名】の場合

【スタンプ文字列】

スタンプに使用する文字を入力します。

半角、全角ともに 64 文字まで入力できます。

【日付/時刻/ユーザー名】の場合は、印刷物の作成日時とユーザー名が表示されます。

▶▶▶ 重要

- 【日付/時刻/ユーザー名】を選んでいる場合、【スタンプ文字列】はグレー表示となり、変更できません。

【TrueType フォント名】

スタンプ文字列のフォントの種類を選びます。

【スタイル】

スタンプ文字列のフォントスタイルを選びます。

【サイズ】

スタンプ文字列のフォントサイズを選びます。

【囲み】

スタンプ文字列を囲む枠を選びます。

【サイズ】で大きなフォントサイズを選んでいると、囲みから文字列がはみ出してしまうことがあります。

【現在の色】 / 【色選択...】

現在のスタンプの色が表示されます。

異なる色を選びたい場合は、【色選択...】で【色の設定】ダイアログボックスを表示し、スタンプとして使用する色を選ぶ、または作成してください。

【スタンプの種類】が【ビットマップ】の場合

【ファイル名】

スタンプとして使用するビットマップのファイル名 (.bmp) を入力します。

【ファイル選択...】

ファイルを開くダイアログボックスを表示します。

スタンプとして使用するビットマップファイル (.bmp) を選ぶときにクリックしてください。

【サイズ】

スタンプとして使用するビットマップのサイズを調整します。

スライダーを右にドラッグするほど大きくなり、左にドラッグするほど小さくなります。

【白い部分を透過する】

ビットマップの白い部分を透過します。

白い部分を透過するときは、チェックマークを付けてください。

▶▶▶ 参考

- 【標準に戻す】をクリックすると、【スタンプの種類】は文字、【スタンプ文字列】は空白、【TrueType フォント名】は MS ゴシック、【スタイル】は標準、【サイズ】は 36 ポイント、【囲み】のチェックマークは外され、【現在の色】は RGB が (192,192,192) の灰色に設定されます。

【配置】 シート

スタンプを用紙のどの場所に印刷するかを設定します。

プレビュー

各シートで設定したスタンプの状態が表示されます。

【位置】

スタンプの位置を指定します。

一覧から【座標指定】を選ぶと、【横】と【縦】の座標に直接数値を指定できるようになります。

【回転角度】

スタンプの回転角度を指定します。回転角度は、直接数値を入力することもできます。

回転角度の数値の前にマイナス符号（-）を付けると、スタンプは時計回りに回転します。

▶▶▶ 参考

- 【回転角度】は、【スタンプ】シートの【スタンプの種類】で【文字】または【日付/時刻/ユーザー名】を選んだ場合のみ設定できます。

▶▶▶ 参考

- 【標準に戻す】をクリックすると、スタンプ位置は【中央】に、回転角度は「0」に設定されます。

【設定登録】 シート

新しいスタンプの登録や、不要になったスタンプの削除を行います。

【タイトル】

作成したスタンプを保存するときにスタンプのタイトルを入力します。

半角、全角ともに 64 文字まで入力できます。

▶▶▶ 参考

- タイトルの先頭と末尾に、半角スペース、全角スペース、タブ、改行は入力できません。

【スタンプ一覧】

現在登録されているスタンプのタイトルを一覧で表示します。

いずれかのタイトルを指定すると、その文字列が【タイトル】に表示されます。

【新規保存】 / 【上書き保存】

スタンプを保存します。

【タイトル】を入力後に、クリックしてください。

【削除】

不要になったスタンプを削除します。

【スタンプ一覧】で不要になったスタンプのタイトルを指定し、クリックしてください。

【背景】 シート

背景として使用するビットマップファイル（.bmp）を選んだり、背景をどのように印刷したりするかを設定します。

プレビュー

【背景】シートで設定したビットマップの状態が表示されます。

【ファイル名】

背景として使用するビットマップのファイル名（.bmp）を入力します。

【ファイル選択...】

ファイルを開くダイアログボックスを表示します。

背景として使用するビットマップファイル（.bmp）を選ぶときにクリックしてください。

【配置方法】

背景として使用するビットマップを、用紙に配置する方法を指定します。

【座標指定する】を選んだ場合は、【横】、【縦】に数値を入力して座標を設定できます。

【濃度】

背景として使用するビットマップの濃度を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど濃く、左にドラッグするほど薄くなります。元のビットマップの濃度で印刷したいときは、スライダーを一番右にドラッグしてください。

▶▶▶ 参考

- お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、使用できない場合があります。
- [標準に戻す] をクリックすると、[ファイル名] は空白、[配置方法] は [全面に並べる]、[濃度] のスライダーは中央に設定されます。

【設定登録】 シート

新しい背景の登録や、不要になった背景の削除を行います。

【タイトル】

設定した背景を保存するときにタイトルを入力します。

半角、全角ともに 64 文字まで入力できます。

▶▶▶ 参考

- タイトルの先頭と末尾に、半角スペース、全角スペース、タブ、改行は入力できません。

【背景一覧】

現在登録されている背景のタイトルを一覧で表示します。

いずれかのタイトルを指定すると、その文字列が [タイトル] に表示されます。

【新規保存】 / 【上書き保存】

背景を保存します。

[タイトル] を入力後、クリックしてください。

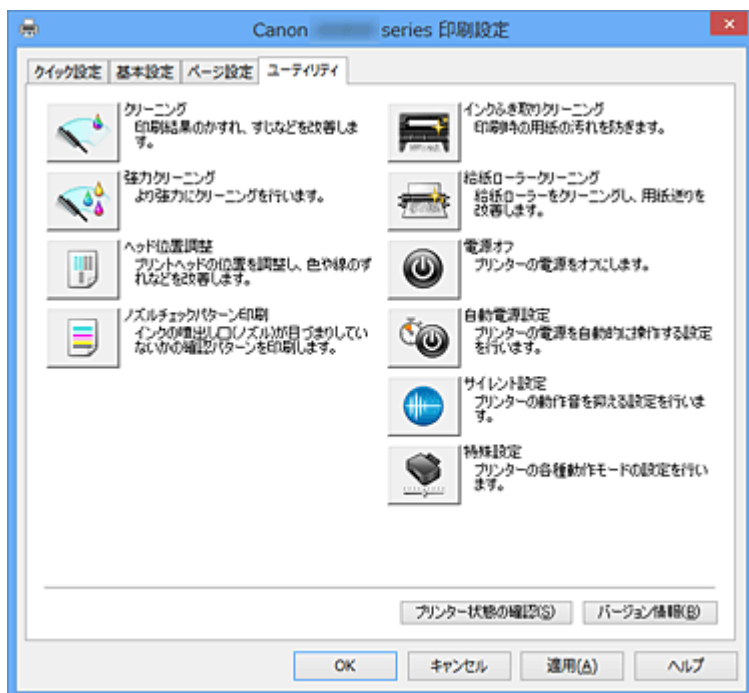
【削除】

不要になった背景を削除します。

[背景一覧] で不要になった背景のタイトルを指定し、クリックしてください。

[ユーティリティ] シートの画面説明

[ユーティリティ] シートでは、本製品のメンテナンスを行ったり、本製品の設定を変更したりすることができます。



[クリーニング]

プリントヘッドのクリーニングを行います。
クリーニングを行うとプリントヘッドのノズルの目づまりを改善します。
インクは十分あるのかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。



[強カクリーニング]

強カクリーニングを行います。
クリーニングを2回繰り返してもプリントヘッドの状態が改善しないときに実行してください。

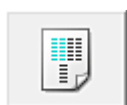
▶▶▶ 参考

- [強カクリーニング] は、[クリーニング] よりも多くのインクを使用します。
頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。

[インクグループ]

[クリーニング] または、[強カクリーニング] をクリックすると [インクグループ] が表示されます。
プリントヘッドのクリーニングを実行するインクグループを選びます。

[確認事項] をクリックすると、クリーニング、または強カクリーニングの実行前に確認する項目が表示されます。



[ヘッド位置調整]

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどを改善します。

プリントヘッドを取り付けた直後に、ヘッド位置調整を行ってください。

[ヘッド位置調整] をクリックすると [\[ヘッド位置調整開始\]](#) ダイアログボックスが表示されます。



【ノズルチェックパターン印刷】

ノズルチェックパターンを印刷します。

印刷がかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認することができます。

かすれていたり、印刷されない部分があったりする場合は、**【クリーニング】** をクリックして、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

【確認事項】 をクリックすると、ノズルチェックパターン印刷前に確認する項目が表示されます。

【確認パターン印刷】

インク噴き出し口（ノズル）が目詰まりしていないかを確認するパターンを印刷します。

【確認パターン印刷】 をクリックし、確認のメッセージで **【OK】** をクリックすると **【パターンの確認】** ダイアログボックスが表示されます。

左側ビットマップ（良い例）

ノズルは目詰まりしていません。

右側ビットマップ（悪い例）

ノズルが目詰まりしている可能性があります。

【終了】

【パターンの確認】 ダイアログボックスを終了して、**【ユーティリティ】** シートに戻ります。

【クリーニング】

プリントヘッドのクリーニングを行います。

クリーニングを行うとプリントヘッドのノズルの目詰まりを改善します。

インクは十分あるのかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。



【インクふき取りクリーニング】

インクふき取りクリーニングを行います。

両面印刷の前に、用紙の裏面の汚れを防ぐために **【インクふき取りクリーニング】** を行ってください。

印刷時に、用紙に印刷データ以外の汚れが付いたりするときにも実行してください。



【給紙ローラークリーニング】

給紙ローラーのクリーニングを行います。

本製品内部の給紙ローラーに紙粉が付着すると、用紙が正しく送られなくなることがあります。その場合は、給紙ローラーのクリーニングを行うと改善します。



【電源オフ】

プリンタードライバーから、本製品の電源を切ります。

本製品が離れた位置にあって、すぐに電源ボタンを押せないときなどに実行してください。

この操作を実行したあとで、再度電源を入れるときは、本製品の電源ボタンを押してください。プリンタードライバーから本製品の電源を再度入れることはできません。



【自動電源設定】

【自動電源設定】 ダイアログボックスを表示します。

本製品の電源を自動で操作する設定を行います。自動電源設定を変更したいときに実行してください。

▶▶▶ 参考

- 本製品の電源が入っていなかったり、本製品とパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンは本製品の情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。この場合、[OK] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。



【サイレント設定】

[【サイレント設定】ダイアログボックス](#)を表示します。

【サイレント設定】ダイアログボックスでは、本製品の動作音を抑える設定を行います。夜間の印刷など、本製品の動作音が気になるときに便利です。サイレント機能の設定を変更するときに実行してください。

▶▶▶ 参考

- 本製品の電源が入っていなかったり、本製品とパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンは本製品の情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。



【特殊設定】

[【特殊設定】ダイアログボックス](#)を表示します。

本製品の設定を切り替えるときに実行してください。

▶▶▶ 参考

- 本製品の電源が入っていなかったり、本製品とパソコンの通信をしない設定にしていたりすると、パソコンは本製品の情報を取得できず、エラーメッセージが表示されることがあります。この場合、[OK] をクリックすると、お使いのパソコンで最後に設定した内容が表示されます。

【印刷履歴を表示】

Canon IJ XPS プレビューが起動し、印刷履歴を表示します。

▶▶▶ 参考

- この機能は、XPS プリンタードライバーでのみ使用できます。

【プリンター状態の確認】

Canon IJ ステータスマニタを起動します。

プリンターの状態や印刷の進行状況を確認するときにクリックしてください。

▶▶▶ 参考

- XPS プリンタードライバーをお使いの場合、「Canon IJ ステータスマニタ」は「Canon IJ XPS ステータスマニタ」となります。

【バージョン情報】

[【バージョン情報】ダイアログボックス](#)を表示します。

プリンタードライバーのバージョンや著作権などの情報を確認できます。

また、使用する言語を切り替えることができます。

【確認事項】

本製品の電源が入っていることを確認し、本製品のカバーを開きます。

各インクについて次の項目をチェックしてください。その後、必要に応じて [ノズルチェックパターン印刷] や [クリーニング] を行ってください。

- [インクの残量を確認](#)してください。

- 音がするまでしっかりと装着されていることを確認してください。
- オレンジ色のテープがある場合は、テープをきれいにはがしてください。
テープが残っているとインクが出にくくなります。
- インクの装着位置が正しいことを確認してください。

【ヘッド位置調整開始】 ダイアログボックス

プリントヘッドの取り付け位置を調整したり、現在のヘッド位置の設定値を印刷したりします。

【ヘッド位置調整】

ヘッド位置調整を実行します。

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどを改善します。

プリントヘッドを取り付けた直後に、ヘッド位置調整を行ってください。

【調整値の印刷】

現在のヘッド位置の設定値を確認したいときにクリックします。

現在の設定値を印刷します。

【ヘッド位置調整】 ダイアログボックス

手動ヘッド位置調整を行う場合に、[ヘッド位置調整開始] ダイアログボックスの [ヘッド位置調整] をクリックし、メッセージに従って操作すると [ヘッド位置調整] ダイアログボックスが表示されます。印刷されたパターンを確認して、プリントヘッドの位置を調整します。

プレビュー

[ヘッド位置調整] のパターンを表示し、選んだパターンの位置を確認できます。

画面上のパターンを直接クリックして、設定を変更することもできます。

調整値の入力

印刷された調整パターンの中から、すじまたは横しまが最も目立たないパターンの数値を対応するボックスに入力します。

▶▶▶ 参考

- 印刷されたパターンの見かたがわからない場合は、[パソコンからプリントヘッドの位置を調整する](#)を参照してください。

【確認事項】

本製品の電源が入っていることを確認し、本製品のカバーを開きます。

各インクについて次の項目をチェックしてください。その後、必要に応じて [ノズルチェックパターン印刷] や [クリーニング] を行ってください。

- [インクの残量を確認](#)してください。
- 音がするまでしっかりと装着されていることを確認してください。
- オレンジ色のテープがある場合は、テープをきれいにはがしてください。
テープが残っているとインクが出にくくなります。
- インクの装着位置が正しいことを確認してください。

【自動電源設定】 ダイアログボックス

[自動電源設定] をクリックすると [自動電源設定] ダイアログボックスが表示されます。

プリンタードライバーから、本製品の電源を操作します。

【自動電源オン】

自動電源オンの設定を選びます。

【無効】を指定すると、自動電源オンは機能しません。

最後に本製品の電源が入っていることを確認して、【OK】をクリックすると、本製品の設定が変更されます。

【有効】を指定すると、本製品に印刷データが送られてくると自動的に本製品の電源が入ります。

【自動電源オフ】

自動電源オフの設定を選びます。

プリンタードライバーや本製品からの操作が指定した時間内に行われなかったとき、本製品の電源が切れるようになります。

▶▶▶ 参考

- 自動電源オンを有効にしたり、自動電源オフを無効または時間を長く設定したりすると、消費電力が増加します。

【サイレント設定】 ダイアログボックス

【サイレント設定】をクリックすると【サイレント設定】ダイアログボックスが表示されます。

【サイレント設定】ダイアログボックスでは、本製品の動作音を抑える設定を行います。

夜間に印刷する場合など、動作音が気になるときに使用してください。

この機能を使用すると、印刷速度が低下することがあります。

【サイレントモードで使用しない】

本製品の動作音を通常の状態で使用するときを選びます。

【常にサイレントモードで使用する】

本製品の動作音を抑えるときを選びます。

【指定した時間だけサイレントモードで使用する】

特定の時間帯だけ本製品の動作音を抑えるときを選びます。

サイレントモードを使用する【開始時刻】と【終了時刻】を設定してください。同じ時刻に設定した場合は、サイレントモードは機能しません。

▶▶▶ 重要

- サイレントモードは、本製品やプリンタードライバーから設定することができます。いずれの方法で設定した場合でも、本製品からの操作や、パソコンからの印刷を行うときなどに適用されます。
- 【指定した時間だけサイレントモードで使用する】で時間を指定した場合は、本製品からの操作（ダイレクト印刷など）にサイレントモードは適用されません。

【特殊設定】 ダイアログボックス

【特殊設定】をクリックすると【特殊設定】ダイアログボックスが表示されます。

必要に応じて本製品の設定を変更します。

【用紙のこすれを改善する】

高濃度のページを印刷する場合に、プリントヘッドと用紙の間隔を広げて、用紙のこすれを改善することができます。

用紙のこすれを改善するときは、チェックマークを付けてください。

【手動でヘッド位置を調整する】

通常、[ユーティリティ] シートの [ヘッド位置調整] の機能は、自動ヘッド位置調整に設定されていますが、手動ヘッド位置調整に変更することができます。

自動ヘッド位置調整を行っても、罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、[手動でプリントヘッド位置を調整](#)してください。

手動でヘッド位置の調整を行うときは、チェックマークを付けてください。

【用紙の詰まりを改善する】

A3 の普通紙が排紙口付近でよく詰まる場合にのみ、チェックマークを付けます。

▶▶▶ 重要

- この機能を使用すると、A3 の普通紙への印刷時間が長くなります。
また、印刷品質が低下する場合があります。

【印刷の向き[横]の回転方向を左 90 度にする】

[ページ設定] シートの [印刷の向き] の [横] に対する回転方向を変更することができます。

左 90 度に回転させて印刷するときは、チェックマークを付けてください。

【パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知する】

パソコンからの印刷時に本製品にセットした用紙の幅を判別します。

本製品が判別した用紙の幅が、[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で設定した用紙の幅と異なる場合、メッセージを表示します。

パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知するときはチェックマークを付けます。

▶▶▶ 重要

- ユーザー定義用紙を使用する場合は、本製品にセットする用紙のサイズを [ユーザー定義用紙] ダイアログボックスで正しく設定してください。
設定と同じサイズの用紙をセットしているのに、エラーメッセージが表示される場合は、チェックマークを外してください。

【インク乾燥待ち時間】

次ページの印刷開始までに、本製品が休止する時間の長さを設定できます。スライドバーを右にドラッグするほど長く、左にドラッグするほど短くなります。

印刷面が完全に乾かないうちに次ページが排紙されて、用紙が汚れるような場合は、インク乾燥待ち時間を長く設定すると効果があります。

短く設定した場合は、印刷時間が速くなります。

【バージョン情報】 ダイアログボックス

[バージョン情報] をクリックすると [バージョン情報] ダイアログボックスが表示されます。プリンタードライバのバージョンや著作権、モジュール一覧を表示します。使用する言語を選んで設定画面の表示言語を切り替えます。

モジュール一覧

プリンタードライバのモジュール一覧です。

【言語】

[プリンタードライバの設定画面](#)で使用する言語を切り替えることができます。

▶▶▶ 重要

- 選んだ言語を表示させるために必要なフォントがシステムにインストールされていない場合は、設定画面は文字化けします。

関連項目

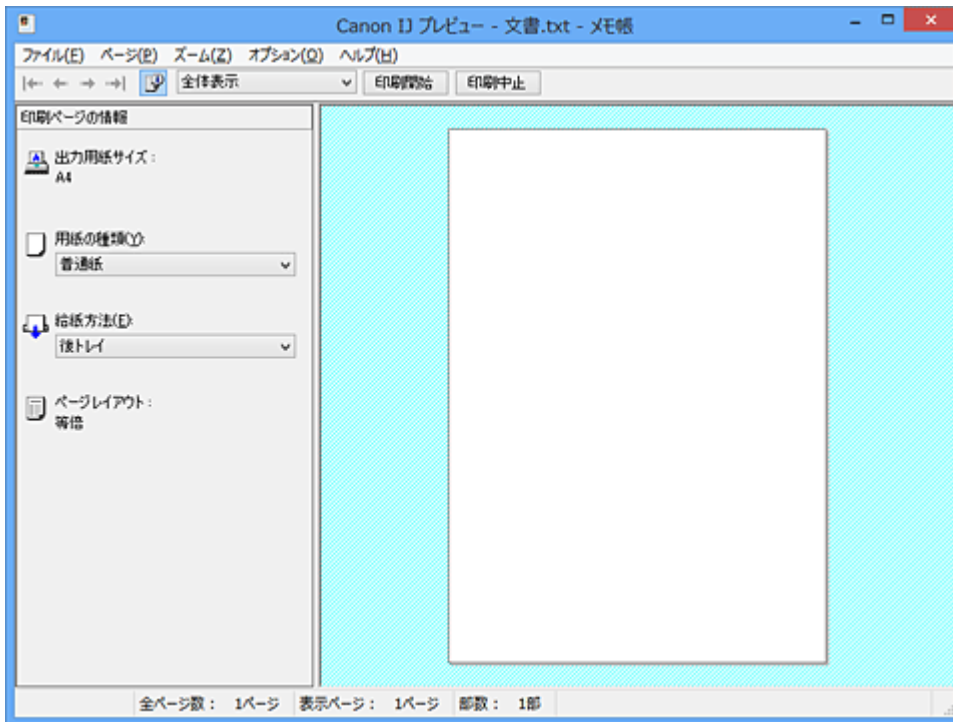
- ➡ [パソコンからプリントヘッドをクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンからプリントヘッドの位置を調整する](#)
- ➡ [パソコンを使ってノズルチェックパターンを印刷する](#)
- ➡ [本製品内部をクリーニングする](#)
- ➡ [パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)
- ➡ [本製品の電源を操作する](#)
- ➡ [本製品の動作音を抑える](#)
- ➡ [本製品の設定を変更する](#)

Canon IJ プレビューの画面説明

Canon IJ プレビューは、実際に印刷を行う前に、どのような印刷結果になるかを表示するためのアプリケーションソフトです。

プリンタードライバーで設定した内容が反映されたプレビューで、レイアウト、印刷順序、ページ数などを確認することができます。また、用紙の種類や給紙方法の設定を変更することもできます。

印刷前にプレビューを表示するときは、[プリンタードライバーの設定画面](#)を開き、[基本設定] シートで [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けてください。



【ファイル】メニュー

印刷時の動作を選びます。

【印刷開始】

Canon IJ プレビューを終了してから、現在プレビュー表示している文書の印刷を開始します。
ツールバーの [印刷開始] と同じ機能です。

【印刷中止】

Canon IJ プレビューを終了し、現在プレビュー表示している文書の印刷を中止します。
ツールバーの [印刷中止] と同じ機能です。

【終了】

Canon IJ プレビューを終了します。

【ページ】メニュー

次のコマンドで、表示するページを選びます。

[ページの指定] を除いて、ツールバーでも選べます。

▶▶▶ 参考

- スプール中の場合、スプール済みの最後のページが最終ページとなります。
- [ページ設定] シートの [ページレイアウト] で [割り付け]、[分割/ポスター]、または [冊子] が指定されている場合、ページ数はアプリケーションソフトで作成した原稿のページ数ではなく、印刷時の用紙の枚数になります。
- 手動両面印刷の場合、先に印刷される表のページをまとめて表示してから、裏のページが表示されます。

【先頭ページ】

文書の先頭ページを表示します。

現在表示されているページが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【前のページ】

現在表示されているページの前のページを表示します。

現在表示されているページが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【次のページ】

現在表示されているページの次のページを表示します。

現在表示されているページが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【最終ページ】

文書の最終ページを表示します。

現在表示されているページが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【ページの指定】

【ページの指定】 ダイアログボックスを表示します。

表示するページをページ番号で指定することができます。

【ズーム】メニュー

実際に用紙に印刷されるサイズと、プレビューの表示サイズの比率を選びます。

ツールバーのドロップダウンリストボックスからも選べます。

【全体表示】

用紙 1 枚分を 1 ページとして、ページ全体を表示します。

【50%】

実際に用紙に印刷されるサイズの 50%に縮小して表示します。

【100%】

実際に用紙に印刷されるサイズで表示します。

【200%】

実際に用紙に印刷されるサイズの 200%に拡大して表示します。

【400%】

実際に用紙に印刷されるサイズの 400%に拡大して表示します。

【オプション】メニュー

コマンドを選ぶと、次の情報を表示します。

【印刷ページの情報を表示する】

プレビュー画面の左側に、印刷時の設定情報（出力用紙サイズ、用紙の種類、ページレイアウトなど）をページごとに表示します。

この画面では、用紙の種類や給紙方法の設定を変更できます。

【ヘルプ】メニュー

このメニューを選ぶと、Canon IJ プレビューのヘルプを表示したり、バージョンや著作権情報を確認したりすることができます。

【印刷開始】

Canon IJ プレビューを終了してから、現在プレビュー表示している文書の印刷を開始します。

スプール中でも、クリックできます。

【印刷中止】

Canon IJ プレビューを終了し、現在プレビュー表示している文書の印刷を中止します。

スプール中でも、クリックできます。

【印刷ページの情報】画面

プレビュー画面の左側に、印刷時の設定情報をページごとに表示します。
この画面では、用紙の種類や給紙方法の設定を変更できます。

▶▶▶ 重要

- アプリケーションソフトから用紙の種類や給紙方法の設定を行っている場合は、その設定が優先され、設定の変更が無効になることがあります。

【出力用紙サイズ】

印刷する文書の用紙のサイズを表示します。

【用紙の種類】

印刷する文書の用紙の種類を選ぶことができます。

【給紙方法】

印刷する文書の給紙方法を選ぶことができます。

【ページレイアウト】

印刷する文書のページレイアウトを表示します。

Canon IJ XPS プレビューの画面説明

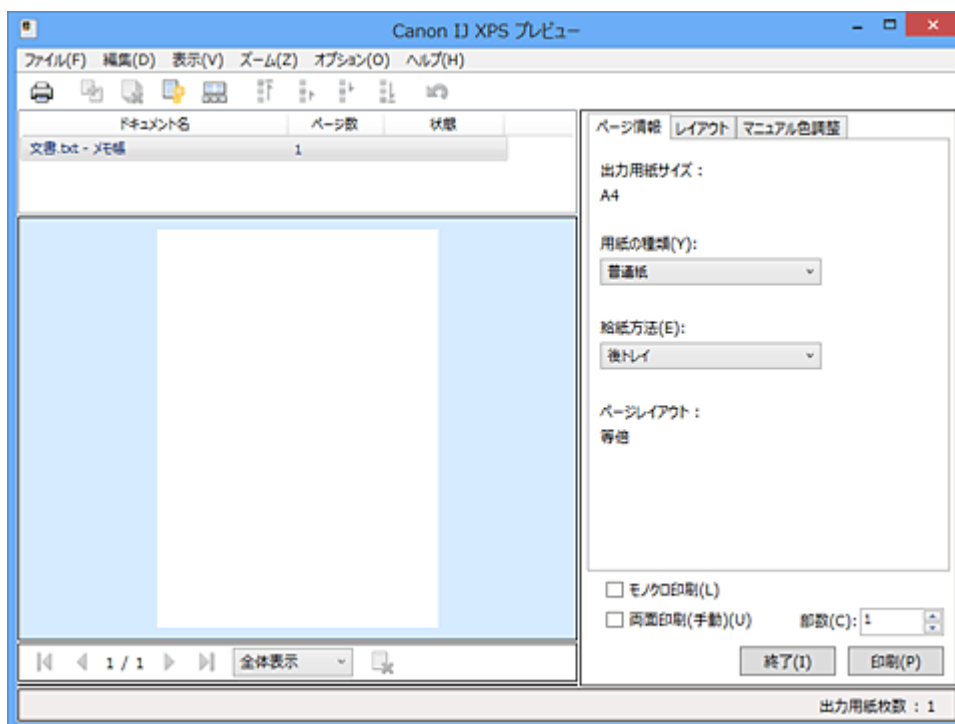
Canon IJ XPS プレビューは、実際に印刷を行う前に、どのような印刷結果になるかを表示するためのアプリケーションソフトです。

プリンタードライバーで設定した内容が反映されたプレビューで、レイアウト、印刷順序、ページ数などを確認することができます。また、印刷ドキュメントの編集や印刷ページの編集、印刷設定の変更などを行うことができます。

印刷前にプレビューを表示するときは、[プリンタードライバーの設定画面](#)を開き、[基本設定] シートで [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けてください。

重要

- Canon IJ XPS プレビューを使用するためには、お使いのパソコンに Microsoft .NET Framework 4 Client Profile がインストールされている必要があります。




【ファイル】メニュー

印刷時の動作や印刷履歴の設定を選びます。

【印刷】

ドキュメント一覧で選んだドキュメントを印刷します。

印刷したドキュメントは一覧から削除され、すべてのドキュメントが印刷されると Canon IJ XPS プレビューを終了します。

ツールバーの  (印刷)、印刷設定エリアの [印刷] と同じ機能です。

【すべてのドキュメントを印刷】

ドキュメント一覧にあるすべてのドキュメントを印刷し、Canon IJ XPS プレビューを終了します。

【印刷履歴を保存】

Canon IJ XPS プレビューから印刷されたドキュメントを印刷履歴に保存するかを切り替えます。

【保存する履歴の件数】

印刷履歴の登録数の上限を切り替えます。

[10 件]、[30 件]、[100 件] のいずれかを選びます。

重要

- 登録数の上限を超えると、印刷履歴の古いものから削除されます。

【履歴ドキュメントを追加】

印刷履歴に保存されたドキュメントをドキュメント一覧に追加します。

【終了】

Canon IJ XPS プレビューを終了します。ドキュメント一覧に残ったドキュメントは、一覧から削除されます。

印刷設定エリアの【終了】と同じ機能です。


【編集】メニュー

複数のドキュメントやページを編集する方法を選びます。

【元に戻す】

直前に行った変更を元に戻します。

変更を元に戻せない場合は、グレー表示となり、選べません。

ツールバーの  (元に戻す) と同じ機能です。


【ドキュメント】

印刷ドキュメントを編集する方法を選びます。

【ドキュメントの結合】

ドキュメント一覧で選んだ複数のドキュメントを、まとめてひとつの原稿にします。


選んだドキュメントがひとつの場合、グレー表示となり、設定できません。

ツールバーの  (ドキュメントの結合) と同じ機能です。

【ドキュメントの初期化】

ドキュメント一覧で選んだドキュメントを、Canon IJ XPS プレビューに追加されたときの状態に戻します。

結合されたドキュメントは分離されて、元のドキュメントに戻ります。

ツールバーの  (ドキュメントの初期化) と同じ機能です。

【ドキュメントの移動】

次のコマンドで、ドキュメント一覧で選んだドキュメントの順序を変更します。

【先頭へ移動】

選んだ印刷ドキュメントをドキュメント一覧の先頭へ移動します。

現在選んでいるドキュメントが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【1つ上へ移動】

選んだ印刷ドキュメントを現在の位置からひとつ上へ移動します。

現在選んでいるドキュメントが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【1つ下へ移動】

選んだ印刷ドキュメントを現在の位置からひとつ下へ移動します。

現在選んでいるドキュメントが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【最後へ移動】


選んだ印刷ドキュメントをドキュメント一覧の最後に移動します。

現在選んでいるドキュメントが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【ドキュメントの削除】

選んだドキュメントをドキュメント一覧から削除します。

ドキュメント一覧にあるドキュメントがひとつの場合、グレー表示となり、選べません。

ツールバーの  (ドキュメントの削除) と同じ機能です。

【モノクロ印刷】

モノクロ印刷設定を変更します。

印刷設定エリアの【モノクロ印刷】チェックボックスと同じ機能です。

【割り付け印刷...】

【割り付け印刷】ダイアログボックスを開きます。

【割り付け印刷】ダイアログボックスでは、【割り付け印刷】、【ページ数】、【ページ順序】、【枠線】の設定ができます。

【両面印刷...】

【両面印刷】ダイアログボックスを開きます。

【両面印刷】ダイアログボックスでは【両面印刷(手動)】、【とじ方向】、【とじしろ】の設定ができます。

【部数...】

【部数】ダイアログボックスを開きます。

【部数】ダイアログボックスでは【部数】、【部単位で印刷】、【最終ページから印刷】の設定ができます。

【ページ】

印刷ページを編集する方法を選びます。

【ページの削除】

選んでいるページを削除します。

割り付け印刷設定を行っている場合、赤枠で囲まれたページが削除されます。

ツールバーの  (ページの削除) と同じ機能です。

【ページの復元】

【ページの削除】によって削除されたページを復元します。

ページの復元を行うには、【オプション】メニューの【削除されたページを表示】にチェックマークを付けて、削除されたページをサムネイルに表示させておく必要があります。

【ページの移動】

次のコマンドで、選んでいるページの順序を変更します。

【先頭へ移動】

選んでいるページをドキュメントの先頭に移動します。

現在選んでいるページが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【1つ前へ移動】

選んでいるページを現在の位置からひとつ前へ移動します。

現在選んでいるページが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【1つ後ろへ移動】

選んでいるページを現在の位置からひとつ後へ移動します。

現在選んでいるページが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【最後へ移動】

選んでいるページをドキュメントの最後に移動します。

現在選んでいるページが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【表示】メニュー

表示するドキュメントやページを選びます。

【ドキュメント】

次のコマンドで、表示するドキュメントを選びます。

【先頭のドキュメント】

ドキュメント一覧の先頭にあるドキュメントを表示します。

現在選んでいるドキュメントが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【前のドキュメント】

現在表示されているドキュメントの前のドキュメントを表示します。
現在選んでいるドキュメントが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【次のドキュメント】

現在表示されているドキュメントの次のドキュメントを表示します。
現在選んでいるドキュメントが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【最後のドキュメント】

ドキュメント一覧の最後にあるドキュメントを表示します。
現在選んでいるドキュメントが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【ページ】

次のコマンドで、表示するページを選びます。

▶▶▶ 参考

- プリンタードライバーの [ページレイアウト] で [分割/ポスター]、または [冊子] が指定されている場合、ページ数はアプリケーションソフトで作成した原稿のページ数ではなく、印刷時の用紙の枚数になります。

【先頭ページ】

文書の先頭ページを表示します。
現在表示されているページが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【前のページ】

現在表示されているページの前のページを表示します。
現在表示されているページが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

【次のページ】

現在表示されているページの次のページを表示します。
現在表示されているページが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【最終ページ】

文書の最終ページを表示します。
現在表示されているページが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

【ページの指定...】

[ページの指定] ダイアログボックスを表示します。
表示するページをページ番号で指定することができます。

【ズーム】メニュー

実際に用紙に印刷されるサイズと、プレビューの表示サイズの比率を選びます。
ツールバーのドロップダウンリストボックスからも選べます。

【全体表示】

用紙 1 枚分を 1 ページとして、ページ全体を表示します。

【50%】

実際に用紙に印刷されるサイズの 50% に縮小して表示します。

【100%】

実際に用紙に印刷されるサイズで表示します。

【200%】

実際に用紙に印刷されるサイズの 200% に拡大して表示します。

【400%】


実際に用紙に印刷されるサイズの 400% に拡大して表示します。

【オプション】メニュー

次の情報の表示/非表示を切り替えます。

【サムネイルを表示】

ドキュメント一覧で選んだドキュメントの全ページを、プレビュー画面の下側に縮小して表示します。

ツールバーの  (サムネイルを表示) と同じ機能です。

【ドキュメント一覧を表示】

プレビュー画面の上側に、印刷ドキュメントの一覧を表示します。

【印刷設定エリアを表示】

プレビュー画面の右側に、印刷設定エリアを表示します。

【削除されたページを表示】

サムネイルを表示しているときに、[ページの削除] によって削除されたページを表示します。

削除されたページを確認するには、[サムネイルを表示] にチェックマークを付けておく必要があります。

【印刷したドキュメントを残す】

印刷したドキュメントをドキュメント一覧に残します。

【起動時に表示する印刷設定】

Canon IJ XPS プレビューの起動時に表示される印刷設定エリアのシートを切り替えます。

[ページ情報]、[レイアウト]、または [マニュアル色調整] のいずれかを選びます。

【ヘルプ】メニュー

このメニューを選ぶと、Canon IJ XPS プレビューのヘルプを表示したり、バージョンや著作権情報を確認したりすることができます。



(印刷)

ドキュメント一覧で選んだドキュメントを印刷します。

印刷したドキュメントは一覧から削除され、すべてのドキュメントが印刷されると Canon IJ XPS プレビューを終了します。



(ドキュメントの結合)

ドキュメント一覧で選んだ複数のドキュメントを、まとめてひとつの原稿にします。

選んだドキュメントがひとつの場合、グレー表示となり、選べません。



(ドキュメントの削除)

選んだドキュメントをドキュメント一覧から削除します。

ドキュメント一覧にあるドキュメントがひとつの場合、グレー表示となり、選べません。



(ドキュメントの初期化)

ドキュメント一覧で選んだドキュメントを、Canon IJ XPS プレビューに追加されたときの状態に戻します。

結合されたドキュメントは分離されて、元のドキュメントに戻ります。



(サムネイルを表示)

ドキュメント一覧で選んだドキュメントの全ページを、プレビュー画面の下側に縮小して表示します。

非表示にする場合は、再度 [サムネイルを表示] をクリックしてください。



(先頭へ移動)

選んだ印刷ドキュメントをドキュメント一覧の先頭に移動します。

現在選んでいるドキュメントが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

(1つ上へ移動)

選んだ印刷ドキュメントを現在の位置からひとつ上へ移動します。
現在選んでいるドキュメントが先頭の場合、グレー表示となり、選べません。

(1つ下へ移動)

選んだ印刷ドキュメントを現在の位置からひとつ下へ移動します。
現在選んでいるドキュメントが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

(最後へ移動)

選んだ印刷ドキュメントをドキュメント一覧の最後に移動します。
現在選んでいるドキュメントが最後の場合、グレー表示となり、選べません。

(元に戻す)

直前に行った変更を元に戻します。
変更を元に戻せない場合は、グレー表示となり、選べません。

(ページの削除)

選んでいるページを削除します。
割り付け印刷設定を行っている場合、赤枠で囲まれたページが削除されます。

ドキュメントの一覧

印刷ドキュメントの一覧を表示します。
ドキュメント一覧で選んだドキュメントが、プレビュー表示や編集の対象となります。

【ドキュメント名】

印刷ドキュメントの名称を表示します。
選んだ印刷ドキュメントをクリックすると、テキストボックスが表示され、任意の名称に変更することができます。

【ページ数】

印刷ドキュメントのページ数を表示します。

▶▶▶ 重要

- 【ページ数】で表示される数値と出力用紙枚数は異なります。
- 出力用紙枚数を確認する場合は、プレビュー画面の下側にあるステータスバーをご確認ください。

【状態】

印刷ドキュメントの状態を表示します。
データ処理中のドキュメントは、【データ処理中】と表示されます。

▶▶▶ 重要

- 【データ処理中】と表示されているドキュメントは印刷や編集を行うことができません。
データ処理が終了するまでお待ちください。

印刷設定エリア画面

ドキュメント一覧で選んだドキュメントの、印刷設定の確認や変更ができます。
印刷設定エリアは、プレビュー画面の右側に表示されます。

【ページ情報】 シート

印刷時の設定情報をページごとに表示します。
用紙の種類や給紙方法の設定を変更できます。

【出力用紙サイズ】

印刷する文書の用紙のサイズを表示します。

【用紙の種類】

印刷する文書の用紙の種類を選ぶことができます。

【給紙方法】

印刷する文書の給紙方法を選ぶことができます。

【ページレイアウト】

印刷する文書のページレイアウトを表示します。

【レイアウト】 シート

割り付け印刷設定を行うことができます。

行った設定は「適用」を押すことで反映されます。

割り付け印刷設定を変更できない印刷ドキュメントでは、各項目がグレー表示となり、設定できません。

【マニュアル色調整】 シート

印刷の色合いを決定する「シアン」、「マゼンタ」、「イエロー」、「明るさ」、「濃度」、「コントラスト」などの設定を変更して、好みの色に調整します。

【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】

【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】の強弱を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど強く、左にドラッグするほど弱くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50の範囲で設定してください。

調整を行うと、各色のインク量のバランスが変わるため、原稿全体の色相が変わります。大きく色相を変えたい場合は、アプリケーションソフトで行い、プリンタードライバーでは微調整にとどめてください。

▶▶▶ 重要

- 【モノクロ印刷】にチェックマークが付いているとき、【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】はグレー表示となり設定できません。

【明るさ】

印刷結果の明るさを選びます。

完全な白と黒は変化せず、その中間の色の明るさが変わります。

【濃度】

印刷の濃度を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど濃く、左にドラッグするほど薄くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50の範囲で設定してください。

【コントラスト】

印刷する画像の明暗の差を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど明暗の差が大きく、左にドラッグするほど明暗の差が小さくなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50の範囲で設定してください。

【標準に戻す】

変更した設定を、標準の設定に戻します。

クリックすると、このシート内のすべての設定は、標準の設定（工場出荷時の設定）に戻ります。

【モノクロ印刷】

モノクロ印刷設定を変更できます。

【両面印刷(手動)】

用紙の両面に手動で印刷するか、片面に印刷するかを選びます。

両面印刷設定を変更できない印刷ドキュメントの場合、グレー表示となり設定できません。

▶▶▶ 重要

- [ページレイアウト] で [冊子] を選ぶと、印刷設定エリアの [両面印刷(手動)] が自動的に設定されます。この場合は、[両面印刷(手動)] はグレー表示となり、設定できません。

【部数】

印刷する部数を指定します。1～999 部まで指定可能です。

部数を変更できない印刷ドキュメントの場合、グレー表示となり設定できません。

【終了】

Canon IJ XPS プレビューを終了します。

ドキュメント一覧に残ったドキュメントは、一覧から削除されます。

【印刷】

ドキュメント一覧で選んだドキュメントを印刷します。

印刷したドキュメントは一覧から削除され、すべてのドキュメントが印刷されると Canon IJ XPS プレビューを終了します。

Canon IJ ステータスマニタの画面説明

Canon IJ ステータスマニタは、本製品の状態や印刷の進行状況を表示します。絵やアイコン、メッセージで本製品の状態を知ることができます。



Canon IJ ステータスマニタの特長

Canon IJ ステータスマニタには、次のような機能があります。

本製品の状態を画面上で確認

本製品の状態をリアルタイムに表示します。
印刷文書（印刷ジョブ）ごとの進行状況を確認できます。

エラーの内容と対処方法の表示

本製品にエラーが発生したときに表示します。
どのような対処方法をしたらよいか即座に確認できます。

インク状態の確認

インクタンクの種類や推定インクレベルを絵で表示します。
インクが残り少なくなると、アイコンやメッセージで知らせます（インク残量警告）。

Canon IJ ステータスマニタの概要

本製品の状態やインクの状態を、絵とメッセージで表示します。
印刷中は印刷文書に関する情報や進行状況を確認できます。
エラーが発生すると、その内容と対処方法を表示しますので、メッセージに従ってください。

プリンター

本製品に警告やエラーが発生すると、アイコンを表示して知らせます。
⚠️：警告（オペレーターコールエラー）が発生しているか、何らかの操作を本製品で行っている途中の状態であることを示しています。
❌：修理の必要なエラーが発生しています。

インクタンク

インク残量警告やインクなしエラーが発生すると、アイコンを表示して知らせます。
また、インクタンクの推定インクレベルを絵で表示します。
その場合は、絵をクリックすると【インク詳細情報】ダイアログボックスを表示し、インクの残量や本製品に合ったインクタンクの名称などの詳細情報を確認できます。

【ドキュメント名】

印刷中の文書の名称を表示します。

【所有者】

印刷中の文書の所有者名を表示します。

【印刷ページ】

印刷中のページ数/総ページ数を表示します。

【印刷待ち一覧を表示】

印刷中のドキュメントや印刷待ちのドキュメントを管理する、印刷キューを表示します。

【印刷中止】

進行中の印刷を中止します。

▶▶▶ 重要

- 【印刷中止】は、印刷データを本製品に転送している間だけ有効です。印刷データの転送が終わると、グレー表示となり、無効になります。

【オプション】メニュー

【ステータスマニタを使用】を選ぶと、本製品関連のメッセージが発生した場合、Canon IJ ステータスマニタを起動します。

【ステータスマニタを使用】を選ぶ場合、次のコマンドを使用できます。

【印刷中に表示】

印刷中にかならず Canon IJ ステータスマニタを表示します。

【常に手前に表示】

Canon IJ ステータスマニタをいつも一番手前に表示します。

【ガイドメッセージを表示】

用紙のセット方法がわかりにくい操作のガイドを表示します。

【封筒印刷】

封筒印刷開始時、ガイドメッセージを表示します。

このガイドメッセージは、【今後、このメッセージを表示しない】にチェックマークを付けると、非表示にすることができます。

ガイドを再び表示するには、【オプション】メニューの【ガイドメッセージを表示】から【封筒印刷】をクリックして、設定を有効にしてください。

【はがき印刷】

はがきの印刷を開始する前に、ガイドメッセージを表示します。

このガイドメッセージは、【今後、このメッセージを表示しない】にチェックマークを付けると、非表示にすることができます。

ガイドを再び表示するには、【オプション】メニューの【ガイドメッセージを表示】から【はがき印刷】をクリックして、設定を有効にしてください。

【幅の狭い用紙のセット方法】

幅の狭い用紙に印刷する前に、ガイドメッセージを表示します。

このガイドメッセージは、【今後、このメッセージを表示しない】にチェックマークを付けると、非表示にすることができます。

ガイドを再び表示するには、【オプション】メニューの【ガイドメッセージを表示】から【幅の狭い用紙のセット方法】をクリックして、設定を有効にしてください。

【警告発生時に自動的に表示】

【インク残量警告のとき】

インク残量警告が発生したとき、Canon IJ ステータスマニタを自動的に起動し、ほかのウィンドウよりも手前に表示します。

【Windows と同時に起動】

Windows を起動したとき、Canon IJ ステータスマニタが自動的に起動します。

【インク詳細情報】メニュー

このメニューを選ぶと、【インク詳細情報】ダイアログボックスが表示され、インクの残量や本製品に合ったインクタンクの種類などの詳細情報を確認できます。

【インク詳細情報】ダイアログボックス

インクタンクの種類や推定インクレベルを絵とメッセージで表示します。

インク情報欄（左側に表示）

インクタンクの種類を絵で表示します。

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、アイコンを表示して知らせます。

その場合は、画面に表示された方法に従って操作してください。

メッセージ欄（右側に表示）

インクの状態や色などの情報を、文章で表示します。

【インクの型番情報】

本製品に合ったインクタンクを調べることができます。

【閉じる】

【インク詳細情報】ダイアログボックスを閉じ、Canon IJ ステータスマニタに戻ります。

【ヘルプ】メニュー

このメニューを選ぶと、Canon IJ ステータスマニタのヘルプを表示したり、バージョンや著作権情報を確認したりすることができます。

プリンタードライバーの更新

- ➡ [最新のプリンタードライバーを入手する](#)
- ➡ [不要になったプリンタードライバーを削除する](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする前に](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする](#)

最新のプリンタードライバーを入手する

現在使用しているプリンタードライバーから、最新のプリンタードライバーにバージョンアップすると、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。

プリンタードライバーのバージョンは、[ユーティリティ] シートの [バージョン情報] から確認できます。

最新のプリンタードライバーを入手するには、キヤノンのホームページにアクセスし、お使いの機種 of プリンタードライバーをダウンロードしてください。

▶▶▶ 重要

- プリンタードライバーは無料でダウンロードできますが、インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。
- 最新のプリンタードライバーは、[前のバージョンを削除](#)してからインストールしてください。

関連項目

- ➡ [プリンタードライバーをインストールする前に](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする](#)

不要になったプリンタードライバーを削除する

使わなくなったプリンタードライバーは削除することができます。
プリンタードライバーを削除するときは、使用中のアプリケーションソフトをすべて終了させてください。

不要になったプリンタードライバーを削除する手順を説明します。

1. アンインストーラーを起動

- Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップのチャームから [設定] → [コントロール パネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] の順に選びます。
プログラムの一覧から「XXX Printer Driver」（「XXX」は機種名）を選び、[アンインストール] をクリックします。
- Windows 7、Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] の順に選びます。
プログラムの一覧から「XXX Printer Driver」（「XXX」は機種名）を選び、[アンインストール] をクリックします。
- Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [プログラムの追加と削除] の順に選びます。
プログラムの一覧から「XXX Printer Driver」（「XXX」は機種名）を選び、[削除] をクリックします。

アンインストールする機種を確認する画面が表示されます。

重要

- Windows 8、Windows 7、または Windows Vista では、ソフトウェアを起動したり、インストールやアンインストールを行ったりした場合、確認や警告のダイアログボックスが表示されることがあります。
このダイアログボックスは、ユーザーの管理者権限を確認する画面です。
管理者の権限を持つユーザーでログオンした場合は、[はい]（または [続行]、[許可]）をクリックして、操作を続けてください。
ソフトウェアによっては、管理者の権限を持つユーザー以外は操作が続行できない場合があります。この場合は、管理者の権限を持つユーザーに切り替え、操作をやり直してください。

2. アンインストールを実行

[実行] をクリックし、確認メッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

すべてのファイルが削除されたら [完了] をクリックします。

以上でプリンタードライバーが削除されます。

重要

- プリンタードライバーをアンインストールすると、プリンタードライバーと XPS プリンタードライバーが削除されます。

プリンタードライバーをインストールする前に

プリンタードライバーをインストールする前に、確認すべき内容を説明します。プリンタードライバーがインストールできない場合にも参照してください。

本製品の状態を確認する

- 本製品の電源はオフにしてください。

パソコンの設定を確認する

- 起動中のアプリケーションソフトはすべて終了してください。
- Windows 8、Windows 7、または Windows Vista では、管理者の権限を持つユーザーとしてログオンしてください。
Windows XP では、コンピューターの管理者としてログオンしてください。

▶▶▶ 重要

- 最新のプリンタードライバーは、[前のバージョンを削除](#)してからインストールしてください。

関連項目

- ➡ [最新のプリンタードライバーを入手する](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする](#)

プリンタードライバーをインストールする

インターネット経由で、キヤノンのホームページにアクセスすると、最新のプリンタードライバーや XPS プリンタードライバーをダウンロードすることができます。

入手したプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

1. 本製品の電源を切る

2. インストーラーを起動

入手したファイルのアイコンをダブルクリックします。
インストールプログラムが起動します。

重要

- Windows 8、Windows 7、または Windows Vista では、ソフトウェアを起動したり、インストールやアンインストールを行ったりした場合、確認や警告のダイアログボックスが表示されることがあります。
このダイアログボックスは、ユーザーの管理者権限を確認する画面です。
管理者の権限を持つユーザーでログオンした場合は、[はい]（または [続行]、[許可]）をクリックして、操作を続けてください。
ソフトウェアによっては、管理者の権限を持つユーザー以外は操作が続行できない場合があります。この場合は、管理者の権限を持つユーザーに切り替え、操作をやり直してください。

3. プリンタードライバーをインストール

画面の指示に従って操作します。

4. インストールを完了

[完了] をクリックします。

お使いの環境によっては、パソコンの再起動を促すメッセージが表示されます。正しくインストールを完了するために、再起動してください。

重要

- XPS プリンタードライバーは、プリンタードライバーと同様の手順でインストールすることができます。ただし、XPS プリンタードライバーをインストールする場合は、あらかじめプリンタードライバーのインストールを完了させてください。
- プリンタードライバーや XPS プリンタードライバーは無料でダウンロードできますが、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。
- 最新のプリンタードライバーは、[前のバージョンを削除](#)してからインストールしてください。

関連項目

- ➡ [最新のプリンタードライバーを入手する](#)
- ➡ [不要になったプリンタードライバーを削除する](#)
- ➡ [プリンタードライバーをインストールする前に](#)

困ったときには

- ▶ 電源が入らない
- ▶ 印刷が始まらない
- ▶ 用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する
- ▶ 印刷結果に満足できない
- ▶ インクが出ない
- ▶ 用紙がつまった
- ▶ トラブルが発生したときは

機能ごとに探す

- ▶ ネットワークに関するトラブル
- ▶ 印刷に関するトラブル
- ▶ 印刷品質に関するトラブル
- ▶ 本体に関するトラブル
- ▶ インストール／ダウンロードに関するトラブル
- ▶ エラー表示／メッセージについて
- ▶ トラブルが解決しないときは

ネットワークに関するトラブル

- ▶ 本製品をネットワーク接続で使用中のトラブル
- ▶ ネットワーク上にプリンターが見つからない
- ▶ ネットワークに関するその他のトラブル

本製品をネットワーク接続で使用中のトラブル

- ▶ 本製品が突然使えなくなった
- ▶ Canon IJ ステータスマニタでインク残量が表示されない
- ▶ 印刷に時間がかかる
- ▶ アクセスポイントを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった

本製品が突然使えなくなった

- ➡ [ネットワーク環境設定を変更したら、本製品と通信できなくなった](#)
- ➡ [無線 LAN 接続で本製品と通信できない](#)
- ➡ [有線 LAN 接続で本製品と通信できない](#)
- ➡ [ネットワーク接続されたパソコンから印刷ができない](#)

ネットワーク環境設定を変更したら、本製品と通信できなくなった

パソコンの IP アドレス取得に時間がかかったり、再起動が必要な場合があります。

パソコンに有効な IP アドレスが取得されていることを確認の上、再度本製品を検索してください。

無線 LAN 接続で本製品と通信できない

チェック 1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック 2 通信を行うアクセスポイントと設定が同一か確認してください

アクセスポイントの設定を確認してください。確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。その後、本製品の設定をアクセスポイントに合わせて変更してください。

➡ [WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない](#)

チェック 3 距離が離れすぎているか確認してください

本製品はアクセスポイントとの距離が 50 m (164 ft) 以内の屋内で使用していただくものです。適正な距離に近づけてください。

チェック 4 遮蔽物がないか確認してください

壁越し、フロア間での通信は、一般に通信状況が悪くなります。設置位置を調整してください。

チェック 5 近くに電波干渉源がないか確認してください

無線 LAN で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器（電子レンジなど）が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波干渉源から、できるだけ離して設置してください。

チェック 6 パソコンのネットワークの設定が正しくされているか確認してください

パソコンとネットワーク機器の接続や設定方法については、お使いのネットワーク機器の取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

チェック 7 電波の状態が悪い可能性があります。IJ Network Tool の [通信状況] 画面を確認しながら、設置位置を調整してください

➡ [無線 LAN の通信状況を確認する](#)

チェック 8 お使いの無線 LAN を内蔵したパソコンまたは無線 LAN カードの使用できる無線チャンネル番号を確認してください

無線 LAN を内蔵したパソコンまたは無線 LAN カードでは、使用できる無線チャンネルを制限している場合があります。お使いの無線 LAN を内蔵したパソコンまたは無線 LAN カードなどの取扱説明書を参照して、使用できる無線チャンネル番号を確認してください。

チェック 9 アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が、チェック 8 で確認した無線チャンネル番号に含まれていることを確認してください

アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が含まれていない場合は、アクセスポイントの無線チャンネルを変更してください。

チェック 10 ファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアが動作していませんか

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージが表示される場合があります。警告メッセージが表示されたら、アクセスを常に許可するように設定してください。

また、ネットワーク環境を切り替えるソフトウェアをお使いの場合は、その設定を確認してください。

チェック 11 ルーターをご使用の場合は、本製品とパソコンを LAN 側（同一セグメント内）に接続してください

上記の項目を確認しても解決しない場合は、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従って、セットアップをやり直してください。

- **設置条件について**

アクセスポイントと本製品が、お互いに無線通信可能な見通しのよい場所に設置されていることを確認してください。

有線 LAN 接続で本製品と通信できない

チェック 1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック 2 LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください

本製品とルーターが LAN ケーブルで接続されていることを確認してください。LAN ケーブルが抜けかかっている場合は、正しく接続してください。

LAN ケーブルがルーターの WAN 側に接続されている場合は、ルーターの LAN 側に接続してください。

上記の項目を確認しても解決しない場合は、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従って、セットアップをやり直してください。

ネットワーク接続されたパソコンから印刷ができない

チェック 1 パソコンのネットワーク設定が正しく設定されているか確認してください

パソコンの設定方法については、お使いのパソコンの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

チェック 2 プリンタードライバーをインストールしていない場合は、プリンタードライバーをインストールしてください

セットアップ CD-ROM またはウェブページから、プリンタードライバーをインストールしてください。

チェック3 無線 LAN 接続の場合、アクセスポイントでアクセスできるパソコンを制限していないか確認してください

アクセスポイントの接続や設定方法については、お使いのアクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

▶▶ 参考

- パソコンの MAC アドレスや IP アドレスを確認する場合は、「[パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい](#)」を参照してください。

Canon IJ ステータスマニタでインク残量が表示されない

プリンタードライバーを双方向通信で使用してください。

プリンタードライバーのプロパティ画面の [ポート] シートで [双方向サポートを有効にする] にチェックマークを付けてください。

➡[プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)

印刷に時間がかかる

チェック1 ほかのパソコンから大きなサイズのデータを印刷している可能性があります。しばらくおまちください

チェック2 無線 LAN 接続の場合、IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) の [通信状況] 画面を確認しながら、設置位置や向きを調整してください

➡ [無線 LAN の通信状況を確認する](#)

アクセスポイントと本製品が、それぞれ無線通信可能な見通しのよい場所に設置されていることを確認してください。壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通さないことがあります。壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。

チェック3 無線 LAN 接続の場合、近くに電波干渉源がないか確認してください

無線 LAN で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器 (電子レンジなど) が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波干渉源からできるだけ離して設置してください。

アクセスポイントを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった

アクセスポイントを買い替えた場合は、本製品のネットワークの設定をやり直してください。

ネットワークの再設定はセットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従って行ってください。

ネットワークの設定をやり直しても解決しない場合は、以下を参照してください。

- ➡ [アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、WEP/WPA/WPA2 の設定を行なったら、本製品と通信できなくなった](#)
- ➡ [本製品に暗号化が設定されている場合、アクセスポイントの暗号方式を変更したら通信ができなくなった](#)

アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、WEP/WPA/WPA2 の設定を行なったら、本製品と通信できなくなった

チェック1 アクセスポイントの設定を確認してください

確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。また、パソコンとアクセスポイントがその設定で通信できることを確認してください。

チェック2 アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングを行った場合、パソコンやネットワーク機器と本製品双方の MAC アドレスまたは IP アドレスが登録されていることを確認してください

チェック3 WEP/WPA/WPA2 キーを入力した場合、パソコンやネットワーク機器とプリンター双方で設定した WEP/WPA/WPA2 キーと一致していることを確認してください

WEP の設定は WEP キーのほか、キーの長さやキーの書式、使用するキー、認証方式をアクセスポイントと本製品およびパソコンとで一致させる必要があります。

本製品の認証方式は、通常 [自動] を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて [オープン] または [共有キー] から選べます。

- ➡ [WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない](#)

本製品に暗号化が設定されている場合、アクセスポイントの暗号方式を変更したら通信ができなくなった

アクセスポイントの暗号方式の設定を変更した後にパソコンと本製品が通信できなくなった場合は、アクセスポイントとパソコンの暗号方式の設定が本製品の設定と一致しているか確認してください。

- ➡ [アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、WEP/WPA/WPA2 の設定を行なったら、本製品と通信できなくなった](#)

ネットワーク上にプリンターが見つからない

- ▶ セットアップのときにネットワーク上にプリンターが見つからない
- ▶ 無線 LAN 接続でプリンターが検出されない
- ▶ 有線 LAN 接続でプリンターが検出されない

セットアップのときにネットワーク上にプリンターが見つからない

セットアップのときにネットワーク上に本製品が見つからない場合は、再検出する前にネットワークに関する設定を確認してください。

- ➡ [無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 1\)](#)
- ➡ [有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 1\)](#)

無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 1)

パソコンとネットワーク機器 (アクセスポイントやルーターなど) の設定が完了して、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていますか?

ご使用のパソコンで、インターネットの任意のウェブページが閲覧できるか確認してください。

閲覧できない場合 :

パソコンとネットワーク機器の設定を確認してください。

設定する方法については、パソコンおよびネットワーク機器に付属の取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

パソコンとネットワーク機器の設定を確認したあと、任意のウェブページが閲覧することができたら、最初からセットアップをやり直してください。

閲覧できる場合 :

チェック 2 に進んでください。

➡ [無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 2\)](#)

無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 2)

ファイアウォール機能が動作してセットアップを妨げていませんか？

ご使用のパソコンにインストールされているオペレーティングシステムやセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能がセットアップのための通信を妨げている可能性があります。これらのソフトウェアのメッセージや設定を確認してください。

ファイアウォールの設定がセットアップを妨げている場合：

- **メッセージが表示されたとき：**

キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージがパソコンの画面上に表示された場合は、アクセスを許可するように設定してください。

- **メッセージが表示されていないとき：**

いったんセットアップを中止し、セキュリティソフトで、キヤノンのソフトウェア*がネットワークにアクセスすることを許可する設定を行ってください。

* セットアップ CD-ROM から [win]、[Driver]、[DrvSetup] と順に選び、[Setup.exe] または [Setup64.exe] のアクセスを許可するよう設定してください。

セキュリティソフトの設定が完了したら、最初からセットアップをやり直してください。

▶▶▶ 参考

- セキュリティソフトの設定方法は、セキュリティソフトに付属の取扱説明書を参照するか、ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

ファイアウォールの設定に問題がない場合：

チェック 3 に進んでください。

➡ [無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 3\)](#)

無線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 3)

アクセスポイントの設定を確認してください

アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリング、IP フィルタリングなどのセキュリティ設定や、DHCP 機能など接続に関する設定を確認してください。

アクセスポイントの設定については、ネットワーク機器に付属の取扱説明書を参照するか、ネットワーク機器メーカーにお問い合わせください。

有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 1)

LAN ケーブルが接続されていて、本製品とルーターの電源が入っていますか？

LAN ケーブルが接続されていない場合は、接続してください。

本製品の電源が入っていることを確認してください。

➡ [電源が入っているか確認する](#)

ルーターの電源が入っていることを確認してください。

LAN ケーブルが接続されていて、電源が入っていない場合：

各機器の電源を入れてください。

電源を入れたあと、使用できる状態になるまで時間がかかる場合があります。電源を入れてしばらくたったあと、[プリンター設定の確認] 画面で [再検出] ボタンをクリックしてください。

本製品が検出された場合は、画面の指示に従ってセットアップを継続してください。

LAN ケーブルが接続されていて、電源が入っている場合：

すでに電源が入っている場合、または電源を入れてから [再検出] ボタンをクリックしても本製品が検出されない場合は、チェック 2 に進んでください。

➡ [有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 2\)](#)

有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 2)

パソコンとルーターの設定が完了していて、パソコンがネットワークに接続できる状態になっていますか？

ご使用のパソコンで、インターネットの任意のウェブページが閲覧できるか確認してください。

閲覧できない場合：

[プリンター設定の確認] 画面で [キャンセル] ボタンをクリックして、いったんセットアップを中止してください。そのあと、パソコンとネットワーク機器の設定を確認してください。

設定する方法については、パソコンおよびネットワーク機器に付属の取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

パソコンとネットワーク機器の設定を確認したあと、任意のウェブページが閲覧することができたら、最初からセットアップをやり直してください。

閲覧できる場合：

チェック 3 に進んでください。

➡ [有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない \(チェック 3\)](#)

有線 LAN 接続のセットアップのときにプリンターが見つからない (チェック 3)

本製品を有線 LAN 接続で使用できる設定にしてください

リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 11 回点滅したときに離してください。

▶▶▶ 参考

- 有線 LAN が有効になっているかを確認したいときは、ネットワーク設定情報を印刷してください。
▶ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

無線 LAN 接続でプリンターが検出されない

チェック 1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック 2 本製品の Wi-Fi ランプが点灯していることを確認してください

Wi-Fi ランプが消えている場合は、無線 LAN が無効になっています。

無線 LAN を有効にするためには、リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 10 回点滅したときに離してください。

無線 LAN が有効になり、Wi-Fi ランプが点灯します。

チェック 3 USB ケーブルで一時的に本製品とパソコンと接続している場合は、USB ケーブルを正しく接続してください

USB ケーブルを使って無線 LAN のセットアップをしたり、IJ Network Tool で設定を変更したりする場合は、パソコンと USB ケーブルが正しくされているか確認してください。

➔ [パソコンと本製品を USB で接続するときは](#)

チェック 4 セットアップが完了しているか確認してください

セットアップが完了していない場合はセットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

チェック 5 IJ Network Tool をお使いの場合、[更新] ボタンをクリックして本製品を再度検索してください

➔ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面](#)

チェック 6 ネットワーク経由で本製品を検索する場合は、本製品がポートと関連付けされていることを確認してください

IJ Network Tool で [名前] に [ドライバー無し] と表示されている場合は、関連付けされていません。[設定] メニューの [ポートの関連付け] を選び、関連付けを行ってください。

➔ [ポートが関連付けられていないとき](#)

チェック 7 通信を行うアクセスポイントと設定が同一か確認してください

アクセスポイントの設定を確認してください。確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。その後、本製品の設定をアクセスポイントに合わせて変更してください。

➔ [WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない](#)

チェック 8 遮蔽物がないか確認してください

壁越し、フロア間での通信は、一般に通信状況が悪くなります。設置位置を調整してください。

チェック 9 距離が離れすぎていないか確認してください

本製品はアクセスポイントとの距離が 50 m (164 ft) 以内の屋内で使用していただくものです。適正な距離に近づけてください。

チェック 10 近くに電波干渉源がないか確認してください

無線 LAN で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器（電子レンジなど）が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波干渉源から、できるだけ離して設置してください。

チェック 11 パソコンのネットワークの設定が正しくされているか確認してください

パソコンとアクセスポイントが、通信できる状態であることを確認してください。

チェック 12 プリンタードライバーのプロパティ画面の [ポート] シートで [双方向サポートを有効にする] にチェックマークを付けて、双方向通信を行ってください

チェック 13 ファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアが動作していませんか

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージが表示される場合があります。警告メッセージが表示されたら、アクセスを常に許可するように設定してください。

また、ネットワーク環境を切り替えるソフトウェアをお使いの場合は、その設定を確認してください。

チェック 14 ルーターをご使用の場合は、本製品とパソコンを LAN 側（同一セグメント内）に接続してください

上記の項目を確認しても解決しない場合は、セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従って、セットアップをやり直してください。

有線 LAN 接続でプリンターが検出されない

チェック 1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック 2 本製品が有線 LAN 接続で使用できる設定になっていますか？

本製品のネットワーク設定情報を印刷して、有線 LAN が有効になっているか確認してください。

➡ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

有線 LAN が有効になっていない場合は、リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 11 回点滅したときに離してください。有線 LAN が有効になります。

チェック 3 LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください

本製品とルーターが LAN ケーブルで接続されていることを確認してください。LAN ケーブルが抜けかかっている場合は、正しく接続してください。

LAN ケーブルがルーターの WAN 側に接続されている場合は、ルーターの LAN 側に接続してください。

ネットワークに関するその他のトラブル

- ▶ アクセスポイント名、SSID、ネットワークキーを忘れてしまった／わからない
- ▶ ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された
- ▶ 本製品に設定した管理パスワードを忘れてしまった
- ▶ ネットワークに関する設定を調べたい
- ▶ 本製品の LAN 設定を購入時に戻して初期設定状態に戻す方法

アクセスポイント名、SSID、ネットワークキーを忘れてしまった／わからない

➡ [WEP/WPA/WPA2 を設定したアクセスポイントと接続できない \(設定したキーを忘れてしまった\)](#)

➡ [WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない](#)

WEP/WPA/WPA2 を設定したアクセスポイントと接続できない (設定したキーを忘れてしまった)

アクセスポイントの設定を確認してください。確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。また、パソコンとアクセスポイントが、その設定で通信できることを確認してください。

その後、IJ Network Tool を使って、本製品の設定をアクセスポイントに合わせてセットアップしてください。

WEP/WPA/WPA2 の設定方法がわからない

アクセスポイントの設定を確認してください。確認方法については、アクセスポイントの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。また、パソコンとアクセスポイントが、その設定で通信できることを確認してください。

その後、IJ Network Tool を使って、本製品の設定をアクセスポイントに合わせてセットアップしてください。

• WEP を設定する場合

キーの長さやキーの書式、使用するキー (1~4 のいずれか)、認証方式を、アクセスポイントと本製品およびパソコンで合わせる必要があります。

WEP キーを自動生成するアクセスポイントと通信するためには、アクセスポイントが自動生成したキー番号と同じキー番号を使用するキーに設定し、そのキー番号のコードを 16 進数で本製品に設定する必要があります。

本製品の認証方式は、通常 [自動] を選んでください。アクセスポイントの設定に合わせて [オープン] または [共有キー] から選べます。

[検出] 画面の [設定] ボタンをクリックしたあと、[WEP 詳細] 画面が表示された場合、WEP キーを入力するときは、キーの長さ、キーの書式、使用するキーおよび認証方式を画面に従って設定してください。

詳細については、「[WEP の詳細設定を変更する](#)」を参照してください。

• WPA または WPA2 を設定する場合

認証タイプやパスフレーズ、動的暗号化の種類を、アクセスポイントと本製品およびパソコンで合わせる必要があります。

パスフレーズは、アクセスポイントで設定したパスフレーズを、8 文字以上 63 文字以内の半角英数字または 64 桁の 16 進数で入力してください。

動的暗号化の種類 (暗号化方式) は、[TKIP (基本的な暗号化)] または [AES (強固な暗号化)] のどちらかを選んでください。

詳細については、「[WPA/WPA2 の詳細設定を変更する](#)」を参照してください。

▶▶▶ 参考

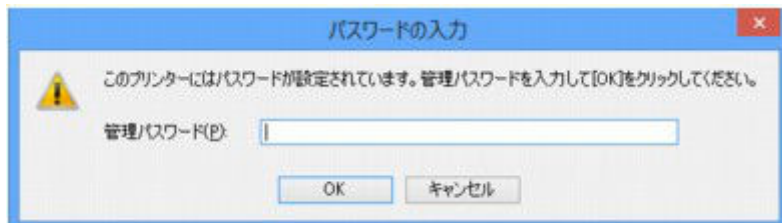
- 本製品では、認証タイプとして「WPA-PSK (WPA パーソナル)」または「WPA2-PSK (WPA2 パーソナル)」をサポートしています。

ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された

- ➡ [\[パスワードの入力\] 画面が表示された](#)
- ➡ [\[検出\] 画面でアクセスポイントを選択したら、WEP/WPA/WPA2 の設定画面が表示された](#)
- ➡ [「暗号化機能が有効になっていない無線ネットワークに接続しようとしています。」というメッセージが表示された](#)

【パスワードの入力】画面が表示された

設定済みのネットワークプリンターに管理パスワードが設定されている場合に、以下の画面が表示されます。



【管理パスワード】に、ネットワークプリンターに設定されている管理パスワードと同じパスワードを入力してください。

- ➡ [\[管理パスワード\] シートの設定を変更する](#)

【検出】画面でアクセスポイントを選択したら、WEP/WPA/WPA2 の設定画面が表示された

選んだアクセスポイントに暗号化が設定されている場合に表示されます。この場合は、アクセスポイントの暗号化の設定と同じ内容を設定してください。

暗号化の設定は、「[\[無線 LAN\] シートの設定を変更する](#)」を参照してください。

「暗号化機能が有効になっていない無線ネットワークに接続しようとしています。」というメッセージが表示された

選択したアクセスポイントは、暗号化の設定が行われていません。本製品の使用は可能ですので、そのままセットアップを進めて完了してください。

重要

- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

本製品に設定した管理パスワードを忘れてしまった

LAN 設定を初期化してください。

➡ [本製品の LAN 設定を購入時に戻して初期設定状態に戻す方法](#)

LAN 設定を初期化したあとは本製品の再セットアップが必要です。セットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。

ネットワークに関する設定を調べたい

- ➡ [本製品の IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい](#)
- ➡ [パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい](#)
- ➡ [パソコンと本製品、またはパソコンとアクセスポイントが通信可能かを確認したい](#)
- ➡ [ネットワーク設定情報を確認したい](#)

本製品の IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

LAN 設定情報を印刷して確認できます。

- ➡ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

または、IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) の [表示] メニューから [ネットワーク情報] を選び、パソコンの画面で確認することもできます。

- ➡ [\[Canon IJ Network Tool\] 画面](#)

パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

パソコンに割り振られている IP アドレスおよび MAC アドレスを知りたいときは、以下の手順で確認してください。

1. 以下のように [コマンドプロンプト] を選ぶ

- Windows 8 をご使用の場合は、スタート画面上の [コマンドプロンプト] を選びます。スタート画面に [コマンドプロンプト] が表示されない場合は、[検索] チャームを選び、「コマンドプロンプト」を検索してください。
- Windows 7、Windows Vista または Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選びます。

2. 「ipconfig/all」を入力し、[Enter] キーを押す

ご使用のパソコンの IP アドレスおよび MAC アドレスが表示されます。パソコンがネットワークに接続されていない場合、IP アドレスは表示されません。

パソコンと本製品、またはパソコンとアクセスポイントが通信可能かを確認したい

ping コマンドを実行して、通信ができているか確認します。以下の手順で確認してください。

1. 以下のように [コマンドプロンプト] を選ぶ

- Windows 8 をご使用の場合は、スタート画面上の [コマンドプロンプト] を選びます。スタート画面に [コマンドプロンプト] が表示されない場合は、[検索] チャームを選び、「コマンドプロンプト」を検索してください。
- Windows 7、Windows Vista または Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [コマンドプロンプト] を選びます。

2. 「ping XXX.XXX.XXX.XXX」を入力し、[Enter] キーを押す

XXX.XXX.XXX.XXX には、確認したいプリンターやアクセスポイントなどの IP アドレスを入力します。

通信が正しく行われている場合は、以下のようなメッセージが表示されます。

XXX.XXX.XXX.XXX からの応答: バイト数=32 時間=10ms TTL=255

[Request timed out] などが表示された場合は、正しく通信できていません。

ネットワーク設定情報を確認したい

LAN 設定情報を印刷して確認できます。

➡ [本製品のネットワーク設定情報を印刷する](#)

本製品の LAN 設定を購入時に戻して初期設定状態に戻す方法

▶▶ 重要

- 初期化を行うと本製品の LAN 接続情報がすべて削除され、印刷できなくなります。再度、LAN 接続でご使用になる場合はセットアップ CD-ROM から、またはウェブページの指示に従ってセットアップを行ってください。初期化を行う際には、十分注意してください。

リセットボタンを押し続け、電源ランプが白色に 9 回点滅したときに離します。

ネットワーク設定情報が初期化されます。

印刷に関するトラブル

- ▶ 印刷が始まらない
- ▶ 用紙がつまった
- ▶ 用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する
- ▶ 印刷が途中で止まる

印刷が始まらない

チェック1 電源プラグがしっかりと差し込まれていることを確認し、電源ボタンを押して電源を入れてください

電源ランプが点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

▶▶▶ 参考

- 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。電源ランプが点滅している間、パソコンはデータを処理して本製品に転送しています。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

チェック2 本製品とパソコンが通信できる状態か確認してください

USB 接続で本製品をご使用の場合は、本製品の USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USB ケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

無線 LAN 接続または有線 LAN 接続で本製品をご使用の場合は、LAN ケーブルでネットワーク接続がされているか、またはネットワークの設定が正しくされているか確認してください。

チェック3 不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください

▶ [不要になった印刷ジョブを削除する](#)

チェック4 プリンタードライバーの用紙サイズの設定が、プリンターにセットした用紙のサイズに合っていますか

設定と同じサイズの用紙をセットしていても印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーで用紙の幅を検知しない設定にしてください。

用紙の幅を検知しない設定にする場合は、プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] で [パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知する] のチェックマークを外してから、[OK] ボタンをクリックしてください。

プリンタードライバーの設定画面の開きかたについては「[プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)」を参照してください。

* 印刷後は [パソコンからの印刷時に用紙の幅を検知する] のチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックしてください。

チェック5 [印刷] ダイアログの [プリンタ] で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

異なる機種のパリンタードライバーを使用していると、正常に印刷できません。

[印刷] ダイアログで「Canon XXX」（「XXX」は機種名）が選ばれていることを確認してください。

▶▶▶ 参考

- 本製品を [通常使うプリンターに設定] にすることで、常に本製品が選ばれているように設定することもできます。

チェック6 プリンターポートを正しく設定してください

プリンターポートの設定を確認してください。

1. 管理者 (Administrators グループのメンバー) として Windows にログオンする
2. 以下のように選ぶ
 - Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップの [設定] チャームから [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] の順に選びます。
 - Windows 7 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選びます。
 - Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] を選びます。
 - Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] を選びます。
3. ご使用のプリンターのプロパティを開く
 - Windows 8 または Windows 7 をご使用の場合は、「Canon XXX」アイコン (「XXX」は機種名) を右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選びます。
 - Windows Vista または Windows XP をご使用の場合は、「Canon XXX」アイコン (「XXX」は機種名) を右クリックし、[プロパティ] を選びます。
4. [ポート] タブをクリックし、[印刷するポート] で [プリンタ] の欄に「Canon XXX」と表示されている「USBnnn」(“n”は数字) が選ばれているか確認する

▶▶▶ 参考

- 無線 LAN 接続または有線 LAN 接続で本製品をご使用の場合は、ポート名は"CNBJNPxxxxxxxxxx"と表示されます。xx は、MAC アドレスから生成される文字列、または、ネットワークのセットアップ時にユーザーが設定した任意の文字列です。

- 設定が誤っている場合：

セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーを再インストールしてください。

- USB ケーブルで接続していて「USBnnn」が選ばれていても印刷が始まらない場合：

Windows 8 をご使用の場合は、スタート画面上の [マイ プリンタ] を選ぶと、マイ プリンタが起動します。スタート画面に [マイ プリンタ] が表示されない場合は、[検索] チャームを選び、「マイ プリンタ」を検索してください。

表示されるメニューの [プリンターの診断・修復] から、プリンターポートを正しく設定してください。[プリンターの診断・修復] では画面の指示に従って操作し、機種選択画面ではご使用の機種名を選びます。

Windows 7、Windows Vista または Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Canon Utilities] → [マイ プリンタ] → [マイ プリンタ] を選び、[プリンターの診断・修復] からプリンターポートを正しく設定してください。[プリンターの診断・修復] では画面の指示に従って操作し、機種選択画面ではご使用の機種名を選びます。

それでも印刷が始まらない場合は、セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーを再インストールしてください。

- 無線 LAN 接続または有線 LAN 接続で“CNBJNPxxxxxxxxxx”が表示されていても印刷が始まらない場合：

IJ Network Tool を起動し、[Canon IJ Network Tool] 画面のポート名に手順 4 で確認した“CNBJNPxxxxxxxxxx”と表示されている列を選び、[設定] メニューの [ポートの関連付け] を選んでポートとプリンターの関連付けをしてください。

それでも印刷が始まらない場合は、セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーを再インストールしてください。

チェック 7 印刷のデータ容量が大きくありませんか

プリンタードライバーの [ページ設定] シートの [印刷オプション] ボタンをクリックします。表示されるダイアログで [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定してください。

* [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定すると、印刷品質が低下する場合があります。

チェック 8 パソコンを再起動してみてください

用紙が詰まった

紙づまりが発生すると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅し、自動的に対処方法を示すメッセージがパソコンに表示されます。この場合は、表示された対処方法に従って操作してください。

➡動画で見る



紙づまりの対処方法については「[サポート番号一覧 \(用紙が詰まった場合\)](#)」を参照してください。

▶▶▶ 参考

- パソコンに表示されたサポート番号を検索して、対処方法を確認することもできます。

➡[検索はこちら](#)

用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する

チェック1 用紙がセットされているか確認してください

➡[用紙をセットする](#)

チェック2 次のことに注意して用紙をセットしてください

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙をよくさばいてからセットしてください。



- 用紙を複数枚セットするときは、用紙の端をそろえてからセットしてください。
- 用紙を複数枚セットするときは、最大積載枚数を超えないようにしてください。

ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載枚数の半分以下に減らしてください。

- 印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。
- 用紙をセットするときは、印刷したい面を上にして、用紙ガイドを用紙の両端に軽く当ててください。

➡[用紙をセットする](#)

チェック3 厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください

➡[使用できない用紙について](#)

チェック4 はがきや封筒をセットする場合は、次のことに注意してください

- はがき、往復はがきが反っていると、最大積載枚数以内の枚数をセットしていても、うまく送られないことがあります。
- 封筒に印刷するときは「[用紙をセットする](#)」を参照し、印刷前に準備をしてください。

準備ができれば、本製品に縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。

チェック5 セットした用紙と、用紙の種類やサイズの設定が合っているか確認してください

チェック6 後トレイに異物が入っていないか確認してください



紙片が入っている場合は、「[用紙がつまった](#)」を参照してください。

後トレイに物が入っている場合は、かならず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。



チェック7 給紙ローラーのクリーニングを行ってください

➔ [パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)

参考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック8 A3サイズの普通紙が排紙口付近でよくつまる、または丸まってしまう場合は、用紙のつまりを改善する設定にしてください

A3サイズの普通紙が排紙口付近でよくつまる、または丸まってしまう場合のみ、プリンタードライバーで用紙のつまりを改善する設定にしてください。

用紙のつまりを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなったり、印刷品質が低下する場合があります。

* 印刷後は用紙のつまりを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] で [用紙の詰まりを改善する] にチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックしてください。

プリンタードライバーの設定画面の開きかたについては「[プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)」を参照してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

印刷が途中で止まる

チェック1 用紙はセットされていますか

本製品に用紙が残っているか確認してください。

用紙がない場合は、用紙をセットしてください。

チェック2 写真やイラストなどが多く入っている原稿や文書を印刷していますか

写真やグラフィックなど大容量のデータの印刷は、本製品またはパソコンによる処理に時間がかかるため、本製品が動いていないように見えることがあります。

また、普通紙にインクを大量に使用する原稿を連続して印刷すると、本製品が一時的に止まる場合があります。どちらの場合も処理が終わるまでお待ちください。

▶▶▶ 参考

- 印刷する部分が多い原稿や文書の印刷、または2部以上の印刷を行うと、インクを乾かす時間をとるために印刷が止まる場合があります。

チェック3 長時間、連続して印刷していませんか

連続して長時間印刷していると、プリントヘッドなどの部品が過熱する場合があります。本製品は、行の折り返し位置で適宜自動停止してから印刷を再開するようになります。

その場合は、そのまましばらくお待ちください。それでも印刷が再開されない場合は、適当なところで印刷を中断し、本製品の電源を15分以上切ってください。

⚠ 注意

- 本製品内部のプリントヘッド周辺の温度が非常に高くなる場合があります。プリントヘッドや周辺の部品には手を触れないでください。

印刷品質に関するトラブル

- ▶ 印刷結果に満足できない
- ▶ インクが出ない

印刷結果に満足できない

白いすじが入る、罫線がずれる、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

チェック1 セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っていますか

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。

写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくないことがあります。

また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。

フチなし全面印刷を行う場合、セットした用紙と設定の組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。

用紙の設定は、プリンタードライバーで確認できます。

➡[かんたんな設定で印刷を行う](#)

チェック2 プリンタードライバーで適切な印刷品質が選ばれていることを確認してください

用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

印刷品質の設定は、プリンタードライバーで確認できます。

➡[印刷品質の変更や画像データの補正](#)

チェック3 それでも解決しない場合は、他の原因が考えられます

以下の項目もあわせて確認してください。

➡[最後まで印刷できない](#)

➡[白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る](#)

➡[罫線がずれる](#)

➡[罫線が欠けるまたは印刷されない](#)

➡[画像が欠けるまたは印刷されない](#)

➡[インクがにじむ／用紙が反る](#)

➡[印刷面が汚れる／こすれる](#)

➡[用紙の裏面が汚れる](#)

➡[画像の横に縦線パターンが印刷される](#)

➡[色むらや色すじがある](#)

最後まで印刷できない

チェック1 印刷データを圧縮処理しない設定にしてみてください

アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止して印刷すると、印刷結果が改善される場合があります。

プリンタードライバーの [ページ設定] シートの [印刷オプション] ボタンをクリックします。表示されるダイアログで [アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止する] にチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックしてください。

* 印刷後はチェックマークを外してください。

チェック2 印刷のデータ容量が大きくなりませんか

プリンタードライバーの [ページ設定] シートの [印刷オプション] ボタンをクリックします。表示されるダイアログで [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定してください。

* [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定すると、印刷品質が低下する場合があります。

チェック3 ハードディスクの空き容量が少なくなっていないですか

不要なファイルを削除して、空き容量を増やしてください。

白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじ（線）が入る

❖ 白紙のまま排紙される



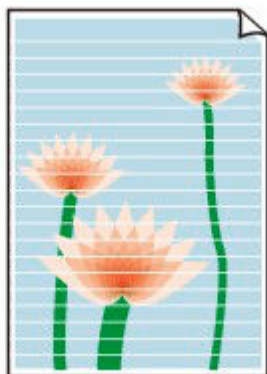
❖ 印刷がかすれる



❖ 違う色になる



❖ 白いすじ（線）が入る



➡ 動画で見る

チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡印刷結果に満足できない

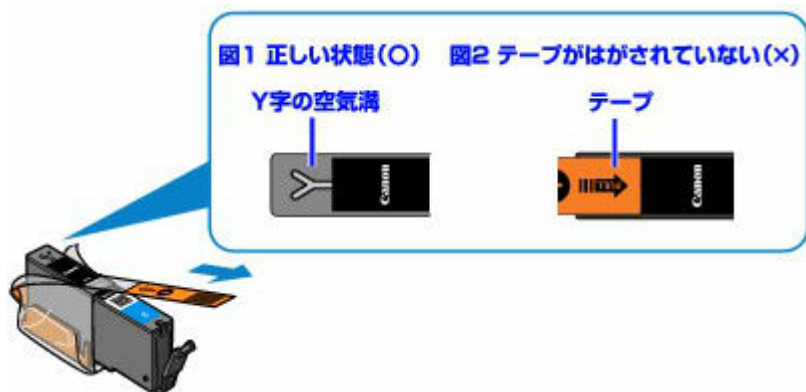
チェック2 インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください

➡インクタンクを交換する

チェック3 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか

下の図1のように、オレンジ色のテープがY字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。

図2のようにテープが残ってY字の空気溝をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。



チェック4 ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。

ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強カクリーニングについては「[印刷にかすれやむらがあるときには](#)」を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合
該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。
インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。
- プリントヘッドのクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合
強カクリーニングを実行してください。
強カクリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強カクリーニングを行ってください。
- 強カクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合
プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口へ修理をご依頼ください。

チェック5 片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。

用紙は印刷面を上にしてセットしてください。

用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

罫線がずれる



チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡ [印刷結果に満足できない](#)

チェック2 プリントヘッドの位置調整を行ってください

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。

➡ [プリントヘッド位置を調整する](#)

▶▶▶ 参考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、「[パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する](#)」を参照して、手動プリントヘッド位置調整を行ってください。

チェック3 印刷品質を上げて印刷してみてください

プリンタードライバーで印刷品質を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

罫線が欠けるまたは印刷されない

チェック1 割り付け印刷やとじしろ印刷をしていますか

割り付け印刷やとじしろ印刷などでは、細い罫線が印刷されない場合があります。罫線を太くしてみてください。

チェック2 印刷のデータ容量が大きくありませんか

プリンタードライバーの [ページ設定] シートの [印刷オプション] ボタンをクリックします。表示されるダイアログで [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定してください。

* [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定すると、印刷品質が低下する場合があります。

画像が欠けるまたは印刷されない

チェック1 印刷データを圧縮処理しない設定にしてみてください

アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止して印刷すると、印刷結果が改善される場合があります。

プリンタードライバーの [ページ設定] シートの [印刷オプション] ボタンをクリックします。表示されるダイアログで [アプリケーションソフトでの印刷データの圧縮処理を禁止する] にチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックしてください。

* 印刷後はチェックマークを外してください。

チェック2 印刷のデータ容量が大きすぎませんか

プリンタードライバーの [ページ設定] シートの [印刷オプション] ボタンをクリックします。表示されるダイアログで [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定してください。

* [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定すると、印刷品質が低下する場合があります。

インクがにじむ／用紙が反る

■ インクがにじむ



■ 用紙が反る



チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡ [印刷結果に満足できない](#)

チェック2 印刷の濃度を高く設定している場合は、濃度の設定を下げてもう一度印刷してみてください

普通紙に濃度の設定を上げて印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因になります。

濃度の設定は、プリンタードライバーで確認できます。

➡ [濃度を調整する](#)

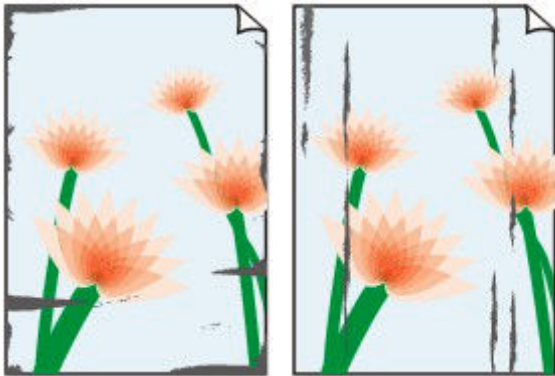
チェック3 写真を印刷するとき、写真専用紙を使用していますか

写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷には、キヤノン写真用紙・光沢 ゴールドなどの写真専用紙を使用することをお勧めします。

➡ [使用できる用紙について](#)

印刷面が汚れる／こすれる

印刷面が汚れる



用紙の端が汚れる

用紙の端以外が汚れる

印刷面がこすれる

チェック 1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡ [印刷結果に満足できない](#)

チェック 2 適切な用紙を使用していますか、次のことを確認してください

- ご使用の用紙が目的の印刷に適した用紙か確認してください。

➡ [使用できる用紙について](#)

- フチなし全面印刷を行っている場合は、ご使用の用紙がフチなし全面印刷に適した用紙か確認してください。

フチなし全面印刷に適さない用紙を使用すると、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。

➡ [印刷できる範囲](#)

チェック 3 反りのある用紙は、反りを直してから使用してください

キヤノン写真用紙・絹目調をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま 1 枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。

• 普通紙の場合

用紙の裏表を逆にしてセットしてください。

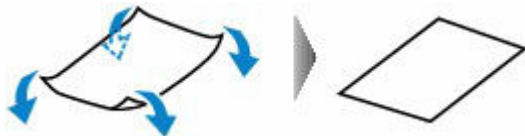
後トレイに用紙を長期間セットしたままにしていると、若干反りがついてしまうことがあります。この場合、裏表を逆にしてセットすると、改善されることがあります。

• その他の用紙の場合

用紙の四隅が 3 mm (0.1 inch) 以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。



1. 下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める

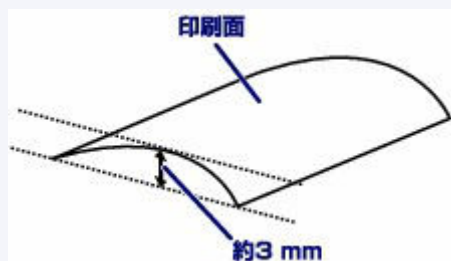


2. 印刷する用紙が、平らになっていることを確認する

反りを修正した用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

参考

- ご使用の用紙によっては、反りのない用紙を使用していても、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりすることがあります。その場合は、印刷する前にあらかじめ3 mm (0.1 inch) 程度反りをつけてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。



反りをつけた用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

チェック4 用紙のこすれを改善する設定にしてみてください

用紙のこすれを改善する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広がります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、パソコンで用紙のこすれを改善する設定にしてください。

用紙のこすれを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなる場合があります。

* 印刷後は用紙のこすれを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] で [用紙のこすれを改善する] にチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックしてください。

プリンタードライバーの設定画面の開きかたについては「[プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)」を参照してください。

チェック5 印刷の濃度を高く設定している場合は、濃度の設定を下げてもう一度印刷してみてください

普通紙に濃度の設定を上げて印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因になります。

プリンタードライバーで濃度の設定を低くし、もう一度印刷してみてください。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

➡[プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)

2. プリンタードライバーの [基本設定] シートの [色/濃度] で [マニュアル調整] を選び、[設定] ボタンをクリックする

3. [色調整] シートの [濃度] のスライダーを使って濃度を調節する

チェック6 印刷推奨領域を超えて印刷していませんか

印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
アプリケーションソフトで原稿を作成し直してください。

➡[印刷できる範囲](#)

チェック7 給紙ローラーが汚れていませんか

給紙ローラーのクリーニングを行ってください。

➡[パソコンから給紙ローラーをクリーニングする](#)

参考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック8 本製品内部が汚れていませんか

両面印刷などを行うと、本製品の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。
インクふき取りクリーニングを行って、本製品内部をお手入れしてください。

➡[本製品内部をクリーニングする](#)

参考

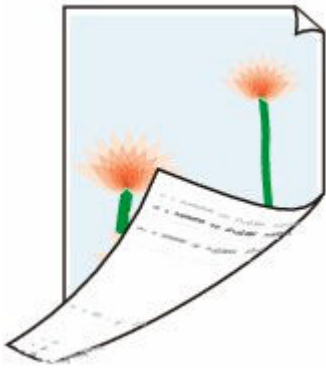
- 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。

チェック9 インク乾燥待ち時間を長く設定してみてください

印刷面が乾きやすくなり、汚れやこすれを防ぎます。

- 本製品の電源が入っていることを確認する
- プリンタードライバーの設定画面を開く
➡[プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)
- [ユーティリティ] タブ、[特殊設定] の順にクリックする
- [インク乾燥待ち時間] のスライダーを使って待ち時間を調整し、[OK] ボタンをクリックする
- メッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする

用紙の裏面が汚れる



チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

➡ [印刷結果に満足できない](#)

チェック2 インクふき取りクリーニングを行って、本製品の内部を清掃してください

➡ [本製品内部をクリーニングする](#)

▶▶▶ 参考

- フチなし全面印刷や両面印刷、多量に印刷を行うと、本製品の内部が汚れることがあります。

画像の横に縦線パターンが印刷される



チェック 正しいサイズの内紙をセットしていますか

設定した用紙サイズより大きいサイズの用紙をセットすると、余白部分に縦線パターンが印刷されることがあります。

セットした用紙のサイズに合わせて、用紙サイズを設定してください。

➔ [印刷結果に満足できない](#)

参考

- 画像ファイルや印刷設定によっては、縦線パターンの向きが変わる場合があります。
- 本製品はきれいな印刷が保てるように、状況に応じて自動的にクリーニングを行い、わずかにインクをふき出します。

本来、クリーニングで使用されたインクは用紙の外側のインク吸収体にふき出されますが、設定した用紙サイズより大きいサイズの用紙をセットすると、用紙の上にインクがふき出されてしまう場合があります。

色むらや色すじがある

色むらがある



色すじがある



⇒動画で見る

チェック1 用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒[印刷結果に満足できない](#)

チェック2 ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。

ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強カクリーニングについては「[印刷にかすれやむらがあるときには](#)」を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合
該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。
インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。
- プrintヘッドのクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合
強カクリーニングを実行してください。
強カクリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強カクリーニングを行ってください。
- 強カクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合

プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

チェック3 プリントヘッドの位置調整を行ってください

➡[プリントヘッド位置を調整する](#)

▶▶▶ 参考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、「[パソコンから手動でプリントヘッド位置を調整する](#)」を参照して、手動プリントヘッド位置調整を行ってください。

インクが出ない

チェック1 インクがなくなっていないか

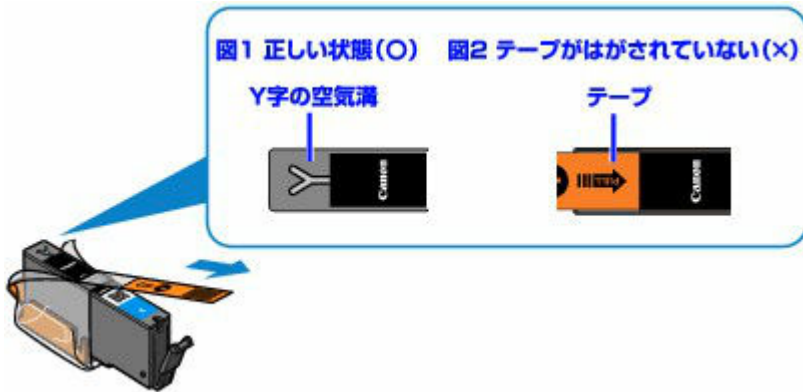
トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。

→ [インクの状態を確認する](#)

チェック2 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか

下の図1のように、オレンジ色のテープがY字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。

図2のようにテープが残ってY字の空気溝をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。



チェック3 プリントヘッドが目づまりしていませんか

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。

ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強カクリーニングについては「[印刷にかすれやむらがあるときには](#)」を参照してください。

- ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合

該当する色のインクタンクが空になっていないか確認してください。

インクが残っているのに印刷されない場合は、プリントヘッドをクリーニングしてから、ノズルチェックパターンを印刷して効果を確認してください。

- プリントヘッドのクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合

強カクリーニングを実行してください。

強カクリーニングを行っても改善されない場合は、本製品の電源を切って24時間以上経過したあとに、再度強カクリーニングを行ってください。

- 強カクリーニングを2回繰り返しても改善されない場合

プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

本体に関するトラブル

- ▶ 電源が入らない
- ▶ 電源が自動的に切れてしまう
- ▶ USB 接続がうまくいかない
- ▶ USB 接続で通信ができない
- ▶ プリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない
- ▶ プリンター状態の確認画面が表示されない

電源が入らない

チェック1 電源ボタンを押してみてください

チェック2 本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください

チェック3 電源プラグをコンセントから抜き、3分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください

それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

電源が自動的に切れてしまう

チェック 自動的に電源が切れる設定になっている場合は、設定を解除してください

自動的に電源が切れる設定になっていると、設定した時間に応じて本製品の電源は自動的に切れます。

自動的に本製品の電源を切りたくない場合は、プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートの [自動電源設定] で [自動電源オフ] を [無効] に設定してください。

▶▶▶ 参考

- 設定を変更すると、消費電力が多くなる場合があります。

USB 接続がうまくいかない

印刷速度が遅い／Hi-Speed USB として動作しない／「さらに高速で実行できるデバイス」などの警告文が画面に表示される

Hi-Speed USB に対応していない環境では、USB 1.1 での接続となります。この場合、本製品は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。

チェック ご使用の環境が Hi-Speed USB に対応しているか、次の点を確認してください

- パソコンの USB ポートは、Hi-Speed USB に対応していますか。
- USB ケーブルと USB ハブは、Hi-Speed USB に対応していますか。
USB ケーブルは、かならず Hi-Speed USB 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3 m (10 ft) 以内のものをお勧めします。
- ご使用のパソコンは、Hi-Speed USB に対応した状態ですか。
最新のアップデートを入手して、インストールしてください。
- Hi-Speed USB 対応の USB ドライバーが正しく動作していますか。
Hi-Speed USB に対応した最新の Hi-Speed USB ドライバーを入手して、再インストールしてください。

▶▶▶ 重要

- それぞれの操作については、ご使用のパソコン、USB ケーブル、USB ハブのメーカーにご確認ください。

USB 接続で通信ができない

チェック1 本製品の電源が入っているか確認してください

チェック2 USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください

[「パソコンと本製品を USB で接続するときは」](#) を参照し、正しく接続してください。

チェック3 印刷中に IJ Network Tool (アイジェイ・ネットワーク・ツール) を起動しないでください

チェック4 IJ Network Tool を起動中に印刷しないでください

チェック5 プリンタードライバーのプロパティ画面の [ポート] シートで [双方向サポートを有効にする] にチェックマークを付けて、双方向通信を行ってください

➡ [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)

プリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない

チェック1 電源ランプが消えていませんか

電源ランプが点灯していることを確認してください。

電源が入っていないとプリントヘッドホルダーは移動しません。電源ランプが消灯している場合は、トップカバーを閉じて電源を入れてください。

電源ランプが点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わってから、もう一度トップカバーを開けてください。

チェック2 エラーランプが点滅していませんか

トップカバーをいったん閉じ、表示されたエラーランプの点滅回数を確認してエラーの対処をしてから、開けてください。対処方法については、「[トラブルが発生したときは](#)」を参照してください。

チェック3 トップカバーを10分以上開けたままにしていませんか

トップカバーを10分以上開けたままにしておくと、乾燥を防ぐためにプリントヘッドホルダーが保護位置に移動します。トップカバーを閉じてからもう一度開け、プリントヘッドホルダーを交換位置に移動させてください。

チェック4 長時間、連続して印刷していませんか

トップカバーを閉じて、少し時間をおいてからもう一度開けてください。

長時間連続で印刷している場合、プリントヘッドが過熱しているためにプリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない場合があります。

参考

- 印刷の途中でトップカバーを開けてしまうと、プリントヘッドホルダーは保護位置へ移動してしまいます。トップカバーをいったん閉じ、印刷の動作が終了してから開けてください。

プリンター状態の確認画面が表示されない

チェック プリンター状態の確認画面を使用する設定になっていますか

プリンター状態の確認画面の [オプション] メニューの [ステータスマニタを使用] にチェックマークが付いているか確認してください。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く
➡ [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)
2. [ユーティリティ] タブ、[プリンター状態の確認] ボタンの順にクリックする
3. [オプション] メニューの [ステータスマニタを使用] にチェックマークが付いていない場合はチェックマークを付ける

インストール／ダウンロードに関するトラブル

- ▶ プリンタードライバーがインストールできない
- ▶ Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）を起動できない（メニューが表示されない）
- ▶ ネットワーク環境でプリンタードライバーをバージョンアップする方法がわからない
- ▶ IJ Network Tool をアンインストールしたい

プリンタードライバーがインストールできない

- セットアップ CD-ROM を DVD/CD-ROM ドライブに入れてもセットアップが始まらないとき :

次の手順に従ってインストールを開始してください。

1. 以下のよう選ぶ

- Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップのタスクバーにある「エクスプローラー」アイコンを選び、左側の一覧から [コンピューター] を選びます。
- Windows 7 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コンピューター] を選びます。
- Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コンピュータ] を選びます。
- Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [マイ コンピュータ] を選びます。

2. 開いたウィンドウにある [CD-ROM] アイコンをダブルクリックする

CD-ROM の内容が表示された場合は、[MSETUP4.EXE] をダブルクリックしてください。

セットアップ CD-ROM からプリンタードライバーがインストールできない場合は、ウェブページからインストールしてください。

▶▶▶ 参考

- CD-ROM のアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
 - CD-ROM をパソコンから取り出して、再度セットする
 - パソコンを再起動する

それでも [CD-ROM] アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかの CD-ROM を表示できるか確認してください。ほかの CD-ROM が表示できる場合は、セットアップ CD-ROM に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

- [プリンターの接続] 画面で止まってしまうとき :



参考

- ご使用のパソコンによっては、[プリンターを認識していません。接続を確認してください。] というメッセージが表示されることがあります。

チェック 1 本製品の USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

チェック 2 以下の手順に従って、本製品とパソコンの接続をやり直してください

1. 本製品の電源を切る
2. 本製品とパソコンから USB ケーブルを抜き、接続し直す
3. 本製品の電源を入れる

チェック 3 解決しない場合は、以下の手順に従ってインストールをやり直してください

1. [キャンセル] ボタンをクリックする
2. [インストール失敗] 画面で [もう一度] ボタンをクリックする
3. 「PIXUS XXX」画面（「XXX」は機種名）で [終了] ボタンをクリックし、セットアップ CD-ROM を取り出す
4. 本製品の電源を切る
5. パソコンを再起動する
6. ほかに起動しているアプリケーションソフトがあれば終了する
7. 再度セットアップ CD-ROM をセットして、プリンタードライバーをインストールする

- **それ以外のとき：**

プリンタードライバーをインストールし直してください。

プリンタードライバーが正しくインストールされなかった場合は、プリンタードライバーを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、プリンタードライバーを再インストールしてください。

- ➡ [不要になったプリンタードライバーを削除する](#)

プリンタードライバーを再インストールする場合は、セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーをインストールしてください。

▶▶▶ 参考

- Windows のエラーが原因でインストーラーが強制終了した場合は、Windows が不安定になっている可能性があり、プリンタードライバーがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）を起動できない（メニューが表示されない）

Internet Explorer（インターネット・エクスプローラー）で Easy-WebPrint EX を起動できない場合や、メニューが表示されない場合は、以下の項目を確認してください。

チェック1 Internet Explorer の [表示] メニュー内の [ツールバー] メニューに [Canon Easy-WebPrint EX] は表示されていますか

表示されていない場合は、Easy-WebPrint EX がインストールされていません。ウェブページから最新の Easy-WebPrint EX をインストールしてください。

参考

- Easy-WebPrint EX がインストールされていないと、デスクトップの通知領域に Easy-WebPrint EX のインストールの案内が表示される場合があります。インストールするときは、案内表示をクリックし、画面の指示に従ってください。
- Easy-WebPrint EX をインストールおよびダウンロードするときは、インターネットへの接続が必要となります。

チェック2 Internet Explorer の [表示] メニュー内の [ツールバー] メニューにある [Canon Easy-WebPrint EX] にチェックマークは付いていますか

[Canon Easy-WebPrint EX] にチェックマークが付いていない場合は、Easy-WebPrint EX が有効になっていません。チェックマークを付けて、Easy-WebPrint EX を有効にしてください。

ネットワーク環境でプリンタードライバーをバージョンアップする方法がわからない

あらかじめ新しいバージョンのプリンタードライバーをダウンロードしてください。

最新のプリンタードライバーを入手するには、キヤノンのホームページにアクセスし、お使いの機種 of プリンタードライバーをダウンロードしてください。

プリンタードライバーのアンインストール後、ダウンロードした新しいバージョンのプリンタードライバーを所定のインストール手順に従ってインストールし、プリンターの接続方法を選択する画面で、ネットワーク接続で使用する設定を選んでください。ネットワーク上のプリンターが自動的に検出されます。

ご使用になりたいプリンターが検出されていることを確認したら、表示される画面に従ってインストールを完了してください。

▶▶▶ 参考

- 本製品に設定済みのネットワーク設定は変更されませんので、そのまま本製品をネットワーク接続で使用できます。

IJ Network Tool をアンインストールしたい

以下の手順に従って、パソコンから IJ Network Tool（アイジェイ・ネットワーク・ツール）を削除してください。

▶▶▶ 重要

- IJ Network Tool を削除しても、ネットワーク経由での印刷は行えますが、ネットワークの設定変更はできません。
- Administrator（管理者）としてログオンするか、または管理者権限を持っている必要があります。

1. アンインストール操作を実行する

- Windows 8 をご使用の場合：
 1. デスクトップの [設定] チャームから [コントロール パネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] を選びます。
 2. プログラムの一覧から [Canon IJ Network Tool] を選び、[アンインストール] をクリックします。
[ユーザー アカウント制御] 画面が表示された場合は [続行] をクリックします。
- Windows 7 または Windows Vista をご使用の場合：
 1. [スタート] メニューから [コントロール パネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] を選びます。
 2. プログラムの一覧から [Canon IJ Network Tool] を選び、[アンインストール] をクリックします。
[ユーザー アカウント制御] 画面が表示された場合は [続行] をクリックします。
- Windows XP をご使用の場合：
 1. [スタート] メニューから [コントロール パネル] → [プログラムの追加と削除] を選びます。
 2. プログラムの一覧から [Canon IJ Network Tool] を選び、[削除] をクリックします

2. 確認のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックする

パソコンを再起動させるメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックしてパソコンを再起動してください。

エラー表示／メッセージについて

- ▶ **トラブルが発生したときは**
- ▶ **メッセージが表示されている**

トラブルが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法に従って操作してください。

トラブルが発生すると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅し、メッセージがパソコンに表示されます。内容によっては、サポート番号（エラー識別番号）が表示されたり、電源ランプとエラーランプが交互に点滅したりします。エラーランプの状態とメッセージを確認し、エラーの対処をしてください。

エラーランプの点滅回数と対応サポート番号

点滅例（2回）



(A) 点滅

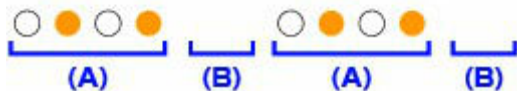
(B) 消灯

点滅回数	エラー内容	サポート番号
2回	後トレイに用紙がありません。	1000
	印刷設定の用紙サイズと、セットした用紙のサイズが一致していません。	2100 、 2101
3回	フロントカバーが閉じられています。	1250
	排紙口または後トレイで用紙がつまっています。	1300
4回	インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。	1600
	インクタンクが取り付けられていません。	1660
5回	プリントヘッドが故障している可能性があります。	1401 、 1403 、 1405
7回	正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。	1680
	同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。	1681
8回	インク吸収体が満杯に近づいています。	1700 、 1701
11回	自動プリントヘッド位置調整に失敗しました。	2500
	現在の印刷設定では印刷できません。	4103
12回	クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツが印刷できませんでした。	4100

13回	インクの残量を正しく検知できません（インクランプが点滅しています）。	1683
14回	インクタンクが認識できません。	1684
15回	インクタンクが認識できません。	1410 、 1411 、 1412 、 1413 、 1414
16回	インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。	1688
21回	用紙サイズを検知できませんでした。	2103
22回	用紙が片寄って給紙されたことを検知しました。	2102

電源ランプとエラーランプが交互に点滅する回数と対応サポート番号

点滅例（2回）



(A) 点滅

(B) 消灯

点滅回数	エラー内容	サポート番号
2回	プリンタートラブルが発生しました。	5100
7回	インク吸収体が満杯になりました。	5B00 、 5B01
10回	修理の依頼が必要なエラーが発生しました。	B200
上記以外の表示の場合	プリンタートラブルが発生しました。	5101 、 5200 、 5400 、 5700 、 5C00 、 5C20 、 6000 、 6001 、 6500 、 6502 、 6800 、 6801 、 6900 、 6901 、 6902 、 6910 、 6911 、 6920 、 6921 、 6930 、 6931 、 6932 、 6933 、 6940 、 6941 、 6942 、 6943 、 6944 、 6945 、 6946 、 6A80 、 6A81 、 6A90 、 C000

- パソコンにサポート番号とメッセージが表示される例 :



参考

- パソコンに表示されたサポート番号を検索して、対処方法を確認することもできます。

➡ [検索はこちら](#)

サポート番号が表示されないトラブルの対処方法については「[メッセージが表示されている](#)」を参照してください。

メッセージが表示されている

ここでは、一部のエラーやメッセージについて説明します。

▶▶▶ 参考

- エラーやメッセージによっては、サポート番号（エラー識別番号）が表示されます。サポート番号が表示されるメッセージについては、「[サポート番号一覧](#)」を参照してください。

- ▶ [電源プラグの抜き差しに関するエラーメッセージが表示されている](#)
- ▶ [「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」](#)
- ▶ [そのほかのエラーメッセージ](#)
- ▶ [【インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラム】画面が表示された](#)

電源プラグの抜き差しに関するエラーメッセージが表示されている

本製品の電源が入った状態で、電源プラグが抜かれた可能性があります。

メッセージの内容を確認して、画面の [OK] ボタンをクリックしてください。

印刷が開始されます。

電源プラグの抜きかたについては「[電源プラグを抜く](#)」を参照してください。

「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

チェック1 電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

チェック2 プリンタードライバーのプロパティで、プリンターポートが正しく設定されていることを確認してください

※以下の手順で、「XXX」はご使用の機種名を表します。

1. 管理者（Administrators グループのメンバー）として Windows にログオンする
2. 以下のように選ぶ
 - Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップの [設定] チャームから [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] の順に選びます。
 - Windows 7 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選びます。
 - Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] を選びます。
 - Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] を選びます。
3. ご使用のプリンターのプロパティを開く
 - Windows 8 または Windows 7 をご使用の場合は、「Canon XXX」アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選びます。
 - Windows Vista または Windows XP をご使用の場合は、「Canon XXX」アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、[プロパティ] を選びます。

4. [ポート] タブをクリックし、[印刷するポート] で [プリンタ] の欄に「Canon XXX」と表示されている「USBnnn」（“n”は数字）が選ばれているか確認する

参考

- 無線 LAN 接続または有線 LAN 接続で本製品をご使用の場合は、ポート名は“CNBJNPxxxxxxxx”と表示されます。xx は、MAC アドレスから生成される文字列、または、ネットワークのセットアップ時にユーザーが設定した任意の文字列です。
- 設定が誤っている場合：
セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーを再インストールしてください。
- USB ケーブルで接続していて「USBnnn」が選ばれていても印刷が始まらない場合：
Windows 8 をご使用の場合は、スタート画面上の [マイ プリンタ] を選ぶと、マイ プリンタが起動します。スタート画面に [マイ プリンタ] が表示されない場合は、[検索] チャームを選び、「マイ プリンタ」を検索してください。
表示されるメニューの [プリンターの診断・修復] から、プリンターポートを正しく設定してください。[プリンターの診断・修復] では画面の指示に従って操作し、機種選択画面ではご使用の機種名を選びます。
Windows 7、Windows Vista または Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Canon Utilities] → [マイ プリンタ] → [マイ プリンタ] を選び、[プリンターの診断・修復] からプリンターポートを正しく設定してください。[プリンターの診断・修復] では画面の指示に従って操作し、機種選択画面ではご使用の機種名を選びます。
それでも印刷が始まらない場合は、セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーを再インストールしてください。
- 無線 LAN 接続または有線 LAN 接続で“CNBJNPxxxxxxxx”が表示されていても印刷が始まらない場合：
IJ Network Tool を起動し、[Canon IJ Network Tool] 画面のポート名に手順 4 で確認した“CNBJNPxxxxxxxx”と表示されている列を選び、[設定] メニューの [ポートの関連付け] を選んでポートとプリンターの関連付けをしてください。
それでも印刷が始まらない場合は、セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーを再インストールしてください。

チェック 3 本製品とパソコンが通信できる状態か確認してください

USB 接続で本製品をご使用の場合は、本製品の USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USB ケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

無線 LAN 接続または有線 LAN 接続で本製品をご使用の場合は、LAN ケーブルでネットワーク接続がされているか、またはネットワークの設定が正しくされているか確認してください。

チェック 4 プリンタードライバーが正しくインストールされていることを確認してください

「[不要になったプリンタードライバーを削除する](#)」に記載されている手順に従ってプリンタードライバーを削除したあと、セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーを再インストールしてください。

チェック 5 USB 接続で本製品をご使用の場合は、パソコンでデバイスの状態を確認してください

以下の手順に従って、パソコンでデバイスの状態を確認してください。

1. 以下のようにデバイスマネージャーを開く

[ユーザー アカウント制御] 画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

- Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップの [設定] チャームから [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスマネージャー] の順に選びます。
- Windows 7 をご使用の場合は、[コントロール パネル] から [ハードウェアとサウンド]、[デバイス マネージャー] の順に選びます。
- Windows Vista をご使用の場合は、[コントロール パネル] から [ハードウェアとサウンド]、[デバイス マネージャ] の順に選びます。
- Windows XP をご使用の場合は、[コントロール パネル] から [パフォーマンスとメンテナンス]、[システム] を順にクリックし、[ハードウェア] タブの [デバイス マネージャ] ボタンをクリックします。

2. [USB 印刷サポートのプロパティ] を開く

- Windows 8 または Windows 7 をご使用の場合は、[ユニバーサル シリアル バス コントローラー]、[USB 印刷サポート] の順にダブルクリックします。
- Windows Vista をご使用の場合は、[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]、[USB 印刷サポート] の順にダブルクリックします。
- Windows XP をご使用の場合は、[USB (Universal Serial Bus) コントローラ]、[USB 印刷サポート] の順にダブルクリックします。

[USB 印刷サポートのプロパティ] が表示されない場合は、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。

➡ **チェック 3** [本製品とパソコンが通信できる状態か確認してください](#)

3. [全般] タブをクリックして、デバイスの異常が表示されているか確認する

デバイスの異常が表示されている場合は、Windows のヘルプを参照してトラブルを解決してください。

その他のエラーメッセージ

チェック プリンター状態の確認画面以外でエラーメッセージが表示された場合は、次の点を確認してください

- [ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。]
不要なファイルを削除してディスクの空き容量を増やしてください。
- [メモリー不足のため、正常にスプールできませんでした。]
起動中のほかのアプリケーションソフトを終了して空きメモリーを増やしてください。
それでも印刷できない場合は、パソコンを再起動してもう一度印刷してみてください。
- [プリンタードライバーが読み込めませんでした。]

「[不要になったプリンタードライバーを削除する](#)」に記載されている手順に従ってプリンタードライバーを削除したあと、セットアップ CD-ROM またはウェブページからプリンタードライバーを再インストールしてください。

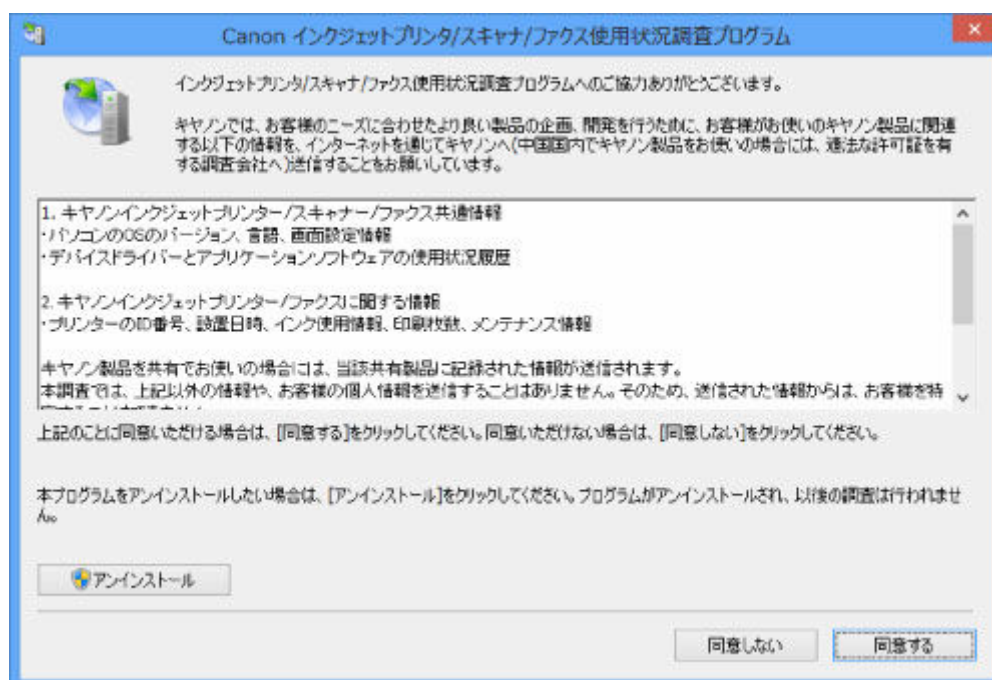
- [「アプリケーションソフト名」 - 「文書名」を印刷できませんでした。]

現在印刷中の文書の印刷が終わったら、もう一度印刷してみてください。

【インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラム】画面が表示された

インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムをインストールした場合は、インストールしてから 1 ヶ月毎に約 10 年間、本製品およびアプリケーションソフトウェアの使用状況を送信するための確認画面が表示されます。

画面の説明をお読みになり、次の操作を行ってください。



• 調査に同意される場合

[同意する] をクリックし、表示される画面に従って操作してください。インターネットを通じて使用状況を送信します。操作が完了すると、次回以降は自動送信となり、確認画面は表示されません。

▶▶▶ 参考

- 送信時に、インターネットセキュリティなどの警告画面が表示される場合があります。そのときには、プログラム名「IJPLMUI.exe」であることを確認のうえ、許可してください。
- [次回から自動的に送信する] のチェックマークを外すと、2 回目以降の自動送信は行われず、使用状況の確認画面が送信時に表示されます。自動送信をするように設定するには「[確認画面の表示設定を変更するには](#)」を参照してください。

• 調査に同意されない場合

[同意しない] をクリックします。確認画面が消え、今回は使用状況は送信されません。1 ヶ月後に使用状況を送信するための確認画面が再度表示されます。

- **インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムをアンインストールする場合**
インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムをアンインストールする場合は、[アンインストール] をクリックし、表示される画面に従って操作してください。

- **確認画面の表示設定を変更するには**

1. 以下のように選ぶ

- Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップの [設定] チャームから [コントロールパネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] の順に選びます。
- Windows 7 または Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] を選びます。
- Windows XP をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] を選びます。

▶▶▶ **参考**

- Windows 8、Windows 7 または Windows Vista をご使用の場合は、ソフトウェアをインストールやアンインストールしたり、起動したりしたときに、確認や警告のダイアログボックスが表示されることがあります。

このダイアログボックスは、ユーザーの管理者権限を確認する画面です。

Administrator [管理者] の権限を持つユーザーでログオンした場合は、画面の指示に従って、操作を続けてください。

2. [Canon インクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラム] を選ぶ

3. [変更] を選ぶ

表示される画面に従って [はい] を選ぶと、次回の使用状況を送信する時に、送信確認画面が表示されるようになります。

[いいえ] を選ぶと、使用状況を自動的に送信します。

▶▶▶ **参考**

- [アンインストール] (Windows XP をご使用の場合は [削除]) を選ぶとインクジェットプリンタ/スキャナ/ファクス使用状況調査プログラムが削除されます。表示される画面に従って操作を完了してください。

トラブルが解決しないときは

「困ったときには」の各ページを読んでもトラブルの原因がはっきりしない、トラブルが解決しない場合には、パーソナル機器修理受付センター、またはお客様相談センター、修理受付窓口にお問い合わせください。

お問い合わせ先やお問い合わせ方法については、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

▶▶▶ 参考

- トラブルの解決方法やお問い合わせ方法については、キヤノンのホームページでもご覧いただけます。

サポート番号一覧

エラーが発生したときに、パソコンにサポート番号が表示されます。

「サポート番号」とはエラー識別番号で、エラーメッセージと合わせて表示されます。

エラーが発生したときはサポート番号を確認し、それぞれの対処方法に従って操作してください。

表示されるサポート番号

- **1000～1ZZZ**

[1000](#) [1200](#) [1250](#) [1300](#) [1401](#) [1403](#)

[1405](#) [1410](#) [1411](#) [1412](#) [1413](#) [1414](#)

[1600](#) [1660](#) [1680](#) [1681](#) [1683](#) [1684](#)

[1688](#) [1700](#) [1701](#)

- **2000～2ZZZ**

[2100](#) [2101](#) [2102](#) [2103](#) [2500](#)

- **4000～4ZZZ**

[4100](#) [4103](#)

- **5000～5ZZZ**

[5100](#) [5101](#) [5200](#) [5400](#) [5700](#) [5B00](#)

[5B01](#) [5C00](#) [5C20](#)

- **6000～6ZZZ**

[6000](#) [6001](#) [6500](#) [6502](#) [6800](#) [6801](#)

[6900](#) [6901](#) [6902](#) [6910](#) [6911](#) [6920](#)

[6921](#) [6930](#) [6931](#) [6932](#) [6933](#) [6940](#)

[6941](#) [6942](#) [6943](#) [6944](#) [6945](#) [6946](#)

[6A80](#) [6A81](#) [6A90](#)

- **A000～ZZZZ**

[B200](#) [C000](#)

紙づまりに関するサポート番号については、「[サポート番号一覧（用紙がつまった場合）](#)」からも確認することができます。

サポート番号一覧（用紙がつまった場合）

用紙がつまった場合は、つまった場所や原因に応じて用紙を取り除いてください。

➡動画で見る（Windows）

➡動画で見る（Mac）

- つまった用紙が排紙口または後トレイから見えている場合
 - ➡[1300](#)
- つまった用紙が破れて排紙口や後トレイから取り除けない場合
 - ➡[本製品の内部で用紙がつまった](#)
- 名刺サイズなどの幅の狭い用紙を横向きにセットして用紙がつまった場合
 - ➡[名刺サイズの用紙がつまった](#)
- 上記に当てはまらない場合
 - ➡[それ以外のとき](#)

1300

原因

排紙口または後トレイで用紙がつまっています。

対処方法

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

➡動画で見る (Windows)

➡動画で見る (Mac)

▶▶▶ 参考

- 印刷中につまんだ用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、リセットボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

1. 排紙側または給紙側 (引き出しやすい方) から用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く用紙を両手でしっかりと持ち、紙が破れないようにゆっくりと引き抜いてください。



▶▶▶ 参考

- 用紙が引き抜けない場合は、本製品の電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されることがあります。
- 用紙が破れて排紙口または後トレイから引き抜けなくなった場合は、本製品の内部から用紙を取り除いてください。

➡[本製品の内部で用紙が詰まった](#)

2. 用紙をセットし直し、本製品のリセットボタンを押す

手順 1 で電源を入れ直した場合、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。

本製品の内部で用紙がつまった

つまった用紙が破れて排紙口または後トレイから取り除けないときや、本製品の内部で用紙がつまっているときは、次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

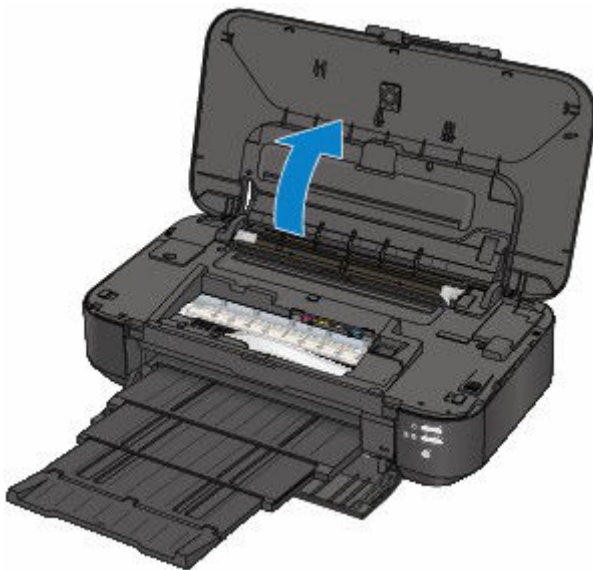
▶ 動画で見る (Windows)

▶ 動画で見る (Mac)

▶▶▶ 参考

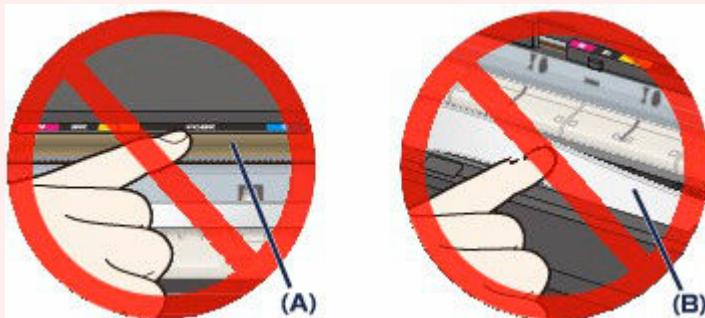
- 印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、リセットボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

1. 本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
2. トップカバーを開く



▶▶▶ 重要

- 透明のフィルム (A) や、白い帯状の部品 (B) に触れないでください。

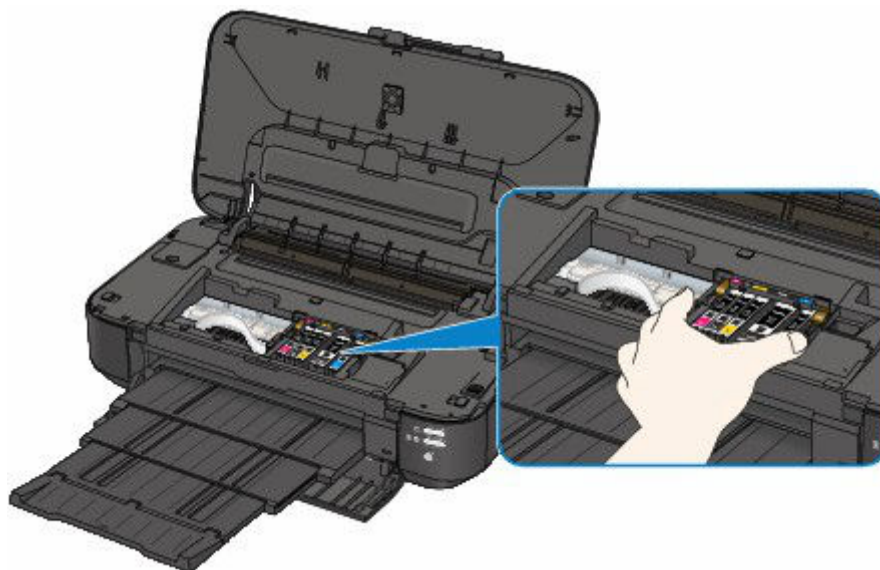


用紙や手が触れてこれらの部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

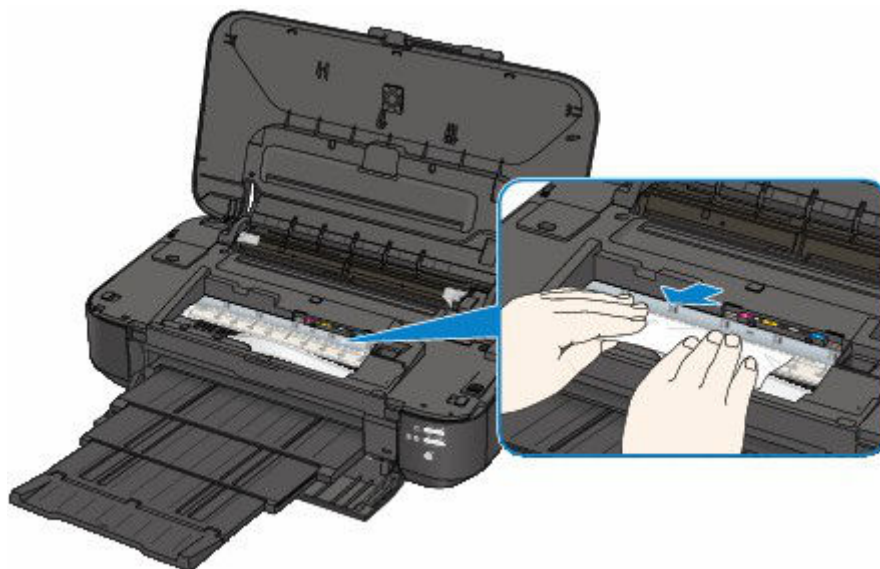
3. プリントヘッドホルダーの下につまった用紙がないか確認する

プリントヘッドホルダーの下につまった用紙があるときは、プリントヘッドホルダーを動かしやすい方向 (右端または左端) へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。

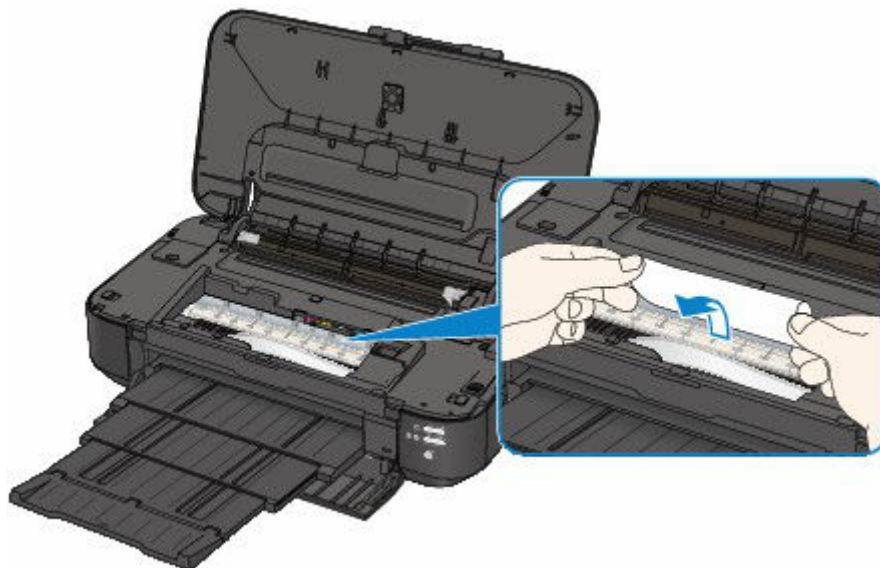
プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



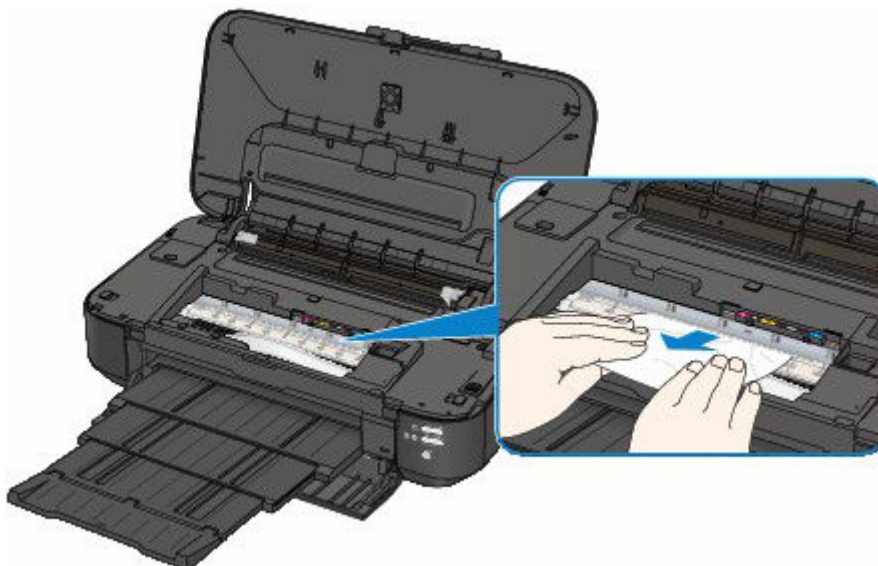
4. つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ



用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してください。



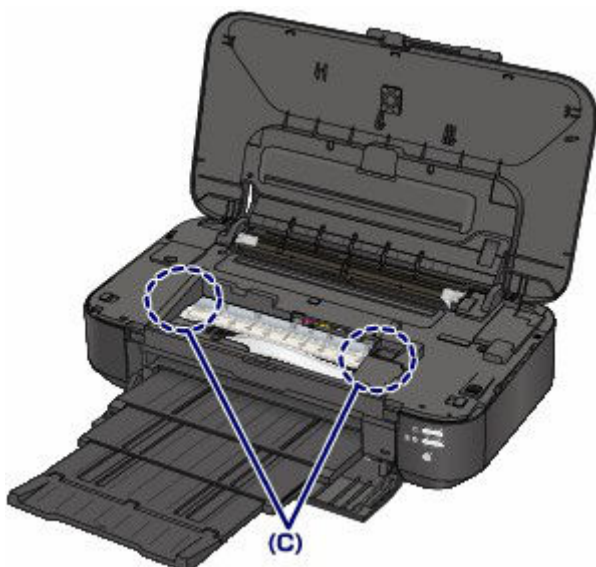
5. 破れないように、ゆっくり用紙を引き抜く



6. つまった用紙がすべて取り除かれたことを確認する

引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があります。次のことを確認して、紙片がある場合は取り除いてください。

- プリントヘッドホルダーの下に紙片が残っていないか
- 小さな紙片が残っていないか
- 本製品内部の左側／右側の空間(C)に紙片が残っていないか



7. トップカバーを閉じる

本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

▶▶▶ 参考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。つまった用紙をすべて取り除いたあとで印刷を再開したときに、紙づまりに関するメッセージがパソコンに表示される場合は、本製品の内部に紙片が残っている可能性があります。その場合はもう一度本製品の内部に紙片が残っていないか、確認してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口
修理をご依頼ください。

名刺サイズの内紙がつまった

名刺サイズなどの幅の狭い内紙を横向きにセットして内紙がつまった場合は、次の手順でつまった内紙を取り除いてください。

▶▶▶ 重要

- 名刺サイズの内紙は、横向きにセットできません。

1. 後トレイに同じ内紙を 1 枚縦向きにセットする

横向きにセットしないでください。

2. 本製品の電源を切る

3. 本製品の電源を入れる

内紙が給紙され、つまった内紙を押し出ししながら排紙されます。

本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。

それ以外るとき

次のことを確認してください。

チェック1 排紙口付近に異物はありませんか

チェック2 後トレイに異物が入っていませんか



後トレイに物が入っている場合は、かならず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。



チェック3 反りのある用紙を使用していませんか

反りのある用紙は、反りを直してから使用してください。

チェック4 A3 サイズの普通紙に印刷していませんか

A3 サイズの普通紙が排紙口付近でよくつまる、または丸まってしまう場合のみ、プリンタードライバーで用紙のつまりを改善する設定にしてください。

用紙のつまりを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなったり、印刷品質が低下する場合があります。

* 印刷後は用紙のつまりを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

- Windows をご使用の場合 :

プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ] シートの [特殊設定] で [用紙の詰まりを改善する] にチェックマークを付け、[OK] ボタンをクリックしてください。

- Mac OS をご使用の場合 :

Canon IJ Printer Utility (キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ) のポップアップメニューから [特殊設定] を選び、[用紙の詰まりを改善する] にチェックマークを付け、[適用] ボタンをクリックしてください。

1000

原因

後トレイに用紙がありません。

対処方法

後トレイに用紙をセットして、本製品のリセットボタンを押してください。

1200

原因

トップカバーが開いています。

対処方法

トップカバーを閉じてしばらくお待ちください。

1250

原因

フロントカバーが閉じられています。

対処方法

フロントカバーを開いてください。印刷が再開します。

1401

原因

プリントヘッドが故障している可能性があります。

対処方法

お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

1403

原因

プリントヘッドが故障している可能性があります。

対処方法

お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

1405

原因

プリントヘッドが故障している可能性があります。

対処方法

お客様相談センターまたは修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

1410

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1411

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1412

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1413

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1414

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

トップカバーを開け、インクランプが消灯しているインクタンクを交換してください。

1600

原因

インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。

対処方法

インクタンクを交換することをお勧めします。

印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態でも印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。

▶▶ 参考

- 複数のインクランプが点滅している場合は、それぞれのインクタンクの状態を確認してください。

1660

原因

インクタンクが取り付けられていません。

対処方法

インクタンクを取り付けてください。

1680

原因

正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。

対処方法

各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。

1681

原因

同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。

対処方法

各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。

1683

原因

インクの残量を正しく検知できません（インクランプが点滅しています）。

対処方法

インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。

一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンターに損傷を与えるおそれがあります。

印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのリセットボタンを5秒以上押してから離してください。

この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。

1684

原因

インクタンクが認識できません。

対処方法

インクタンクが正しく取り付けられていないか、このプリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。

正しいインクタンクを取り付けてください。

印刷を中止する場合は、プリンターのリセットボタンを押してください。

1688

原因

インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。

対処方法

インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。

このまま印刷を続けるとプリンターに損傷を与えるおそれがあります。

印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのリセットボタンを5秒以上押してから離してください。

この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態でも印刷を続けたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。

1700

原因

インク吸収体が満杯に近づいています。

対処方法

本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。

この状態になった場合、本製品のリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

1701

原因

インク吸収体が満杯に近づいています。

対処方法

本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。

この状態になった場合、本製品のリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

2100

原因

印刷設定の用紙サイズと、セットした用紙のサイズが一致していません。

対処方法

印刷設定とセットした用紙を確認して、正しいサイズの用紙をセットしてから、本製品のリセットボタンを押してください。

印刷を中止する場合は、電源ランプが点滅しているあいだに、もう一度本製品のリセットボタンを押してください。

2101

原因

印刷設定の用紙サイズと、セットした用紙のサイズが一致していません。

対処方法

印刷設定とセットした用紙を確認して、正しいサイズの用紙をセットしてから、本製品のリセットボタンを押してください。

印刷を中止する場合は、電源ランプが点滅しているあいだに、もう一度本製品のリセットボタンを押してください。

2102

原因

用紙が片寄って給紙されたことを検知しました。

対処方法

用紙を後トレイの中央にセットし、用紙ガイドを用紙の両端に合わせてください。

本製品のリセットボタンを押してエラーを解除してください。

2103

原因

用紙サイズを検知できませんでした。

対処方法

本製品のリセットボタンを押してエラーを解除したあと、印刷をやり直してください。

印刷をやり直しても再度このエラーが出る場合は、プリンタードライバーまたはリモート UI で用紙の幅を検知しない設定にしてください。

▶▶ 参考

- 用紙の種類によっては、用紙サイズを検知できない場合があります。
また、印刷中にトップカバーを開くと、用紙サイズを検知できない場合があります。

2500

原因

以下の原因によって、自動プリントヘッド位置調整に失敗した可能性があります。

- ノズルが目づまりしている
- A4 サイズ以外の用紙がセットされていた
- 本製品の排紙口内に強い光が当たっている

対処方法

本製品のリセットボタンを押してエラーを解除した後、以下の対処を行ってください。

- ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。
- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットして、再度自動プリントヘッド位置調整を行ってください。
- 排紙口内に光が当たらないように調整してください。

上記の対処を行ったあと、再度プリントヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、本製品のリセットボタンを押してエラーを解除したあと、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。

4100

原因

指定したデータを印刷することができませんでした。

対処方法

クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷しようとしたときは、パソコンの画面の表示を確認し、キヤノン純正インクタンクの全色が正しく取り付けられていることを確認してから再度印刷を行ってください。

4103

原因

現在の印刷設定では印刷できません。

対処方法

本製品のリセットボタンを押して、いったん印刷を中止してください。

その後、印刷設定を変更し、再度印刷を行ってください。

5100

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。それから、プリントヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除き、本製品の電源を入れ直してください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

▶▶ 重要

- プrintヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、内部の部品には触れないよう、十分注意してください。印刷結果不具合などの原因となります。

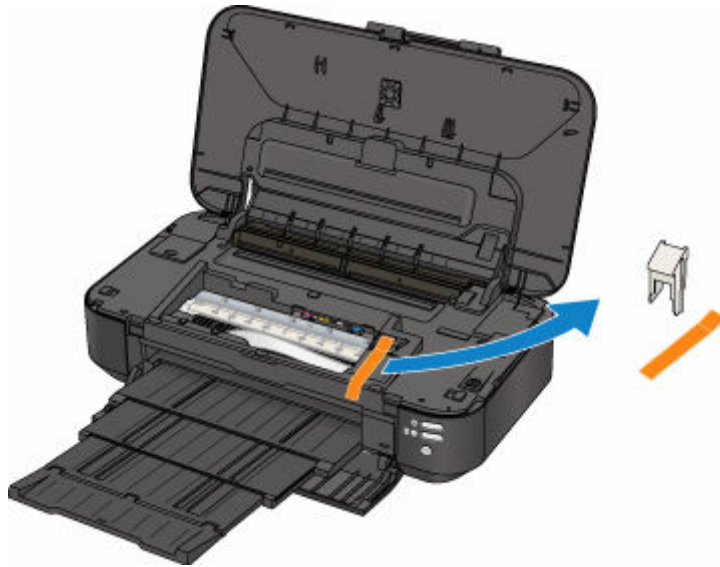
5101

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

固定部材を取り除き、本製品の電源を入れ直してください。



それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5200

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5400

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5700

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5B00

原因

インク吸収体が満杯になりました。

対処方法

本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。

この状態になった場合、交換が必要です。お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5B01

原因

インク吸収体が満杯になりました。

対処方法

本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。

この状態になった場合、交換が必要です。お早めにパーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5C00

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

5C20

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6000

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6001

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

フロントカバーが閉まっている場合は開いてください。

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

重要

- 本製品が動作しているときにフロントカバーを閉めないでください。エラーが発生する場合があります。

6500

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6502

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6800

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6801

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6900

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6901

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6902

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6910

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6911

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6920

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6921

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6930

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6931

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6932

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6933

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6940

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6941

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6942

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6943

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6944

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6945

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6946

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6A80

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6A81

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

6A90

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

B200

原因

修理の依頼が必要なエラーが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。

C000

原因

プリンタートラブルが発生しました。

対処方法

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の電源を入れ直してみてください。

それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口にて修理をご依頼ください。

詳しくは、『PIXUS 早わかり』の「お問い合わせの前に」を参照してください。